



ユーザーズガイド パソコン 活用 & ネットワーク

DCP-J988N

MFC-J1500N

MFC-J1605DN

目次

本ガイドの使い方	1
注意事項の定義	2
商標	3
重要事項	4
印刷	5
パソコンから印刷する(Windows)	6
写真を印刷する(Windows)	7
文書を印刷する(Windows)	8
印刷ジョブをキャンセルする (Windows)	9
1 枚の用紙に複数ページを印刷する(N in 1) (Windows).....	10
ポスターとして印刷する(Windows).....	11
自動で用紙の両面に印刷する (自動両面印刷) (Windows).....	12
自動で小冊子として印刷する (Windows)	15
カラー文書をモノクロで印刷する(Windows)	17
にじみや紙詰まりを防ぐ (Windows)	18
おまかせ印刷設定を使用する (Windows)	19
初期値の印刷設定を変更する(Windows).....	22
印刷設定 (Windows)	23
パソコンからプリントヘッドのクリーニングをする(Windows).....	27
本製品の状態をパソコンで確認する (Windows)	28
パソコンから印刷する(Mac).....	33
写真を印刷する (Mac)	34
文書を印刷する(Mac).....	35
自動で用紙の両面に印刷する (自動両面印刷) (Mac).....	36
1 枚の用紙に複数ページを印刷する(N in 1) (Mac).....	37
カラー文書をモノクロで印刷する(Mac)	38
にじみや紙詰まりを防ぐ (Mac)	39
印刷オプション(Mac).....	40
パソコンからプリントヘッドのクリーニングをする(Mac)	46
本製品の状態をパソコンで確認する(Mac).....	47
スキャン	49
本製品のスキャンボタンを使用してスキャンする	50
写真やグラフィックをスキャンする	51
スキャンしたデータを PDF ファイルとしてパソコンに保存する	53
スキャンしたデータをメモリーカードまたは USB フラッシュメモリーに保存する	55
複数の名刺および写真をスキャンする (おまかせ一括スキャン)	58
原稿の文字をテキストデータとしてスキャンする (OCR)	59
スキャン to E メール添付	61
スキャンしたデータを FTP サーバーに保存する	63
スキャン to SSH FTP (SFTP)	67
スキャンしたデータをネットワーク上のサーバーに保存する(Windows)	74
スキャン to SharePoint	79
Web サービスを使ってスキャンする (Windows 7、Windows 8 および Windows 10)	83
ControlCenter4 (Windows) からスキャンボタン設定を変更する.....	87
Brother iPrint&Scan からスキャンボタン設定を変更する (Mac)	91

お使いのパソコンからスキャンする (Windows).....	92
ControlCenter4 Home モードを使ってスキャンする (Windows)	93
ControlCenter4 Advanced モードを使ってスキャンする (Windows)	108
Nuance™ PaperPort™ 14SE またはその他の Windows アプリケーションを使用してスキャンする	124
Windows FAX とスキャンを使ってスキャンする	129
BookScan&WhiteBoard Suite をインストールする (Windows)	133
お使いのパソコンからスキャンする (Mac)	134
Brother iPrint&Scan を使ってスキャンする (Mac)	135
TWAIN 準拠のアプリケーションを使ってスキャンする (Mac)	136
ウェブブラウザを使用してスキャン設定を行う	139
ウェブブラウザを使用してスキャンジョブの E メールレポートを設定する	140
メモリーカードアクセス.....	141
写真をメディアからパソコンにコピーする	142
写真をコピーする前に	143
USB 接続でメディアから写真をコピーする	144
ControlCenter4 から写真を印刷する (Windows)	145
ControlCenter4 を使って写真を編集する(Windows).....	147
PC-FAX.....	149
Windows 用 PC-FAX (MFC モデル)	150
PC-FAX の概要(Windows) (MFC モデル)	151
PC-FAX を使ってファクスを送信する(Windows).....	164
パソコンでファクスを受信する(Windows) (MFC モデル)	165
Mac 用 PC-FAX (MFC モデル)	172
アプリケーションからファクスを送信する(Mac).....	173
ネットワーク.....	175
操作パネルを使用してネットワークの詳細を設定する	176
対応している基本ネットワーク機能について	177
ネットワーク管理ソフトウェアおよびユーティリティ	178
ネットワーク管理ソフトウェアとユーティリティについて	179
他の無線ネットワーク設定方法について	180
無線 LAN ネットワークに本製品を設定する前に	181
Wi-Fi Protected Setup™ (WPS) のワンプッシュ方式を使って、お使いの製品に無線ネットワークを設定する	182
Wi-Fi Protected Setup™ (WPS) の PIN 方式を使って、本製品に無線ネットワークを設定する ..	183
SSID が隠ぺいされている場合に、本製品に無線ネットワークを設定する	185
エンタープライズ無線ネットワーク用に本製品を設定する	187
Wi-Fi Direct®を使用する.....	190
高度なネットワーク機能について	199
ネットワーク設定リストを印刷する	200
ウェブブラウザ設定を使用した、SNTP サーバーとの時間の同期について	201
上級ユーザーのための技術的な情報について	204
ネットワーク設定をお買い上げ時の設定にリセットする	205
無線 LAN レポートを印刷する	206
トラブルシューティング.....	209
問題解決のための事前トラブルシューティングについて	210
ネットワークの問題	211

Wi-Fi Direct のエラーメッセージ	222
セキュリティ	223
ネットワークセキュリティ機能	224
ネットワークセキュリティ機能をご使用になる前に	225
セキュリティ機能ロック 3.0	226
Active Directory 認証を使用する	233
LDAP 認証方式を使用する	237
SSL/TLS を使用したネットワーク製品の安全な管理について	241
IPsec を使用したネットワーク製品の安全な管理について	265
安全な E-mail の送信について	278
有線または無線 LAN への IEEE 802.1x 認証の使用について	282
モバイルクラウド接続	287
クラウド接続機能	288
クラウド接続機能の概要	289
クラウド接続機能を使用してアクセスできるオンラインサービス	290
クラウド接続機能を使用するための条件	292
クラウド接続機能の設定	296
写真や原稿をスキャンしてアップロードする	303
外部メモリーに保存されている写真や文書をアップロードする	304
写真や文書をダウンロードして印刷する	305
クラウド接続機能を使用して文書をダウンロードし、外部メモリーに保存する	308
ファクスクラウド/Eメール転送	309
クラウド接続機能のエラーメッセージ	312
Google クラウド プリント	314
Google クラウド プリントの概要	315
Google クラウド プリントを使用する前に	316
Google Chrome™、または Chrome OS™ から印刷する	320
モバイル向けの Google Drive™ から印刷する	321
モバイル向けの Gmail™ ウェブメールサービスから印刷する	322
Google クラウド プリントの問題	323
AirPrint	324
AirPrint の概要	325
AirPrint を使用する前に (macOS)	326
AirPrint を使用して印刷する	327
AirPrint を使用してスキャンを行う (macOS)	330
AirPrint を使用してファクス送信を行う (macOS)	331
AirPrint の問題	332
Windows 用モバイルプリント	333
Mopria® プリントサービス	334
モバイル向けの Brother iPrint&Scan	335
近距離無線通信 (NFC)	336
ControlCenter	337
ControlCenter4 (Windows)	338
ControlCenter4 の操作モードを変更する (Windows)	339
ControlCenter4 Home モードを使ってスキャンする (Windows)	341
ControlCenter4 Advanced モードを使ってスキャンする (Windows)	342

ControlCenter4 を使って本製品のセットアップを行う (Windows)	343
ControlCenter4 Advanced モードを使用してカスタムタブを作成する (Windows)	345
Windows および Mac 向けの Brother iPrint&Scan	347
Brother iPrint&Scan の概要	348
パソコンを使用して製品の設定を変更する	349
ウェブブラウザを使用して製品の設定を変更する	350
ウェブブラウザ設定とは	351
ウェブブラウザにアクセスする	352
ウェブブラウザのログインパスワードを設定または変更する	353
ウェブブラウザを使用して本製品のアドレス帳を設定する	354
リモートセットアップ	355
リモートセットアップ(Windows)	356
リモートセットアップ(Mac)	363
付録	367
本製品にテキストを入力する	368

■ 本ガイドの使い方

- ・ [注意事項の定義](#)
- ・ [商標](#)
- ・ [重要事項](#)

注意事項の定義

本ガイドでは、以下の記号が使用されます。

 警告	警告は、この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性がある内容を示しています。
 注意	注意は、この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性がある内容を示しています。
重要	重要は、この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、物的損害の可能性がある内容を示しています。
お願い	お願いは、ご使用していただく上での注意事項、制限事項などの内容を示しています。
	ヒントアイコンは、有益なヒントや補足情報を示しています。
	「感電の危険があること」を示しています。
太字	本製品の操作パネルやパソコンの画面に表示されるボタンを示しています。
[XXXXX]	括弧で囲まれたテキストは、本製品の画面に表示されるメッセージを示しています。

関連情報

- [本ガイドの使い方](#)

商標

Apple、AirPrint、App Store、Mac、Safari、iPad、iPhone、iPod touch および macOS は、米国および他の国々で登録された Apple Inc.の商標です。iPhone の商標は、アイホン株式会社のライセンスにもとづき使用されています。

Nuance および PaperPort は、米国および／またはその他の国における Nuance Communications, Inc. およびその子会社の商標または登録商標です。

SDHC ロゴは SD-3C 社の商標です。

Wi-Fi®、Wi-Fi Alliance®、および Wi-Fi Direct®は、Wi-Fi Alliance®の登録商標です。

WPA™、WPA2™、Wi-Fi Protected Setup™、および Wi-Fi Protected Setup™ のロゴは、Wi-Fi Alliance®の商標です。

Android、Gmail、Google クラウドプリント、Google Drive、Google Play、Google Chrome、Chrome OS、および Google は、Google LLC.の商標です。これらの商標の使用は、Google 使用許諾の対象となります。

Mozilla および Firefox は、Mozilla Foundation の登録商標です。

Bluetooth®のワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG, Inc.が所有する登録商標であり、ブラザー工業株式会社およびその関連会社はこれらのマークをライセンスに基づいて使用しています。その他の商標およびトレードネームは、それぞれの所有者に帰属します。

Evernote および Evernote Elephant ロゴは Evernote 社の商標であり、使用許諾を受けて使用されています。

Mopria®および Mopria®のロゴは、米国およびその他の国で登録された Mopria Alliance の登録商標およびサービスマークです。不正使用は固く禁じられています。

WordPerfect は、カナダ、米国、および他の国で登録された Corel 社およびその子会社の商標または登録商標です。

本マニュアルで言及したソフトウェアの製造企業は、独自のプログラムに固有のソフトウェアライセンス契約を有します。

ブラザー製品、関連文書およびその他の資料に記載されている社名及び商品名はそれぞれ各社の商標または登録商標です。



関連情報

- [本ガイドの使い方](#)

重要事項

- 購入された国以外で本製品を使用しないでください。海外各国における無線通信および電力規制に反する場合や、海外で使用されている電源が本製品で適切に使用できない恐れがあります。
- 本文中の Windows 10 は、Windows 10 Home、Windows 10 Pro、Windows 10 Education、および Windows 10 Enterprise を指します。
- 本文中の Windows Server 2008 は、Windows Server 2008 および Windows Server 2008 R2 を指します。
- 本ユーザズガイド内の画面はイメージであるため実際の画面とは異なる場合があります。
- 特に指定のない限り、本書は Windows 7 および macOS v10.12.x の画面を使用していますが、実際のパソコンの画面はお使いの OS によって異なる可能性があります。
- 本ガイドならびに本製品の仕様は予告なく変更されることがあります。
- 本ガイドは、MFC モデルと DCP モデルを対象としています。DCP モデルをお使いの方は、「MFC-XXXX」を「DCP-XXXX」と置き換えてお読みください。DCP モデルには、ファクス機能が搭載されておりません。



関連情報

- [本ガイドの使い方](#)

印刷

- パソコンから印刷する(Windows)
- パソコンから印刷する(Mac)

パソコンから印刷する(Windows)

- 写真を印刷する(Windows)
- 文書を印刷する(Windows)
- 印刷ジョブをキャンセルする (Windows)
- 1 枚の用紙に複数ページを印刷する(N in 1) (Windows)
- ポスターとして印刷する(Windows)
- 自動で用紙の両面に印刷する (自動両面印刷) (Windows)
- 自動で小冊子として印刷する (Windows)
- カラー文書をモノクロで印刷する(Windows)
- にじみや紙詰まりを防ぐ (Windows)
- おまかせ印刷設定を使用する (Windows)
- 初期値の印刷設定を変更する(Windows)
- 印刷設定 (Windows)
- パソコンからプリントヘッドのクリーニングをする(Windows)
- 本製品の状態をパソコンで確認する (Windows)

写真を印刷する(Windows)



1. アプリケーション上で印刷メニューを選択します。
2. **Brother MFC-XXXX Printer** (XXXX はお使いのモデル名) を選択し、印刷プロパティまたは詳細設定ボタンをクリックします。
プリンタードライバーの設定画面が表示されます。
3. 用紙トレイに正しい用紙をセットしているか確認します。

重要

- 印刷品質維持のため、弊社純正の専用紙をご利用になることをお勧めします。
- ブラザー製の写真用紙に印刷するときは、実際に印刷したい枚数より 1 枚多く用紙トレイにセットしてください。

4. **基本設定**タブをクリックします。
5. **用紙種類**のリストからお使いになる用紙の種類を選択します。

重要

印刷品質保持のため、ご使用の**用紙種類**を毎回正しく設定してください。

6. **用紙サイズ**のリストから用紙サイズを選択します。
7. 必要に応じて、**ふちなし印刷**のチェックボックスを選択します。
8. **カラー モード**の設定で**ナチュラル**または**鮮やか**を選択します。
9. **印刷の向き**欄で**縦**または**横**オプションを選択し、印刷物の向きを設定します。



お使いのアプリケーションに同様の設定が備わっている場合は、アプリケーションを使用して印刷物の向きを設定することを推奨します。

10. **部数**に、印刷したい部数（1～999 部）を入力します。
11. 必要に応じて他の印刷設定を変更します。
12. **OK** をクリックします。
13. 印刷操作を完了します。



関連情報

- [パソコンから印刷する\(Windows\)](#)

関連トピック：

- [印刷設定 \(Windows\)](#)

文書を印刷する(Windows)

1. アプリケーション上で印刷メニューを選択します。
2. **Brother MFC-XXXX Printer** (XXXX はお使いのモデル名) を選択し、印刷プロパティまたは詳細設定ボタンをクリックします。
プリンタードライバの設定画面が表示されます。
3. 用紙トレイに正しいサイズの用紙がセットされているかを確認します。
4. **基本設定**タブをクリックします。
5. **用紙種類**のリストからお使いになる用紙の種類を選択します。

重要

印刷品質保持のため、ご使用の**用紙種類**を毎回正しく設定してください。

6. **用紙サイズ**のリストから用紙サイズを選択します。
7. **カラー モード**の設定で**ナチュラル**または**鮮やか**を選択します。
8. **印刷の向き**欄で**縦**または**横**オプションを選択し、印刷物の向きを設定します。



お使いのアプリケーションに同様の設定が備わっている場合は、アプリケーションを使用して印刷物の向きを設定することを推奨します。

9. **部数**に、印刷したい部数 (1~999 部) を入力します。
10. 複数ページの内容を 1 枚に印刷したいとき、または 1 ページの内容を複数枚にわたって印刷したいときは、**レイアウト**のリストからお好みの設定を選択します。
11. 必要に応じて他の印刷設定を変更します。
12. **OK** をクリックします。
13. 印刷操作を完了します。



関連情報

- [パソコンから印刷する\(Windows\)](#)

関連トピック：

- [印刷設定 \(Windows\)](#)

印刷ジョブをキャンセルする (Windows)

印刷キュー（印刷待ちジョブリスト）に送られた印刷ジョブを印刷しなかったり、印刷キューへの送信時にエラーが発生した場合、他の印刷ジョブを印刷するために、印刷されていないジョブを削除する必要があります。

1. タスクトレイのプリンターアイコン  をダブルクリックします。
2. キャンセルする印刷ジョブを選択します。
3. **ドキュメント**メニューをクリックします。
4. **キャンセル**を選択します。
5. **はい**をクリックします。

✓ 関連情報

- ・ [パソコンから印刷する\(Windows\)](#)

関連トピック：

- ・ [本製品の状態をパソコンで確認する \(Windows\)](#)

1 枚の用紙に複数ページを印刷する(N in 1) (Windows)



1. アプリケーション上で印刷メニューを選択します。
2. **Brother MFC-XXXX Printer** (XXXX はお使いのモデル名) を選択し、印刷プロパティまたは詳細設定ボタンをクリックします。
プリンタードライバーの設定画面が表示されます。
3. **基本設定**タブをクリックします。
4. **印刷の向き**欄で**縦**または**横**オプションを選択し、印刷物の向きを設定します。



お使いのアプリケーションに同様の設定が備わっている場合は、アプリケーションを使用して印刷物の向きを設定することを推奨します。

5. **レイアウト**のリストから**2 ページ**、**4 ページ**、**9 ページ**、または**16 ページ**を選択します。
6. **ページの順序**のリストからページの順序を選択します。
7. **仕切り線**のリストから仕切り線のタイプを選択します。
8. 必要に応じて他の印刷設定を変更します。
9. **OK** をクリックし、印刷操作を完了させます。



関連情報

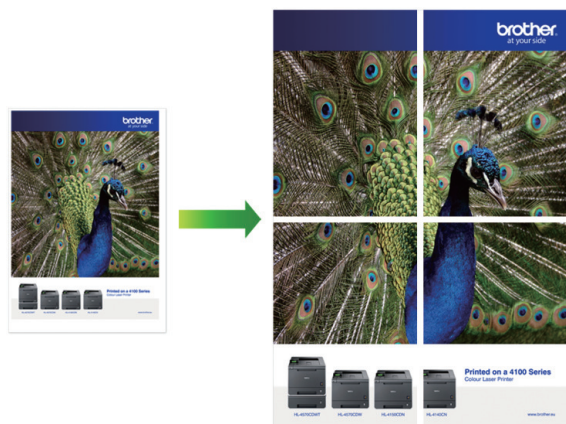
- [パソコンから印刷する\(Windows\)](#)

関連トピック：

- [印刷設定 \(Windows\)](#)

ポスターとして印刷する(Windows)

印刷サイズを拡大してポスターモードで文書や画像を印刷します。



1. アプリケーション上で印刷メニューを選択します。
2. **Brother MFC-XXXX Printer** (XXXX はお使いのモデル名) を選択し、印刷プロパティまたは詳細設定ボタンをクリックします。
プリンタードライバーの設定画面が表示されます。
3. **基本設定**タブをクリックします。
4. **レイアウト**のリストから**縦 2 x 横 2 倍**または**縦 3 x 横 3 倍**を選択します。
5. 必要に応じて他の印刷設定を変更します。
6. **OK** をクリックします。
7. 印刷操作を完了します。

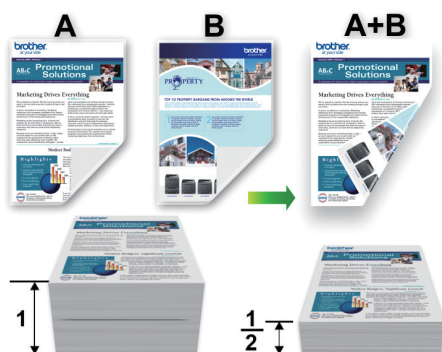
✓ 関連情報

- ・ [パソコンから印刷する\(Windows\)](#)

関連トピック：

- ・ [印刷設定 \(Windows\)](#)

自動で用紙の両面に印刷する (自動両面印刷) (Windows)



- 紙詰まり解除カバーが閉まっていることを確認します。
- 用紙がカールしている場合は、真っ直ぐに伸ばしてから用紙トレイに戻します。
- 普通紙を使用します。ボンド紙は使用しないでください。
- 用紙が薄いと、しわになることがあります。

- アプリケーション上で印刷メニューを選択します。
- Brother MFC-XXXX Printer** (XXXX はお使いのモデル名) を選択し、印刷プロパティまたは詳細設定ボタンをクリックします。
プリンタードライバーの設定画面が表示されます。
- 基本設定**タブをクリックします。
- 印刷の向き**欄で縦または横オプションを選択し、印刷物の向きを設定します。



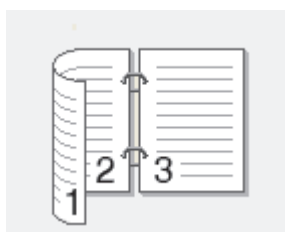
お使いのアプリケーションに同様の設定が備わっている場合は、アプリケーションを使用して印刷物の向きを設定することを推奨します。

- 両面印刷/小冊子印刷**ドロップダウンリストをクリックし、**両面印刷**を選択します。
- 両面印刷設定**ボタンをクリックします。
- とじ方メニュー**からオプションのいずれかを選択します。
両面が選択された場合、それぞれの向きで、4種類の両面印刷の綴じ方から選択できます。

縦向き

詳細

長辺とじ (左)

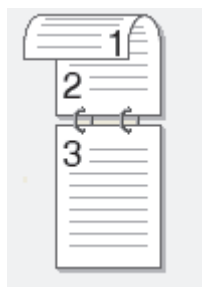


長辺とじ (右)

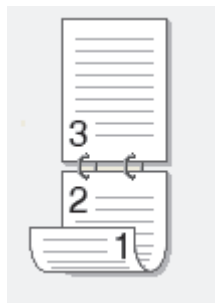


縦向き	詳細
-----	----

短辺とじ (上)



短辺とじ (下)

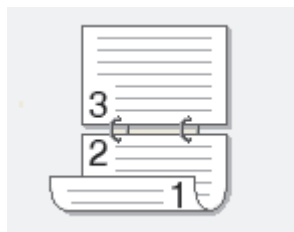


横向き	詳細
-----	----

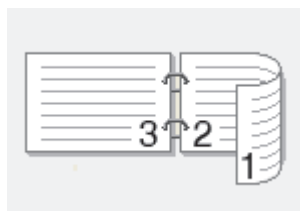
長辺とじ (上)



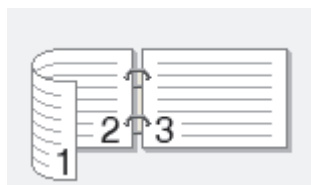
長辺とじ (下)



短辺とじ (右)



短辺とじ (左)



8. 綴じるための余白をインチまたはミリメートルで指定したいときは、**とじしろ**チェックボックスを選択します。
9. **OK** をクリックして、プリンタードライバー画面に戻ります。
10. 必要に応じて他の印刷設定を変更します。



この機能を使用する場合、ふちなし印刷は利用できません。

11. **OK** を再度クリックし、印刷操作を完了させます。

関連情報

- [パソコンから印刷する\(Windows\)](#)

関連トピック：

- [印刷設定 \(Windows\)](#)
 - [自動で小冊子として印刷する \(Windows\)](#)
-

自動で小冊子として印刷する (Windows)

印刷された用紙を中央で折り曲げると、ページ番号順に正しく並ぶように印刷されます。印刷した後にページ順を入れ替える手間がかかりません。



- 紙詰まり解除カバーが閉まっていることを確認します。
- 用紙がカールしている場合は、真っ直ぐに伸ばしてから用紙トレイに戻します。
- 普通紙を使用します。ボンド紙は使用しないでください。
- 用紙が薄いと、しわになることがあります。

1. アプリケーション上で印刷メニューを選択します。
2. **Brother MFC-XXXX Printer** (XXXX はお使いのモデル名) を選択し、印刷プロパティまたは詳細設定ボタンをクリックします。
プリンタードライバの設定画面が表示されます。
3. **基本設定**タブをクリックします。
4. **印刷の向き**欄で縦または横オプションを選択し、印刷物の向きを設定します。

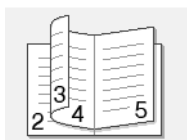


お使いのアプリケーションに同様の設定が備わっている場合は、アプリケーションを使用して印刷物の向きを設定することを推奨します。

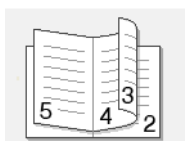
5. **両面印刷/小冊子印刷**ドロップダウンリストをクリックして、**小冊子印刷**を選択します。
6. **両面印刷設定**ボタンをクリックします。
7. **とじ方**メニューからオプションのいずれかを選択します。
各方向に対して、両面印刷用に 2 種類の綴じ方向があります。

縦向き 詳細

左とじ

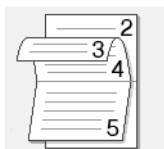


右とじ



横向き 詳細

上とじ



下とじ



8. 小冊子印刷方法メニューからオプションのいずれかを選択します。

オプション	詳細
全ページをまとめて印刷	各ページが小冊子形式（1 枚に 4 ページ、片面に 2 ページ）で印刷されます。印刷物を中央で折って小冊子を作ります。 
複数ページに分けて印刷	このオプションを使用すると、小冊子全体を少数ページの複数の冊子に分けて印刷し、印刷されたページの順序を変えずに各小冊子の中央で折ることができます。各小冊子の枚数を指定できます（1～15 枚）。このオプションは、印刷ページ数が多い小冊子を折る場合に便利です。 

9. 綴じるための余白をインチまたはミリメートルで指定したいときは、**とじしろ**チェックボックスを選択します。
10. **OK** をクリックして、プリンタードライバー画面に戻ります。
11. 必要に応じて他の印刷設定を変更します。



この機能を使用する場合、ふちなし印刷は利用できません。

12. **OK** をクリックします。
13. 印刷操作を完了します。

✓ 関連情報

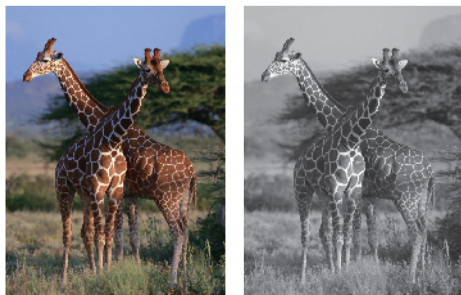
- [パソコンから印刷する\(Windows\)](#)

関連トピック：

- [印刷設定 \(Windows\)](#)
- [自動で用紙の両面に印刷する（自動両面印刷）\(Windows\)](#)

カラー文書をモノクロで印刷する(Windows)

モノクロモードは、カラーモードより、印刷速度が速くなります。文書にカラーが含まれている場合にモノクロモードを選択すると、256 階調のグレースケールで印刷します。



1. アプリケーション上で印刷メニューを選択します。
2. **Brother MFC-XXXX Printer** (XXXX はお使いのモデル名) を選択し、印刷プロパティまたは詳細設定ボタンをクリックします。
プリンタードライバーの設定画面が表示されます。
3. **拡張機能** タブをクリックします。
4. **カラー/モノクロ** 設定で、**モノクロ** を選択します。
5. 必要に応じて他の印刷設定を変更します。
6. **OK** をクリックします。
7. 印刷操作を完了します。

✓ 関連情報

- [パソコンから印刷する\(Windows\)](#)

にじみや紙詰まりを防ぐ (Windows)

印刷する用紙の種類によっては、乾燥時間を長めにとる必要があります。にじみや紙詰まり等の問題が起きる場合は、**用紙汚れの低減**オプションを変更します。

1. アプリケーション上で印刷メニューを選択します。
2. **Brother MFC-XXXX Printer** (XXXX はお使いのモデル名) を選択し、印刷プロパティまたは詳細設定ボタンをクリックします。
プリンタードライバーの設定画面が表示されます。
3. **拡張機能**タブをクリックします。
4. **その他特殊機能**ボタンをクリックします。
5. 画面左側の**用紙汚れの低減**オプションを選択します。
6. 以下のオプションからいずれかを選択します。

用紙種類	オプション		詳細
普通紙/ハガキ	自動両面印刷または片面印刷	オフ	通常の手速、通常の手量で印刷するには、このモードを選択します。
		弱	遅めの手速、通常の手量で印刷するには、このモードを選択します。
		強	弱と同じ手速、少なめの手量で印刷するには、このモードを選択します。

7. **OK** をクリックして、プリンタードライバー画面に戻ります。
8. **OK** をクリックします。
9. 印刷操作を完了します。



関連情報

- ・ [パソコンから印刷する\(Windows\)](#)

おまかせ印刷設定を使用する (Windows)

あらかじめよく使用する印刷設定が**おまかせ設定**として登録されています。

1. アプリケーション上で印刷メニューを選択します。
2. **Brother MFC-XXXX Printer** (XXXX はお使いのモデル名) を選択し、印刷プロパティまたは詳細設定ボタンをクリックします。
プリンタードライバーの設定画面が表示されます。
3. **おまかせ設定**タブをクリックします。



4. 印刷設定一覧から項目を選択します。
設定内容は、プリンタードライバー画面の左側に表示されます。
5. 以下のいずれかを行ってください：
 - ・ 選択した設定が印刷したい設定になっていれば、**OK** をクリックします。
 - ・ 設定を変更するには、**基本設定**または**拡張機能**タブまで戻り、設定を変更して **OK** をクリックします。



次回印刷するとき**おまかせ設定**タブをウィンドウの前面に表示させるには、**おまかせ設定タブを常に最初に表示する**のチェックボックスにチェックを入れます。



関連情報

- ・ パソコンから印刷する(Windows)

-
- [おまかせ印刷設定を作成または削除する\(Windows\)](#)

関連トピック：

- [印刷設定 \(Windows\)](#)
-

おまかせ印刷設定を作成または削除する(Windows)

カスタマイズした新しいおまかせ印刷の設定を最大 20 個まで追加できます。

1. アプリケーション上で印刷メニューを選択します。
2. **Brother MFC-XXXX Printer** (XXXX はお使いのモデル名) を選択し、印刷プロパティまたは詳細設定ボタンをクリックします。
プリンタードライバの設定画面が表示されます。
3. **基本設定**タブおよび**拡張機能**タブをクリックし、新しいおまかせ設定として登録したい内容にカスタマイズします。
4. **おまかせ設定**タブをクリックします。
5. 以下のいずれかを行ってください：

新しくおまかせ印刷の設定を追加する：

- a. **おまかせ設定を登録**をクリックします。
おまかせ設定を登録のダイアログボックスが表示されます。
- b. **名称**に新しいおまかせ印刷設定の名称を入力します。
- c. このおまかせ印刷設定に使うアイコンを、アイコン一覧から選んでクリックします。
- d. **OK** をクリックします。
新しいおまかせ印刷設定の名称が**おまかせ設定**タブの一覧に追加されます。

作成したおまかせ印刷設定を削除する：

- a. **おまかせ設定を削除**をクリックします。
おまかせ設定を削除のダイアログボックスが表示されます。
- b. 削除したい設定を選択します。
- c. **削除**をクリックします。
- d. **はい**をクリックします。
- e. **閉じる**をクリックします。

✓ 関連情報

- [おまかせ印刷設定を使用する \(Windows\)](#)

初期値の印刷設定を変更する(Windows)

アプリケーションの印刷設定を変更した場合、その変更はそのアプリケーションで印刷される文書にのみ適用されます。すべての Windows アプリケーションの印刷設定を変更するには、プリンタードライバのプロパティを設定する必要があります。

1. 以下のいずれかを行ってください：

- Windows Server 2008 の場合：



(スタート) > コントロール パネル > ハードウェアとサウンド > プリンタをクリックします。

- Windows 7 および Windows Server 2008 R2 の場合：



(スタート) > デバイスとプリンターをクリックします。

- Windows 8 の場合

マウスを、デスクトップの右下隅に移動します。メニューバーが表示されたら、**設定**をクリックして、**コントロール パネル**をクリックします。**ハードウェアとサウンド**グループで、**デバイスとプリンターの表示**をクリックします。

- Windows 10 および Windows Server 2016 の場合：



> **Windows システム ツール** > **コントロール パネル**をクリックします。**ハードウェアとサウンド**グループで、**デバイスとプリンターの表示**をクリックします。

- Windows Server 2012 の場合：

マウスを、デスクトップの右下隅に移動します。メニューバーが表示されたら、**設定**をクリックして、**コントロール パネル**をクリックします。**ハードウェア**グループで、**デバイスとプリンターの表示**をクリックします。

- Windows Server 2012 R2 の場合

スタート画面で**コントロールパネル**をクリックします。**ハードウェア**グループで、**デバイスとプリンターの表示**をクリックします。

2. **Brother MFC-XXXX Printer** アイコン (XXXX はお使いのモデル名) を右クリックして、**プリンターのプロパティ**を選択します。プリンタードライバのオプションが表示された場合は、お使いのドライバーを選択します。

プリンタードライバのダイアログボックスが表示されます。

3. **全般**タブをクリックし、**印刷の基本設定**または**基本設定**ボタンをクリックします。

プリンタードライバのダイアログボックスが表示されます。

4. すべての Windows プログラムでデフォルトとして使いたい印刷設定を選択します。

5. **OK** をクリックします。

6. プリンタープロパティダイアログボックスを閉じます。



関連情報

- [パソコンから印刷する\(Windows\)](#)

関連トピック：

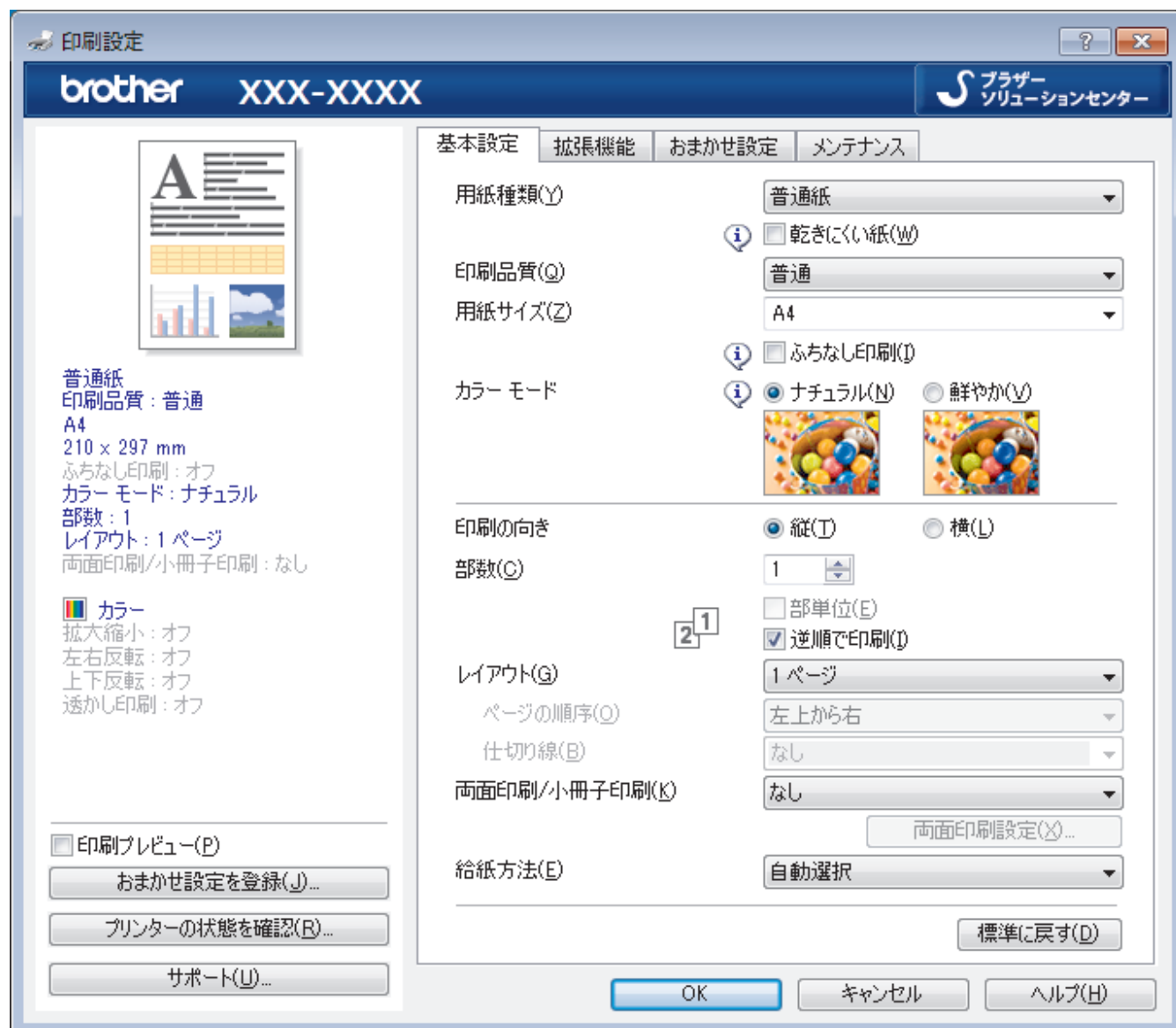
- [印刷設定 \(Windows\)](#)

印刷設定 (Windows)

>> 基本設定タブ

>> 拡張機能タブ

基本設定タブ



1. 用紙種類

使用する用紙の種類を選択します。印刷品質保持のため、選択された用紙の種類に合った印刷設定を本製品が自動的に設定します。

乾きにくい紙

インクの乾きが遅い普通紙で印刷する場合に選択します。このオプションによって文字が若干にじむことがあります。

2. 印刷品質

印刷の解像度を選択します。印刷品質と印刷速度には相互関係があるため、品質が高いほど印刷速度は遅くなります。

3. 用紙サイズ

使用する用紙のサイズを選択します。標準の用紙サイズから選択するか、カスタム用紙サイズを作成するかを選択します。

ふちなし印刷

写真をふちなし印刷する場合に選択します。使用している用紙サイズよりも若干大きいサイズで画像データが作成されているため、写真の端は少し切り取られます。

用紙種類と印刷品質との組み合わせやアプリケーションによっては、ふちなし印刷を選択できない場合があります。

4. カラー モード

お好みのカラーモードを選択します。

5. 印刷の向き

印刷の向き（縦または横）を選択します。

お使いのアプリケーションに同様の設定がある場合、アプリケーションを使用して印刷の向きを設定することをお勧めします。

6. 部数

印刷する部数（1～999）を入力します。

部単位

複数ページの文書を元のページの順序に合わせて印刷する場合に、選択します。選択した場合は、文書一式を一部印刷し、設定した部数に応じて残りの部数分だけ同様に印刷が繰り返されます。選択しない場合は、各ページが設定された部数だけ印刷されてから、次のページが印刷されます。

逆順で印刷

原稿を逆の順序で印刷する場合に選択します。原稿の最後のページが最初に印刷されます。

7. レイアウト

複数ページの内容を 1 枚に印刷したいとき、または 1 ページの内容を複数枚にわたって印刷したいときに選択します。

ページの順序

複数ページの内容を 1 枚に印刷するときのページの順序を選択します。

仕切り線

複数ページの内容を 1 枚に印刷するときの仕切り線の種類を選択します。

8. 両面印刷/小冊子印刷

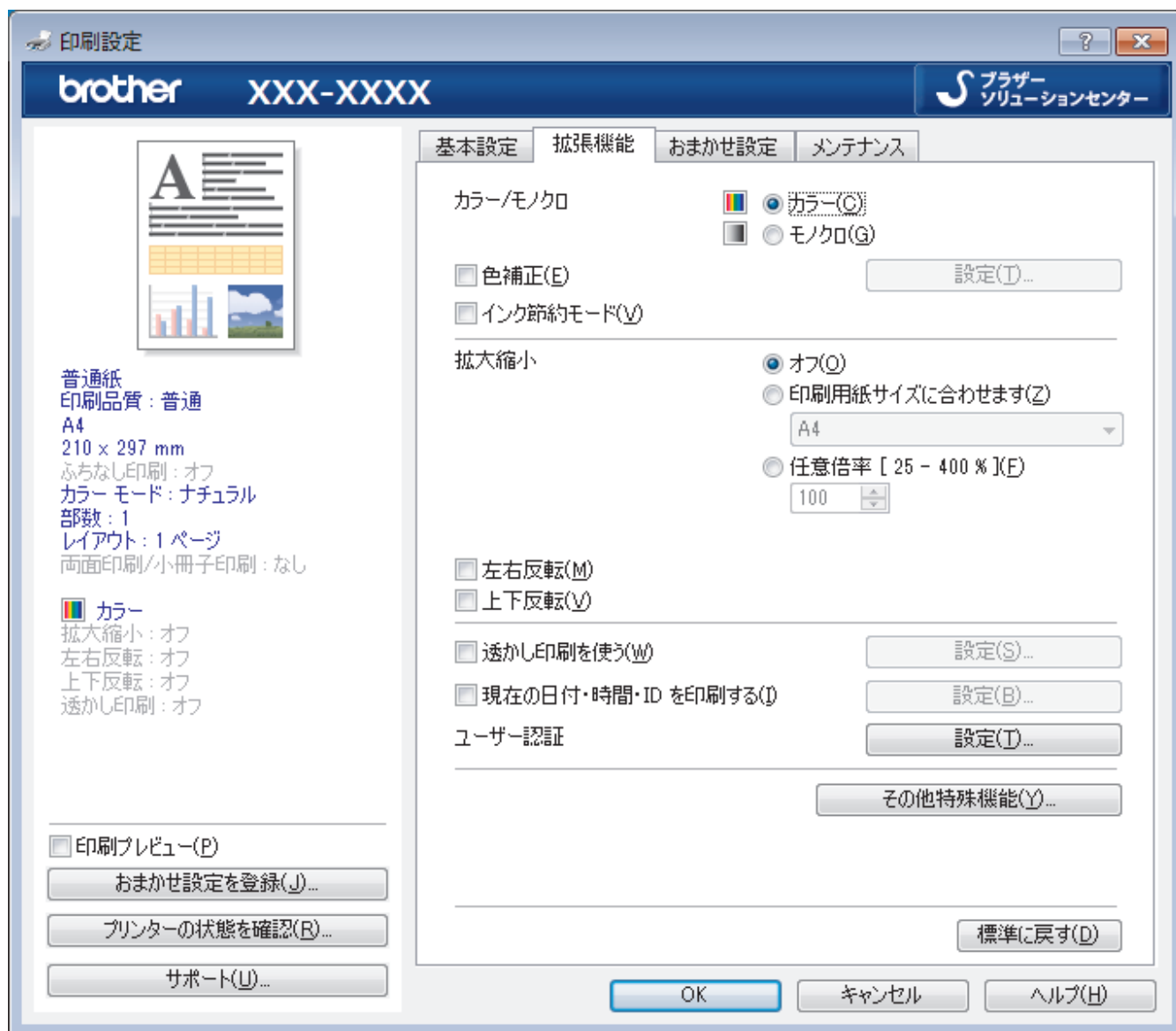
両面印刷または小冊子印刷をする場合に選択します。

両面印刷設定ボタン

綴じ方を選択するときはこのボタンを押します。それぞれの向きごとに 4 タイプの綴じ方があります。

9. (MFC-J1605DN) 給紙方法

印刷条件や目的に合った給紙方法を選択します。



1. カラー/モノクロ

カラーまたはモノクロ印刷を選択します。カラーモードよりもモノクロモードの方が印刷速度が速くなります。原稿にカラーが含まれている場合にモノクロモードを選択すると、256 階調のグレースケールで印刷されます。

2. 色補正

色補正機能を使用する場合は、この設定を選択します。この機能は、画像を分析し、鮮明さ、ホワイトバランス、および色の濃さを改善します。画像サイズとお使いのパソコンの仕様によっては、この処理には数分かかる場合があります。

3. インク節約モード

明るい色を使用して画像の輪郭を強調したい場合は、このオプションを選択します。印刷する文書の種類によって、節約できるインクの量は変わります。インク節約モードを使用すると、画面上での見え方と印刷物の見え方が異なる場合があります。

インク節約モード機能は、Reallusion, Inc.の技術を使用しています。



4. 拡大縮小

印刷したい文書の内容を拡大、または縮小するときに選択します。

印刷用紙サイズに合わせます

印刷に使用する用紙サイズに合わせて文書のサイズを拡大、縮小するときに選択します。選択した場合は、ドロップダウンリストから用紙サイズを選択します。

任意倍率

文書のページを手動で拡大または縮小する場合は、このオプションを選択します。このオプションを選択した場合は、入力欄に値を入力します。

5. 左右反転

左右を水平方向に反転して印刷できます。

6. 上下反転

上下を 180 度回転して印刷できます。

7. 透かし印刷を使う

ロゴや文字を透かしとして文書に印刷するときに選択します。あらかじめ設定されている透かしから 1 つを選択するか、新しい透かしを追加するか、または自分で作成した画像ファイルを使用します。

8. 現在の日付・時間・ID を印刷する

日時およびログインユーザー名を文書に印刷する場合に選択します。

9. ユーザー認証

この機能を使用すると、各ユーザーに対する制限を確認できます。

10. その他特殊機能ボタン

印刷データ圧縮方法の切り替え

印刷データ圧縮方法を変更して、印刷品質や印刷速度を改善します。

カラー詳細設定

ハーフトーンを表現する点を配列するための方法を選択します。

印刷物の色を調整して、パソコン画面に表示されるものに近づけることができます。

用紙汚れの低減

印刷する用紙の種類によっては、乾燥時間を長めにとる必要があります。印刷物に汚れがある場合や紙詰まりが発生する場合は、このオプションを変更します。

本体情報の取得

本製品用に設定されたお買い上げ時の設定を使用して印刷品質を最適化する場合は、このオプションを選択します。本製品を交換したり、本製品のネットワークアドレスを変更した場合は、このオプションを使用します。

プリント アークाइブ

印刷データを PDF 形式でパソコンに保存するときに選択します。



関連情報

- [パソコンから印刷する\(Windows\)](#)

関連トピック：

- [写真を印刷する\(Windows\)](#)
- [文書を印刷する\(Windows\)](#)
- [1 枚の用紙に複数ページを印刷する\(N in 1\) \(Windows\)](#)
- [ポスターとして印刷する\(Windows\)](#)
- [自動で用紙の両面に印刷する（自動両面印刷）\(Windows\)](#)
- [自動で小冊子として印刷する（Windows）](#)
- [おまかせ印刷設定を使用する（Windows）](#)
- [初期値の印刷設定を変更する\(Windows\)](#)

パソコンからプリントヘッドのクリーニングをする(Windows)

印刷品質を維持するために、本製品は必要に応じて自動的にプリントヘッドをクリーニングします。印刷品質に問題がある場合は、手動でクリーニングを行うこともできます。

1. 以下のいずれかを行ってください：

- Windows Server 2008 の場合：



(スタート) > コントロール パネル > ハードウェアとサウンド > プリンタをクリックします。

- Windows 7 および Windows Server 2008 R2 の場合：



(スタート) > デバイスとプリンターをクリックします。

- Windows 8 の場合

マウスを、デスクトップの右下隅に移動します。メニューバーが表示されたら、**設定**をクリックして、**コントロール パネル**をクリックします。**ハードウェアとサウンド**グループで、**デバイスとプリンターの表示**をクリックします。

- Windows Server 2012 の場合：

マウスを、デスクトップの右下隅に移動します。メニューバーが表示されたら、**設定**をクリックして、**コントロール パネル**をクリックします。**ハードウェア**グループで、**デバイスとプリンターの表示**をクリックします。

- Windows Server 2012 R2 の場合

スタート画面で**コントロールパネル**をクリックします。**ハードウェア**グループで、**デバイスとプリンターの表示**をクリックします。

- Windows 10 および Windows Server 2016 の場合：



> **Windows システム ツール** > **コントロール パネル**をクリックします。**ハードウェアとサウンド**グループで、**デバイスとプリンターの表示**をクリックします。

2. **Brother MFC-XXXX Printer** アイコン (XXXX はお使いのモデル名) を右クリックして、**印刷設定**を選択します。プリンタードライバーのオプションが表示された場合は、お使いのドライバーを選択します。

プリンタードライバーのダイアログボックスが表示されます。

3. **メンテナンスタブ**をクリックします。

4. 以下のオプションのいずれかを選択します。

オプション	説明
印刷品質のチェック...	テスト印刷を行って印刷品質を確認するときに使用します。
ヘッド クリーニング...	手動でクリーニング処理を開始するときに使用します。テストページの文字や画像の上に線または空白が表示される場合に選択します。

5. 以下のいずれかを行ってください：

- 印刷品質のチェック...**を選択した場合、**スタート**をクリックします。

本製品はテストページを印刷します。

- ヘッド クリーニング...**を選択した場合、クリーニングタイプから**ブラックのみ**、**カラーのみ**、または**全色**を選択し、**次へ**をクリックします。

6. クリーニングの強度から**普通**、**強力**、または**超強力**を選択し、**次へ**をクリックします。

7. **スタート**をクリックします。

本製品はクリーニングを開始します。



関連情報

- [パソコンから印刷する\(Windows\)](#)

本製品の状態をパソコンで確認する (Windows)

ステータスマニターは、1 台または複数台のプリンターの状態をモニターするためのツールで、エラー発生時には即座にお知らせします

- 以下のいずれかを行ってください：

- タスクトレイの  アイコンをダブルクリックします。

- Windows 7

 (スタート) > すべてのプログラム > Brother > Brother Utilities をクリックします。

ドロップダウンリストをクリックして、お使いの機器のモデル名を選択します（未選択の場合）。左ナビゲーションバーの **ツール** をクリックして、**ステータスマニター** をクリックします。

- Windows 8 および Windows 10

 (Brother Utilities) をクリックし、ドロップダウンリストをクリックして、お使いの機器のモデル名を選択します（未選択の場合）。左ナビゲーションバーの **ツール** をクリックして、**ステータスマニター** をクリックします。



ウェブQ&A

ウェブQ&A ボタンをクリックして、トラブルシューティングのウェブサイトアクセスします。

印刷可能枚数表示設定

印刷可能枚数表示設定 ボタンをクリックして、印刷可能枚数目安の表示設定を変更します。

ブラザー純正消耗品サイトのご案内

ブラザー純正消耗品については、**ブラザー純正消耗品サイトのご案内** ボタンをクリックしてください。

エラーアイコン

アイコン	詳細
	インクの残量が少なくなっています。
	インクカートリッジの交換が必要です。
	インクカートリッジに問題があります。

✓ 関連情報

- [パソコンから印刷する\(Windows\)](#)
 - [ステータスマニターとは \(Windows\)](#)
 - [ステータスマニター機能をオフにする\(Windows\)](#)
 - [ステータスマニターを閉じる\(Windows\)](#)

関連トピック：

- [印刷ジョブをキャンセルする \(Windows\)](#)

ステータスマニターとは (Windows)

パソコンを起動すると、タスクトレイ上に**ブラザーステータスマニター**アイコンが表示されます。

- 緑色のアイコンは通常のスタンバイ状態を示しています。



- 黄色のアイコンは警告を示しています。



- 赤色のアイコンは何らかのエラーが起きていることを示しています。



- グレーのアイコンは本製品がオフラインの状態であることを示しています。



✓ 関連情報

- [本製品の状態をパソコンで確認する \(Windows\)](#)

ステータスマニター機能をオフにする(Windows)

ステータスマニター機能により、お使いのパソコンから接続している本製品に問題があった場合に、通知を受けます。お買い上げ時の設定はこの PC から印刷したときのみです。設定をオフにするには、以下の手順に従ってください。

1.  (ブラザーステータスマニター) アイコンまたはウィンドウを右クリックし**ステータスマニターの設定**を選択して、**オプション**をクリックします。
オプションウィンドウが表示されます。
2. **設定 1** タブを選択し、**通知設定**で**なし**を選択します。
3. **OK** をクリックします。



ステータスマニター機能をオフにしている場合でも、ステータスマニターを表示させるといつでも本製品の状態を確認できます。



関連情報

- 本製品の状態をパソコンで確認する (Windows)

■ ホーム > 印刷 > パソコンから印刷する(Windows) > 本製品の状態をパソコンで確認する (Windows) > ステータスマニターを閉じる(Windows)

ステータスマニターを閉じる(Windows)

1.  (ブラザーステータスマニター) アイコンまたはウィンドウを右クリックし、**閉じる**を選択します。
2. **OK** をクリックします。

関連情報

- [本製品の状態をパソコンで確認する \(Windows\)](#)

パソコンから印刷する(Mac)

- 写真を印刷する (Mac)
- 文書を印刷する(Mac)
- 自動で用紙の両面に印刷する (自動両面印刷) (Mac)
- 1 枚の用紙に複数ページを印刷する(N in 1) (Mac)
- カラー文書をモノクロで印刷する(Mac)
- にじみや紙詰まりを防ぐ (Mac)
- 印刷オプション(Mac)
- パソコンからプリントヘッドのクリーニングをする(Mac)
- 本製品の状態をパソコンで確認する(Mac)

写真を印刷する (Mac)



1. 用紙トレイに正しい用紙をセットしているか確認します。

重要

- 印刷品質維持のため、弊社純正の専用紙をご利用になることをお勧めします。
- ブラザー製の写真用紙に印刷するときは、実際に印刷したい枚数より1枚多く用紙トレイにセットしてください。

2. プレビュー等のアプリケーションから、**ファイルメニュー**をクリックし、**プリント**を選択します。
3. **Brother MFC-XXXX**を選択します (XXXX はお使いのモデル名)。
4. **用紙サイズ**ポップアップメニューをクリックし、用紙サイズを選択します。



余白なしで写真を印刷するには、用紙サイズの中から縁なしを選択します。

5. 印刷したい写真の向きに合った**方向ボタン**をクリックします。
6. アプリケーションポップアップメニューをクリックし、**印刷設定**を選択します。
印刷設定オプションが表示されます。
7. **用紙種類**ポップアップメニューをクリックし、使用する用紙タイプを選択します。

重要

選択した設定で最高の印刷品質を得るために、使用する用紙の種類に合わせて**用紙種類**オプションを必ず設定してください。

8. 必要に応じて他の印刷設定を変更します。
9. **プリント**をクリックします。



関連情報

- [パソコンから印刷する\(Mac\)](#)

関連トピック：

- [印刷オプション\(Mac\)](#)

文書を印刷する(Mac)

1. 用紙トレイに正しいサイズの用紙がセットされているかを確認します。
2. Apple テキストエディットなどのアプリケーションから、**ファイル**メニューをクリックし、**プリント**を選択します。
3. **Brother MFC-XXXX** を選択します (XXXX はお使いのモデル名)。
4. **用紙サイズ**ポップアップメニューをクリックし、用紙サイズを選択します。
5. 印刷する文書の向きに合った**方向**オプションを選択します。
6. アプリケーションポップアップメニューをクリックし、**印刷設定**を選択します。
印刷設定オプションが表示されます。
7. **用紙種類**ポップアップメニューをクリックし、使用する用紙タイプを選択します。

重要

選択した設定で最高の印刷品質を得るために、使用する用紙の種類に合わせて**用紙種類**オプションを必ず設定してください。

8. 必要に応じて他の印刷設定を変更します。
9. **プリント** をクリックします。

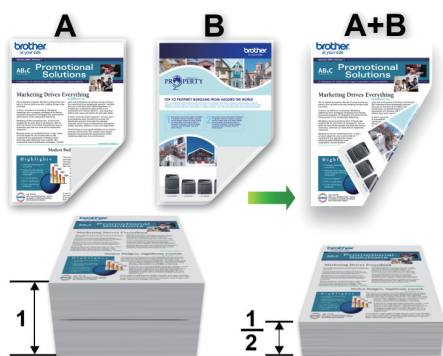
✓ 関連情報

- [パソコンから印刷する\(Mac\)](#)

関連トピック：

- [印刷オプション\(Mac\)](#)

自動で用紙の両面に印刷する（自動両面印刷）(Mac)



1. Apple テキストエディットなどのアプリケーションから、**ファイル**メニューをクリックし、**プリント**を選択します。
2. **Brother MFC-XXXX** を選択します（XXXX はお使いのモデル名）。
3. 印刷する文書の向きに合った**方向**オプションを選択します。
4. アプリケーションポップアップメニューをクリックし、**レイアウト**を選択します。
レイアウト設定のオプションが表示されます。
5. **両面**セクションで、**短辺とじ**または**長辺とじ**オプションを選択します。
6. 必要に応じて他の印刷設定を変更します。



この設定を使用している場合は、ふちなし印刷は使用できません。

7. **プリント** をクリックします。



関連情報

- [パソコンから印刷する\(Mac\)](#)

関連トピック：

- [印刷オプション\(Mac\)](#)

1 枚の用紙に複数ページを印刷する(N in 1) (Mac)



1. Apple テキストエディットなどのアプリケーションから、**ファイル**メニューをクリックし、**プリント**を選択します。
2. **Brother MFC-XXXX** を選択します (XXXX はお使いのモデル名)。
3. アプリケーションポップアップメニューをクリックし、**レイアウト**を選択します。
レイアウト設定のオプションが表示されます。
4. **ページ数/枚**のポップアップメニューをクリックして、各シートに印刷するページ数を選択します。
5. **レイアウト方向**を選択します。
6. **境界線**のポップアップメニューをクリックして、境界線のタイプを選択します。
7. 必要に応じて他の印刷設定を変更します。
8. **プリント** をクリックします。

✓ 関連情報

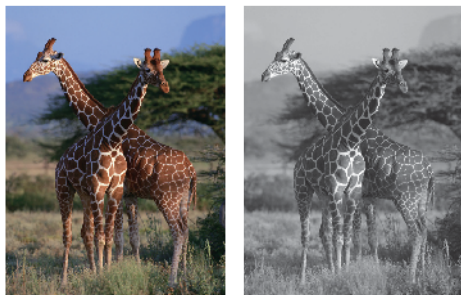
- [パソコンから印刷する\(Mac\)](#)

関連トピック：

- [印刷オプション\(Mac\)](#)

カラー文書をモノクロで印刷する(Mac)

モノクロモードは、カラーモードより、印刷速度が速くなります。文書にカラーが含まれている場合にモノクロモードを選択すると、256 階調のグレースケールで印刷します。



1. Apple テキストエディットなどのアプリケーションから、**ファイル**メニューをクリックし、**プリント**を選択します。
2. **Brother MFC-XXXX** を選択します (XXXX はお使いのモデル名)。
3. アプリケーションポップアップメニューをクリックし、**印刷設定**を選択します。
印刷設定オプションが表示されます。
4. **カラー/モノクロ**のポップアップメニューをクリックし、**モノクロ**を選択します。
5. 必要に応じて他の印刷設定を変更します。
6. **プリント** をクリックします。



関連情報

- [パソコンから印刷する\(Mac\)](#)

にじみや紙詰まりを防ぐ (Mac)

印刷する用紙の種類によっては、乾燥時間を長めにとる必要があります。にじみや紙詰まり等の問題が起きる場合は、**用紙汚れの低減**オプションを変更します。

1. Apple テキストエディットなどのアプリケーションから、**ファイルメニュー**をクリックし、**プリント**を選択します。
2. **Brother MFC-XXXX** を選択します (XXXX はお使いのモデル名)。
3. アプリケーションポップアップメニューをクリックし、**印刷設定**を選択します。
印刷設定オプションが表示されます。
4. **拡張機能印刷設定リスト**をクリックします。
5. **用紙汚れの低減**メニューをクリックします。
6. 以下のオプションからいずれかを選択します。

用紙種類	オプション		詳細
普通紙/ハガキ	自動両面印刷または片面印刷	オフ	通常の手速、通常の手ク量で印刷するには、このモードを選択します。
		弱	遅めの手速、通常の手ク量で印刷するには、このモードを選択します。
		強	弱 と同じ手速、少なめの手ク量で印刷するには、このモードを選択します。

7. 必要に応じて他の印刷設定を変更します。
8. **プリント** をクリックします。

✓ 関連情報

- ・ [パソコンから印刷する\(Mac\)](#)

印刷オプション(Mac)

- >> ページ設定
- >> レイアウト
- >> 用紙処理
- >> 印刷設定
- >> カラー設定

ページ設定



1. 用紙サイズ

使用する用紙のサイズを選択します。標準の用紙サイズから選択するか、カスタム用紙サイズを作成するかを選択します。

2. 方向

印刷の向き（縦または横）を選択します。

お使いのアプリケーションに同様の設定がある場合、アプリケーションを使用して印刷の向きを設定することをお勧めします。

3. 拡大縮小

選択した用紙サイズに合わせて文書のページを拡大または縮小する場合は、入力欄に値を入力します。

レイアウト



プリンタ: Brother MFC-XXXX

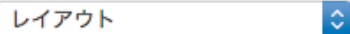
プリセット: デフォルト設定

部数: 1 ☒ 両面

ページ: ☒ すべて
☐ 開始: 1 終了: 1

用紙サイズ: A4 210 x 297 mm

方向:  

レイアウト: 

ページ数/枚: 1

レイアウト方向:    

境界線: なし

両面: 長辺とじ
☐ ページの方向を反転
☐ 左右反転

? PDF 詳細を隠す キャンセル プリント

1. ページ数/枚

1 枚の用紙に印刷するページ数を選択します。

2. レイアウト方向

複数のページを 1 枚の用紙に印刷する場合は、ページの順序を選択します。

3. 境界線

複数ページの内容を 1 枚に印刷するときの仕切り線の種類を選択します。

4. 両面

用紙の両面に印刷するかどうかを選択します。

5. ページの方向を反転

上下を 180 度回転して印刷できます。

6. 左右反転

左右を水平方向に反転して印刷できます。



プリンタ: Brother MFC-XXXX

プリセット: デフォルト設定

部数: 1 ☒ 両面

ページ: ☒ すべて
☐ 開始: 1 終了: 1

用紙サイズ: A4 210 x 297 mm

方向:  

用紙処理

☒ 丁合い

プリントするページ: すべてのページ

ページの順序: 自動

☐ 用紙サイズに合わせる

出力用紙サイズ: 推奨用紙:A4

☐ 縮小のみ

? PDF 詳細を隠す キャンセル プリント

1. 丁合い

複数ページの文書を元のページの順序に合わせて印刷する場合に、選択します。選択した場合は、文書一式を一部印刷し、設定した部数に応じて残りの部数分だけ同様に印刷が繰り返されます。選択しない場合は、各ページが設定された部数だけ印刷されてから、次のページが印刷されます。

2. プリントするページ

印刷したいページを選択します（偶数ページまたは奇数ページ）。

3. ページの順序

ページの順序を選択します。

4. 用紙サイズに合わせる

選択した用紙サイズに合わせて文書のページを拡大または縮小する場合は、このオプションを選択します。

5. 出力用紙サイズ

印刷する用紙サイズを選択します。

6. 縮小のみ

文書サイズが選択した用紙サイズよりも大きく、縮小して印刷したい場合に選択します。この設定が選択されていても、文書サイズが選択した用紙サイズより小さい場合は、文書は元のサイズのまま印刷されます。

印刷設定



プリンタ: Brother MFC-XXXX

プリセット: デフォルト設定

部数: 1 ☐ 両面

ページ: ☒ すべて ☐ 開始: 1 終了: 1

用紙サイズ: A4 210 x 297 mm

方向:  

印刷設定

用紙種類: 普通紙 ☐ 乾きにくい紙

印刷品質: 普通

カラー/モノクロ: カラー

給紙方法: 自動選択

▶ 拡張機能

? PDF 詳細を隠す キャンセル プリント

1. 用紙種類

使用する用紙の種類を選択します。印刷品質保持のため、選択された用紙の種類に合った印刷設定を本製品が自動的に設定します。

2. 乾きにくい紙

インクの乾きが遅い普通紙で印刷する場合に選択します。このオプションによって文字が若干にじむことがあります。

3. 印刷品質

印刷の解像度を選択します。印刷品質と印刷速度には相互関係があるため、品質が高いほど印刷速度は遅くなります。

4. カラー/モノクロ

カラーまたはモノクロ印刷を選択します。カラーモードよりもモノクロモードの方が印刷速度が速くなります。原稿にカラーが含まれている場合にモノクロモードを選択すると、256 階調のグレースケールで印刷されます。

5. (MFC-J1605DN) 給紙方法

印刷条件や目的に合った給紙方法を選択します。

6. 拡張機能

印刷データ圧縮方法の切り替え

印刷データ圧縮方法を変更して、印刷品質や印刷速度を改善します。

用紙汚れの低減

印刷する用紙の種類によっては、乾燥時間を長めにとる必要があります。印刷物に汚れがある場合や紙詰まりが発生する場合は、このオプションを変更します。

その他特殊機能

用紙厚さ

適切な用紙の厚さを選択します。

双方向印刷

印刷速度を改善したい場合に選択します。このオプションが選択されているとき、プリントヘッドは両方向から印刷します。このオプションが選択されていないと、プリントヘッドは一方方向からしか印刷しないため印刷物の品質は高くなりますが、印刷速度は下がります。

環境によってプリントヘッドの動きが変わることがあります。縦の線が印刷され、印刷位置が揃わないときは、この現象が起きている場合があります。この問題が起こった場合は、双方向印刷機能をオフにします。

カラー設定

プリンタ: Brother MFC-XXXX

プリセット: デフォルト設定

部数: 1 ☒ 両面

ページ: ☒ すべて ☐ 開始: 1 終了: 1

用紙サイズ: A4 210 x 297 mm

方向:

カラー設定

カラー モード: ☒ ナチュラル ☐ 鮮やか ☐ なし

▼ カラー詳細設定

☒ 画質強調

明るさ 0

コントラスト 0

赤 0

緑 0

青 0

ハーフトーン: 誤差拡散

1/1

PDF 詳細を隠す

キャンセル プリント

1. カラー モード

お好みのカラーモードを選択します。

2. カラー詳細設定

三角形のボタンをクリックして、カラー詳細設定を表示します。画質強調チェックボックスを選択し、スライダーを使って各オプションを設定します。画像サイズおよびお使いのパソコンの仕様によっては、この処理に数分かかる場合があります。

✓ 関連情報

- パソコンから印刷する(Mac)

関連トピック：

- 写真を印刷する (Mac)
- 文書を印刷する(Mac)
- 自動で用紙の両面に印刷する (自動両面印刷) (Mac)

-
- 1 枚の用紙に複数ページを印刷する(N in 1) (Mac)
-

パソコンからプリントヘッドのクリーニングをする(Mac)

印刷品質を維持するために、本製品は必要に応じて自動的にプリントヘッドをクリーニングします。印刷品質に問題がある場合は、手動でクリーニングを行うこともできます。

1. Apple メニューから**システム環境設定**を選択します。
2. **プリンタとスキャナ**を選択し、本製品を選択します。
3. **オプションとサプライボタン**をクリックします。
4. **ユーティリティ**タブをクリックし、**プリンタユーティリティを開く**ボタンをクリックします。
ステータスマニター画面が表示されます。
5. **コントロールメニュー**をクリックし、**メンテナンス**を選択します。
6. 以下のオプションのいずれかを選択します。

オプション	説明
印刷品質のチェック...	テスト印刷を行って印刷品質を確かめるときに使用します。
ヘッドクリーニング...	手動でクリーニング処理を開始するときを使用します。テストページの文字や画像の上に線または空白が表示される場合に選択します。

7. 以下のいずれかを行ってください：
 - **印刷品質のチェック...**を選択した場合、**スタート**をクリックします。
本製品はテストページを印刷します。
 - **ヘッドクリーニング...**を選択した場合、クリーニングタイプから**ブラックのみ**、**カラーのみ**、または**全色**を選択し、**次へ**をクリックします。
8. クリーニングの強度から**普通**、**強力**、または**超強力**を選択し、**次へ**をクリックします。
9. **スタート**をクリックします。
本製品はクリーニングを開始します。

✓ 関連情報

- [パソコンから印刷する\(Mac\)](#)

本製品の状態をパソコンで確認する(Mac)

ステータスマニターは、1 台または複数台のプリンターの状態をモニターするためのツールで、エラー発生時には即座にお知らせします。ウェブブラウザ設定からステータスマニターを確認することもできます。

1. Apple メニューから**システム環境設定**を選択します。
2. **プリンタとスキャナ**を選択し、本製品を選択します。
3. **オプションとサプライボタン**をクリックします。
4. **ユーティリティ**タブをクリックし、**プリンタユーティリティを開く**ボタンをクリックします。

ステータスマニター画面が表示されます。



ウェブQ & A

ウェブQ & Aボタンをクリックし、**よくあるご質問 (Q&A)**情報を提供しているサポートサイトにアクセスします。

ブラザー純正消耗品のご案内

ブラザー純正商品に関する詳細情報を確認する場合は、**ブラザー純正消耗品のご案内**ボタンをクリックします。

本製品の状態を更新するには

ステータスマニターウィンドウが開いているときに本製品の最新状態を表示させるには、アイコンをクリックします。ソフトウェアが製品状態の情報を更新する間隔を設定するには、**ブラザーステータスマニター**メニューをクリックして**環境設定**を選択します。

ウェブブラウザ設定（ネットワーク接続のみ）

ステータスマニター画面の製品アイコンをクリックして、ウェブブラウザ設定にアクセスします。一般的なウェブブラウザを使用して、HTTP（ハイパーテキスト転送プロトコル）を使った本製品の管理ができます。

エラーアイコン

アイコン	説明
	インクの残量が少なくなっています。

アイコン	説明
	インクカートリッジの交換が必要です。
	インクカートリッジに問題があります。



関連情報

- [パソコンから印刷する\(Mac\)](#)

関連トピック：

- [ウェブブラウザにアクセスする](#)

■ スキャン

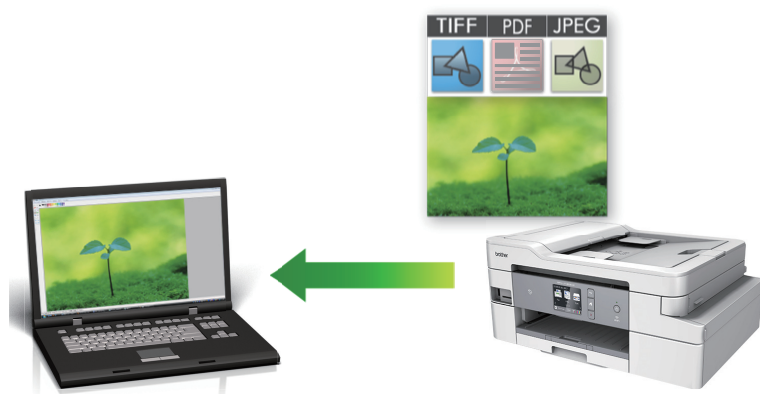
- 本製品のスキャンボタンを使用してスキャンする
- お使いのパソコンからスキャンする (Windows)
- お使いのパソコンからスキャンする (Mac)
- ウェブブラウザを使用してスキャン設定を行う

本製品のスキャンボタンを使用してスキャンする

- 写真やグラフィックをスキャンする
- スキャンしたデータを PDF ファイルとしてパソコンに保存する
- スキャンしたデータをメモリーカードまたは USB フラッシュメモリーに保存する
- 複数の名刺および写真をスキャンする（おまかせ一括スキャン）
- 原稿の文字をテキストデータとしてスキャンする（OCR）
- スキャン to E メール添付
- スキャンしたデータを FTP サーバーに保存する
- スキャン to SSH FTP（SFTP）
- スキャンしたデータをネットワーク上のサーバーに保存する(Windows)
- スキャン to SharePoint
- Web サービスを使ってスキャンする（Windows 7、Windows 8 および Windows 10）
- ControlCenter4（Windows）からスキャンボタン設定を変更する
- Brother iPrint&Scan からスキャンボタン設定を変更する（Mac）

写真やグラフィックをスキャンする

スキャンした写真やグラフィックを、お使いのパソコンに直接送信します。



本製品のスキャンボタンを使って、スキャン設定を一時的に変更することができます。変更を保持する場合は、ControlCenter4 (Windows) または Brother iPrint&Scan (Mac)を使用します。

1. 原稿をセットします。
2. [スキャン] > [PC] > [イメージ]を押します。
3. 本製品がネットワークに接続されている場合、▲または▼を押して、スキャンしたデータを送信するパソコンを表示させ、該当のパソコン名を押します。



画面上でパスワードの入力を求められた場合、パソコンで設定している4桁のパスワードを入力し、[OK]を押します。

4. 以下のいずれかを行ってください：
 - ・ 設定を変更するには、[設定変更]または[本体から設定]を押します。
 - ・ 設定を変更せずにスキャンする場合は、[スタート]を押します。本製品はスキャンを開始します。本製品の原稿台ガラスを使用してスキャンする場合は、画面の指示に従ってスキャン操作を終了してください。



[設定変更]または[本体から設定]を使うには、ControlCenter4 (Windows) または Brother iPrint&Scan (Mac)ソフトウェアがインストールされたパソコンを製品に接続する必要があります。

5. 変更したいスキャン設定を選択して、[OK]を押します。

オプション	詳細
[カラー設定]	原稿のカラー設定を選択します。
[解像度]	原稿のスキャン解像度を選択します。
[ファイル形式]	原稿のファイル形式を選択します。
[原稿サイズ]	原稿サイズを選択します。
[明るさ]	明るさレベルを選択します。
[コントラスト]	コントラストレベルを選択します。
[ADF 傾き補正] (特定モデルのみ対応)	ADF (自動原稿送り装置) から原稿を読み取った場合に、原稿の傾きを自動的に補正します。

オプション

詳細

[白紙除去]

オンが選択されていると、スキャンした原稿にある白紙ページを除いてデータを保存します。

[地色除去]

除去する地色の濃度を変更します。



- 設定値をショートカットとして保存するには、[ショートカット登録]を押します。設定を直接スタート機能にするかどうかを尋ねられます。画面の指示に従います。

6. [スタート]を押します。

本製品はスキャンを開始します。本製品の原稿台ガラスを使用してスキャンする場合は、画面の指示に従ってスキャン操作を終了してください。



関連情報

- 本製品のスキャンボタンを使用してスキャンする

スキャンしたデータを PDF ファイルとしてパソコンに保存する

原稿をスキャンし、お使いのパソコン上に PDF ファイルとして保存します。



本製品のスキャンボタンを使って、スキャン設定を一時的に変更することができます。変更を保持する場合は、ControlCenter4 (Windows) または Brother iPrint&Scan (Mac)を使用します。

1. 原稿をセットします。
2. [スキャン] > [PC] > [ファイル]を押します。
3. 本製品がネットワークに接続されている場合、▲または▼を押して、スキャンしたデータを送信するパソコンを表示させ、該当のパソコン名を押します。



画面上でパスワードの入力を求められた場合、パソコンで設定している4桁のパスワードを入力し、[OK]を押します。

4. 以下のいずれかを行ってください：
 - ・ 設定を変更するには、[設定変更]または[本体から設定]を押します。
 - ・ 設定を変更せずにスキャンする場合は、[スタート]を押します。本製品はスキャンを開始します。本製品の原稿台ガラスを使用してスキャンする場合は、画面の指示に従ってスキャン操作を終了してください。



[設定変更]または[本体から設定]を使うには、ControlCenter4 (Windows) または Brother iPrint&Scan (Mac)ソフトウェアがインストールされたパソコンを製品に接続する必要があります。

5. 変更したいスキャン設定を選択して、[OK]を押します。

オプション	詳細
[カラー設定]	原稿のカラー設定を選択します。
[解像度]	原稿のスキャン解像度を選択します。
[ファイル形式]	原稿のファイル形式を選択します。
[原稿サイズ]	原稿サイズを選択します。
[明るさ]	明るさレベルを選択します。
[コントラスト]	コントラストレベルを選択します。
[ADF 傾き補正] (特定モデルのみ対応)	ADF (自動原稿送り装置) から原稿を読み取った場合に、原稿の傾きを自動的に補正します。

オプション

詳細

[白紙除去]

オンが選択されていると、スキャンした原稿にある白紙ページを除いてデータを保存します。

[地色除去]

除去する地色の濃度を変更します。



- 設定値をショートカットとして保存するには、[ショートカット登録]を押します。設定を直接スタート機能にするかどうかを尋ねられます。画面の指示に従います。

6. [スタート]を押します。

本製品はスキャンを開始します。本製品の原稿台ガラスを使用してスキャンする場合は、画面の指示に従ってスキャン操作を終了してください。



関連情報

- 本製品のスキャンボタンを使用してスキャンする

スキャンしたデータをメモリーカードまたは USB フラッシュメモリーに保存する

パソコンを使わずに、スキャンしたデータを直接メモリーカードや USB フラッシュメモリーに保存します。

1. 原稿をセットします。
2. メモリーカードまたは USB フラッシュメモリーを本製品に差し込みます。
画面が自動的に変わります。
3. [スキャン：メディア]を押します。
4. 以下のいずれかを行ってください：
 - ・ 設定値を変更するには、[設定変更]を押して、次の手順に進みます。



- 変更した設定を初期値として登録するには、設定を変更した後に[設定を保持する]を押し、[はい]を押します。
- お買い上げ時の設定に戻すには、[設定をリセットする]を押し、[はい]を押します。

- ・ 設定を変更せずにスキャンする場合は、[スタート]を押します。

本製品はスキャンを開始します。本製品の原稿台ガラスを使用してスキャンする場合は、画面の指示に従ってスキャン操作を終了してください。

5. 変更したいスキャン設定を選択して、[OK]を押します。

オプション	説明
[カラー設定]	原稿のカラー設定を選択します。
[解像度]	原稿のスキャン解像度を選択します。
[ファイル形式]	原稿のファイル形式を選択します。
[原稿サイズ]	原稿サイズを選択します。
[ADF 長尺原稿モード]	ADF（自動原稿送り装置）を使って長尺原稿をスキャンします。
[ファイル名]	ファイル名を変更します。
[ファイル名項目順序]	ファイル名の日付やカウンター番号、その他の項目の表示順を選択します。
[明るさ]	明るさレベルを選択します。
[コントラスト]	コントラストレベルを選択します。
[おまかせ一括スキャン]	原稿台ガラスにセットした複数の原稿をスキャンして、メモリーカードまたは USB フラッシュメモリーに保存します。本製品は各原稿をスキャンし、複数のファイルまたは 1 つの複数ページファイルを作成できます。
[ADF 傾き補正] (特定モデルのみ対応)	ADF（自動原稿送り装置）から原稿を読み取った場合に、原稿の傾きを自動的に補正します。
[白紙除去]	オンが選択されていると、スキャンした原稿にある白紙ページを除いてデータを保存します。
[白紙除去レベル調整]	スキャンしたデータの白紙ページを検出する感度レベルを選択します。感度レベルが高くなればなるほど白紙ページが検出されやすくなります。
[地色除去]	除去する地色の濃度を変更します。



- 設定値をショートカットとして保存するには、[ショートカット登録]を押します。設定を直接スタート機能にするかどうかを尋ねられます。画面の指示に従います。

6. [スタート]を押します。
7. 原稿台ガラスを使用している場合は、次のページをセットして[読み取り開始]を押します。スキャンするページがこれ以上ない場合は、[読み取り完了]を押します。スキャンを終えたら、メモリーカードや USB フラッシュメモリーを本製品から取り外す前に、必ず[読み取り完了]を選択してください。

重要

データを読み込んでいる間は画面にメッセージが表示されます。データを読み込んでいる間は、電源コードのプラグを抜いたり、メモリーカードや USB フラッシュメモリーを本製品から取り外したりしないでください。データが損失したり、メモリーカードや USB フラッシュメモリーが破損したりする可能性があります。



関連情報

- 本製品のスキャンボタンを使用してスキャンする
 - 互換性のあるメディア

▲ ホーム > スキャン > 本製品のスキャンボタンを使用してスキャンする > スキャンしたデータをメモリーカードまたは USB フラッシュメモリーに保存する > 互換性のあるメディア

互換性のあるメディア

本製品は、一般的なデータ記憶装置およびデジタルカメラ用のメディアドライブ（スロット）を備えています。

重要

USB ダイレクトインターフェースは、USB フラッシュメモリー、および USB マスストレージ規格に準拠したデジタルカメラにのみ対応しています。その他の USB 機器には対応していません。

互換性のあるメディア	
USB フラッシュメモリー	
SD メモリーカード SDHC メモリーカード SDXC メモリーカード マルチメディアカード マルチメディアカード plus	 
miniSD カード（アダプターが必要） miniSDHC カード（アダプターが必要） microSD カード（アダプターが必要） microSDHC カード（アダプターが必要） マルチメディアカード mobile（アダプターが必要）	

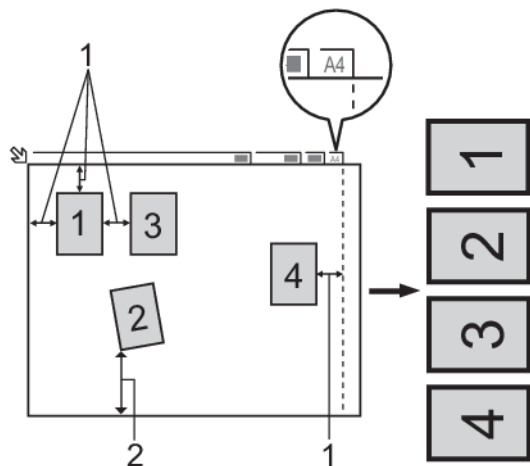
✓ 関連情報

- ・ スキャンしたデータをメモリーカードまたは USB フラッシュメモリーに保存する

複数の名刺および写真をスキャンする（おまかせ一括スキャン）

原稿台ガラスにセットされた複数の原稿をスキャンすることができます。本製品は各原稿をスキャンし、おまかせ一括スキャン機能を使って複数のファイルまたは 1 つの複数ページファイルを作成できます。

おまかせ一括スキャンについて



1. 10mm 以上
 2. 20mm 以上（下部）
- この設定は、長方形または正方形の原稿にのみ使用可能です。
 - 原稿の長さが長すぎたり幅が広すぎたりすると、スキャンできないことがあります。
 - 原稿は図のように、原稿台ガラスの端にかからないようセットする必要があります。
 - 各原稿の間隔を最低 10mm 以上離してセットする必要があります。
 - おまかせ一括スキャンは、原稿台ガラス上の原稿の傾きを調整します。ただし、300 x 300 dpi 以下で原稿が 45 度以上傾いている、または 600 x 600dpi で原稿が 10 度以上傾いている場合は、スキャンできないことがあります。
 - おまかせ一括スキャンを使うときには、ADF（自動原稿送り装置）に原稿を置かないでください。
 - 一度にスキャンできる原稿の枚数は、原稿のサイズに応じて、最大 16 枚（名刺は 8 枚）です。

1. 原稿台ガラスに原稿をセットします。



- おまかせ一括スキャン機能を使用する場合は、原稿台ガラスに原稿をセットする必要があります。
- おまかせ一括スキャン機能は Reallusion, Inc.の技術を使用しています。



2. メモリーカードまたは USB フラッシュメモリーを本製品に差し込みます。
画面が自動的に変わります。
3. [スキャン：メディア] > [設定変更] > [おまかせ一括スキャン] を押します。
4. [オン] を押します。
5. [OK] を押します。
6. [スタート] を押します。

本製品はスキャンを開始します。画面の指示に従ってスキャン操作を完了します。



関連情報

- [本製品のスキャンボタンを使用してスキャンする](#)

原稿の文字をテキストデータとしてスキャンする (OCR)

本製品は、OCR（光学式文字認識）の技術を使って、スキャンした文書の文字をテキストに変換することができます。任意のテキスト編集アプリケーションを使ってこのテキストを編集できます。



- 本製品のスキャンボタンを使って、スキャン設定を一時的に変更することができます。変更を保持する場合は、ControlCenter4 (Windows) または Brother iPrint&Scan (Mac)を使用します。

1. 原稿をセットします。
2. [スキャン] > [PC] > [OCR] を押します。
3. 本製品がネットワークに接続されている場合、▲ または ▼ を押して、スキャンしたデータを送信するパソコンを表示させ、該当のパソコン名を押します。



画面上でパスワードの入力を求められた場合、パソコンで設定している 4 桁のパスワードを入力し、[OK] を押します。

4. 以下のいずれかを行ってください：
 - 設定を変更するには、[設定変更] または [本体から設定] を押します。
 - 設定を変更せずにスキャンする場合は、[スタート] を押します。本製品はスキャンを開始します。本製品の原稿台ガラスを使用してスキャンする場合は、画面の指示に従ってスキャン操作を終了してください。



[設定変更] または [本体から設定] を使うには、ControlCenter4 (Windows) または Brother iPrint&Scan (Mac) ソフトウェアがインストールされたパソコンを製品に接続する必要があります。

5. 変更したいスキャン設定を選択して、[OK] を押します。

オプション	詳細
[カラー設定]	原稿のカラー設定を選択します。
[解像度]	原稿のスキャン解像度を選択します。
[ファイル形式]	原稿のファイル形式を選択します。
[原稿サイズ]	原稿サイズを選択します。
[明るさ]	明るさレベルを選択します。
[コントラスト]	コントラストレベルを選択します。
[ADF 傾き補正] (特定モデルのみ対応)	ADF（自動原稿送り装置）から原稿を読み取った場合に、原稿の傾きを自動的に補正します。

オプション

詳細

[白紙除去]

オンが選択されていると、スキャンした原稿にある白紙ページを除いてデータを保存します。

[地色除去]

除去する地色の濃度を変更します。



- 設定値をショートカットとして保存するには、[ショートカット登録]を押します。設定を直接スタート機能にするかどうかを尋ねられます。画面の指示に従います。

6. [スタート]を押します。

本製品はスキャンを開始します。本製品の原稿台ガラスを使用してスキャンする場合は、画面の指示に従ってスキャン操作を終了してください。

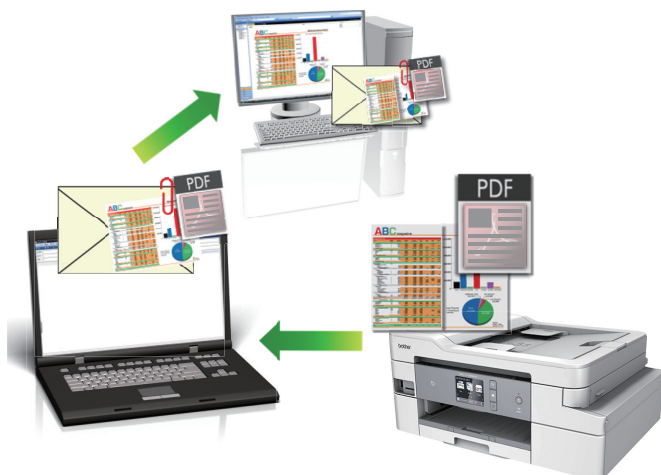


関連情報

- 本製品のスキャンボタンを使用してスキャンする

スキャン to E メール添付

スキャンしたデータを E メール添付ファイルとして送信します。



- 本製品のスキャンボタンを使って、スキャン設定を一時的に変更することができます。変更を保持する場合は、ControlCenter4 (Windows) または Brother iPrint&Scan (Mac)を使用します。
- スキャン to E メール添付機能は、Web メールサービスには対応していません。スキャン to イメージまたはスキャン to ファイル機能を使って、原稿や写真をスキャンして、パソコンに保存してください。保存したデータファイルを Web メールに添付してください。

1. 原稿をセットします。
2. [スキャン] > [PC] > [E メール添付]を押します。
3. 本製品がネットワークに接続されている場合、▲または▼を押して、スキャンしたデータを送信するパソコンを表示させ、該当のパソコン名を押します。



画面上でパスワードの入力を求められた場合、パソコンで設定している 4 桁のパスワードを入力し、[OK]を押します。

4. 以下のいずれかを行ってください：
 - 設定を変更するには、[設定変更]または[本体から設定]を押します。
 - 設定を変更せずにスキャンする場合は、[スタート]を押します。本製品はスキャン動作を開始します。スキャンされたデータを添付ファイルとして、パソコンのメールソフトの送信画面が表示されます。



[設定変更] または [本体から設定] を使うには、ControlCenter4 (Windows) または Brother iPrint&Scan (Mac)ソフトウェアがインストールされたパソコンを製品に接続する必要があります。

5. 変更したいスキャン設定を選択して、[OK]を押します。

オプション	詳細
[カラー設定]	原稿のカラー設定を選択します。
[解像度]	原稿のスキャン解像度を選択します。
[ファイル形式]	原稿のファイル形式を選択します。
[原稿サイズ]	原稿サイズを選択します。
[明るさ]	明るさレベルを選択します。

オプション	詳細
[コントラスト]	コントラストレベルを選択します。
[ADF 傾き補正] (特定モデルのみ対応)	ADF（自動原稿送り装置）から原稿を読み取った場合に、原稿の傾きを自動的に補正します。
[白紙除去]	オンが選択されていると、スキャンした原稿にある白紙ページを除いてデータを保存します。
[地色除去]	除去する地色の濃度を変更します。



- 設定値をショートカットとして保存するには、[ショートカット登録]を押します。設定を直接スタート機能にするかどうかを尋ねられます。画面の指示に従います。

6. [スタート]を押します。

本製品はスキャン動作を開始します。スキャンされたデータを添付ファイルとして、パソコンのメールソフトの送信画面が表示されます。



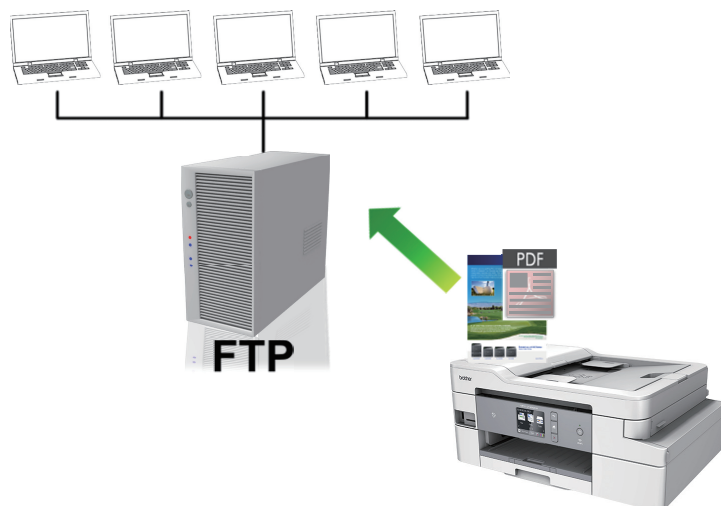
関連情報

- 本製品のスキャンボタンを使用してスキャンする

▲ホーム > スキャン > 本製品のスキャンボタンを使用してスキャンする > スキャンしたデータを FTP サーバーに保存する

スキャンしたデータを FTP サーバーに保存する

スキャンしたデータを共有する必要がある場合、原稿をスキャンして FTP サーバーに直接送ることができます。プロファイルを設定して、任意のスキャン to FTP の送信先を保存することもできます。



- スキャン to FTP プロファイルを設定する
- スキャンしたデータを FTP サーバーに送信する

スキャン to FTP プロファイルを設定する

スキャン to FTP プロファイルを設定し、スキャンしたデータを指定の FTP サーバーに直接送ることができます。

Windows の場合は Microsoft Internet Explorer 11/Microsoft Edge、Mac の場合は Safari 10/11 が推奨されます。どのウェブブラウザの場合も、JavaScript および Cookies を有効にして使用してください。

1. ウェブブラウザを起動します。
ブラウザのアドレスバーに「https://製品の IP アドレス」と入力します（「製品の IP アドレス」には、本製品の IP アドレスまたはプリントサーバー名を入力します）。例：https://192.168.1.2
パスワードを入力するように求められたら入力し、をクリックします。
2. **スキャン**タブをクリックします。
3. 左側にあるナビゲーションバーの**スキャン to FTP/SFTP/ネットワークファイル/SharePoint**メニューをクリックします。
4. **FTP**を選択し、**OK**をクリックします。



5. 左側にあるナビゲーションバーの**FTP/SFTP/ネットワークファイル/SharePoint スキャンプロファイル**メニューをクリックします。
6. 設定または変更したいプロファイルを選択します。



?、/、\、"、:、<、>、|、*等の文字を使用すると、送信エラーが起こることがあります。

オプション	詳細
プロファイル名	このサーバープロファイルの名前を入力します（15 文字以下の英数字）。本製品の画面上に入力した名称が表示されます。
サーバー アドレス	ホストアドレス（例：ftp.example.com、最大 64 文字）または IP アドレス（例：192.23.56.189）を入力します。
ポート番号	FTP サーバーへアクセスするための ポート番号 を設定します。お買い上げ時の設定は、ポート 21 です。ほとんどの場合この設定を変更する必要はありません。
ユーザー名	FTP サーバーへのデータの書き込みが許可されているユーザー名(32 文字以下)を入力します。

オプション	詳細
パスワード	ユーザー名 欄に入力したユーザー名のパスワード（32 文字以下）を入力します。 パスワード確認 欄にパスワードを再入力します。
SSL/TLS	SSL/TLS オプションを設定して、SSL/TLS 通信を使用して安全にスキャンします。必要に応じて CA 証明書 設定を変更します。
転送先フォルダー	スキャンしたデータの送信先となる FTP サーバーのフォルダーへのパス（60 文字以下）を入力します。パスの先頭はスラッシュにしないでください（例：brother/abc）。
ファイル名	指定のプリセット名またはユーザー定義の名前から、ファイル名を選択します。左側のナビゲーションバーの スキャン ファイル名称 メニューで、ユーザー定義の名前とファイル名のスタイルを設定できます。
画質	品質設定を選択します。 本体で設定 オプションを選択した場合、スキャンプロファイルを使用するたびに設定を選択するように要求されます。
ファイル形式	スキャンした文書に使用するファイル形式を選択します。 本体で設定 オプションを選択した場合、スキャンプロファイルを使用するたびに設定を選択するように要求されます。
原稿サイズ	リストから原稿サイズを選択します。スキャンする原稿のサイズが正しいかどうかを確認します。
ADF 長尺原稿モード	オン オプションを選択して、ADF(自動原稿送り装置)を使用して、長い用紙に印刷された原稿をスキャンします。
ADF 傾き補正	自動 オプションを選択して、ADF（自動原稿送り装置）からページがスキャンされたときに、原稿の歪みが自動的に修正されるよう本製品を設定します。
白紙除去	オン オプションを選択して、スキャン結果から原稿の空白ページを削除します。
白紙除去レベル調整	スキャンしたデータの白紙ページを検出する感度を選択します。感度が高いほど、白紙ページが検出されやすくなります。
地色除去	除去する地色の量を変更します。
明るさ	明るさのレベルを選択します。
コントラスト	コントラストのレベルを選択します。
パッシブモード	FTP サーバーおよびネットワークファイアウォール設定に応じて、 パッシブモード のオフ/オン設定を切り替えます。お買い上げ時の設定はオンです。ほとんどの場合この設定を変更する必要はありません。

7. **OK** をクリックします。

関連情報

- [スキャンしたデータを FTP サーバーに保存する](#)

スキャンしたデータを FTP サーバーに送信する

1. 原稿をセットします。
2. [スキャン] > [(S) FTP サーバー] を押します。
3. ウェブブラウザを使用してセットアップした、サーバーのプロファイルが一覧表示されます。使用するプロファイルを選択します。プロファイルが完全ではない場合（例えば、ログオンアカウント名およびパスワードが存在しない、または画質やファイル形式が指定されていない）、必要な情報の入力を求められます。
4. [スタート] を押します。

本製品はスキャンを開始します。本製品の原稿台ガラスを使用してスキャンする場合は、画面の指示に従ってスキャン操作を終了してください。

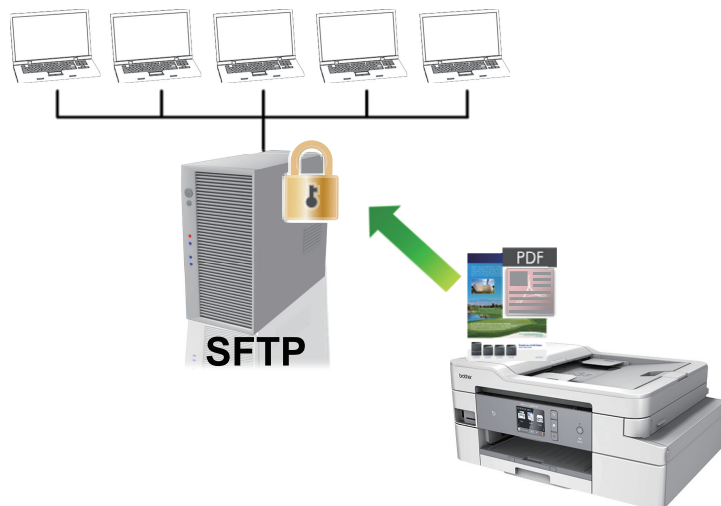


関連情報

- ・ [スキャンしたデータを FTP サーバーに保存する](#)

スキャン to SSH FTP (SFTP)

原稿をスキャンし、SFTP サーバーに直接送信します。SFTP サーバーは、FTP サーバーよりもセキュリティが強化されたサーバーです。さらに便利にするために、異なるプロファイルを設定して、任意のスキャン to SFTP の送信先を保存します。



- スキャン to SFTP プロファイルを設定する
- ウェブブラウザを使用してクライアント鍵のペアを作成する
- ウェブブラウザを使用してクライアント鍵ペアをエクスポートする
- ウェブブラウザを使用してサーバーの公開鍵をインポートする
- スキャンしたデータを SFTP サーバーにアップロードする

スキャン to SFTP プロファイルを設定する

スキャン to SFTP プロファイルを設定して、スキャンしたデータを SFTP の場所に直接アップロードします。

Windows の場合は Microsoft Internet Explorer 11/Microsoft Edge、Mac の場合は Safari 10/11 が推奨されます。どのウェブブラウザの場合も、JavaScript および Cookies を有効にして使用してください。

1. ウェブブラウザを起動します。
ブラウザのアドレスバーに「https://製品の IP アドレス」と入力します（「製品の IP アドレス」には、本製品の IP アドレスまたはプリントサーバー名を入力します）。例：https://192.168.1.2
パスワードを入力するように求められたら入力し、をクリックします。
2. **スキャン**タブをクリックします。
3. 左側にあるナビゲーションバーの**スキャン to FTP/SFTP/ネットワークファイル/SharePoint**メニューをクリックします。
4. **SFTP**を選択し、**OK**をクリックします。



5. 左側にあるナビゲーションバーの**FTP/SFTP/ネットワークファイル/SharePoint スキャンプロファイル**メニューをクリックします。
6. 設定または変更したいプロファイルを選択します。



?、/、\、"、:、<、>、|、*等の文字を使用すると、送信エラーが起こることがあります。

オプション	詳細
プロファイル名	このサーバープロファイルの名前を入力します（15 文字以下の英数字）。本製品の画面上に入力した名称が表示されます。
サーバー アドレス	ホストアドレス（例：ftp.example.com、最大 64 文字）または IP アドレス（例：192.23.56.189）を入力します。
ユーザー名	FTP サーバーへのデータの書き込みが許可されているユーザー名（32 文字以下）を入力します。
認証方法	パスワードまたは公開鍵を選択します。 以下のいずれかを行ってください：

オプション	詳細
	- パスワードを選択した場合、ユーザー名欄に入力したユーザー名に対するパスワード（最大 32 文字）を入力します。パスワード確認欄にパスワードを再入力します。 公開鍵を選択した場合、クライアント鍵ペアドロップダウンリストから、認証の種類を選択します。
サーバー公開鍵	認証の種類を選択します。
転送先フォルダー	スキャンしたデータの送信先となる FTP サーバーのフォルダーへのパス（60 文字以下）を入力します。パスの先頭はスラッシュにしないでください（例：brother/abc）。
ファイル名	指定のプリセット名またはユーザー定義の名前から、ファイル名を選択します。左側のナビゲーションバーの スキャン ファイル名称 メニューで、ユーザー定義の名前とファイル名のスタイルを設定できます。
画質	品質設定を選択します。 本体で設定 オプションを選択した場合、スキャンプロファイルを使用するたびに設定を選択するように要求されます。
ファイル形式	スキャンした文書に使用するファイル形式を選択します。 本体で設定 オプションを選択した場合、スキャンプロファイルを使用するたびに設定を選択するように要求されます。
原稿サイズ	リストから原稿サイズを選択します。スキャンする原稿のサイズが正しいかどうかを確認します。
ADF 長尺原稿モード	オン オプションを選択して、ADF(自動原稿送り装置)を使用して、長い用紙に印刷された原稿をスキャンします。
ADF 傾き補正	自動 オプションを選択して、ADF（自動原稿送り装置）からページがスキャンされたときに、原稿の歪みが自動的に修正されるよう本製品を設定します。
白紙除去	オン オプションを選択して、スキャン結果から原稿の空白ページを削除します。
白紙除去レベル調整	スキャンしたデータの白紙ページを検出する感度を選択します。感度が高いほど、白紙ページが検出されやすくなります。
地色除去	除去する地色の量を変更します。
明るさ	明るさのレベルを選択します。
コントラスト	コントラストのレベルを選択します。
ポート番号	FTP サーバーへアクセスするための ポート番号 を設定します。お買い上げ時の設定は、ポート 22 です。ほとんどの場合この設定を変更する必要はありません。

7. **OK** をクリックします。



関連情報

- スキャン to SSH FTP (SFTP)

ウェブブラウザを使用してクライアント鍵のペアを作成する

1. ウェブブラウザを起動します。
2. ブラウザーのアドレスバーに「https://製品の IP アドレス」と入力します（「製品の IP アドレス」には、本製品の IP アドレスを入力します）。

例：

https://192.168.1.2



- ドメイン名システムを使用しているか、NetBIOS 名を有効にしている場合、IP アドレスの代わりに「SharedPrinter」など、他の名前を入力することができます。

- 例：

https://SharedPrinter

NetBIOS 名を有効にした場合は、ノード名も使用できます。

- 例：

https://brnxxxxxxxxxxxxx

NetBIOS 名は、ネットワーク設定リストで確認できます。

- Mac の場合、**ステータスモニター**画面に表示される本製品のアイコンをクリックして、ウェブブラウザにアクセスします。

3. パスワードを入力するように求められたら入力し、をクリックします。

4. **ネットワーク**タブをクリックします。

5. **セキュリティ**タブをクリックします。

6. 左側にあるナビゲーションバーの**クライアント鍵ペア**をクリックします。

7. **クライアント鍵ペアの作成**をクリックします。

8. **クライアント鍵ペア名**欄に、任意の名前を入力します（最大 20 文字）。

9. **公開鍵アルゴリズム**ドロップダウンリストをクリックし、使用するアルゴリズムを選択します。

10. **OK** をクリックします。

クライアント鍵のペアが作成され、本製品のメモリーに保存されます。**クライアント鍵ペア一覧**に、クライアント鍵のペア名と公開鍵アルゴリズムが表示されます。



関連情報

- スキャン to SSH FTP (SFTP)

ウェブブラウザを使用してクライアント鍵ペアをエクスポートする

1. ウェブブラウザを起動します。
2. ブラウザーのアドレスバーに「https://製品の IP アドレス」と入力します（「製品の IP アドレス」には、本製品の IP アドレスを入力します）。

例：

https://192.168.1.2



- ドメイン名システムを使用しているか、NetBIOS 名を有効にしている場合、IP アドレスの代わりに「SharedPrinter」など、他の名前を入力することができます。

- 例：

https://SharedPrinter

NetBIOS 名を有効にした場合は、ノード名も使用できます。

- 例：

https://brnxxxxxxxxxxxxx

NetBIOS 名は、ネットワーク設定リストで確認できます。

- Mac の場合、**ステータスモニター**画面に表示される本製品のアイコンをクリックして、ウェブブラウザにアクセスします。

3. パスワードを入力するように求められたら入力し、をクリックします。
4. **ネットワーク**タブをクリックします。
5. **セキュリティ**タブをクリックします。
6. 左側にあるナビゲーションバーの**クライアント鍵ペア**をクリックします。
7. **クライアント鍵ペア一覧**と共に表示される**公開鍵のエクスポート**をクリックします。
8. **OK** をクリックします。
9. ファイルの保存先とする場所を指定します。

クライアント鍵ペアがパソコンにエクスポートされます。



関連情報

- [スキャン to SSH FTP \(SFTP\)](#)

ウェブブラウザを使用してサーバーの公開鍵をインポートする

1. ウェブブラウザを起動します。
2. ブラウザーのアドレスバーに「https://製品の IP アドレス」と入力します（「製品の IP アドレス」には、本製品の IP アドレスを入力します）。

例：

https://192.168.1.2



- ドメイン名システムを使用しているか、NetBIOS 名を有効にしている場合、IP アドレスの代わりに「SharedPrinter」など、他の名前を入力することができます。

- 例：

https://SharedPrinter

NetBIOS 名を有効にした場合は、ノード名も使用できます。

- 例：

https://brnxxxxxxxxxxxxx

NetBIOS 名は、ネットワーク設定リストで確認できます。

- Mac の場合、**ステータスマニター**画面に表示される本製品のアイコンをクリックして、ウェブブラウザにアクセスします。

3. パスワードを入力するように求められたら入力し、をクリックします。

4. **ネットワーク**タブをクリックします。
5. **セキュリティ**タブをクリックします。
6. 左側にあるナビゲーションバーの**サーバー公開鍵**をクリックします。
7. **サーバー公開鍵のインポート**をクリックします。
8. インポートするファイルを指定します。
9. **OK**をクリックします。

サーバー公開鍵が本製品にインポートされます。



関連情報

- [スキャン to SSH FTP \(SFTP\)](#)

スキャンしたデータを SFTP サーバーにアップロードする

1. 原稿をセットします。
2. [スキャン] > [(S)FTP サーバー] を押します。
3. ウェブブラウザを使用してセットアップした、サーバーのプロファイルが一覧表示されます。使用するプロファイルを選択します。プロファイルが完全ではない場合（例えば、ログオンアカウント名およびパスワードが存在しない、または画質やファイル形式が指定されていない）、必要な情報の入力を求められます。
4. [スタート] を押します。

本製品はスキャンを開始します。本製品の原稿台ガラスを使用してスキャンする場合は、画面の指示に従ってスキャン操作を終了してください。



関連情報

- [スキャン to SSH FTP \(SFTP\)](#)

■ ホーム > スキャン > 本製品のスキャンボタンを使用してスキャンする > スキャンしたデータをネットワーク上のサーバーに保存する(Windows)

スキャンしたデータをネットワーク上のサーバーに保存する(Windows)

スキャンしたデータを、ネットワーク上の CIFS サーバーに直接送ることができます。プロファイルを設定して、任意のスキャン to ネットワークの送信先を保存することもできます。

- スキャン to ネットワークプロファイルを設定する
- スキャンしたデータを CIFS サーバーに送信する

■ ホーム > スキャン > 本製品のスキャンボタンを使用してスキャンする > スキャンしたデータをネットワーク上のサーバーに保存する(Windows) > スキャン to ネットワークプロファイルを設定する

スキャン to ネットワークプロファイルを設定する

スキャン to ネットワークのプロファイルを設定し、スキャンしたデータを指定の CIFS サーバーに直接送ることができます。

Windows の場合は Microsoft Internet Explorer 11/Microsoft Edge、Mac の場合は Safari 10/11 が推奨されます。どのウェブブラウザの場合も、JavaScript および Cookies を有効にして使用してください。

1. ウェブブラウザを起動します。
ブラウザのアドレスバーに「https://製品の IP アドレス」と入力します（「製品の IP アドレス」には、本製品の IP アドレスまたはプリントサーバー名を入力します）。例：https://192.168.1.2
パスワードを入力するように求められたら入力し、をクリックします。
2. **スキャン**タブをクリックします。
3. 左側にあるナビゲーションバーの**スキャン to FTP/SFTP/ネットワークファイル/SharePoint**メニューをクリックします。
4. **ネットワーク**を選択し、**OK**をクリックします。

 CIFS サーバー上の指定したフォルダーにデータを送信する場合は、**自分のフォルダに送信**で**オン**を選択します。



基本設定 アドレス帳 ファクス 印刷 **スキャン** 管理者設定 ネットワーク

スキャン通知レポート
スキャン ファイル名称
メディア保存

★スキャン to FTP/SFTP/ネットワークファイル/SharePoint

FTP/SFTP/ネットワークファイル/SharePoint スキャンプロファイル
PCからのスキャン

スキャン to FTP/SFTP/ネットワークファイル/SharePoint

プロファイル1	☐ FTP ☐ SFTP ☒ ネットワーク ☐ SharePoint
プロファイル2	☐ FTP ☐ SFTP ☒ ネットワーク ☐ SharePoint
プロファイル3	☐ FTP ☐ SFTP ☒ ネットワーク ☐ SharePoint

自分のフォルダに送信 ☒ オフ ☐ オン
この機能をご利用いただくためには、Active Directory 認証、もしくはLDAP認証の設定が必要です。

キャンセル OK

5. 左側にあるナビゲーションバーの**FTP/SFTP/ネットワークファイル/SharePoint スキャンプロファイル**メニューをクリックします。
6. 設定または変更したいプロファイルを選択します。

 ?、/、\、"、:、<、>、|、*等の文字を使用すると、送信エラーが起こることがあります。

オプション	詳細
プロファイル名	このサーバープロファイルの名前を入力します（15 文字以下の英数字）。本製品の画面上に入力した名称が表示されます。
ネットワークフォルダパス	スキャンしたデータの送信先である CIFS サーバー上のフォルダーのパスを入力します。

オプション	詳細
ファイル名	指定のプリセット名またはユーザー定義の名前から、ファイル名を選択します。左側のナビゲーションバーの スキャン ファイル名称 メニューで、ユーザー定義の名前とファイル名のスタイルを設定できます。
画質	品質設定を選択します。 本体で設定 オプションを選択した場合、スキャンプロファイルを使用するたびに設定を選択するように要求されます。
ファイル形式	スキャンした文書に使用するファイル形式を選択します。 本体で設定 オプションを選択した場合、スキャンプロファイルを使用するたびに設定を選択するように要求されます。
原稿サイズ	リストから原稿サイズを選択します。スキャンする原稿のサイズが正しいかどうかを確認します。
ADF 長尺原稿モード	オン オプションを選択して、ADF(自動原稿送り装置)を使用して、長い用紙に印刷された原稿をスキャンします。
ADF 傾き補正	自動 オプションを選択して、ADF (自動原稿送り装置) からページがスキャンされたときに、原稿の歪みが自動的に修正されるよう本製品を設定します。
白紙除去	オン オプションを選択して、スキャン結果から原稿の空白ページを削除します。
白紙除去レベル調整	スキャンしたデータの白紙ページを検出する感度を選択します。感度が高いほど、白紙ページが検出されやすくなります。
地色除去	除去する地色の量を変更します。
明るさ	明るさのレベルを選択します。
コントラスト	コントラストのレベルを選択します。
接続時にパスワード認証を行う	このプロファイルを PIN で保護するには、 オン を選択し、 接続パスワード 欄に 4 桁の PIN を入力します。
認証方法	認証方式を選択します。
ユーザー名	ネットワークフォルダパス 欄で指定したフォルダーへのデータの書き込み許可を持つユーザー名 (最大 96 文字) を入力します。ユーザー名がドメインの一部である場合、以下のいずれかの形式でユーザー名を入力します。 ユーザー名@ドメイン名 ドメイン名\ユーザー名
パスワード	ユーザー名 欄に入力したユーザー名のパスワード (32 文字以下) を入力します。 パスワード確認 欄にパスワードを再入力します。
Kerberos サーバーアドレス	Kerberos サーバーアドレスを入力します (例: kerberos.example.com、最大 64 文字)。

7. **OK** をクリックします。
8. SNTP (ネットワークタイムサーバー) を設定するか、操作パネルで日付、時刻、およびタイムゾーンを正しく設定する必要があります。時刻は、Kerberos サーバーおよび CIFS サーバーで使用されるものと一致しなければなりません。

関連情報

- [スキャンしたデータをネットワーク上のサーバーに保存する\(Windows\)](#)
 - [ウェブブラウザを使用して日時を設定する](#)

■ ホーム > スキャン > 本製品のスキャンボタンを使用してスキャンする > スキャンしたデータをネットワーク上のサーバーに保存する(Windows) > スキャン to ネットワークプロファイルを設定する > ウェブブラウザーを使用して日時を設定する

ウェブブラウザーを使用して日時を設定する

日時およびタイムゾーンの設定値がウェブブラウザーまたは操作パネルを使用して正しく設定され、認証を行うサーバーにより使用される時間が本製品の時間と必ず一致するようにします。

ウェブブラウザー設定画面をすでに開いている場合は、手順 2 から始めます。

1. ウェブブラウザーを起動します。

ブラウザーのアドレスバーに「https://製品の IP アドレス」と入力します（「製品の IP アドレス」には、本製品の IP アドレスまたはプリントサーバー名を入力します）。例：https://192.168.1.2

パスワードを入力するように求められたら入力し、をクリックします。

2. 管理者設定タブをクリックします。
3. 左側にあるナビゲーションバーの時計設定メニューをクリックします。



ウェブブラウザーの管理者設定画面のスクリーンショット。左側のナビゲーションバーには「時計設定」が選択されています。右側の「時計設定」画面には、日付、時間、タイムゾーンの入力欄と、SNTPサーバーと同期するオプションがあります。

時計設定

日付: XXXX / XX / XX

時間: XX : XX 24時間制

タイムゾーン: UTC+09:00 ▼

☐ SNTPサーバーと同期する

本機能を使用するためには
SNTPサーバーの設定が必要です。

SNTP

キャンセル OK

4. 日付 欄に日付を入力します。
5. 時間 欄に時刻を入力します。
6. タイムゾーンのリストから、日本時間と UTC（協定世界時）の時差を選択します。日本国内のタイムゾーンは、UTC+09:00 です。
7. OK をクリックします。

✓ 関連情報

- ・ スキャン to ネットワークプロファイルを設定する

スキャンしたデータを CIFS サーバーに送信する

1. 原稿をセットします。
2. [スキャン] > [ネットワーク] を押します。



- ユーザー ID を登録している場合、Active Directory または LDAP 認証を使用して本製品にログインすると、[自分のフォルダ] が表示されます。
- CIFS サーバー上の指定したフォルダーにスキャンしたデータを送信するには、[自分のフォルダ] を押します。
- ウェブブラウザでこの機能を有効にするには、**スキャン** タブをクリックし、左側にあるナビゲーションバーの **スキャン to FTP/SFTP/ネットワークファイル/SharePoint** をクリックします。**自分のフォルダに送信** 欄で、**オン** を選択します。

3. ウェブブラウザを使用してセットアップした、サーバーのプロファイルが一覧表示されます。使用するプロファイルを選択します。プロファイルが完全ではない場合（例えば、ログオンアカウント名およびパスワードが存在しない、または画質やファイル形式が指定されていない）、必要な情報の入力を求められます。
4. [スタート] を押します。

本製品はスキャンを開始します。本製品の原稿台ガラスを使用してスキャンする場合は、画面の指示に従ってスキャン操作を終了してください。



関連情報

- [スキャンしたデータをネットワーク上のサーバーに保存する\(Windows\)](#)

スキャン to SharePoint

スキャンした情報を共有する必要がある場合、原稿をスキャンして、SharePoint サーバーに直接送信します。さらに便利な使用方法として、異なるプロファイルを設定して、任意のスキャン to SharePoint の送信先を保存します。

- スキャン to SharePoint プロファイルを設定する
- スキャンしたデータを SharePoint サーバーにアップロードする

スキャン to SharePoint プロファイルを設定する

スキャン to SharePoint プロファイルを設定してスキャンし、スキャンしたデータを SharePoint の指定先に直接アップロードします。

Windows の場合は Microsoft Internet Explorer 11/Microsoft Edge、Mac の場合は Safari 10/11 が推奨されます。どのウェブブラウザの場合も、JavaScript および Cookies を有効にして使用してください。

1. ウェブブラウザを起動します。
ブラウザのアドレスバーに「https://製品の IP アドレス」と入力します（「製品の IP アドレス」には、本製品の IP アドレスまたはプリントサーバー名を入力します）。例：https://192.168.1.2
パスワードを入力するように求められたら入力し、をクリックします。
2. **スキャン**タブをクリックします。
3. 左側にあるナビゲーションバーの**スキャン to FTP/SFTP/ネットワークファイル/SharePoint**メニューをクリックします。
4. **SharePoint**を選択し、**OK**をクリックします。



5. 左側にあるナビゲーションバーの**FTP/SFTP/ネットワークファイル/SharePoint スキャンプロファイル**メニューをクリックします。
6. 設定または変更したいプロファイルを選択します。



？、/、\、"、:、<、>、|、*等の文字を使用すると、送信エラーが起こることがあります。

オプション	詳細
プロファイル名	このサーバープロファイルの名前を入力します（15 文字以下の英数字）。本製品の画面上に入力した名称が表示されます。
SharePoint サイトのアドレス	ブラウザのアドレスバーに表示されたフルパスのアドレス（例：http://SharePointSiteAddress/Shared%20Documents/Forms/AllItems.aspx）、または IP アドレス（例：http://192.168.0.1/Shared%20Documents/Forms/AllItems.aspx）をコピーアンドペーストします。
ファイル名	指定のプリセット名またはユーザー定義の名前から、ファイル名を選択します。左側のナビゲーションバーの スキャン ファイル名称 メニ

オプション	詳細
	ユーで、ユーザー定義の名前とファイル名のスタイルを設定できます。
画質	品質設定を選択します。 本体で設定 オプションを選択した場合、スキャンプロファイルを使用するたびに設定を選択するように要求されます。
ファイル形式	スキャンした文書に使用するファイル形式を選択します。 本体で設定 オプションを選択した場合、スキャンプロファイルを使用するたびに設定を選択するように要求されます。
原稿サイズ	リストから原稿サイズを選択します。スキャンする原稿のサイズが正しいかどうかを確認します。
ADF 長尺原稿モード	オン オプションを選択して、ADF(自動原稿送り装置)を使用して、長い用紙に印刷された原稿をスキャンします。
ADF 傾き補正	自動 オプションを選択して、ADF (自動原稿送り装置) からページがスキャンされたときに、原稿の歪みが自動的に修正されるよう本製品を設定します。
白紙除去	オン オプションを選択して、スキャン結果から原稿の空白ページを削除します。
白紙除去レベル調整	スキャンしたデータの白紙ページを検出する感度を選択します。感度が高いほど、白紙ページが検出されやすくなります。
地色除去	除去する地色の量を変更します。
明るさ	明るさのレベルを選択します。
コントラスト	コントラストのレベルを選択します。
接続時にパスワード認証を行う	このプロファイルを PIN で保護するには、 オン を選択し、 接続パスワード 欄に 4 桁の PIN を入力します。
認証方法	認証方式を選択します。 自動 を選択した場合、認証方式は自動的に検出されます。
ユーザー名	SharePoint サイトのアドレス 欄で指定したフォルダーへのデータの書き込み許可を持つユーザー名（最大 96 文字）を入力します。ユーザー名がドメインの一部である場合、以下のいずれかの形式でユーザー名を入力します。 ユーザー名@ドメイン名 ドメイン名ユーザー名
パスワード	ユーザー名 欄に入力したユーザー名のパスワード（32 文字以下）を入力します。 パスワード確認 欄にパスワードを再入力します。
Kerberos サーバーアドレス	Kerberos サーバーアドレスを入力します（例：kerberos.example.com、最大 64 文字）。

7. **OK** をクリックします。



関連情報

- [スキャン to SharePoint](#)

スキャンしたデータを SharePoint サーバーにアップロードする

1. 原稿をセットします。
2. [スキャン] > [SharePoint] を押します。
3. ウェブブラウザを使用してセットアップした、サーバーのプロファイルが一覧表示されます。使用するプロファイルを選択します。プロファイルが完全ではない場合（例えば、ログオンアカウント名およびパスワードが存在しない、または画質やファイル形式が指定されていない）、必要な情報の入力を求められます。
4. [スタート] を押します。

本製品はスキャンを開始します。本製品の原稿台ガラスを使用してスキャンする場合は、画面の指示に従ってスキャン操作を終了してください。



関連情報

- [スキャン to SharePoint](#)

■ ホーム > スキャン > 本製品のスキャンボタンを使用してスキャンする > Web サービスを使ってスキャンする (Windows 7、Windows 8 および Windows 10)

Web サービスを使ってスキャンする (Windows 7、Windows 8 および Windows 10)

Windows 7、Windows 8 および Windows 10 をお使いの場合は、ウェブサービスプロトコルにより、ネットワーク上のブラザー製品を使ってスキャンすることができます。ウェブサービス経由でドライバーをインストールする必要があります。

- Web サービスを使用してスキャン用のドライバーをインストールする (Windows 7、Windows 8 および Windows 10)
- 本製品から Web サービスを使ってスキャンする (Windows 7、Windows 8 および Windows 10)
- Web サービスのスキャンプロファイルを編集する

■ ホーム > スキャン > 本製品のスキャンボタンを使用してスキャンする > Web サービスを使ってスキャンする (Windows 7、Windows 8 および Windows 10) > Web サービスを使用してスキャン用のドライバーをインストールする (Windows 7、Windows 8 および Windows 10)

Web サービスを使用してスキャン用のドライバーをインストールする (Windows 7、Windows 8 および Windows 10)

Web サービスを使用してネットワーク上のプリンターを監視します。

- 本製品にドライバーとソフトウェアがインストールされている必要があります。
- ホストパソコンと本製品が同一のサブネット上に存在すること、またはこれら 2 つの機器間のデータ通信ができるようにルーターが正しく設定されていることを確認します。
- 設定を行う前に、本製品上で IP アドレスを設定する必要があります。

1. 以下のいずれかを行ってください：

- Windows 7

 (スタート) > コントロール パネル > ネットワークとインターネット > ネットワークのコンピューターとデバイスの表示をクリックします。

本製品の Web サービス名とプリンターアイコンが表示されます。

インストールする製品を右クリックします。

- Windows 8

マウスをデスクトップの右下隅に移動します。メニューバーが表示されたら、**設定 > PC 設定の変更 > デバイス > デバイスの追加**をクリックします。

本製品の Web サービス名が表示されます。

- Windows 8.1

マウスをデスクトップの右下隅に移動します。メニューバーが表示されたら**設定 > PC 設定の変更 > PC とデバイス > デバイス > デバイスを追加する**をクリックします。

本製品の Web サービス名が表示されます。

- Windows 10

 > Windows システム ツール > コントロール パネルをクリックします。ハードウェアとサウンドグループで、**デバイスの追加**をクリックします。



- 本製品の Web サービス名は、本製品のモデル名および MAC アドレス（イーサネットアドレス）です（例：Brother MFC-XXXX（モデル名）[XXXXXXXXXXXX]（MAC アドレス／イーサネットアドレス））。

- Windows 8/Windows 10

製品名にマウスのポインタを移動して、本製品の情報を表示します。

2. 以下のいずれかを行ってください：

- Windows 7

表示されたメニューから**インストール**をクリックします。

- Windows 8/Windows 10

インストール先の製品を選択し、画面の指示に従います。



ドライバーをアンインストールするには**アンインストール**または （**デバイスの削除**）をクリックします。



関連情報

- Web サービスを使ってスキャンする (Windows 7、Windows 8 および Windows 10)

■ホーム > スキャン > 本製品のスキャンボタンを使用してスキャンする > Web サービスを使ってスキャンする (Windows 7、Windows 8 および Windows 10) > 本製品から Web サービスを使ってスキャンする (Windows 7、Windows 8 および Windows 10)

本製品から Web サービスを使ってスキャンする (Windows 7、Windows 8 および Windows 10)

Web サービスでドライバーをインストールしていると、本製品の操作パネルに Web サービスの設定項目が表示されます。

- メモリー不足のエラーメッセージが表示された場合は、**用紙サイズ**設定で小さいサイズを選択するか、**解像度 (DPI)**設定で低い解像度を選択します。

1. 原稿をセットします。
2. 「スキャン」 > 「Web サービス」を押します。
3. ▲または▼を押して、お好みのスキャン形式を選択し、それを押します。
4. ▲または▼を押して、スキャンしたデータを送信するパソコンを表示させ、該当のパソコン名を押します。
5. 「スタート」を押します。
本製品でスキャン動作を開始します。



関連情報

- [Web サービスを使ってスキャンする \(Windows 7、Windows 8 および Windows 10\)](#)

Web サービスのスキャンプロファイルを編集する

1. 以下のいずれかを行ってください。

- Windows 7



(スタート) > デバイスとプリンターをクリックします。

- Windows 8

マウスをデスクトップの右下隅に移動します。メニューバーが表示されたら、**設定**をクリックし、**コントロール パネル**をクリックします。**ハードウェアとサウンド**グループで、**デバイスとプリンターの表示**をクリックします。

- Windows 10



> **Windows システム ツール** > **コントロール パネル**をクリックします。**ハードウェアとサウンド**グループで、**デバイスとプリンターの表示**をクリックします。

2. 本製品のアイコンを右クリックし、**スキャン プロファイル...**を選択します。**スキャン プロファイル**ダイアログボックスが表示されます。

3. 目的のスキャンプロファイルを選択します。

4. **スキャナー**一覧で選択されたモデル名が、Web サービスのスキャンに対応しているブラザー製品であることを確認し、**既定に設定**ボタンをクリックします。

5. **編集**をクリックします。

既定のプロファイルの編集ダイアログボックスが表示されます。

6. **スキャナーの種類**、**用紙サイズ**、**色の形式**、**ファイルの種類**、**解像度 (DPI)**、**明るさ**および**コントラスト**設定を選択します。

7. **プロファイルの保存**ボタンをクリックします。

Web サービスを使ってスキャンする場合の Protokol として適用されます。

スキャンアプリケーションを選択するよう表示された場合は、一覧から WindowsFAX とスキャンを選択します。



関連情報

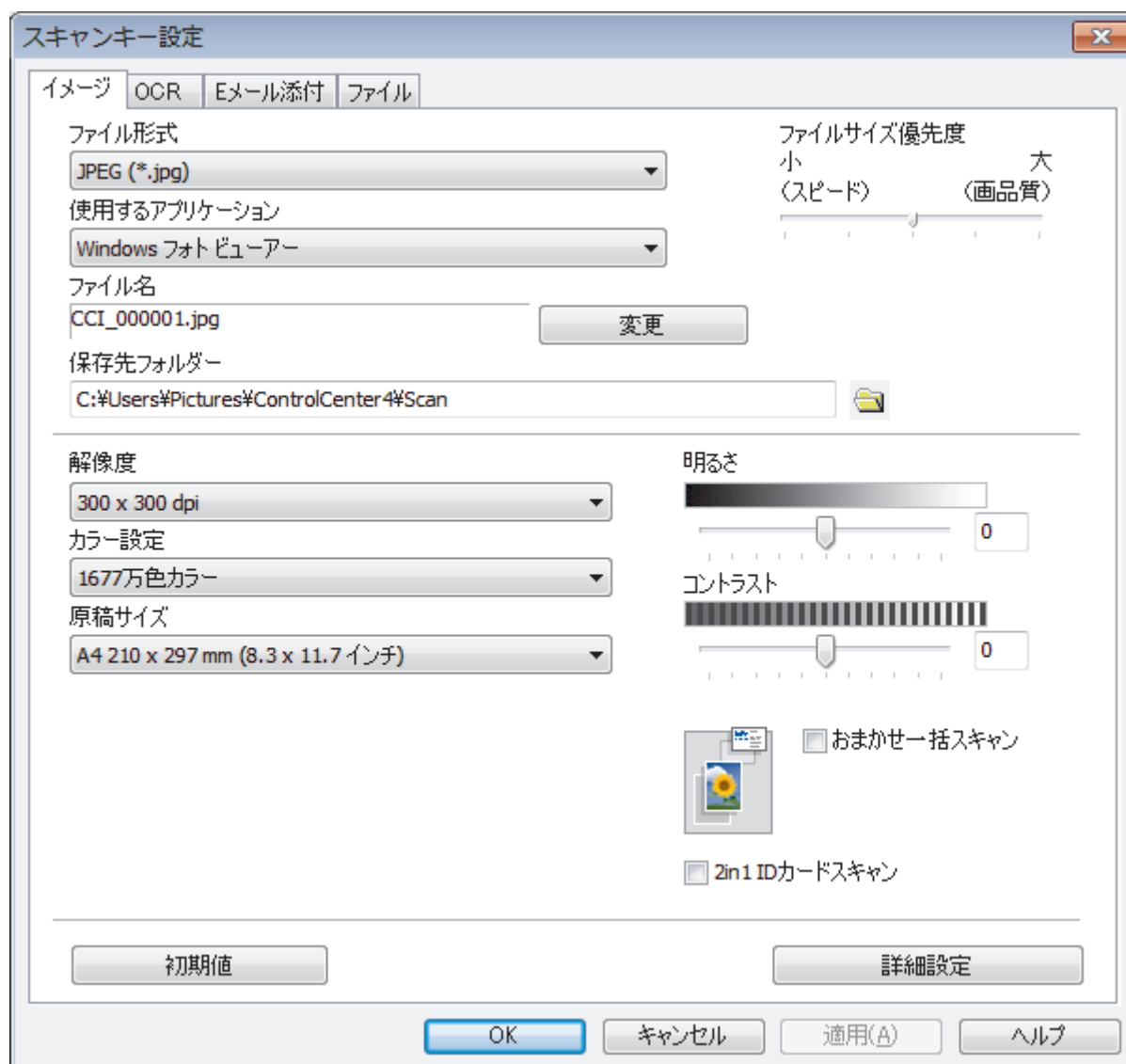
- [Web サービスを使ってスキャンする \(Windows 7、Windows 8 および Windows 10\)](#)

■ ホーム > スキャン > 本製品のスキャンボタンを使用してスキャンする > ControlCenter4 (Windows) からスキャンボタン設定を変更する

ControlCenter4 (Windows) からスキャンボタン設定を変更する

1. タスクトレイの  (ControlCenter4)アイコンをクリックし、開くをクリックします。
2. デバイス設定タブをクリックします。
3. スキャンキー設定ボタンをクリックします。

スキャンキー設定ダイアログボックスが表示されます。



4. 変更したいスキャン to 操作 (イメージ、OCR、Eメール添付、またはファイル) のタブをクリックします。
5. 必要に応じて設定を変更します。
6. OK をクリックします。



以下の表の通り、各機能のタブはそれぞれのスキャン機能に対応しています。

これらの設定は変更することができます。

タブをクリックして、設定を変更します。

タブ名	対応機能
イメージ	スキャン to イメージ
OCR	スキャン to OCR
E メール添付	スキャン to E メール
ファイル	スキャン to ファイル

設定	対応している機能			
	イメージ	OCR	E メール添付	ファイル
ファイル形式	○	○	○	○
使用するアプリケーション	○	○	-	-
OCR 言語（特定モデルのみ対応）	-	○	-	-
ファイル名	○	○	○	○
保存先フォルダー	○	○	○	-
保存先	-	-	-	○
ファイルサイズ優先度	○	-	○	○
解像度	○	○	○	○
カラー設定	○	○	○	○
原稿サイズ	○	○	○	○
明るさ	○	○	○	○
コントラスト	○	○	○	○
おまかせ一括スキャン	○	-	○	○
2in1 ID カードスキャン	○	○	○	○
詳細設定	○	○	○	○
初期値	○	○	○	○

ファイル形式

スキャンしたデータのファイル形式を選択します。

使用するアプリケーション

ドロップダウンリストから、スキャンしたデータを開くアプリケーションを選択します。

OCR 言語

OCR（光学式文字認識）言語を設定して、スキャンした原稿のテキストの言語を照合します（特定モデルのみ対応）。

ファイル名

必要に応じて、ファイル名の先頭の文字を入力します。

保存先フォルダー

フォルダーアイコンをクリックし、スキャンしたデータの保存先フォルダーを指定します。

保存先

フォルダーまたは **SharePoint** ラジオボタンを選択して、スキャンした文書の保存先を指定します。

ファイルサイズ優先度

スキャンした画像のデータ圧縮率を調整します。**ファイルサイズ優先度**つまみを右または左に移動させてファイルサイズを変更します。

解像度

解像度ドロップダウンリストからスキャン解像度を選択します。解像度を上げると、スキャンしたデータの画質は向上しますが、ファイルサイズが大きくなったり、スキャンするのに時間がかかります。

カラー設定

さまざまな色濃度の中から選択します。

- **自動**

どんなタイプの原稿にも使用できます。原稿に対して適切な色濃度が自動的に選択されます。

- **モノクロ**

文字原稿または線画に使用します。

- **グレー**

写真やグラフィックに使用します。(見た目を自然なグレーに似せるために、黒い点を一定の規則で配置させることで、実際にはグレーの点を使用せずに擬似的にグレー画像を作成する、誤差拡散という手法を使っています。)

- **256 階調グレー**

写真やグラフィックに使用します。最大で 256 段階の色調のグレーを使用して、より正確に細部を再現します。

- **1677 万色カラー**

最も正確に色を再現した画像を作成したい場合に適しています。最大で 1680 万色を使って画像をスキャンしますが、最も多くのメモリーが必要とされ、転送時間が最も長くなります。

原稿サイズ

原稿サイズドロップダウンリストから、使用する原稿と同じサイズを選択します。

- **1 to 2 (A4)** オプションを選択した場合、スキャンした画像は 2 つの A5 サイズの文書に分割されます。

明るさ

つまみを右または左に移動させて**明るさ**レベルを設定し、スキャンしたデータの明暗を調整します。スキャンした画像が明るすぎる場合は、明るさを下げて、再度スキャンします。スキャンした画像が暗すぎる場合は、明るさを上げて、再度スキャンします。値を入力して**明るさ**のレベルを設定することもできます。

コントラスト

つまみを右または左に移動させて**コントラスト**レベルの調整を行います。レベルを上げると画像の明暗が強調され、レベルを下げるとグレー領域がより強調されます。値を入力して**コントラスト**のレベルを設定することもできます。

おまかせ一括スキャン

原稿台ガラスにセットされた複数の原稿を一括でスキャンします。複数の原稿を一度にスキャンし、複数のファイルまたは 1 つの複数ページのファイルが作成されます。

2in1 ID カードスキャン

運転免許証のようなカードの両面を 1 つのページにスキャンするときに、このチェックボックスにチェックを入れます。

詳細設定

スキャン設定ダイアログボックスの**詳細設定**ボタンをクリックして詳細設定を行います。

- **裏写り・地紋除去**

- **地色除去**

原稿の背景にある地色を取り除き、スキャンしたデータを見やすくします。

- **画像回転**

スキャンした画像を回転します。

- **白紙除去**

スキャン結果から原稿の空白ページを取り除きます。

- **スキャン結果表示**

保存された総ページ数と除去された空白ページ数を画面に表示します。

- **ADF 傾き補正**

傾いた原稿を自動的に補正するように本製品を設定します。（特定モデルのみ対応）

初期値

すべての設定をお買い上げ時の状態に戻すときに選択します。



関連情報

- [本製品のスキャンボタンを使用してスキャンする](#)
-

Brother iPrint&Scan からスキャンボタン設定を変更する (Mac)

1. **Finder** メニューバーで**移動 > アプリケーション**をクリックし、iPrint&Scan アイコンをダブルクリックします。
Brother iPrint&Scan 画面が表示されます。
2. 本ブラザー製品が選択されていない場合、**製品を選択**ボタンをクリックし、画面の指示に従って本ブラザー製品を選択します。
3. **本体からのスキャン設定**ボタンをクリックし、画面の指示に従ってスキャン設定を変更します。

✓ 関連情報

- [本製品のスキャンボタンを使用してスキャンする](#)

関連トピック：

- [Brother iPrint&Scan を使ってスキャンする \(Mac\)](#)

お使いのパソコンからスキャンする (Windows)

お使いのパソコンを使用して、写真や文章を本製品でスキャンします。弊社から提供されているソフトウェアやお使いのスキャンアプリケーションを使用します。

- [ControlCenter4 Home モードを使ってスキャンする \(Windows\)](#)
- [ControlCenter4 Advanced モードを使ってスキャンする \(Windows\)](#)
- [Nuance™ PaperPort™ 14SE またはその他の Windows アプリケーションを使用してスキャンする](#)
- [Windows FAX とスキャンを使ってスキャンする](#)
- [BookScan&WhiteBoard Suite をインストールする \(Windows\)](#)

ControlCenter4 Home モードを使ってスキャンする (Windows)

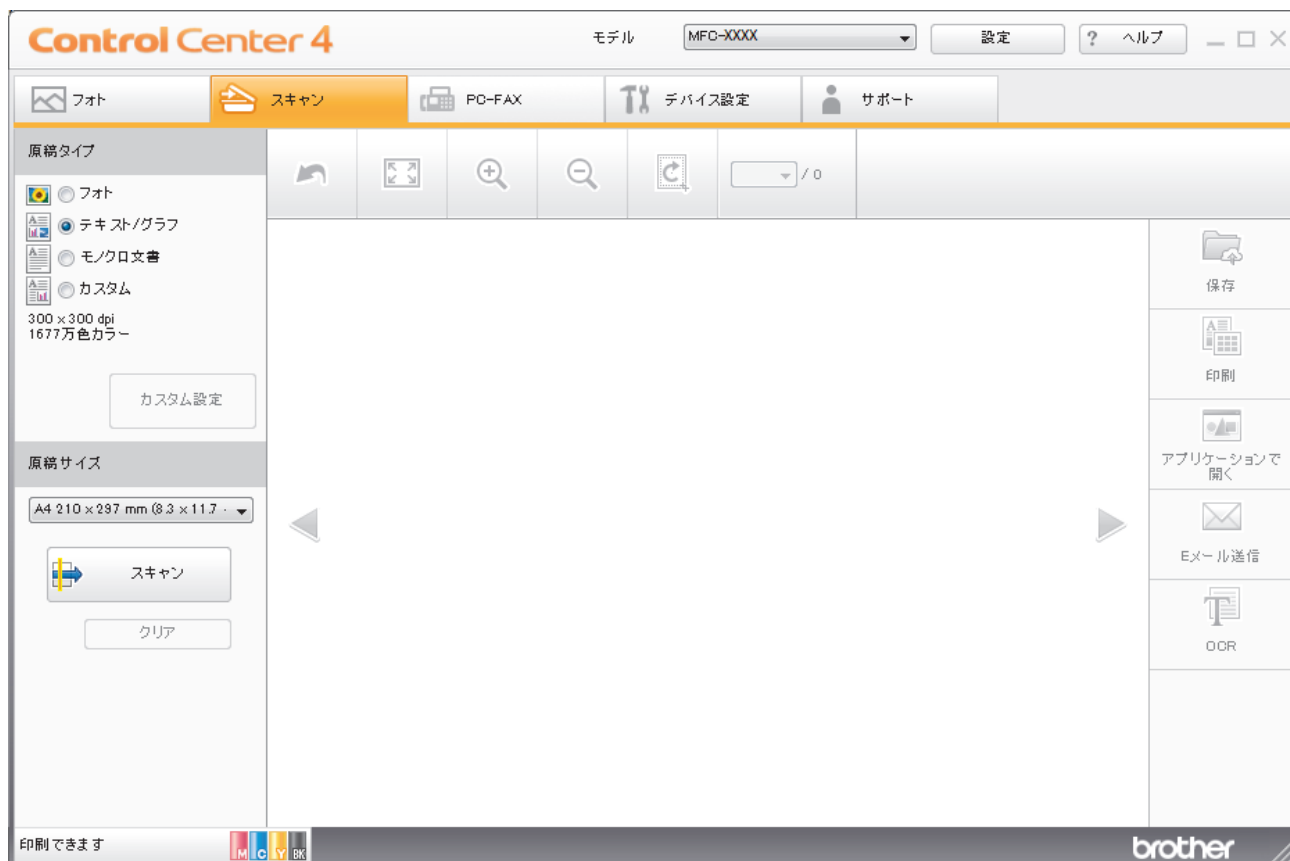
ControlCenter4 Home モードから、本製品の主要な機能进行操作できます。

- [ControlCenter4 Home モードを使ってスキャンする\(Windows\)](#)
- [ControlCenter4 Home モードを使ってスキャンしたデータを PDF ファイルとして保存する\(Windows\)](#)
- [ControlCenter4 Home モードのスキャン設定 \(Windows\)](#)
- [ControlCenter4 の操作モードを変更する\(Windows\)](#)

ControlCenter4 Home モードを使ってスキャンする(Windows)

ControlCenter4 のモード設定で **Home モード** を選択します。

1. 原稿をセットします。
2. タスクトレイの  (ControlCenter4) アイコンをクリックし、**開く** をクリックします。
3. **スキャン** タブをクリックします。



4. **原稿タイプ** を選択します。
5. 必要に応じて原稿の**原稿サイズ**を変更します。
6.  (**スキャン**) をクリックします。

本製品がスキャン動作を開始し、スキャンした画像がイメージビューアーに表示されます。

7. ADF（自動原稿送り装置）を使用して複数ページをスキャンした場合、スキャンしたデータの各ページをプレビューするには、左または右の矢印ボタンをクリックします。
8. 必要に応じてスキャン画像を切り取ります。
9. 以下のいずれかを行ってください：
 -  (**保存**) をクリックして、スキャンしたデータを保存します。
 -  (**印刷**) をクリックして、スキャンしたデータを印刷します。
 -  (**アプリケーションで開く**) をクリックして、お好みのアプリケーションでスキャンしたデータを開きます。
 -  (**Eメール送信**) をクリックして、スキャンしたデータを E メールに添付します。

-
- スキャンした文書を編集可能なテキストファイルに変換するには  (OCR) をクリックします。(特定のモデルのみ可能)



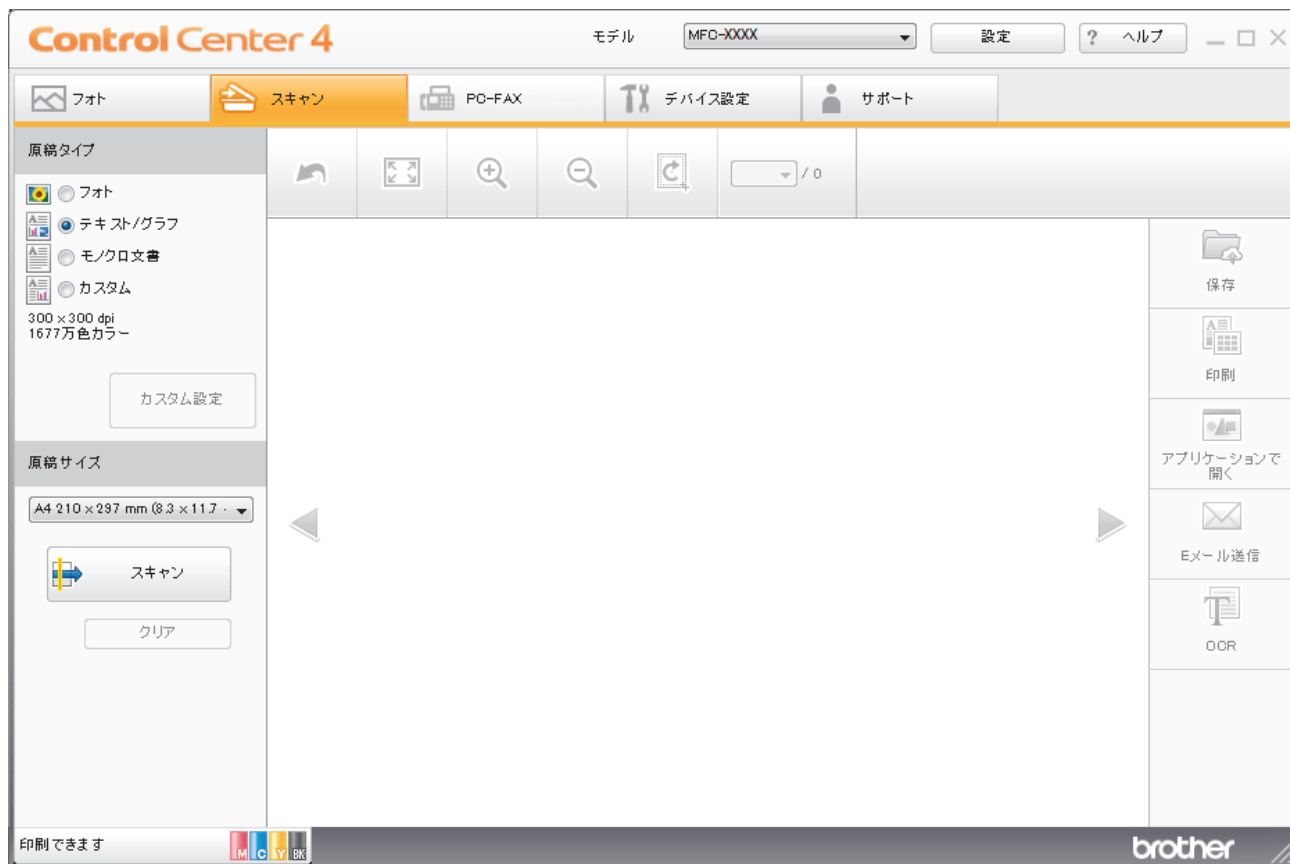
関連情報

- [ControlCenter4 Home モードを使ってスキャンする \(Windows\)](#)
 - [ControlCenter4 Home モードで原稿タイプを選択する\(Windows\)](#)
 - [ControlCenter4 Home モードでスキャンサイズを変更する\(Windows\)](#)
 - [ControlCenter4 Home モードでスキャンした画像を編集する\(Windows\)](#)
 - [ControlCenter4 Home モードでスキャンしたデータを印刷する \(Windows\)](#)
 - [ControlCenter4 Home モードを使ってアプリケーションで開く \(Windows\)](#)
-

■ ホーム > スキャン > お使いのパソコンからスキャンする (Windows) > ControlCenter4 Home モードを使ってスキャンする (Windows) > ControlCenter4 Home モードを使ってスキャンする (Windows) > ControlCenter4 Home モードで原稿タイプを選択する(Windows)

ControlCenter4 Home モードで原稿タイプを選択する(Windows)

- スキャンする原稿の種類や用途に応じて、**原稿タイプ**を選択します。



オプション	説明
フォト	600 x 600 dpi 1677 万色カラー
テキスト/グラフ	300 x 300 dpi 1677 万色カラー
モノクロ文書	200 x 200 dpi モノクロ
カスタム	300 x 300 dpi（初期設定は 1677 万色カラー） カスタム設定 ボタンからお好みのスキャン設定を選択します。

✓ 関連情報

- ControlCenter4 Home モードを使ってスキャンする(Windows)
 - カスタムスキャン設定 (Windows)

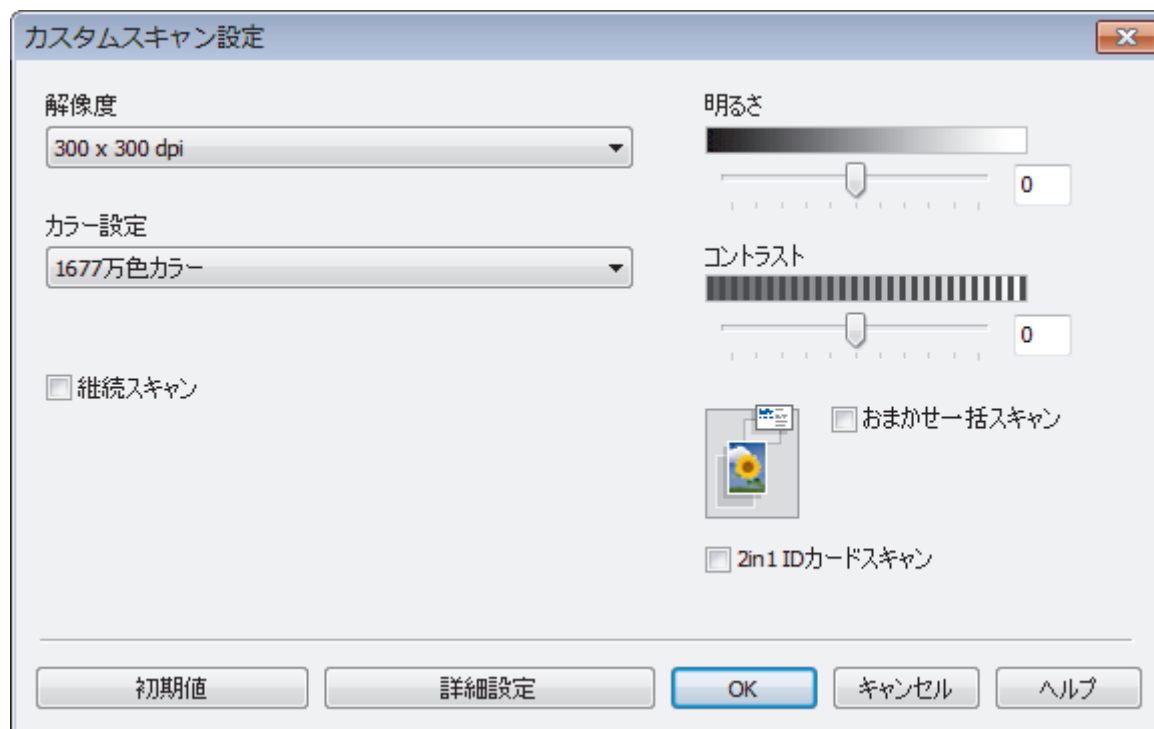
■ホーム > スキャン > お使いのパソコンからスキャンする (Windows) > ControlCenter4 Home モードを使ってスキャンする (Windows) > ControlCenter4 Home モードを使ってスキャンする (Windows) > ControlCenter4 Home モードで原稿タイプを選択する(Windows) > カスタムスキャン設定 (Windows)

カスタムスキャン設定 (Windows)

スキャンの詳細設定を変更するには、**原稿タイプ**一覧で**カスタム**を選択します。

- ・ **カスタム**を選択し、**カスタム設定**ボタンをクリックします。

カスタムスキャン設定ダイアログボックスが表示されます。



以下の設定を変更できます：

解像度

解像度ドロップダウンリストからスキャン解像度を選択します。解像度を上げると、スキャンしたデータの画質は向上しますが、ファイルサイズが大きくなったり、スキャンするのに時間がかかります。

カラー設定

さまざまな色濃度の中から選択します。

- 自動

どんなタイプの原稿にも使用できます。原稿に対して適切な色濃度が自動的に選択されます。

- モノクロ

文字原稿または線画に使用します。

- グレー

写真やグラフィックに使用します。(見た目を自然なグレーに似せるために、黒い点を一定の規則で配置させることで、実際にはグレーの点を使用せずに擬似的にグレー画像を作成する、誤差拡散という手法を使っています。)

- 256 階調グレー

写真やグラフィックに使用します。最大で 256 段階の色調のグレーを使用して、より正確に細部を再現します。

- 1677 万色カラー

最も正確に色を再現した画像を作成したい場合に適しています。最大で 1680 万色を使って画像をスキャンしますが、最も多くのメモリーが必要とされ、転送時間が最も長くなります。

明るさ

つまみを右または左に移動させて**明るさ**レベルを設定し、スキャンしたデータの明暗を調整します。スキャンした画像が明るすぎる場合は、明るさを下げて、再度スキャンします。スキャンした画像が暗すぎる場合は、明るさを上げて、再度スキャンします。値を入力して**明るさ**のレベルを設定することもできます。

コントラスト

つまみを右または左に移動させて**コントラスト**レベルの調整を行います。レベルを上げると画像の明暗が強調され、レベルを下げるとグレー領域がより強調されます。値を入力して**コントラスト**のレベルを設定することもできます。

おまかせ一括スキャン

原稿台ガラスにセットされた複数の原稿を一括でスキャンします。複数の原稿を一度にスキャンし、複数のファイルまたは1つの複数ページのファイルが作成されます。

継続スキャン

複数のページをスキャンするには、このオプションを選択します。1ページ目がスキャンされた後に、スキャンを続けるか終了するかを選択します。

2in1 ID カードスキャン

運転免許証のようなカードの両面を1つのページにスキャンするときに、このチェックボックスにチェックを入れます。

詳細設定

詳細設定を行うには、スキャン設定ダイアログボックスで**詳細設定**ボタンをクリックします。

- **裏写り・地紋除去**
 - **地色除去**

原稿の背景にある地色を取り除き、スキャンしたデータを見やすくします。(特定モデルのみ対応)
- **画像回転**

スキャンした画像を回転します。
- **白紙除去**

スキャン結果から原稿の空白ページを取り除きます。
- **スキャン結果表示**

保存された総ページ数と除去された空白ページ数を画面に表示します。
- **ADF 傾き補正**

傾いた原稿を自動的に補正するように本製品を設定します。(特定モデルのみ対応)



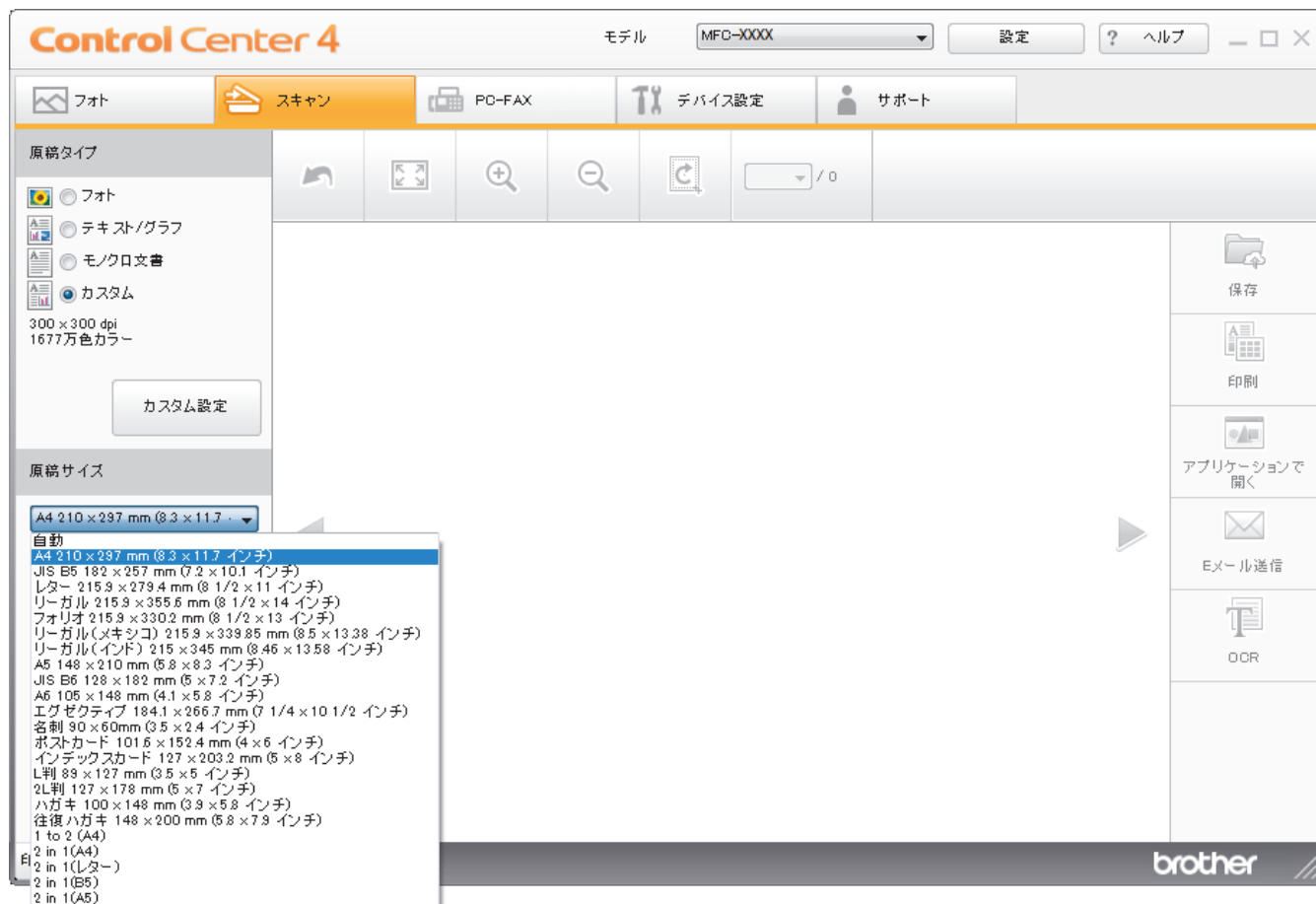
関連情報

- [ControlCenter4 Home モードで原稿タイプを選択する\(Windows\)](#)

■ ホーム > スキャン > お使いのパソコンからスキャンする (Windows) > ControlCenter4 Home モードを使ってスキャンする (Windows) > ControlCenter4 Home モードを使ってスキャンする (Windows) > ControlCenter4 Home モードでスキャンサイズを変更する(Windows)

ControlCenter4 Home モードでスキャンサイズを変更する(Windows)

スキャン速度を上げるには、**原稿サイズ**のドロップダウンメニューから、原稿の正確なサイズを選択します。



✓ 関連情報

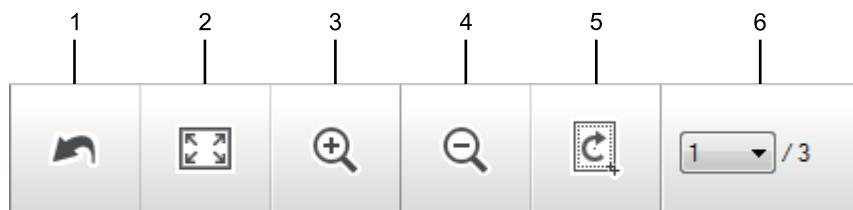
- ControlCenter4 Home モードを使ってスキャンする(Windows)

■ ホーム > スキャン > お使いのパソコンからスキャンする (Windows) > ControlCenter4 Home モードを使ってスキャンする (Windows) > ControlCenter4 Home モードを使ってスキャンする (Windows) > ControlCenter4 Home モードでスキャンした画像を編集する (Windows)

ControlCenter4 Home モードでスキャンした画像を編集する (Windows)

画像編集ツールで、スキャンした画像の不要な部分を切り取ることができます。**拡大**および**縮小**を使用すれば、切り取った画像が見やすくなります。

画像編集ツールバー



1. 編集取消

選択された画像に適用した編集内容を、すべて取り消します。編集された画像は元の状態に戻ります。

2. ウィンドウに合わせる

スキャンした画像の全体画像がウィンドウに合わせて表示されます。

3. 拡大

スキャンした画像を拡大します。

4. 縮小

スキャンした画像を縮小します。

5. 編集

画像の外側の部分を取り除きます。**編集**ボタンをクリックして、必要な部分を残して、不要な外側の部分を切り取ります。

6. ページカウンター

イメージビューアーに現在表示されているスキャンデータのページ数を示します。別のページを表示するには、ページ番号のドロップダウンリストからページ番号を選択します。

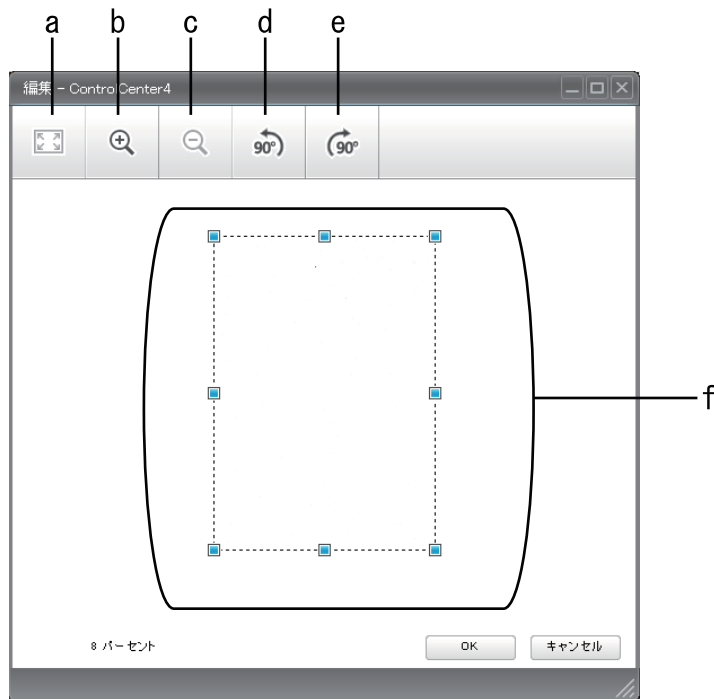


複数ページのスキャンをした場合、プレビュー画面の左または右の矢印ボタンをクリックして、スキャンしたデータの各ページを確認することができます。

1. 原稿をスキャンします。

2. (編集) をクリックして、スキャンしたデータを編集します。

編集 - ControlCenter4 画面が表示されます。



- a. スキャンした画像の全体画像をウィンドウに合わせます。
 - b. 画像を拡大します。
 - c. 画像を縮小します。
 - d. 画像を反時計回りに 90 度回転します。
 - e. 画像を時計回りに 90 度回転します。
 - f. フレームをクリックおよびドラッグして、切り取る範囲を調節します。
3. **OK** をクリックします。
イメージビューアーに編集後のイメージが表示されます。

✓ 関連情報

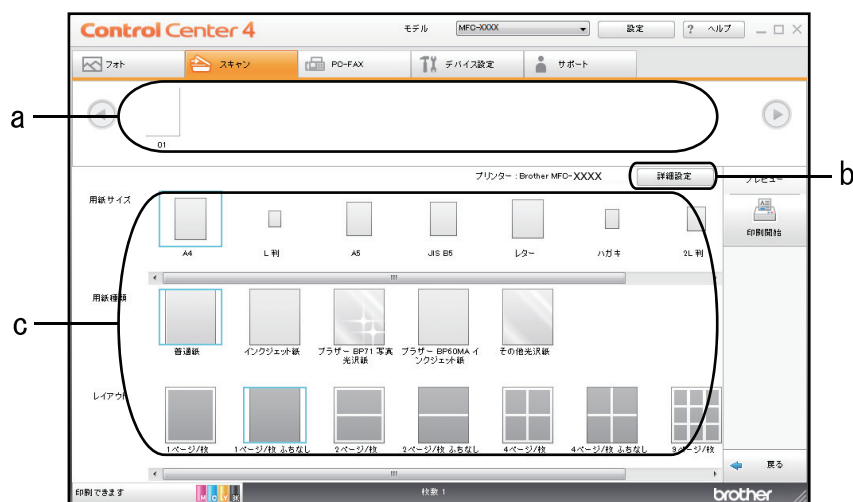
- [ControlCenter4 Home モードを使ってスキャンする\(Windows\)](#)

■ ホーム > スキャン > お使いのパソコンからスキャンする (Windows) > ControlCenter4 Home モードを使ってスキャンする (Windows) > ControlCenter4 Home モードを使ってスキャンする (Windows) > ControlCenter4 Home モードでスキャンしたデータを印刷する (Windows)

ControlCenter4 Home モードでスキャンしたデータを印刷する (Windows)

本製品で原稿をスキャンし、ControlCenter4 で利用できるプリンタードライバー機能を使用して印刷します。

1. 原稿をスキャンします。
2. **印刷**をクリックします。



- a. 現在選択している画像が表示されます。
 - b. **詳細設定**ボタンをクリックして特定のプリンター設定を変更します。
 - c. **用紙サイズ**、**用紙種類** および **レイアウト**を選択します。青い四角で囲まれているのが現在の設定です。
3. 印刷設定を行い、**印刷開始**ボタンをクリックします。



関連情報

- [ControlCenter4 Home モードを使ってスキャンする\(Windows\)](#)

■ [ホーム](#) > [スキャン](#) > [お使いのパソコンからスキャンする \(Windows\)](#) > [ControlCenter4 Home モードを使ってスキャンする \(Windows\)](#) > [ControlCenter4 Home モードを使ってスキャンする \(Windows\)](#) > [ControlCenter4 Home モードを使ってアプリケーションで開く \(Windows\)](#)

ControlCenter4 Home モードを使ってアプリケーションで開く (Windows)

アプリケーションで開く ボタンを使って、スキャン画像を編集用にグラフィックスアプリケーションに直接送ることができます。

1. 原稿をスキャンします。
2. **アプリケーションで開く** ボタンをクリックします。
3. ドロップダウンリストからアプリケーションを選択し、**OK** をクリックします。
選択したアプリケーションで画像が開きます。



関連情報

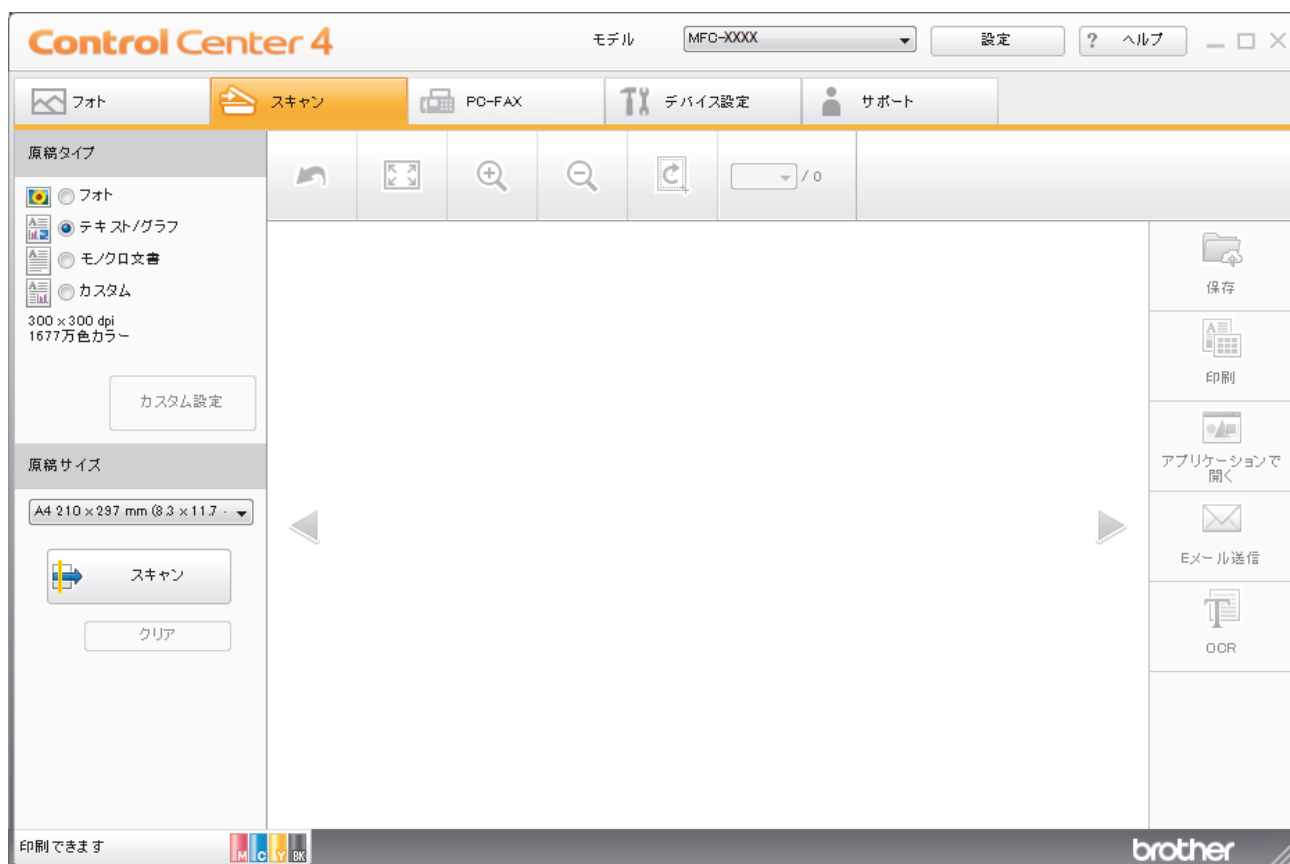
- [ControlCenter4 Home モードを使ってスキャンする\(Windows\)](#)
-

■ ホーム > スキャン > お使いのパソコンからスキャンする (Windows) > ControlCenter4 Home モードを使ってスキャンする (Windows) > ControlCenter4 Home モードを使ってスキャンしたデータを PDF ファイルとして保存する(Windows)

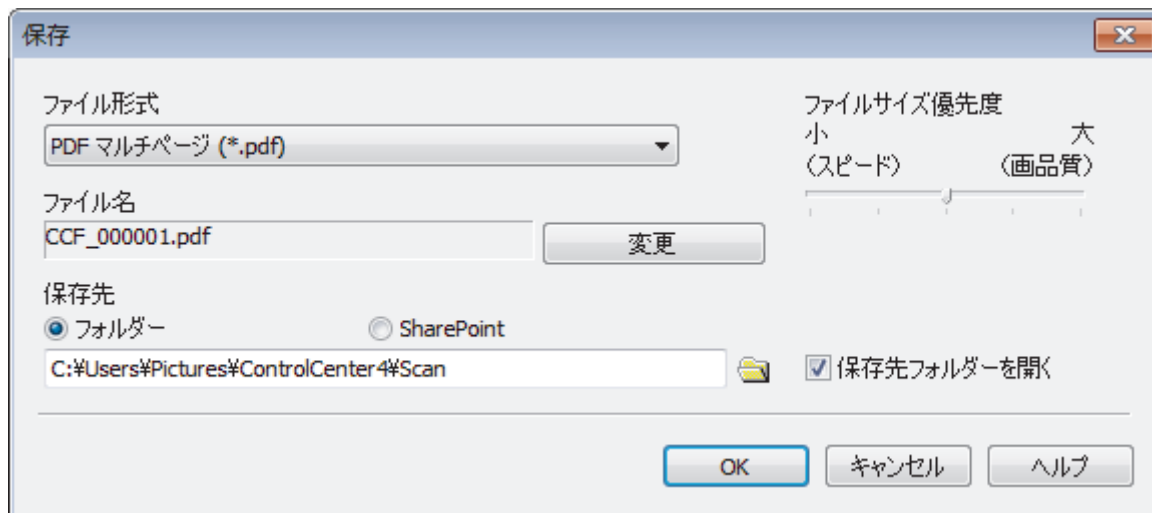
ControlCenter4 Home モードを使ってスキャンしたデータを PDF ファイルとして保存する(Windows)

ControlCenter4 のモード設定で **Home モード**を選択します。

1. 原稿をセットします。
2. タスクトレイの  (ControlCenter4)アイコンをクリックし、**開く**をクリックします。
3. **スキャン**タブをクリックします。



4. **原稿タイプ**を選択します。
5. 必要に応じて原稿のサイズを変更します。
6.  (**スキャン**) をクリックします。
本製品がスキャン動作を開始し、スキャンした画像がイメージビューアーに表示されます。
7. スキャンしたデータの各ページをプレビューする場合は、左または右の矢印ボタンをクリックします。
8. **保存**をクリックします。
保存のダイアログボックスが表示されます。
9. **ファイル形式**ドロップダウンリストをクリックして、PDF ファイルを選択します。



 パスワード保護された PDF として保存するには、**ファイル形式**ドロップダウンリストから**パスワード付 PDF マルチページ (*.pdf)**または**パスワード付 PDF シングルページ (*.pdf)**を選択し、 をクリックしてパスワードを入力します。

10. ファイル名を変更するには、必要に応じて**変更**ボタンをクリックします。
11. フォルダーアイコンをクリックし、スキャンした文書を保存したいフォルダーを指定します。
12. **OK** をクリックします。
スキャンした文書は指定先フォルダーに PDF として保存されます。

関連情報

- [ControlCenter4 Home モードを使ってスキャンする \(Windows\)](#)

ControlCenter4 Home モードのスキャン設定 (Windows)

設定	対応している機能			
	アプリケーションで開く	OCR	Eメール送信	保存
ファイル形式	-	○	○	○
使用するアプリケーション	○	○	-	-
OCR 言語 (特定モデルのみ対応)	-	○	-	-
ファイル名	-	-	-	○
保存先	-	-	-	○
保存先フォルダーを開く	-	-	-	○
ファイルサイズ優先度	-	-	○	○

ファイル形式

スキャンしたデータのファイル形式を選択します。

Eメール送信および保存の場合：

- Windows ビットマップ (*.bmp)
- JPEG (*.jpg) (写真をスキャンする場合にお勧めします。)
- TIFF シングルページ (*.tif)
- TIFF マルチページ (*.tif)
- Portable Network Graphics (*.png)
- PDF シングルページ (*.pdf) (原稿をスキャンして共有する場合にお勧めします。)
- PDF マルチページ (*.pdf) (原稿をスキャンして共有する場合にお勧めします。)
- 高圧縮 PDF シングルページ (*.pdf)
- 高圧縮 PDF マルチページ (*.pdf)
- パスワード付 PDF シングルページ (*.pdf)
- パスワード付 PDF マルチページ (*.pdf)
- サーチャブル PDF シングルページ (*.pdf)
- サーチャブル PDF マルチページ (*.pdf)
- XML Paper Specification (*.xps) (XML Paper Specification は、Windows 7、Windows 8 および Windows 10 で、または XML Paper Specification ファイルをサポートするアプリケーションを使用する場合に利用できます。)
- Microsoft Office Word (*.docx) (特定モデルのみ対応)
- Microsoft Office PowerPoint (*.pptx) (特定モデルのみ対応)
- Microsoft Office Excel (*.xlsx) (特定モデルのみ対応)

OCR の場合：

- テキストファイル (*.txt)
- HTML 3.2 (*.htm)
- HTML 4.0 (*.htm)
- サーチャブル PDF シングルページ (*.pdf)
- サーチャブル PDF マルチページ (*.pdf)
- WordPad (*.rtf)
- RTF Word 2000 (*.rtf)

-
- **WordPerfect 9, 10 (*.wpd)**
 - **Microsoft Excel 2003, XP (*.xls)**

使用するアプリケーション

ドロップダウンリストから、スキャンしたデータを開くアプリケーションを選択します。

OCR 言語

OCR（光学式文字認識）言語を設定して、スキャンした原稿のテキストの言語を照合します（特定モデルのみ対応）。

ファイル名

変更をクリックして、ファイル名の先頭に付ける文字列を変更します。

保存先

フォルダーまたは **SharePoint** ラジオボタンを選択して、スキャンした文書の保存先を指定します。

保存先フォルダーを開く

スキャン後に自動的に保存先フォルダーを表示させる際に選択します。

ファイルサイズ優先度

スキャンした画像のデータ圧縮率を調整します。**ファイルサイズ優先度**つまみを右または左に移動させてファイルサイズを変更します。

カスタム設定

カスタムを選択し、**カスタム設定**ボタンをクリックして、設定を変更します。

原稿サイズ

原稿サイズドロップダウンメニューから、使用する原稿と同じサイズを選択します。



関連情報

- [ControlCenter4 Home モードを使ってスキャンする \(Windows\)](#)
-

ControlCenter4 Advanced モードを使ってスキャンする (Windows)

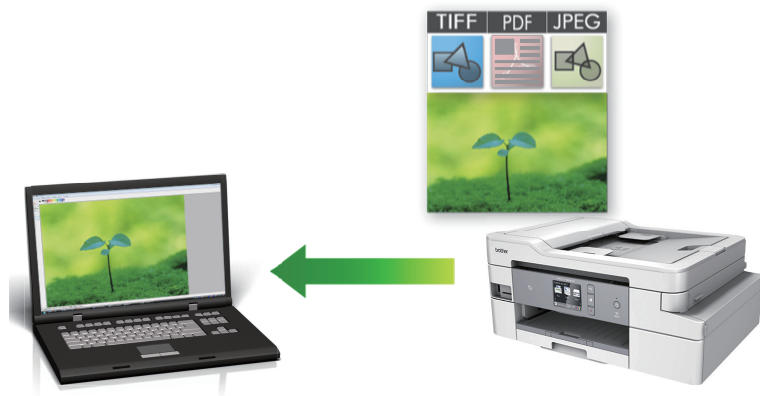
ControlCenter4 Advanced モードでは、本製品のより詳細な機能进行操作して、ワンタッチのスキャン操作に変更することができます。

- [ControlCenter4 Advanced モードを使って、写真やグラフィックをスキャンする \(Windows\)](#)
- [ControlCenter4 Advanced モード \(Windows\) を使用して、スキャンデータを PDF ファイルとしてフォルダーに保存する](#)
- [ControlCenter4 Advanced モードを使って、ID カードの両面をスキャンする \(Windows\)](#)
- [ControlCenter4 Advanced モードを使用したスキャン to E メール添付 \(Windows\)](#)
- [ControlCenter4 Advanced モードを使って、原稿の文字をテキストデータとしてスキャンする\(OCR\) \(Windows\)](#)
- [ControlCenter4 Advanced モードを使って、スキャンしたデータを Office ファイルとして保存する\(Windows\)](#)
- [ControlCenter4 Advanced モードのスキャン設定 \(Windows\)](#)
- [ControlCenter4 の操作モードを変更する\(Windows\)](#)

■ ホーム > スキャン > お使いのパソコンからスキャンする (Windows) > ControlCenter4 Advanced モードを使ってスキャンする (Windows) > ControlCenter4 Advanced モードを使って、写真やグラフィックをスキャンする(Windows)

ControlCenter4 Advanced モードを使って、写真やグラフィックをスキャンする(Windows)

スキャンした写真やグラフィックを、お使いのパソコンに直接送信します。

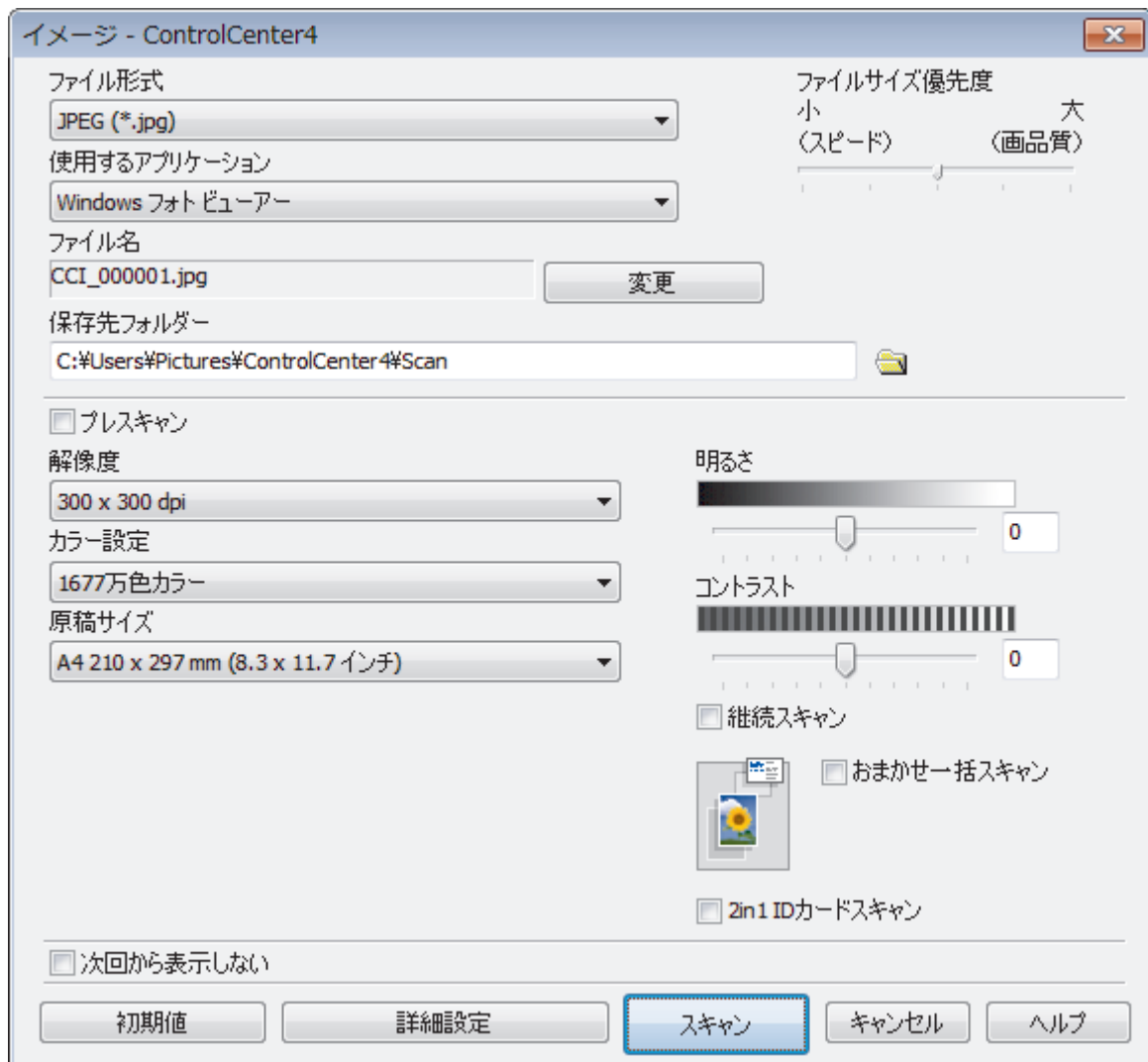


ControlCenter4 のモード設定で **Advanced モード**を選択します。

1. 原稿をセットします。
2. タスクトレイの  (ControlCenter4)アイコンをクリックし、**開く**をクリックします。
3. **スキャン**タブをクリックします。



4. **イメージ**ボタンをクリックします。
スキャン設定ダイアログボックスが表示されます。



5. 必要に応じて、ファイル形式、ファイル名、保存先フォルダー、解像度、およびカラー等のスキャン設定を変更します。



- ファイル名を変更するには、**変更**をクリックします。
- **保存先フォルダー**を変更するには、フォルダーアイコンをクリックします。
- スキャンした画像のプレビューおよび設定を行うには、**プレスキャン**のチェックボックスにチェックを入れます。

6. **スキャン**をクリックします。

本製品でスキャン動作を開始します。選択されたアプリケーションで画像を開きます。



関連情報

- [ControlCenter4 Advanced モードを使ってスキャンする \(Windows\)](#)

■ ホーム > スキャン > お使いのパソコンからスキャンする (Windows) > ControlCenter4 Advanced モードを使ってスキャンする (Windows) > ControlCenter4 Advanced モード (Windows) を使用して、スキャンデータを PDF ファイルとしてフォルダーに保存する

ControlCenter4 Advanced モード (Windows) を使用して、スキャンデータを PDF ファイルとしてフォルダーに保存する

原稿をスキャンし、お使いのパソコン上に PDF ファイルとして保存します。

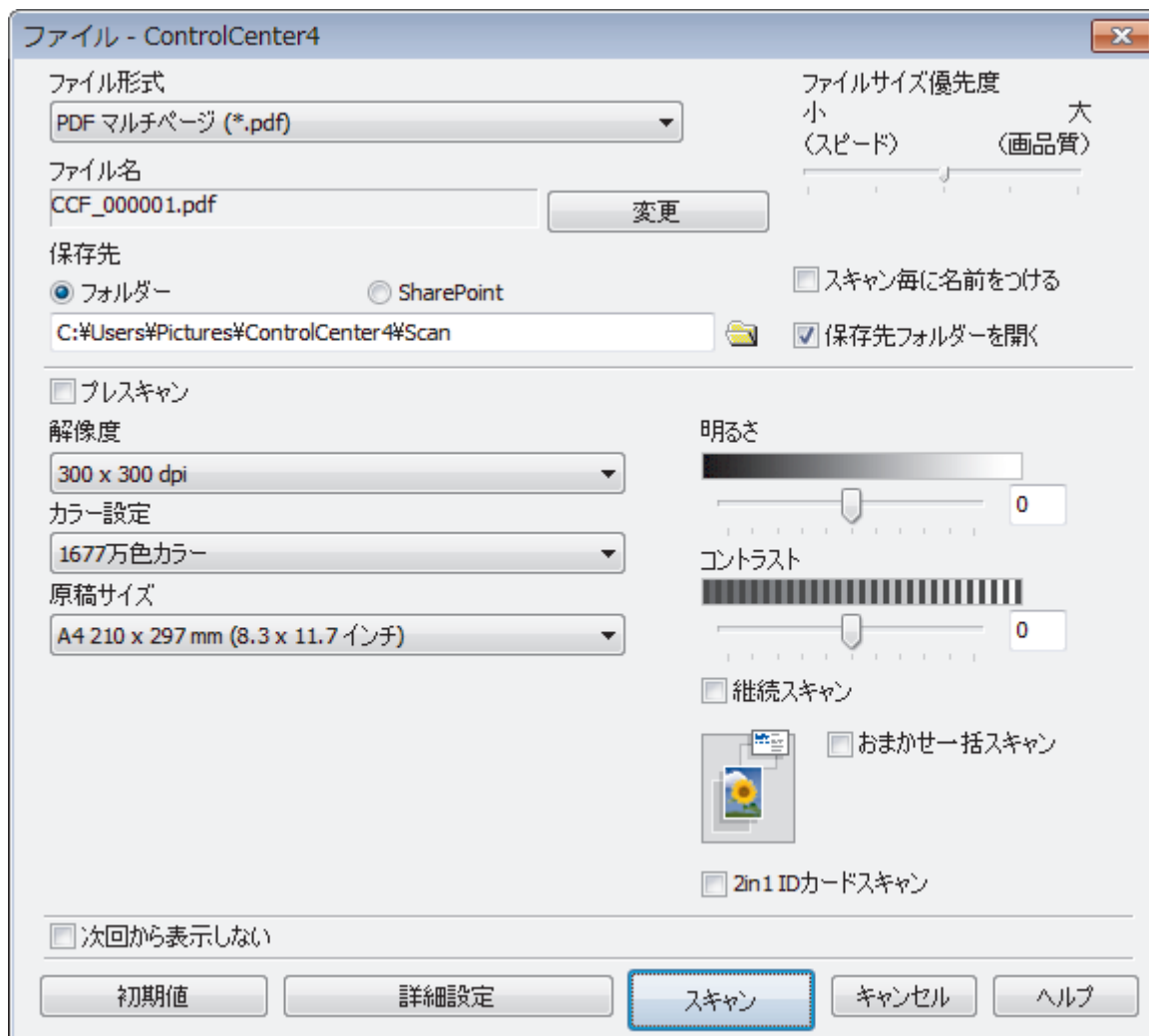


ControlCenter4 のモード設定で **Advanced モード** を選択します。

1. 原稿をセットします。
2. タスクトレイの  (ControlCenter4) アイコンをクリックし、**開く** をクリックします。
3. **スキャン** タブをクリックします。



4. **ファイル**ボタンをクリックします。
スキャン設定ダイアログボックスが表示されます。



5. **ファイル形式**ドロップダウンリストをクリックして、PDF ファイルを選択します。

 パスワード保護された PDF として保存するには、**ファイル形式**ドロップダウンリストから**パスワード付 PDF シングルページ (*.pdf)**または**パスワード付 PDF マルチページ (*.pdf)**を選択し、をクリックしてパスワードを入力します。

6. フォルダーアイコンをクリックし、スキャンした文書を保存したいフォルダーを指定します。
7. 必要に応じて、ファイル形式、ファイル名、解像度、およびカラー等のスキャン設定を変更します。

 スキャンした画像のプレビューおよび設定を行うには、**プレスキャン**のチェックボックスにチェックを入れます。

8. **スキャン**をクリックします。
本製品でスキャン動作を開始します。選択されたフォルダーにファイルが保存されます。

関連情報

- ControlCenter4 Advanced モードを使ってスキャンする (Windows)

▲ ホーム > スキャン > お使いのパソコンからスキャンする (Windows) > ControlCenter4 Advanced モードを使ってスキャンする (Windows) > ControlCenter4 Advanced モードを使って、ID カードの両面をスキャンする (Windows)

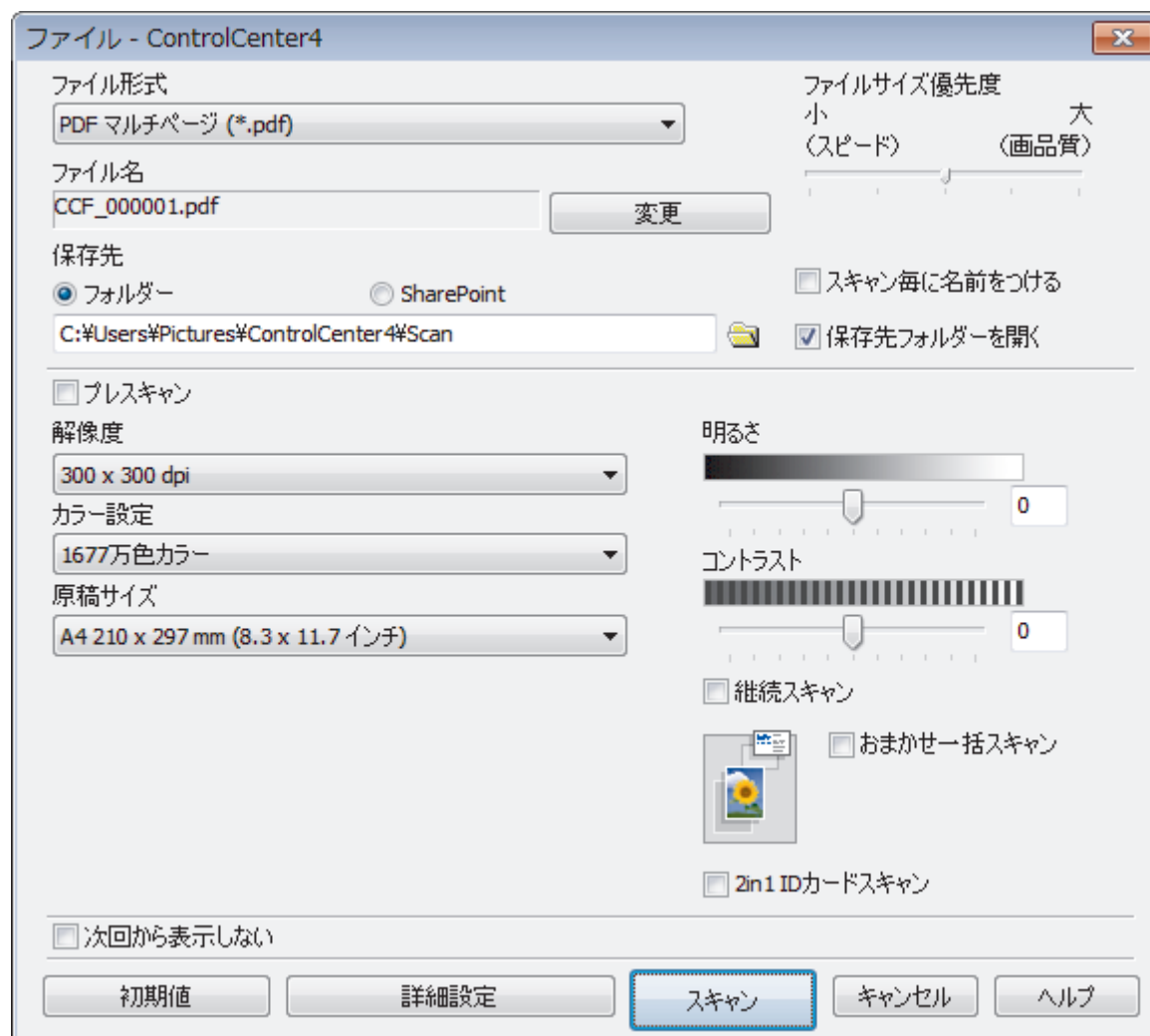
ControlCenter4 Advanced モードを使って、ID カードの両面をスキャンする (Windows)

ControlCenter4 のモード設定で **Advanced モード** を選択します。

1. 原稿台ガラスに運転免許証のような両面の ID カードをセットします。
2. タスクトレイの  (ControlCenter4) アイコンをクリックし、**開く** をクリックします。
3. **スキャン** タブをクリックします。



4. **ファイル**ボタンをクリックします。
スキャン設定ダイアログボックスが表示されます。



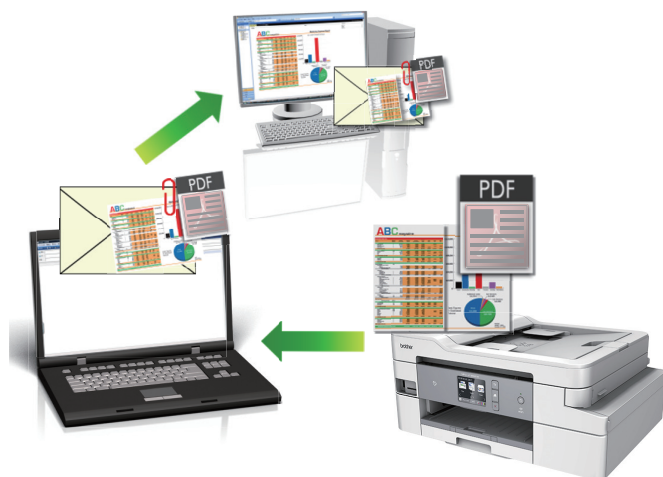
5. **2in1 ID カードスキャン**のチェックボックスにチェックを入れます。
指示ダイアログが表示されます。
6. 画面の指示を確認して、**OK** をクリックします。
7. 必要に応じて、ファイル形式、ファイル名、保存先、解像度、およびカラー等のスキャン設定を変更します。
8. **スキャン**をクリックします。
本製品で ID カードの片面のスキャンを開始します。
9. 片面のスキャンが終わったら、ID カードを裏返し、**続ける**をクリックしてもう一方の片面もスキャンします。
10. **完了**をクリックします。

✓ 関連情報

- [ControlCenter4 Advanced モードを使ってスキャンする \(Windows\)](#)

ControlCenter4 Advanced モードを使用したスキャン to E メール添付 (Windows)

スキャンしたデータを E メール添付ファイルとして送信します。



- ControlCenter4 のモード設定で **Advanced モード**を選択します。
- スキャン to E メール添付機能は、Web メールサービスには対応していません。スキャン to イメージまたはスキャン to ファイル機能を使って、原稿や写真をスキャンして、パソコンに保存してください。保存したデータファイルを Web メールに添付してください。



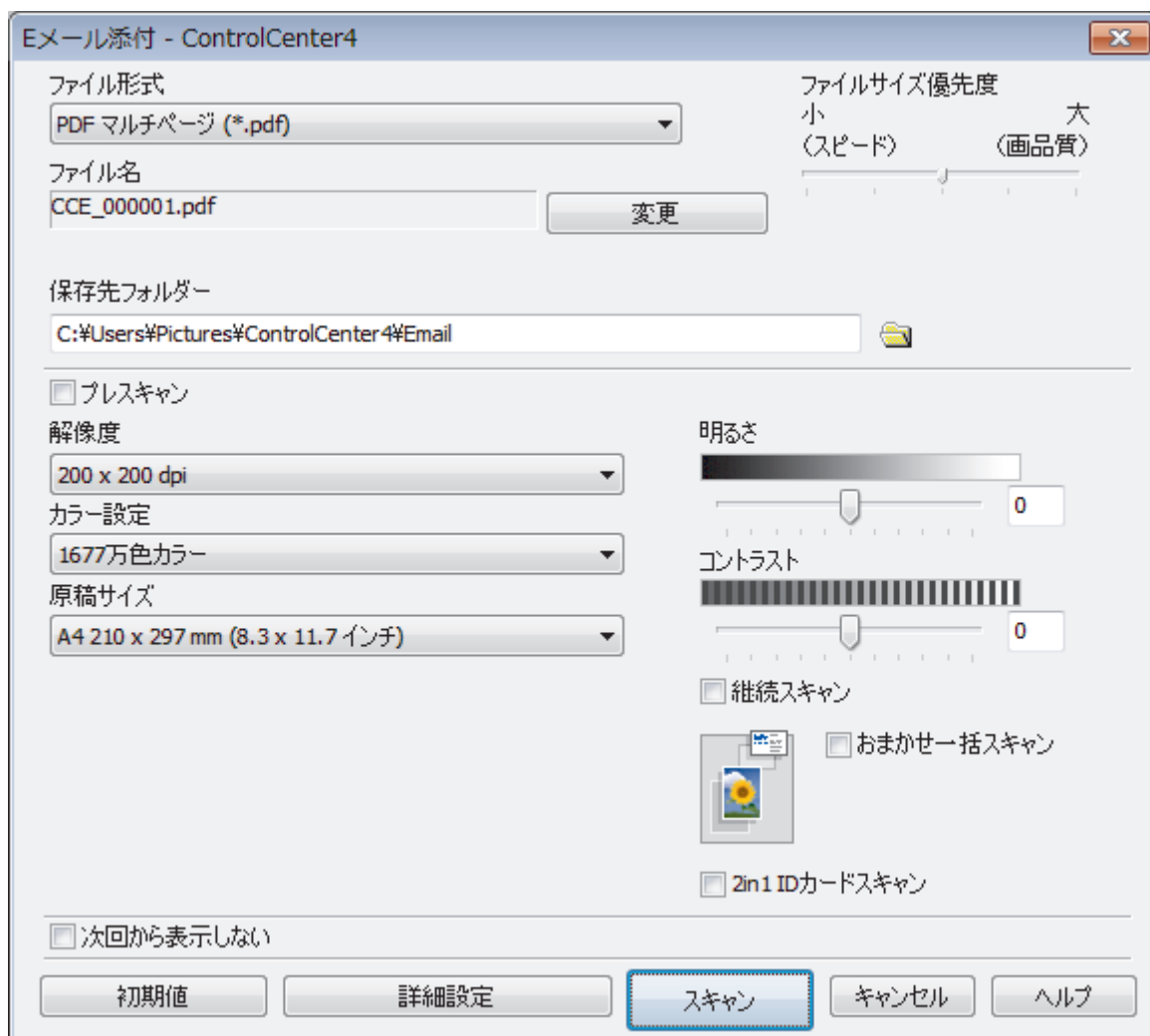
パソコンの初期設定で起動するように指定されている E メールアプリケーションにスキャンデータが送信されます。

- 原稿をセットします。
- タスクトレイの  (ControlCenter4)アイコンをクリックし、**開く**をクリックします。
- スキャン**タブをクリックします。



- Eメール添付**ボタンをクリックします。

スキャン設定ダイアログボックスが表示されます。



5. 必要に応じて、ファイル形式、ファイル名、保存先フォルダー、解像度、およびカラー等のスキャン設定を変更します。



- ファイル名を変更するには、**変更**をクリックします。
- **保存先フォルダー**を変更するには、フォルダーアイコンをクリックします。
- スキャンした画像のプレビューおよび設定を行うには、**プレスキャン**のチェックボックスにチェックを入れます。

6. **スキャン**をクリックします。

本製品でスキャン動作を開始します。パソコンの初期設定で起動するように指定されている E メールソフトが開き、スキャンされたデータを添付ファイルとして、メールの送信画面が表示されます。



関連情報

- [ControlCenter4 Advanced モードを使ってスキャンする \(Windows\)](#)

■ ホーム > スキャン > お使いのパソコンからスキャンする (Windows) > ControlCenter4 Advanced モードを使ってスキャンする (Windows) > ControlCenter4 Advanced モードを使って、原稿の文字をテキストデータとしてスキャンする(OCR) (Windows)

ControlCenter4 Advanced モードを使って、原稿の文字をテキストデータとしてスキャンする(OCR) (Windows)

本製品は、OCR（光学式文字認識）の技術を使って、スキャンした文書の文字をテキストに変換することができます。任意のテキスト編集アプリケーションを使ってこのテキストを編集できます。

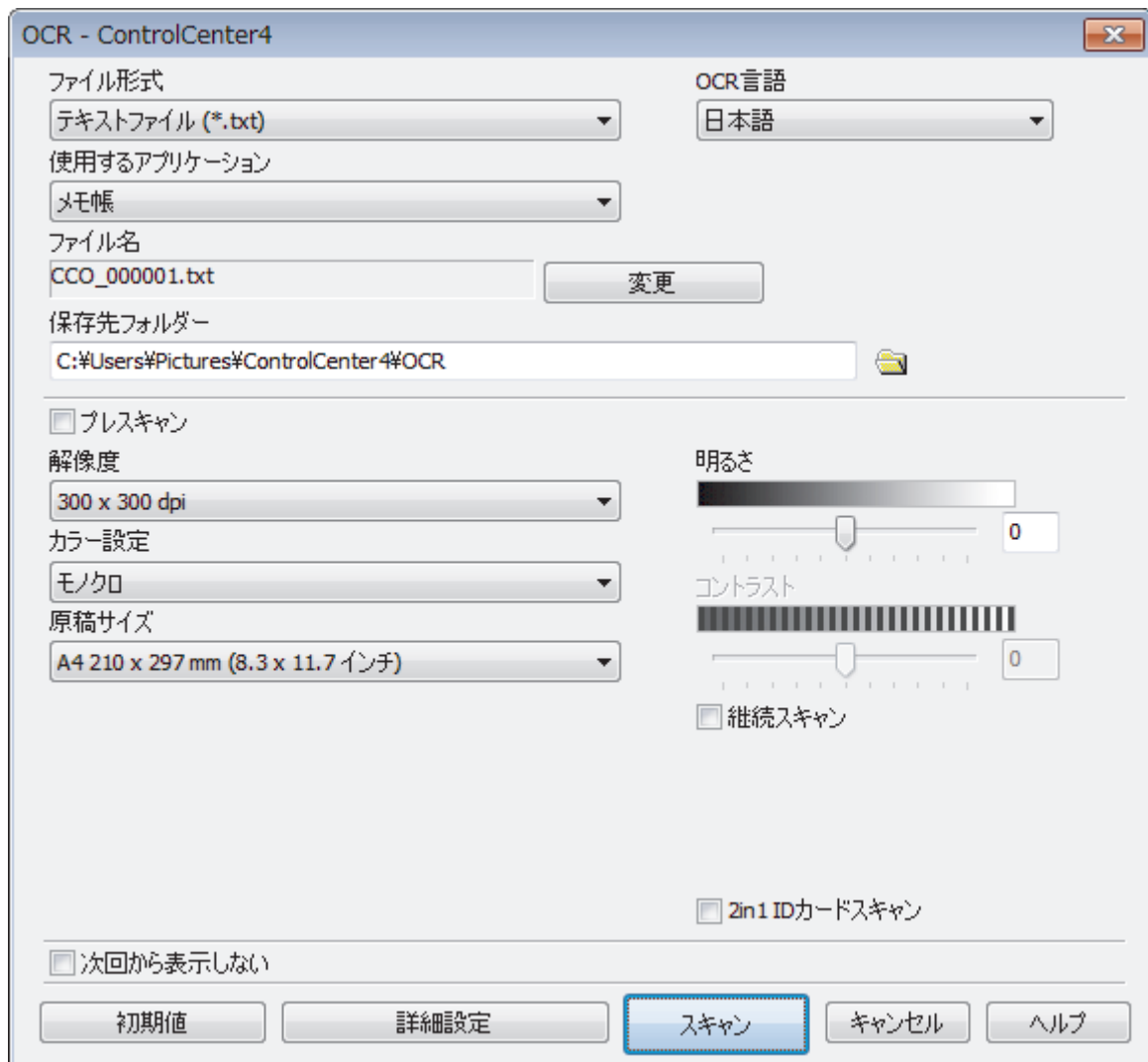


- ControlCenter4 のモード設定で **Advanced モード**を選択します。

- 原稿をセットします。
- タスクトレイの  (ControlCenter4)アイコンをクリックし、**開く**をクリックします。
- スキャン**タブをクリックします。



- OCR** ボタンをクリックします。
スキャン設定ダイアログボックスが表示されます。



5. 必要に応じて、ファイル形式、ファイル名、保存先フォルダー、解像度、およびカラー等のスキャン設定を変更します。



- ファイル名を変更するには、**変更**をクリックします。
- **保存先フォルダー**を変更するには、フォルダーアイコンをクリックします。
- スキャンした画像のプレビューおよび設定を行うには、**プレスキャン**のチェックボックスにチェックを入れます。

6. **スキャン**をクリックします。

本製品でスキャン動作を開始し、編集可能なテキストに変換されたデータを、設定したアプリケーションに送信します。



関連情報

- [ControlCenter4 Advanced モードを使ってスキャンする \(Windows\)](#)

■ ホーム > スキャン > お使いのパソコンからスキャンする (Windows) > ControlCenter4 Advanced モードを使ってスキャンする (Windows) > ControlCenter4 Advanced モードを使って、スキャンしたデータを Office ファイルとして保存する(Windows)

ControlCenter4 Advanced モードを使って、スキャンしたデータを Office ファイルとして保存する(Windows)

本製品は、スキャンしたデータを Microsoft Word ファイル、Microsoft PowerPoint ファイル、または Microsoft Excel ファイルに変換できます。

- ControlCenter4 のモード設定で **Advanced モード**を選択します。
- この機能を使うには、お使いのパソコンがインターネットに接続している必要があります。

- 原稿をセットします。
- タスクトレイの  (ControlCenter4)アイコンをクリックし、**開く**をクリックします。
- スキャン**タブをクリックします。



- Eメール添付**または**ファイル**ボタンをクリックします。
スキャン設定ダイアログボックスが表示されます。
- ファイル形式**のドロップダウンリストをクリックし、**Microsoft Office Word (*.docx)**、**Microsoft Office PowerPoint (*.pptx)**または**Microsoft Office Excel (*.xlsx)**を選択します。
- 必要に応じてスキャン設定を変更します。
- スキャン**ボタンをクリックします。
インターネット接続に関するメッセージのダイアログボックスが表示された場合は、内容を確認してから **OK** をクリックします。

✓ 関連情報

- [ControlCenter4 Advanced モードを使ってスキャンする \(Windows\)](#)

ControlCenter4 Advanced モードのスキャン設定 (Windows)

設定	対応している機能			
	イメージ	OCR	E メール添付	ファイル
ファイル形式	○	○	○	○
使用するアプリケーション	○	○	-	-
OCR 言語 (特定モデルのみ対応)	-	○	-	-
ファイル名	○	○	○	○
保存先フォルダー	○	○	○	-
保存先	-	-	-	○
保存先フォルダーを開く	-	-	-	○
スキャン毎に名前をつける	-	-	-	○
ファイルサイズ優先度	○	-	○	○
プレスキャン	○	○	○	○
解像度	○	○	○	○
カラー設定	○	○	○	○
原稿サイズ	○	○	○	○
明るさ	○	○	○	○
コントラスト	○	○	○	○
継続スキャン	○	○	○	○
おまかせ一括スキャン	○	-	○	○
2in1 ID カードスキャン	○	○	○	○
詳細設定	○	○	○	○
初期値	○	○	○	○

ファイル形式

スキャンしたデータのファイル形式を選択します。

イメージ、E メール添付およびファイルの場合：

- Windows ビットマップ (*.bmp)
- JPEG (*.jpg) (写真をスキャンする場合にお勧めします。)
- TIFF シングルページ (*.tif)
- TIFF マルチページ (*.tif)
- Portable Network Graphics (*.png)
- PDF シングルページ (*.pdf) (原稿をスキャンして共有する場合にお勧めします。)
- PDF マルチページ (*.pdf) (原稿をスキャンして共有する場合にお勧めします。)
- 高圧縮 PDF シングルページ (*.pdf)
- 高圧縮 PDF マルチページ (*.pdf)
- パスワード付 PDF シングルページ (*.pdf)
- パスワード付 PDF マルチページ (*.pdf)
- サーチャブル PDF シングルページ (*.pdf)
- サーチャブル PDF マルチページ (*.pdf)

- **XML Paper Specification (*.xps)** (XML Paper Specification は、Windows 7、Windows 8 および Windows 10 で、または XML Paper Specification ファイルをサポートするアプリケーションを使用する場合に利用できます。)

OCR の場合 :

- **テキストファイル (*.txt)**
- **HTML 3.2 (*.htm)**
- **HTML 4.0 (*.htm)**
- **サーチャブル PDF シングルページ (*.pdf)**
- **サーチャブル PDF マルチページ (*.pdf)**
- **WordPad (*.rtf)**
- **RTF Word 2000 (*.rtf)**
- **WordPerfect 9, 10 (*.wpd)**
- **Microsoft Excel 2003, XP (*.xls)**

E メール添付およびファイルの場合 :

- **Microsoft Office Word (*.docx)** (特定モデルのみ対応)
- **Microsoft Office PowerPoint (*.pptx)** (特定モデルのみ対応)
- **Microsoft Office Excel (*.xlsx)** (特定モデルのみ対応)

使用するアプリケーション

ドロップダウンリストから、スキャンしたデータを開くアプリケーションを選択します。

OCR 言語

OCR (光学式文字認識) 言語を設定して、スキャンした原稿のテキストの言語を照合します (特定モデルのみ対応)。

ファイル名

変更をクリックして、ファイル名の先頭に付ける文字列を変更します。

保存先フォルダー

フォルダーアイコンをクリックし、スキャンしたデータの保存先フォルダーを指定します。

保存先

フォルダーまたは **SharePoint** ラジオボタンを選択して、スキャンした文書の保存先を指定します。

保存先フォルダーを開く

スキャン後に自動的に保存先フォルダーを表示させる際に選択します。

スキャン毎に名前をつける

スキャンする度に、スキャンした画像の保存先を指定する場合に選択します。

ファイルサイズ優先度

スキャンした画像のデータ圧縮率を調整します。**ファイルサイズ優先度**つまみを右または左に移動させてファイルサイズを変更します。

プレスキャン

スキャンする前に画像をプレビューし、不要な部分を切り取るには、**プレスキャン**を選択します。

解像度

解像度ドロップダウンリストからスキャン解像度を選択します。解像度を上げると、スキャンしたデータの画質は向上しますが、ファイルサイズが大きくなったり、スキャンするのに時間がかかります。

カラー設定

さまざまな色濃度の中から選択します。

- **自動**

どんなタイプの原稿にも使用できます。原稿に対して適切な色濃度が自動的に選択されます。

- **モノクロ**

文字原稿または線画に使用します。

- **グレー**

写真やグラフィックに使用します。(見た目を自然なグレーに似せるために、黒い点を一定の規則で配置させることで、実際にはグレーの点を使用せずに擬似的にグレー画像を作成する、誤差拡散という手法を使っています。)

- **256 階調グレー**

写真やグラフィックに使用します。最大で 256 段階の色調のグレーを使用して、より正確に細部を再現します。

- **1677 万色カラー**

最も正確に色を再現した画像を作成したい場合に適しています。最大で 1680 万色を使って画像をスキャンしますが、最も多くのメモリーが必要とされ、転送時間が最も長くなります。

原稿サイズ

原稿サイズドロップダウンリストから、使用する原稿と同じサイズを選択します。

- **1 to 2 (A4)**オプションを選択した場合、スキャンした画像は 2 つの A5 サイズの文書に分割されます。

明るさ

つまみを右または左に移動させて**明るさ**レベルを設定し、スキャンしたデータの明暗を調整します。スキャンした画像が明るすぎる場合は、明るさを下げて、再度スキャンします。スキャンした画像が暗すぎる場合は、明るさを上げて、再度スキャンします。値を入力して**明るさ**のレベルを設定することもできます。

コントラスト

つまみを右または左に移動させて**コントラスト**レベルの調整を行います。レベルを上げると画像の明暗が強調され、レベルを下げるとグレー領域がより強調されます。値を入力して**コントラスト**のレベルを設定することもできます。

継続スキャン

複数のページをスキャンするには、このオプションを選択します。1 ページ目がスキャンされた後に、スキャンを続けるか終了するかを選択します。

おまかせ一括スキャン

原稿台ガラスにセットされた複数の原稿を一括でスキャンします。複数の原稿を一度にスキャンし、複数のファイルまたは 1 つの複数ページのファイルが作成されます。

2in1 ID カードスキャン

運転免許証のようなカードの両面を 1 つのページにスキャンするときに、このチェックボックスにチェックを入れます。

詳細設定

スキャン設定ダイアログボックスの**詳細設定**ボタンをクリックして詳細設定を行います。

- **裏写り・地紋除去**

- **地色除去**

原稿の背景にある地色を取り除き、スキャンしたデータを見やすくします。

- **画像回転**

スキャンした画像を回転します。

- **白紙除去**

スキャン結果から原稿の空白ページを取り除きます。(特定モデルのみ対応)

- **スキャン結果表示**

保存された総ページ数と除去された空白ページ数を画面に表示します。(特定モデルのみ対応)

ADF 傾き補正

傾いた原稿を自動的に補正するように本製品を設定します。(特定モデルのみ対応)

初期値

すべての設定をお買い上げ時の状態に戻すときに選択します。



関連情報

- [ControlCenter4 Advanced モードを使ってスキャンする \(Windows\)](#)

Nuance™ PaperPort™ 14SE またはその他の Windows アプリケーションを使用してスキャンする

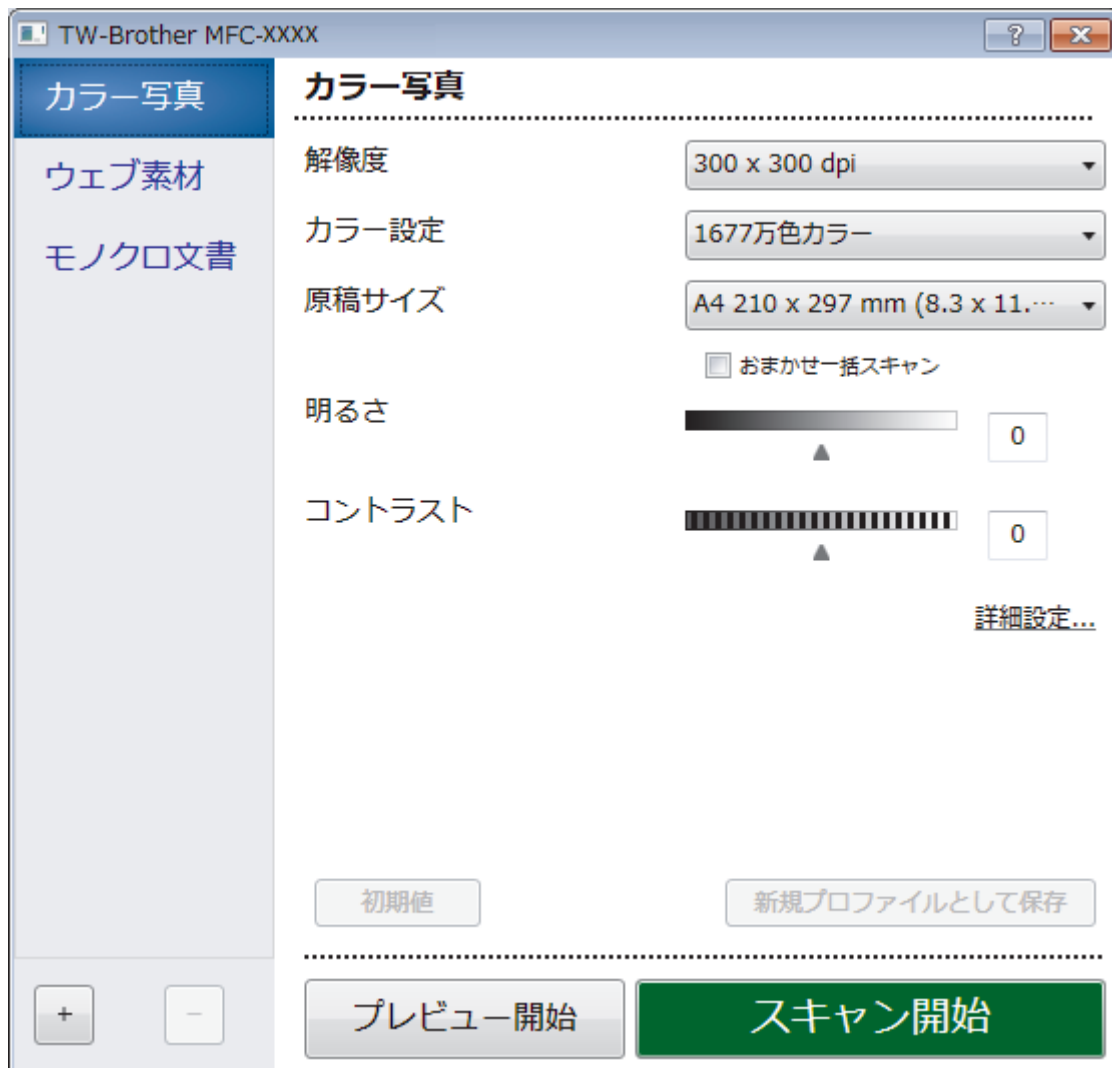
Nuance™ PaperPort™ 14SE アプリケーションを使ってスキャンができます。

- Nuance™ PaperPort™ 14SE アプリケーションをダウンロードするには、 (Brother Utilities) をクリックし、左ナビゲーションバーで**もっと活用する**を選択して、**PaperPort** をクリックします。
- Nuance™ PaperPort™ 14SE は、Windows 7、Windows 8、Windows 8.1、Windows 10 Home、Windows 10 Pro、Windows 10 Education および Windows 10 Enterprise をサポートしています。
- アプリケーションの使い方については、各アプリケーションの**ヘルプメニュー**をクリックして、**ヘルプ**リボンで**使い方ガイド**をクリックして確認してください。



これらの手順は、PaperPort™ 14SE を使用してスキャンする場合の指示です。その他の Windows アプリケーションの場合も、手順は同様です。PaperPort™ 14SE は、TWAIN ドライバーと WIA ドライバーをサポートしています。TWAIN ドライバー（推奨）は、本手順で使用されています。

- お使いのモデルによっては、Nuance™ PaperPort™ 14SE が含まれていない場合があります。含まれていない場合、スキャンに対応している他のアプリケーションソフトウェアを使用できます。
1. 原稿をセットします。
 2. PaperPort™ 14SE を起動します。
以下のいずれかを行ってください：
 - Windows 7
お使いのパソコンで、 (スタート) > **すべてのプログラム** > **Nuance PaperPort 14** > **PaperPort** をクリックします。
 - Windows 8
 (PaperPort) をクリックします。
 - Windows 10
 > **Nuance PaperPort 14** > **PaperPort** をクリックします。
 3. デスクトップメニューをクリックして、デスクトップリボンで**スキャン設定**をクリックします。
画面の左側に、**スキャンまたは写真の取り込み**パネルが表示されます。
 4. **選択**をクリックします。
 5. 利用可能なスキャナー一覧から、**TWAIN: TW-Brother MFC-XXXX** または **TWAIN: TW-Brother MFC-XXXX LAN** を選択します (MFC-XXXX はお使いのモデル名)。WIA ドライバーを使用するには、「WIA」で始まるブザーのドライバーを選択します。
 6. **スキャンまたは写真の取り込み**パネルで**スキャナ ダイアログ ボックスの表示**チェックボックスを選択します。
 7. **スキャン**をクリックします。
スキャナーセットアップダイアログボックスが表示されます。



8. 必要に応じて、スキャナーセットアップダイアログボックスで設定値を調整します。
9. **原稿サイズ**ドロップダウンリストから原稿サイズを選択します。
10. 画像をプレビューして、スキャンする前に不要な部分を切り取りたい場合は、**プレビュー開始**をクリックします。
11. **スキャン開始**をクリックします。
本製品はスキャンを開始します。

✓ 関連情報

- [お使いのパソコンからスキャンする \(Windows\)](#)
 - [TWAIN ドライバーの設定 \(Windows\)](#)

TWAIN ドライバーの設定 (Windows)



設定項目名および設定可能な値は、ご使用の製品によって異なります。

1. 簡単設定

スキャンする原稿の種類にあわせて、**カラー写真**、**ウェブ素材**、または**モノクロ文書**を選択します。

スキャン（画像種類）		解像度	カラー設定
カラー写真	写真のスキャンに使用します。	300 x 300 dpi	1677 万色カラー
ウェブ素材	スキャンした画像を Web ページに添付する時に使用します。	100 x 100 dpi	1677 万色カラー
モノクロ文書	テキスト原稿をスキャンする時に使用します。	200 x 200 dpi	モノクロ

2. 解像度

解像度 ドロップダウンリストからスキャン解像度を選択します。解像度を上げると、スキャンしたデータの画質は向上しますが、ファイルサイズが大きくなったり、スキャンするのに時間がかかります。

3. カラー設定

さまざまな色濃度の中から選択します。

・ モノクロ

文字原稿または線画に使用します。

- **グレー（誤差拡散）**

写真やグラフィックに使用します。（見た目を自然なグレーに似せるために、黒い点を一定の規則で配置させることで、実際にはグレーの点を使用せずに擬似的にグレー画像を作成する、誤差拡散という手法を使っています。）

- **256 階調グレー**

写真やグラフィックに使用します。最大で 256 段階の色調のグレーを使用して、より正確に細部を再現します。

- **1677 万色カラー**

最も正確に色を再現した画像を作成したい場合に適しています。最大で 1680 万色を使って画像をスキャンしますが、最も多くのメモリーが必要とされ、転送時間が最も長くなります。

4. 原稿サイズ

あらかじめ設定されたスキャンサイズから、使用する原稿と同じサイズを選択します。

ユーザー定義サイズを選択すると、**ユーザー定義サイズ設定**ダイアログボックスが表示され、原稿サイズを指定できます。

5. 明るさ

つまみを右または左に移動させて**明るさ**レベルを設定し、スキャンしたデータの明暗を調整します。スキャンした画像が明るすぎる場合は、明るさを下げて、再度スキャンします。スキャンした画像が暗すぎる場合は、明るさを上げて、再度スキャンします。数値を入力して明暗レベルを設定することも可能です。

6. コントラスト

つまみを右または左に移動させて**コントラスト**レベルの調整を行います。レベルを上げると画像の明暗が強調され、レベルを下げるとグレー部分がより詳細に見られます。値を入力して、コントラストのレベルを設定することもできます。

7. おまかせ一括スキャン

原稿台ガラスにセットされた複数の原稿を一括でスキャンします。複数の原稿を一度にスキャンし、複数のファイルまたは 1 つの複数ページのファイルが作成されます。

8. 詳細設定

スキャナーセットアップダイアログボックスの**詳細設定**リンクをクリックして、詳細設定を行います。

- **原稿検知**

- **傾き補正**

- ADF(自動原稿送り装置)からページがスキャンされた時に、原稿の歪みが自動的に修正されるよう本製品を設定します。

- **画像回転**

- スキャンした画像を回転します。

- **画質調整**

- **背景スモーキング**

- **裏写り・地紋除去**
裏写りや地紋を防止します。
- **地色除去**
原稿の背景にある地色を取り除き、スキャンしたデータを見やすくします。
- **ドロップアウトカラー**
スキャンした画像から取り除きたい色を選択します。
- **文字強調**
文字を太字にして強調します。
- **かすれ文字補正**
とぎれた文字や不完全な文字を調整して読みやすくします。
- **エッジ強調**
文字を鮮明にします。
- **ノイズ軽減**
スキャン画像の品質を改善および向上させます。**ノイズ軽減**は、**1677 万色カラー**および **300 x 300 dpi**、**400 x 400 dpi**、または **600 x 600 dpi** スキャン解像度を選択した場合に利用可能です。
- **搬送制御**
 - **原稿ふち塗りつぶし**
スキャンした画像の四辺の縁を、選択した色と範囲で塗りつぶします。
 - **白紙除去**
スキャン結果から原稿の空白ページを取り除きます。（特定モデルのみ対応）
 - **継続スキャン**
複数のページをスキャンするには、このオプションを選択します。1 ページ目がスキャンされた後に、スキャンを続けるか終了するかを選択します。



関連情報

- Nuance™ PaperPort™ 14SE またはその他の Windows アプリケーションを使用してスキャンする

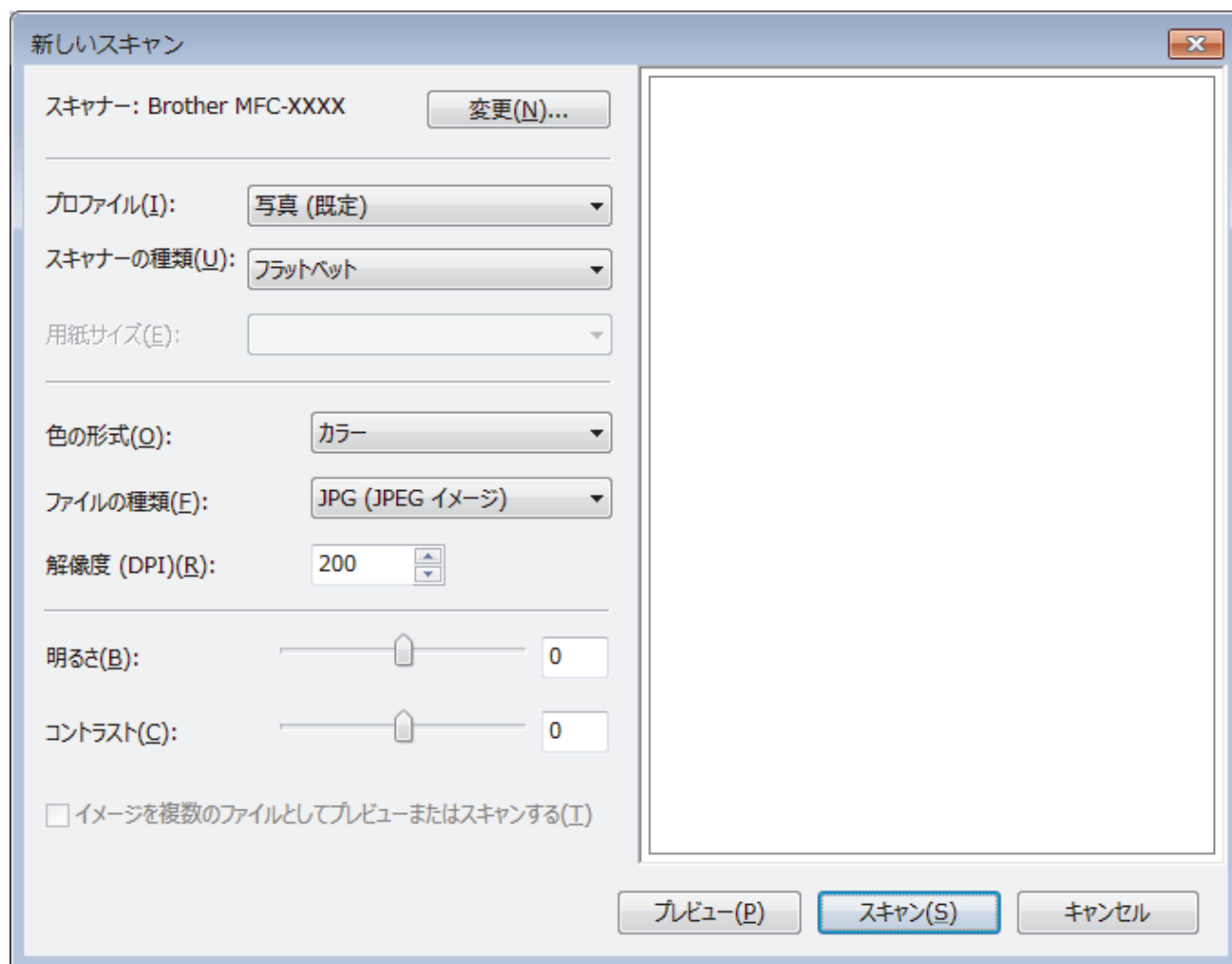
Windows FAX とスキャンを使ってスキャンする

Windows FAX とスキャンのアプリケーションは、スキャン時に使用できるもう 1 つのオプションです。

- Windows FAX とスキャンは、WIA スキャナードライバーを使用します。
- 原稿をスキャンした後にページの一部を切り取る場合は、原稿台ガラス（フラットベットとも呼ばれます）を使用してスキャンする必要があります。

1. 原稿をセットします。
2. Windows FAX とスキャンを起動します。
3. **ファイル > 新規作成 > スキャン**をクリックします。
4. 利用するスキャナーを選択します。
5. **OK** をクリックします。

新しいスキャンダイアログボックスが表示されます。



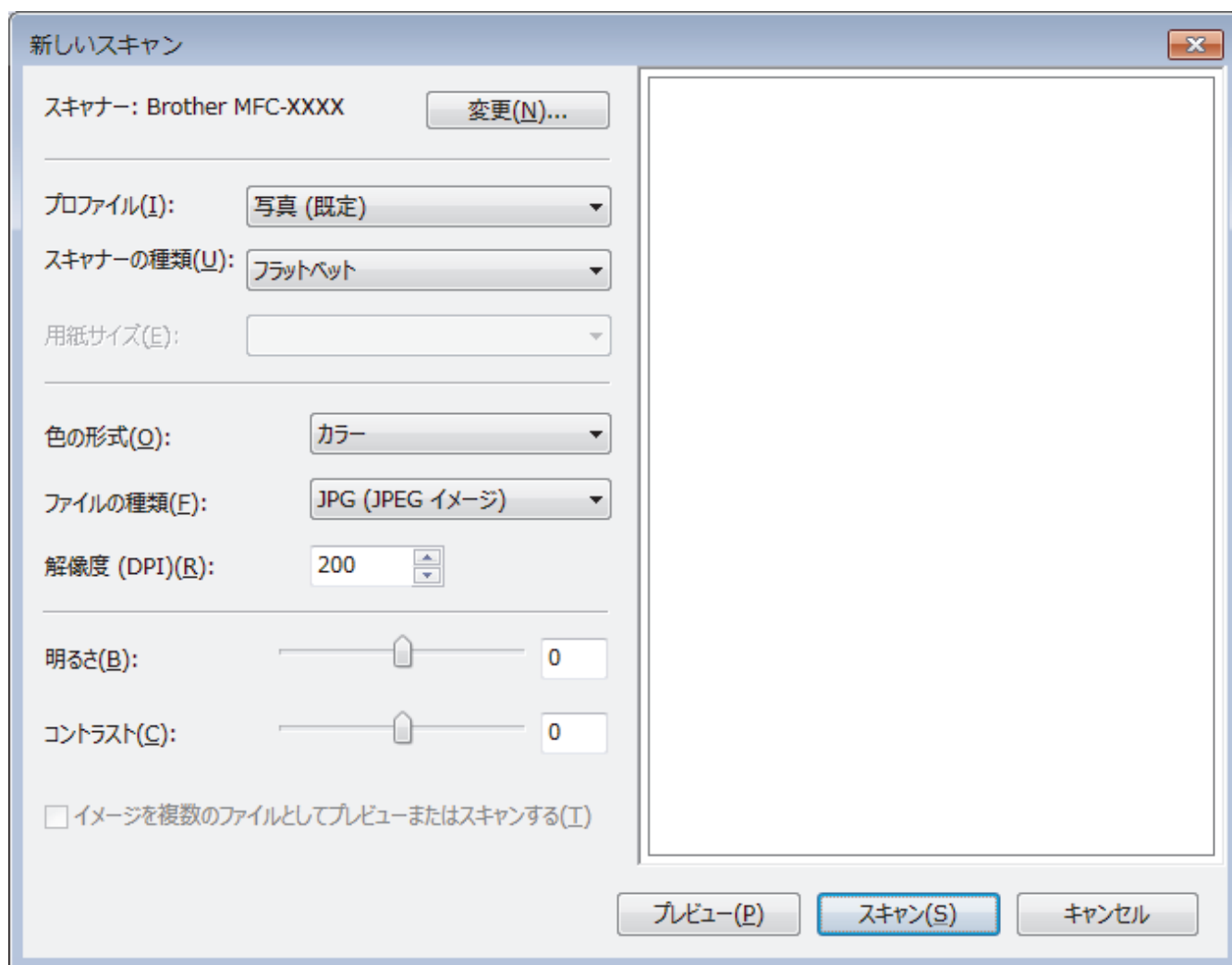
6. 必要に応じて、スキャナーセットアップダイアログボックスで設定値を調整します。
スキャナーの解像度は、最大 1200dpi に設定可能です。さらに高解像度でスキャンしたい場合は、**Brother Utilities** の **Scanner Utility** ソフトウェアを使用してください。
7. **スキャン** をクリックします。
原稿のスキャンが開始されます。

✓ 関連情報

- [お使いのパソコンからスキャンする \(Windows\)](#)

-
- WIA ドライバー設定 (Windows)
-

WIA ドライバー設定 (Windows)



プロファイル

プロファイルの追加、ドキュメント、最後に使用された設定、写真（既定）から選択します。

スキャナーの種類

（ADF(自動原稿送り装置) 搭載モデルのみ）

原稿のセット方法をフラットベッド、フィーダー（片面スキャン）から選択します。

フィーダー（片面スキャン）を選んだ場合は、用紙サイズを指定します。また、スキャンしたデータのプレビューやスキャンする範囲の調整はできなくなります。

用紙サイズ

（ADF(自動原稿送り装置) 搭載モデルのみ）

スキャナーの種類でフィーダー（片面スキャン）を選択した場合に用紙サイズを指定します。

色の形式

カラー、グレースケール、または白黒の中からスキャンする原稿の種類に応じて設定します。

ファイルの種類

BMP（ビットマップイメージ）、JPG（JPEG イメージ）、PNG（PNG イメージ）、TIF（TIFF イメージ）から選択します。

解像度（DPI）

解像度（DPI）のドロップダウンリストからスキャンの解像度を選択します。解像度が高くなればなるほど必要なメモリと転送時間も増えますが、スキャン画像の品質は上がります。

明るさ

目盛りを右または左に移動させて**明るさ**レベルを設定し、スキャンしたデータの明暗を調整します。スキャンしたデータが明るすぎる場合は、明るさレベルを下げてから再度原稿をスキャンしてください。画像が暗すぎる場合は、明るさレベルを上げてから再度原稿をスキャンしてください。

コントラスト

目盛りを右または左に移動させて**コントラスト**レベルの調整をします。レベルを上げるとスキャンしたデータの明暗が強調され、レベルを下げるとグレー部分をより詳細に見られます。数値を入力してコントラストレベルを設定することも可能です。



関連情報

- [Windows FAX とスキャンを使ってスキャンする](#)
-

BookScan&WhiteBoard Suite をインストールする (Windows)

BookScan&WhiteBoard Suite は画像処理アプリケーションです。BookScan Enhancer は、書籍からスキャンした画像を自動で補正することができます。Whiteboard Enhancer は、撮影されたホワイトボードのテキストや画像をクリーンアップし強調させることができます。

このアプリケーションは、Windows Server に対応していません。

- 本製品の電源を入れて、パソコンに接続されている必要があります。
- パソコンがインターネットに接続されている必要があります。
- 必ず管理者権限 (Administrator) でログインしてください。

1.  (Brother Utilities) をクリックします。
2. ドロップダウンリストから本製品を選択します。
3. 左ナビゲーションバーの **もっと活用する** を選択します。
4. **BookScan&WhiteBoard Suite** をクリックします。

✓ 関連情報

- [お使いのパソコンからスキャンする \(Windows\)](#)

■ お使いのパソコンからスキャンする (Mac)

お使いの Mac を使用して、写真や文章を本製品でスキャンします。弊社から提供しているソフトウェアやお使いのスキャンアプリケーションを使用します。

- [Brother iPrint&Scan を使ってスキャンする \(Mac\)](#)
- [TWAIN 準拠のアプリケーションを使ってスキャンする \(Mac\)](#)
- [AirPrint を使用してスキャンを行う \(macOS\)](#)

Brother iPrint&Scan を使ってスキャンする (Mac)

1. **Finder** メニューバーで**移動** > **アプリケーション**をクリックし、iPrint&Scan アイコンをダブルクリックします。
Brother iPrint&Scan 画面が表示されます。
2. 本ブラザー製品が選択されていない場合、**製品を選択**ボタンをクリックし、画面の指示に従って本ブラザー製品を選択します。
3. **スキャン**アイコンをクリックし、画面の指示に従って原稿をスキャンします。

✓ 関連情報

- [お使いのパソコンからスキャンする \(Mac\)](#)

関連トピック：

- [Windows および Mac 向けの Brother iPrint&Scan](#)
- [Brother iPrint&Scan からスキャンボタン設定を変更する \(Mac\)](#)

TWAIN 準拠のアプリケーションを使ってスキャンする (Mac)

TWAIN 準拠のアプリケーションを使ってスキャンすることができます。スキャンの手順については、お使いのアプリケーションのマニュアルをご覧ください。

Brother TWAIN ドライバーを使用するには、サポートサイト（ブラザーソリューションセンター）（support.brother.co.jp）にアクセスし、お使いのモデルのソフトウェアダウンロードページから**スキャナードライバー（TWAIN）**をダウンロードしてください。

1. グラフィックアプリケーションを起動し、スキャン機能を選択します。
スキャナーセットアップダイアログボックスが表示されます。



2. 必要に応じて、**解像度**、**カラー設定**、または**イメージ調整**等、スキャン設定を変更します。
3. **原稿サイズ**のポップアップメニューをクリックし、原稿サイズを選択します。
4. スキャンする前に画像のプレビューをして不要部分を切り取りたい場合は、**プレビュー開始**をクリックします。



- 原稿サイズを選択したら、マウスのボタンを押したままスキャンしたい範囲までマウスポインターをドラッグし、スキャンするエリアを調整します。

5. **スキャン開始**をクリックします。
本製品はスキャンを開始します。



関連情報

- [お使いのパソコンからスキャンする \(Mac\)](#)
 - [TWAIN ドライバーの設定 \(Mac\)](#)

TWAIN ドライバーの設定 (Mac)



- ・ 設定項目名および設定可能な値は、ご使用の製品によって異なります。
- ・ **コントラスト**は、**カラー設定**から**グレー（誤差拡散）**、**256 階調グレー**、または **1677 万色カラー**を選択した場合にのみ設定可能です。

1. 解像度

解像度ポップアップメニューから、スキャン解像度を選択します。解像度を上げると、スキャンしたデータの画質は向上しますが、ファイルサイズが大きくなったり、スキャンするのに時間がかかります。

2. カラー設定

さまざまな色濃度の中から選択します。

・ モノクロ

文字原稿または線画に使用します。

・ グレー（誤差拡散）

写真やグラフィックに使用します。（見た目を自然なグレーに似せるために、黒い点を一定の規則で配置させることで、実際にはグレーの点を使用せずに擬似的にグレー画像を作成する、誤差拡散という手法を使っています。）

・ 256 階調グレー

写真やグラフィックに使用します。最大で 256 段階の色調のグレーを使用して、より正確に細部を再現します。

・ 1677 万色カラー

最も正確に色を再現した画像を作成したい場合に適しています。最大で 1680 万色を使って画像をスキャンしますが、最も多くのメモリーが必要とされ、転送時間が最も長くなります。

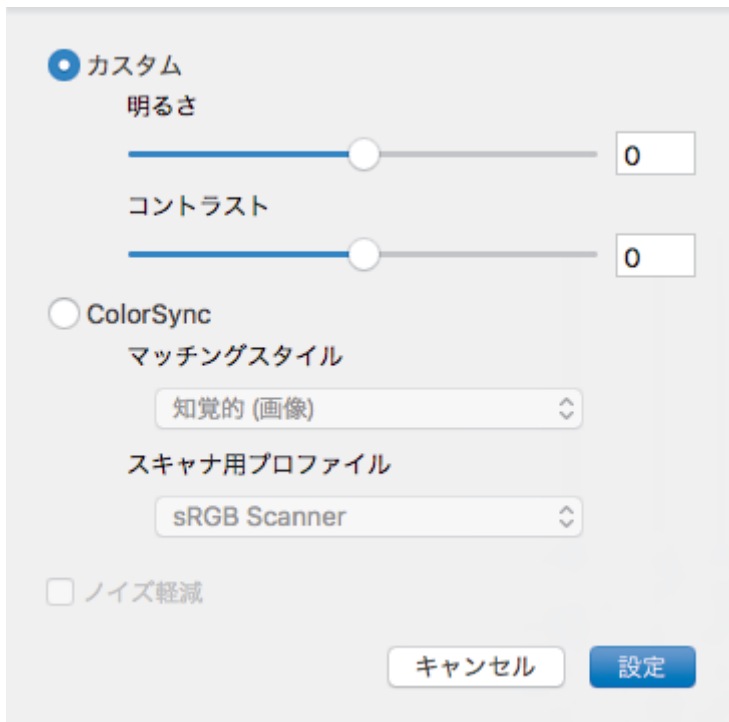
3. 原稿サイズ

あらかじめ設定されたスキャンサイズから、正確な原稿サイズを選択します。

- ・ **ユーザー定義サイズ**を選択した場合、原稿サイズを指定することができます。

4. イメージ調整

その他の画質を調整するには**イメージ調整**ボタンをクリックします。

The image shows a software dialog box for image adjustment. It has a light gray background. At the top, there is a radio button labeled 'カスタム' (Custom) which is selected. Below it are two sliders: '明るさ' (Brightness) and 'コントラスト' (Contrast), both with numerical input boxes set to '0'. Below the sliders is a radio button labeled 'ColorSync' which is not selected. Under 'ColorSync', there is a dropdown menu labeled 'マッチングスタイル' (Matching Style) with '知覚的 (画像)' (Perceptual (Image)) selected. Below that is another dropdown menu labeled 'スキャナ用プロファイル' (Scanner Profile) with 'sRGB Scanner' selected. At the bottom left is a checkbox labeled 'ノイズ軽減' (Noise Reduction) which is not checked. At the bottom right are two buttons: 'キャンセル' (Cancel) and '設定' (Settings).

明るさ

つまみを右または左に移動させて、スキャンしたデータの**明るさ**を調整します。スキャンした画像が明るすぎる場合は、明るさを下げて、再度スキャンします。スキャンした画像が暗すぎる場合は、明るさを上げて、再度スキャンします。数値を入力して、明るさレベルを設定することも可能です。

コントラスト

つまみを右または左に移動させて**コントラスト**レベルの調整を行います。レベルを上げると画像の明暗が強調され、レベルを下げるとグレー部分がより詳細に見られます。コントラストは、数値を入力して設定することも可能です。

ノイズ軽減

スキャンしたデータに乱れがある場合に使用して、画像データのノイズを軽減します。**ノイズ軽減**は、**1677 万色カラー**で解像度が **300 x 300 dpi**、**400 x 400 dpi**、または **600 x 600 dpi** の場合に利用可能です。

5. 画像回転

スキャンした画像を回転します。



関連情報

- [TWAIN 準拠のアプリケーションを使ってスキャンする \(Mac\)](#)

■ ウェブブラウザを使用してスキャン設定を行う

- ・ ウェブブラウザを使用してスキャンジョブの E メールレポートを設定する

ウェブブラウザを使用してスキャンジョブのEメールレポートを設定する

原稿をスキャンすると、本製品はスキャンジョブのEメールレポートを、登録されているEメールアドレスに自動的に送信します。

1. ウェブブラウザを起動します。

ブラウザのアドレスバーに「https://製品のIPアドレス」と入力します（「製品のIPアドレス」には、本製品のIPアドレスまたはプリントサーバー名を入力します）。例：https://192.168.1.2

パスワードを入力するように求められたら入力し、をクリックします。

2. **スキャン**タブをクリックします。
3. 左側にあるナビゲーションバーの**スキャン通知レポート**メニューをクリックします。
4. **管理者メールアドレス**欄で、E-mail アドレスを入力します。
5. 利用するスキャン機能に対して**オン**を選択し、スキャンジョブのEメールレポートが送信されるようにします。
6. **OK** をクリックします。

✓ 関連情報

- [ウェブブラウザを使用してスキャン設定を行う](#)

■ メモリーカードアクセス

- 写真をメディアからパソコンにコピーする
- ControlCenter4 から写真を印刷する (Windows)

写真をメディアからパソコンにコピーする

メモリーカードや USB フラッシュメモリー内の写真をパソコンにコピーする場合は、接続タイプや OS ごとの手順に従ってください。

- [写真をコピーする前に](#)
- [USB 接続でメディアから写真をコピーする](#)

写真をコピーする前に

重要

メディアドライブにメモリーカードや USB フラッシュメモリーが挿入されたままパソコンを起動しないでください。データが損失したり、メディアが破損したりする可能性があります。



- はじめに挿入されたメディアのみ読み込まれます。
- メディアから写真を印刷している間は、他の操作を行っても写真プリントへはアクセスできません。



関連情報

- [写真をメディアからパソコンにコピーする](#)

USB 接続でメディアから写真をコピーする

お使いのパソコンが、本製品に USB ケーブルで接続されている場合、メモリーカード/USB フラッシュメモリーからパソコンに写真をコピーすることができます。

1. メモリーカードまたは USB フラッシュメモリーを本製品に差し込みます。
2. 以下のいずれかを行ってください。
 - (Windows)
Windows Explorer で、**リムーバブルディスク**アイコンをダブルクリックします。
 - (Mac)
リムーバブルディスクアイコンをダブルクリックします。



メディアのボリュームラベル名を作成すると、その名前が現れます。

メディア上のファイルやフォルダがパソコンの画面上に現れます。

3. ファイルを編集してパソコン上の他のドライブに保存することができます。
4. メディア内のデータを使用しているアプリケーションを全て終了します。
5. 以下のいずれかを行ってください。
 - (Windows)
Windows Explorer 上で、リムーバブルディスクアイコンを右クリックし、**取り出し**を選択します。
 - (Mac)
リムーバブルディスクアイコンを**ゴミ箱**アイコンにドラッグします。
6. 本製品のメディアへのアクセスが終わるまで、メディアを取り外すのはお待ちください。

重要

本製品がメディアにアクセスしている間にメディアを取り外さないでください。メディア本体やメディア上のデータが破損するおそれがあります。

本製品がメディアにアクセスしている間にメディアを取り出した場合、同じメディアを本製品に差し込む前にパソコンの再起動が必要になります。パソコンを再起動しないとメディア上のデータが破損するおそれがあります。



関連情報

- [写真をメディアからパソコンにコピーする](#)

ControlCenter4 から写真を印刷する (Windows)

ControlCenter のさまざまな機能を使って写真を印刷・編集することができます。

1. 用紙トレイに正しい用紙をセットしているか確認します。

重要

- 印刷品質維持のため、弊社純正の専用紙をご利用になることをお勧めします。
- ブラザー製の写真用紙に印刷するときは、実際に印刷したい枚数より 1 枚多く用紙トレイにセットしてください。

2. タスクトレイの  (ControlCenter4) アイコンをクリックし、開くをクリックします。
3. 以下のいずれかを行ってください。
 - **Advanced モード**を使用している場合は、**フォトタブ**をクリックし、**写真印刷**ボタンをクリックします。
 - **Home モード**を使用している場合は、**フォトタブ**をクリックします。



4. 印刷したい画像が含まれるフォルダーを選択します。

オプション	説明
My CC4 フォルダー	My CC4 フォルダーボタンをクリックすると、お使いのパソコンのマイピクチャフォルダーにある ControlCenter4 フォルダーが開きます。
デスクトップ	デスクトップボタンをクリックすると、デスクトップからフォルダーツリーが開き、印刷したい画像を選択できます。

5. 印刷したい画像を画像一覧表示から選び、各サムネイルのチェックボックスにチェックを入れます。

オプション	説明
全て選択	表示中の画像一覧表ですべてのサムネイルを選択します。

オプション 説明

全て選択解除 表示中の画像一覧表ですべてのサムネイルの選択を解除します。

6.  をクリックして、印刷したいコピー部数（1～99 部）を指定します。
7. 印刷前に写真をトリミングするには、**編集**をクリックします。
8. **印刷**をクリックします。
印刷設定ウィンドウが表示されます。
9. **用紙サイズ、用紙種類、およびレイアウト**の設定を行います。

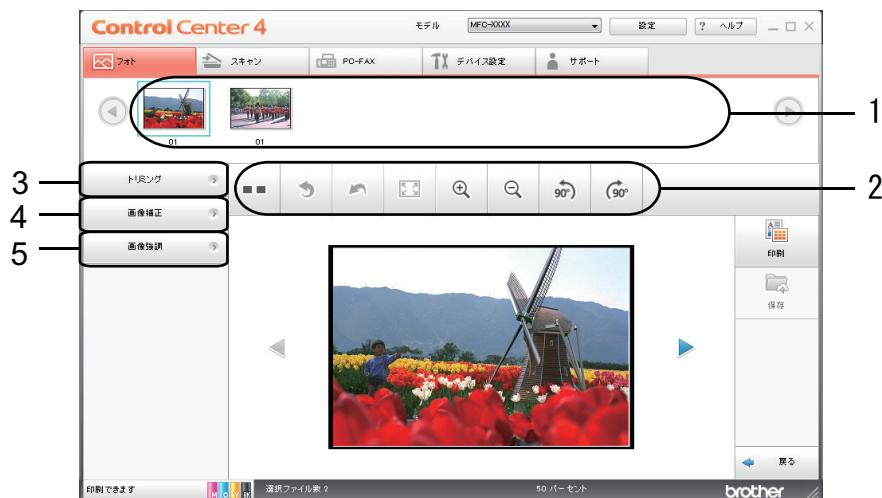


10. 必要に応じて、**詳細設定**ボタンをクリックし、**印刷品質、カラー/モノクロ、およびカラーモード**の設定を行います。画像の右下隅に画像のタイムスタンプを印刷するには、**撮影日を印刷する**のチェックボックスにチェックを入れます。
11. その他のプリンター設定を変更するには、**設定...**ボタンをクリックします。（Advanced モードのみ）
12. **OK** をクリックします。
13. **プレビュー**ボタンをクリックし、印刷する前に画面上で画像を確認します。
14. **印刷開始**ボタンをクリックします。

✓ 関連情報

- [メモリーカードアクセス](#)
 - [ControlCenter4 を使って写真を編集する\(Windows\)](#)

ControlCenter4 を使って写真を編集する(Windows)



1. この領域には、現在選択されている画像、および各画像の印刷されるコピー数が表示されます。
2. ボタンをクリックすると、画像をどのように表示するかを選択できます。

ボタン	説明
(比較表示)	編集した画像を元の画像と比較します。
(元に戻す)	選択した画像に最後に加えた編集を取り消します。
(編集取消)	選択画像に適用された編集をすべて取り消します。画像が元の状態に戻ります。
(ウィンドウに合わせる)	画像をウィンドウサイズに合わせます。
(拡大/縮小)	選択した画像を拡大または縮小します。
(左回りに回転/右回りに回転)	画像を時計回りまたは反時計回りに 90 度回転させます。
(前へ/次へ)	前の画像または次の画像を表示します。

3. **トリミング**
写真の不要な部分を取り除くことができます。

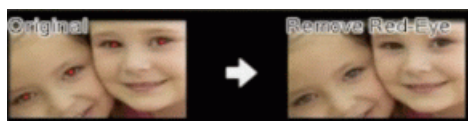
4. 画像補正

自動補正

写真の画質を高める自動修正を行います。

赤目補正

画像の赤目を修正します。赤目は、カメラのフラッシュによって時々引き起こされます。



モノクローム

画像からカラー情報を取り除きます。

セピア

画像からカラー情報を取り除き、セピアトーンを追加します。

5. **画像強調**

風景補正

緑や青など自然な色を引き立てます。

夜景補正

夜景写真の画像を最適化します。

柔光補正

縁の鮮やかさを和らげます。



関連情報

- [ControlCenter4 から写真を印刷する \(Windows\)](#)
-

PC-FAX

関連モデル: MFC-J1500N/MFC-J1605DN

- [Windows 用 PC-FAX \(MFC モデル\)](#)
- [Mac 用 PC-FAX \(MFC モデル\)](#)

Windows 用 PC-FAX (MFC モデル)

- [PC-FAX の概要\(Windows\) \(MFC モデル\)](#)
- [PC-FAX を使ってファクスを送信する\(Windows\)](#)
- [パソコンでファクスを受信する\(Windows\) \(MFC モデル\)](#)

PC-FAX の概要(Windows) (MFC モデル)

関連モデル: MFC-J1500N/MFC-J1605DN

本製品の PC-FAX ソフトウェアを使用して、印刷せずにパソコンから直接ファクス（モノクロのみ）を送信します。この機能により、用紙の消費を抑えたり、時間を節約したりすることができます。



- PC-FAX の設定を行う(Windows)
- PC-FAX のアドレス帳を設定する (Windows)

PC-FAX の設定を行う(Windows)

関連モデル: MFC-J1500N/MFC-J1605DN

PC-FAX を使用してファクスを送信する前に、**PC-FAX 設定**ダイアログボックスの各タブにある送信設定をカスタマイズします。

1. 以下のいずれかを行ってください：

- Windows 7



(スタート) > **すべてのプログラム** > **Brother** > **Brother Utilities** をクリックします。

ドロップダウンリストをクリックして、お使いの機器のモデル名を選択します（未選択の場合）。左ナビゲーションバーの**パソコンからファクスを送受信する**をクリックして、**PC-FAX 送信設定**をクリックします。

- Windows 8 および Windows 10



(**Brother Utilities**) を起動し、ドロップダウンリストをクリックして、お使いの機器のモデル名を選択します（未選択の場合）。左ナビゲーションバーの**パソコンからファクスを送受信する**をクリックして、**PC-FAX 送信設定**をクリックします。

PC-FAX 設定ダイアログボックスが表示されます。

2. 以下のいずれかを行ってください：

- 個人情報**タブをクリックし、各欄にユーザー情報を入力します。



各 Microsoft アカウントでは、ファクスのヘッダーや送付書に、カスタマイズした**個人情報**画面をそれぞれ設定することができます。

- 送信**タブをクリックし、必要に応じて、外線にアクセスするために必要な番号を**外線番号**に入力します。**ヘッダー情報追加**のチェックボックスを選択し、ヘッダー情報を含めます。
- アドレス帳**タブをクリックし、**使用するアドレス帳**のドロップダウンリストから、PC-FAX に使いたいアドレス帳を選択します。

3. **OK** をクリックします。



関連情報

- [PC-FAX の概要\(Windows\) \(MFC モデル\)](#)

PC-FAX のアドレス帳を設定する (Windows)

関連モデル: MFC-J1500N/MFC-J1605DN

PC-FAX アドレス帳で、メンバーやグループを追加、編集、または削除などのカスタマイズを行います。

- [PC-FAX のアドレス帳にメンバーを追加する \(Windows\)](#)
- [PC-FAX アドレス帳でグループを作成する \(Windows\)](#)
- [PC-FAX アドレス帳でメンバーまたはグループの情報を編集する \(Windows\)](#)
- [PC-FAX アドレス帳でメンバーまたはグループを削除する \(Windows\)](#)
- [PC-FAX のアドレス帳をエクスポートする \(Windows\)](#)
- [PC-FAX のアドレス帳に情報をインポートする \(Windows\)](#)

PC-FAX のアドレス帳にメンバーを追加する (Windows)

関連モデル: MFC-J1500N/MFC-J1605DN

Brother PC-Fax ソフトウェアを使用してファクスを送信する場合は、新規のメンバーおよびそのメンバーのファクス情報を PC-FAX アドレス帳に追加します。

1. 以下のいずれかを行ってください：

- Windows 7



(スタート) > すべてのプログラム > Brother > Brother Utilities をクリックします。

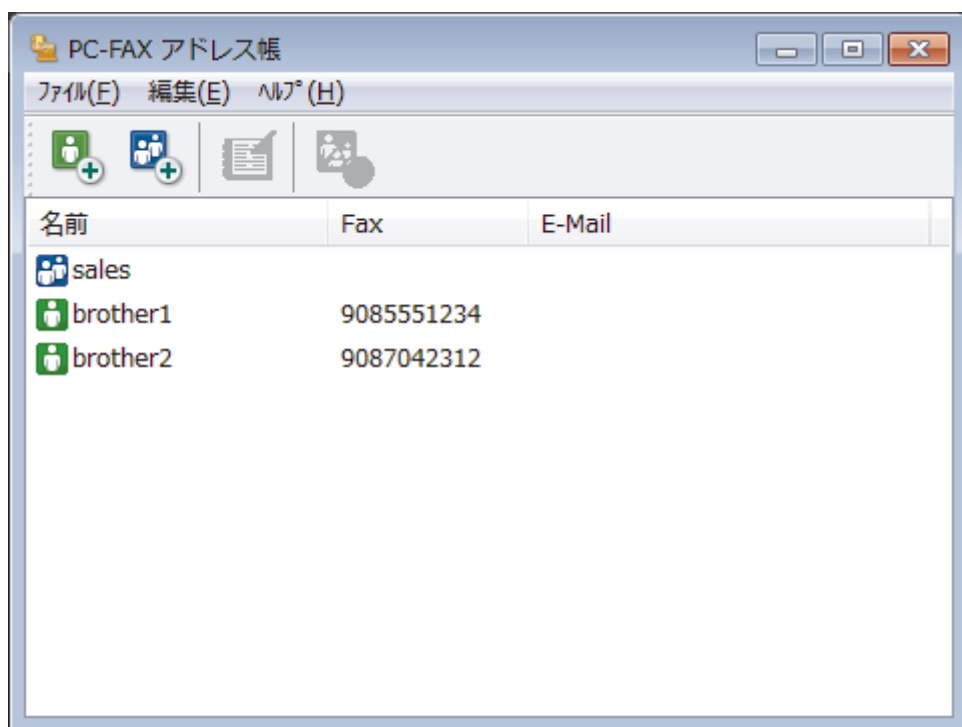
ドロップダウンリストをクリックして、お使いの機器のモデル名を選択します (未選択の場合)。左ナビゲーションバーのパソコンからファクスを送受信するをクリックして、PC-FAX 送信アドレス帳をクリックします。

- Windows 8 および Windows 10



(Brother Utilities) を起動し、ドロップダウンリストをクリックして、お使いの機器のモデル名を選択します (未選択の場合)。左ナビゲーションバーのパソコンからファクスを送受信するをクリックして、PC-FAX 送信アドレス帳をクリックします。

PC-FAX アドレス帳ダイアログボックスが表示されます。



2.  をクリックします。

PC-FAX アドレス帳 メンバー設定ダイアログボックスが表示されます。

3. 対応する入力欄にメンバーの情報を入力します。名前のみ必須です。



電話番号およびファクス番号は、必ず市外局番から登録してください。ナンバーディスプレイの名前や着信履歴が正しく表示されない場合があります。

4. 決定 をクリックします。



関連情報

- PC-FAX のアドレス帳を設定する (Windows)

PC-FAX アドレス帳でグループを作成する (Windows)

関連モデル: MFC-J1500N/MFC-J1605DN

グループを作成して、PC-FAX を複数の受信者に同報送信します。

1. 以下のいずれかを行ってください：

- Windows 7



(スタート) > すべてのプログラム > Brother > Brother Utilities をクリックします。

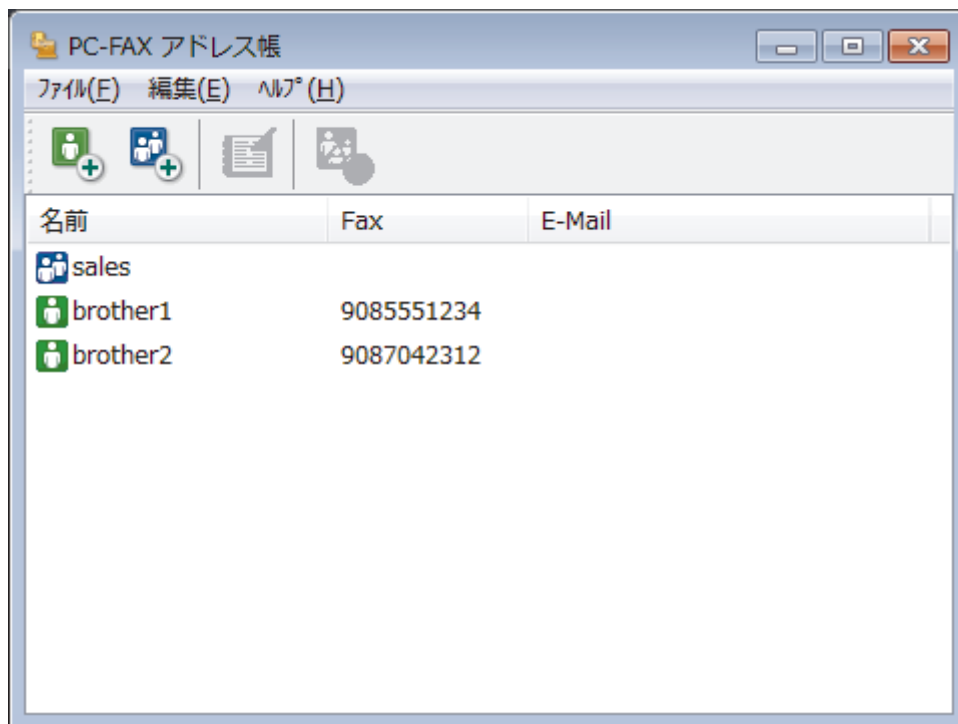
ドロップダウンリストをクリックして、お使いの機器のモデル名を選択します (未選択の場合)。左ナビゲーションバーのパソコンからファクスを送受信するをクリックして、PC-FAX 送信アドレス帳をクリックします。

- Windows 8 および Windows 10



(Brother Utilities) を起動し、ドロップダウンリストをクリックして、お使いの機器のモデル名を選択します (未選択の場合)。左ナビゲーションバーのパソコンからファクスを送受信するをクリックして、PC-FAX 送信アドレス帳をクリックします。

PC-FAX アドレス帳ダイアログボックスが表示されます。



2.  をクリックします。

PC-FAX アドレス帳 グループ設定ダイアログボックスが表示されます。

- グループ名に、新しいグループの名前を入力します。
- 選択可能メンバーからグループに含める名前を選択し、追加 >> をクリックします。
グループに追加されたメンバーは、選択済みメンバーに表示されます。
- 設定の完了後、決定をクリックします。



各グループには、最大 50 名のメンバーを含めることができます。



関連情報

- [PC-FAX のアドレス帳を設定する \(Windows\)](#)

PC-FAX アドレス帳でメンバーまたはグループの情報を編集する (Windows)

関連モデル: MFC-J1500N/MFC-J1605DN

1. 以下のいずれかを行ってください :

- Windows 7



(スタート) > すべてのプログラム > Brother > Brother Utilities をクリックします。

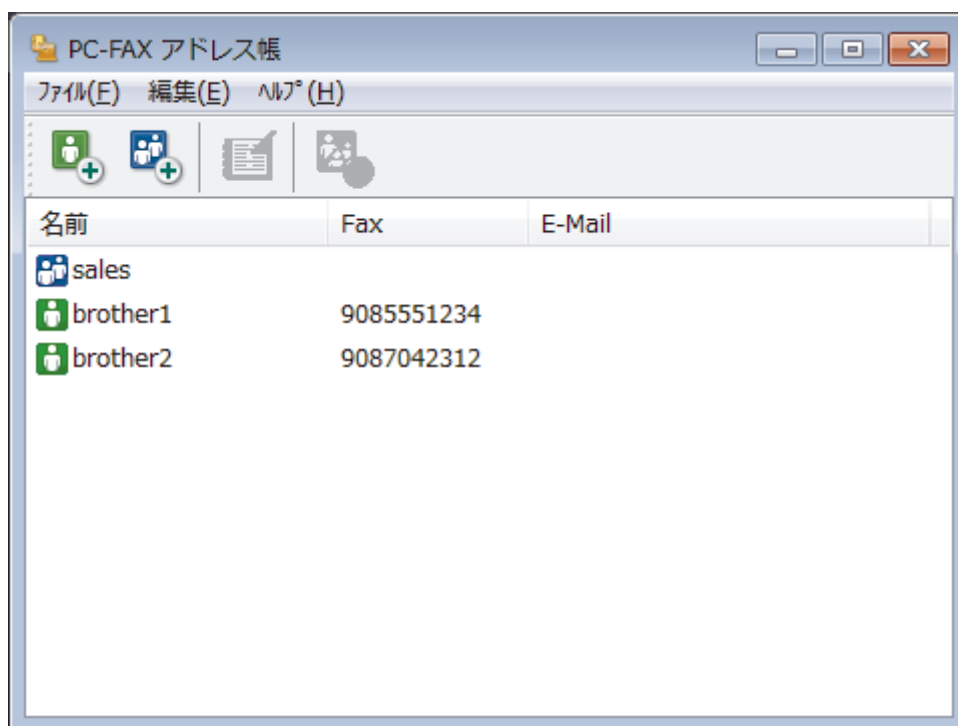
ドロップダウンリストをクリックして、お使いの機器のモデル名を選択します (未選択の場合)。左ナビゲーションバーのパソコンからファクスを送受信するをクリックして、PC-FAX 送信アドレス帳をクリックします。

- Windows 8 および Windows 10



(Brother Utilities) を起動し、ドロップダウンリストをクリックして、お使いの機器のモデル名を選択します (未選択の場合)。左ナビゲーションバーのパソコンからファクスを送受信するをクリックして、PC-FAX 送信アドレス帳をクリックします。

PC-FAX アドレス帳ダイアログボックスが表示されます。



- 編集したいメンバーまたはグループを選択します。
- (詳細情報) をクリックします。
- メンバーまたはグループ情報を変更します。
- 決定をクリックします。



関連情報

- PC-FAX のアドレス帳を設定する (Windows)

PC-FAX アドレス帳でメンバーまたはグループを削除する (Windows)

関連モデル: MFC-J1500N/MFC-J1605DN

1. 以下のいずれかを行ってください：

- Windows 7



(スタート) > すべてのプログラム > Brother > Brother Utilities をクリックします。

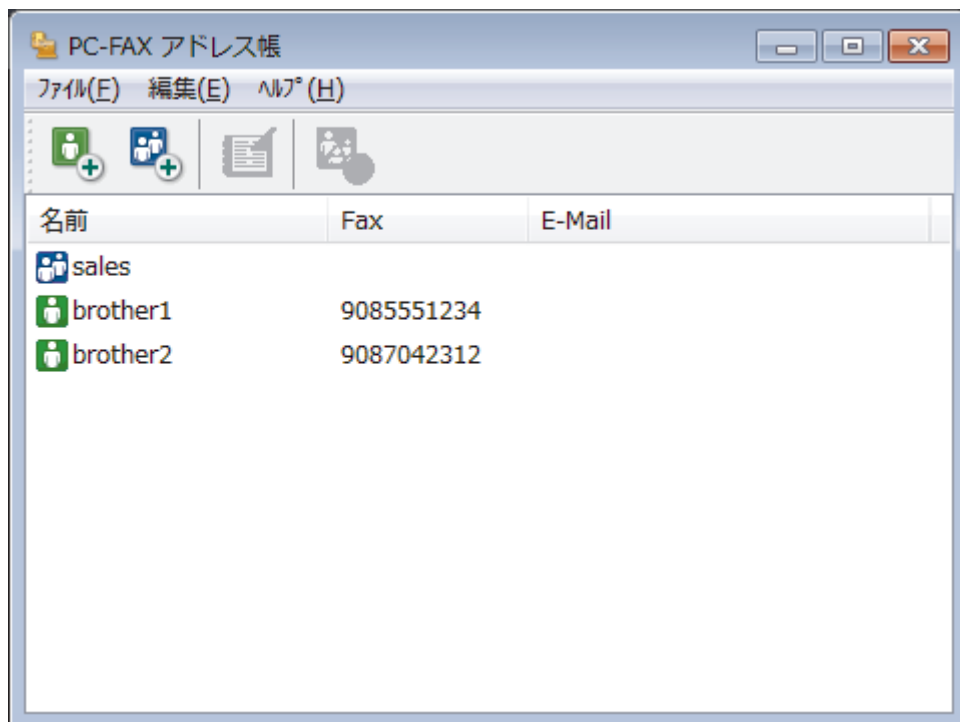
ドロップダウンリストをクリックして、お使いの機器のモデル名を選択します (未選択の場合)。左ナビゲーションバーのパソコンからファクスを送受信するをクリックして、PC-FAX 送信アドレス帳をクリックします。

- Windows 8 および Windows 10



(Brother Utilities) を起動し、ドロップダウンリストをクリックして、お使いの機器のモデル名を選択します (未選択の場合)。左ナビゲーションバーのパソコンからファクスを送受信するをクリックして、PC-FAX 送信アドレス帳をクリックします。

PC-FAX アドレス帳ダイアログボックスが表示されます。



2. 削除したいメンバーまたはグループを選択します。



(削除) をクリックします。

4. 確認ダイアログボックスが表示されたら、OK をクリックします。



関連情報

- PC-FAX のアドレス帳を設定する (Windows)

PC-FAX のアドレス帳をエクスポートする (Windows)

関連モデル: MFC-J1500N/MFC-J1605DN

アドレス帳を ASCII テキストファイル (*.csv)、vCard (電子名刺)、またはリモートセットアップダイアルデータとしてエクスポートし、パソコンに保存できます。

- **PC-FAX アドレス帳**のデータをエクスポートする場合、グループ設定はエクスポートできません。

1. 以下のいずれかを行ってください：

- Windows 7



(スタート) > **すべてのプログラム** > **Brother** > **Brother Utilities** をクリックします。

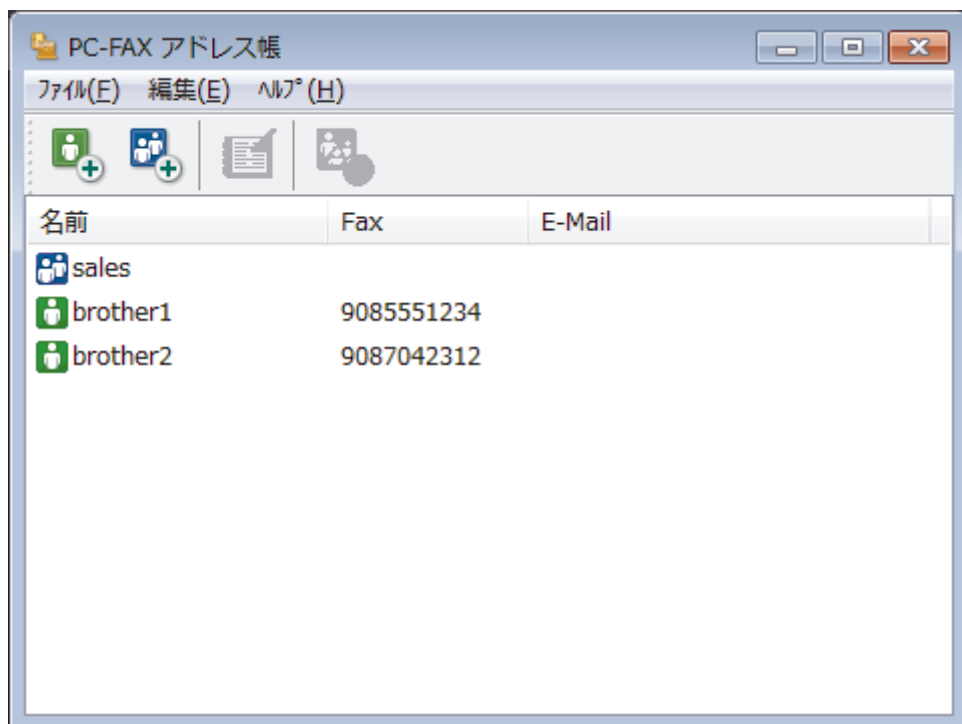
ドロップダウンリストをクリックして、お使いの機器のモデル名を選択します (未選択の場合)。左ナビゲーションバーの**パソコンからファクスを送受信する**をクリックして、**PC-FAX 送信アドレス帳**をクリックします。

- Windows 8 および Windows 10



(**Brother Utilities**) を起動し、ドロップダウンリストをクリックして、お使いの機器のモデル名を選択します (未選択の場合)。左ナビゲーションバーの**パソコンからファクスを送受信する**をクリックして、**PC-FAX 送信アドレス帳**をクリックします。

PC-FAX アドレス帳ダイアログボックスが表示されます。



2. **ファイル**メニューをクリックし、**エクスポート**を選択します。

3. 以下のいずれかを選択します。

- **テキストファイル**

項目選択ダイアログボックスが表示されます。手順 4 に進みます。

- **vCard**

このオプションを選択する前に、アドレス帳からエクスポートするメンバーを選択する必要があります。

vCard の保存先フォルダーを開き、**ファイル名**欄にファイル名を入力して、**保存**をクリックします。

- ・ **リモートセットアップダイアルデータ**

データの保存先フォルダーを開き、**ファイル名**欄にファイル名を入力して、**保存**をクリックします。

4. **選択可能項目**欄で、エクスポートするデータを選択し、**追加 >>**をクリックします。



表示する順に項目を選択して追加します。

5. ASCII ファイルにエクスポートする場合は、**区切り文字**セクションで**タブ**または**コンマ**オプションを選択して、データフィールドを区切ります。
6. **決定** をクリックします。
7. データの保存先のパソコンのフォルダーを開き、ファイル名を入力して、**保存**をクリックします。



関連情報

- ・ [PC-FAX のアドレス帳を設定する \(Windows\)](#)
-

PC-FAX のアドレス帳に情報をインポートする (Windows)

関連モデル: MFC-J1500N/MFC-J1605DN

ASCII テキストファイル (*.csv)、vCard (電子名刺)、またはリモートセットアップダイアルデータをアドレス帳にインポートできます。

1. 以下のいずれかを行ってください：

- Windows 7



(スタート) > すべてのプログラム > Brother > Brother Utilities をクリックします。

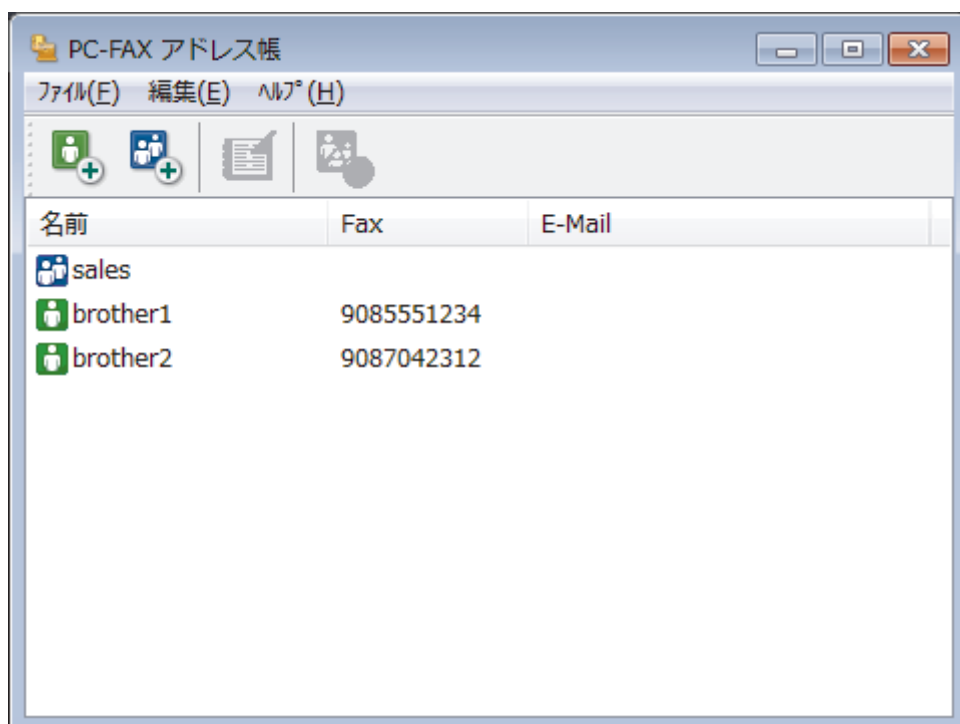
ドロップダウンリストをクリックして、お使いの機器のモデル名を選択します (未選択の場合)。左ナビゲーションバーのパソコンからファクスを送受信するをクリックして、PC-FAX 送信アドレス帳をクリックします。

- Windows 8 および Windows 10



(Brother Utilities) を起動し、ドロップダウンリストをクリックして、お使いの機器のモデル名を選択します (未選択の場合)。左ナビゲーションバーのパソコンからファクスを送受信するをクリックして、PC-FAX 送信アドレス帳をクリックします。

PC-FAX アドレス帳ダイアログボックスが表示されます。



2. ファイルメニューをクリックし、インポートを選択します。

3. 以下のいずれかを選択します。

- テキストファイル

項目選択ダイアログボックスが表示されます。手順 4 に進みます。

- vCard

手順 7 に進みます。

- リモートセットアップダイアルデータ

手順 7 に進みます。

4. 選択可能項目欄で、インポートするデータを選択し、追加 >>をクリックします。



選択可能項目リストから、インポートテキストファイルに表示されている順に項目を選択して追加する必要があります。

5. ASCII ファイルをインポートする場合は、**区切り文字**セクションで**タブ**または**コンマ**オプションを選択して、データフィールドを区切ります。
6. **決定** をクリックします。
7. データのインポート先のフォルダーを参照し、ファイル名を入力して、**開く** をクリックします。



関連情報

- [PC-FAX のアドレス帳を設定する \(Windows\)](#)

PC-FAX を使ってファクスを送信する(Windows)

関連モデル: MFC-J1500N/MFC-J1605DN

PC-FAX はモノクロのファクスにのみ対応しています。元のデータがカラーで、かつ受信側のファクス機がカラー対応のファクスであったとしても、モノクロのファクスが送信されます。

1. パソコン上のアプリケーションでファイルを作成します。
2. アプリケーション上で印刷メニューを選択します。
3. プリンターとして **Brother PC-FAX** を選択し、印刷操作を完了させます。

Brother PC-FAX のダイアログボックスが表示されます。



4. 以下のいずれかの方法でファクス番号を入力します。
 - ・ ダイヤルパッドの数字をクリックして番号を入力し、**送信先追加**をクリックします。

 **ダイヤル制限機能**のチェックボックスを選択した場合は、確認用ダイアログボックスが表示され、キーボードを使ってファクス番号を再入力することが求められます。この機能により、送信先の間違いを防ぐことができます。

- ・ **アドレス帳**ボタンをクリックし、アドレス帳からメンバーまたはグループを設定します。

 間違った場合は、**全削除**をクリックすれば入力した項目をすべて削除できます。

5. 送付書を含める場合は、**送付書使用**のチェックボックスにチェックを入れます。  をクリックして送付書の作成や編集をすることもできます。
6. **送信**をクリックしてファクスを送信します。

- 
- ・ ファクス送信を中止するときは、**キャンセル**をクリックします。
 - ・ 再ダイヤルするときは、**再ダイヤル**をクリックして送信したい番号を表示し、**送信**をクリックします。

✓ 関連情報

- ・ Windows 用 PC-FAX (MFC モデル)

パソコンでファクスを受信する(Windows) (MFC モデル)

関連モデル: MFC-J1500N/MFC-J1605DN

本製品の PC-FAX ソフトウェアを使って、パソコンでファクスを受信し、確認して、必要な場合には印刷することができます。



- PC-FAX 受信を使ってファクスを受信する(Windows)

PC-FAX 受信を使ってファクスを受信する(Windows)

関連モデル: MFC-J1500N/MFC-J1605DN

PC-FAX 受信ソフトウェアにより、パソコンで受信したファクスの閲覧や保存ができます。ブラウザのソフトウェアとプリンタードライバーをインストールする際に、PC-FAX 受信ソフトウェアもインストールされます。

- PC-FAX 受信機能は、モノクロのファクスにのみ対応しています。カラーファクスを受信すると、そのファクスはパソコンに送信されず、本製品でカラーファクスが印刷されます。

パソコンの電源を切っていても、本製品は継続してファクスを受信し、メモリーに保存します。保存されたファクスの数が本製品の画面に表示されます。アプリを起動すると、本製品が受信したファクスをまとめてパソコンに転送します。ファクスがパソコンに送信される前、もしくはパソコンの電源を切る前に、ファクスを印刷したい場合は、バックアップ印刷オプションを有効にします。バックアップ印刷は、本製品から設定できます。



関連情報

- [パソコンでファクスを受信する\(Windows\) \(MFC モデル\)](#)
 - [パソコンで本製品の PC-FAX 受信を起動する \(Windows\)](#)
 - [受信した PC-FAX メッセージを表示する \(Windows\)](#)

パソコンで本製品の PC-FAX 受信を起動する (Windows)

関連モデル: MFC-J1500N/MFC-J1605DN



パソコン起動時に起動するのチェックボックスを選択しておく、パソコンを起動したときに、ソフトウェアが同時に起動し、ファクスを転送します。

1. 以下のいずれかを行ってください。

- Windows 7



(スタート) > **すべてのプログラム** > **Brother** > **Brother Utilities** をクリックします。

モデル名が選択されていない場合は、ドロップダウンリストをクリックして、本製品のモデル名を選択します。左ナビゲーションバーの**パソコンからファクスを送受信する**をクリックし、**PC-FAX 受信を起動**をクリックします。

- Windows 8 および Windows 10



(**Brother Utilities**) をクリックし、モデル名が選択されていない場合は、ドロップダウンリストをクリックして、お使いの製品のモデル名を選択します。左ナビゲーションバーの**パソコンからファクスを送受信する**をクリックし、**PC-FAX 受信を起動**をクリックします。

2. メッセージを確認して、**Yes** をクリックします。

PC ファクス受信画面が表示されます。 (**PC ファクス受信**) アイコンがパソコンのタスクトレイに表示されます。



関連情報

- PC-FAX 受信を使ってファクスを受信する(Windows)
 - PC-FAX 受信を設定する(Windows)
 - PC-FAX 受信に本製品を追加する (Windows)

■ ホーム > PC-FAX > Windows 用 PC-FAX (MFC モデル) > パソコンでファクスを受信する(Windows) (MFC モデル) > PC-FAX 受信を使ってファクスを受信する(Windows) > パソコンで本製品の PC-FAX 受信を起動する (Windows) > PC-FAX 受信を設定する(Windows)

PC-FAX 受信を設定する(Windows)

関連モデル: MFC-J1500N/MFC-J1605DN

1. お使いのパソコンで、タスクトレイの  (PC ファクス受信) アイコンをダブルクリックします。
PC ファクス受信画面が表示されます。
2. **設定**をクリックします。
3. 必要に応じて設定してください。

起動

Windows の起動時に、PC-FAX 受信が自動的に起動されるよう設定します。

保存

受信した PC-FAX の保存先や保存形式を選択します。

アップロード先

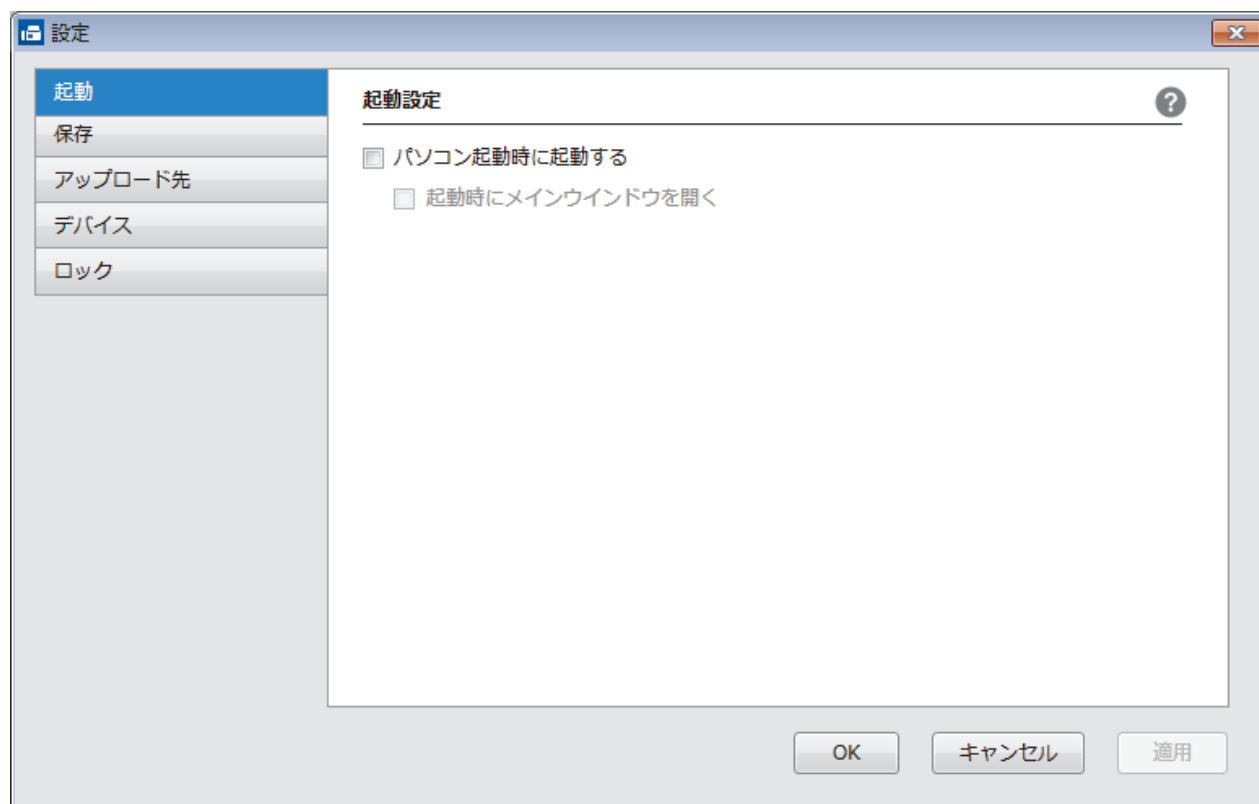
SharePoint サーバーへのパスを設定し、アップロードの自動または手動を選択します。(管理者のみ利用可能)

デバイス

PC-FAX を受信したいブラザー製品を設定します。

ロック (管理者のみ利用可能)

管理者権限の無いユーザーに対して、設定を制限することができます。



4. **OK** をクリックします。



関連情報

- ・ [パソコンで本製品の PC-FAX 受信を起動する \(Windows\)](#)

■ ホーム > PC-FAX > Windows 用 PC-FAX (MFC モデル) > パソコンでファクスを受信する(Windows) (MFC モデル) > PC-FAX 受信を使ってファクスを受信する(Windows) > パソコンで本製品の PC-FAX 受信を起動する (Windows) > PC-FAX 受信に本製品を追加する (Windows)

PC-FAX 受信に本製品を追加する (Windows)

関連モデル: MFC-J1500N/MFC-J1605DN

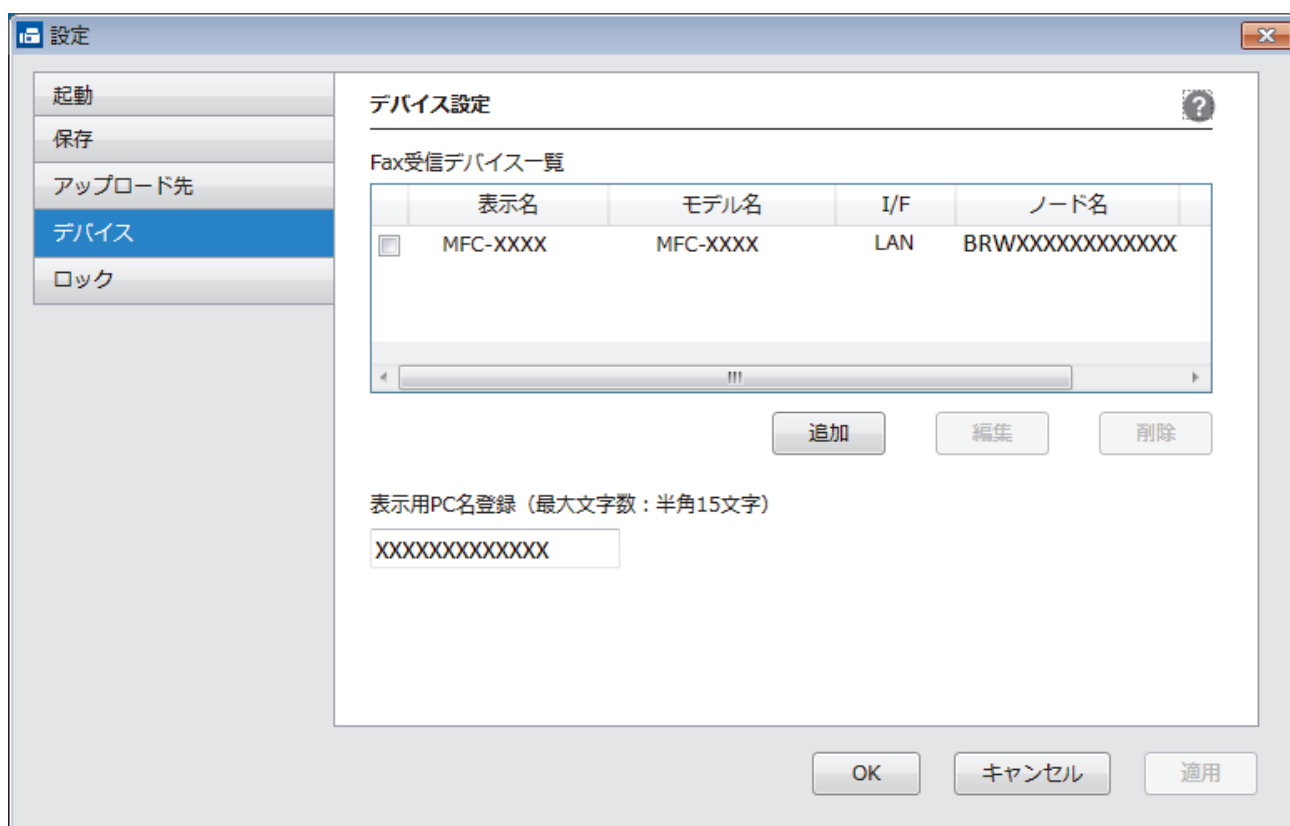
- ネットワークユーザー向けの指示に従って本製品をインストールした場合、本製品はお使いのネットワーク上ですでに設定されています。

1. お使いのパソコンで、タスクトレイの  (PC ファクス受信) アイコンをダブルクリックします。

PC ファクス受信画面が表示されます。

2. **設定** をクリックします。

3. **デバイス > 追加** をクリックします。



4. 適切な接続方法を選択します。

自動検索結果から選択してデバイスを追加

接続されるブラザー製品が表示されます。リストから機器を選択します。**OK** をクリックします。

IP アドレスを入力してデバイスを追加

IP アドレス 欄に本製品の IP アドレスを入力し、**OK** をクリックします。

5. 本製品の画面に表示されるパソコン名を変更するには、**表示用 PC 名登録 (最大文字数: 半角 15 文字)** 欄に新しい名前を入力します。

6. **OK** をクリックします。



関連情報

- パソコンで本製品の PC-FAX 受信を起動する (Windows)

受信した PC-FAX メッセージを表示する (Windows)

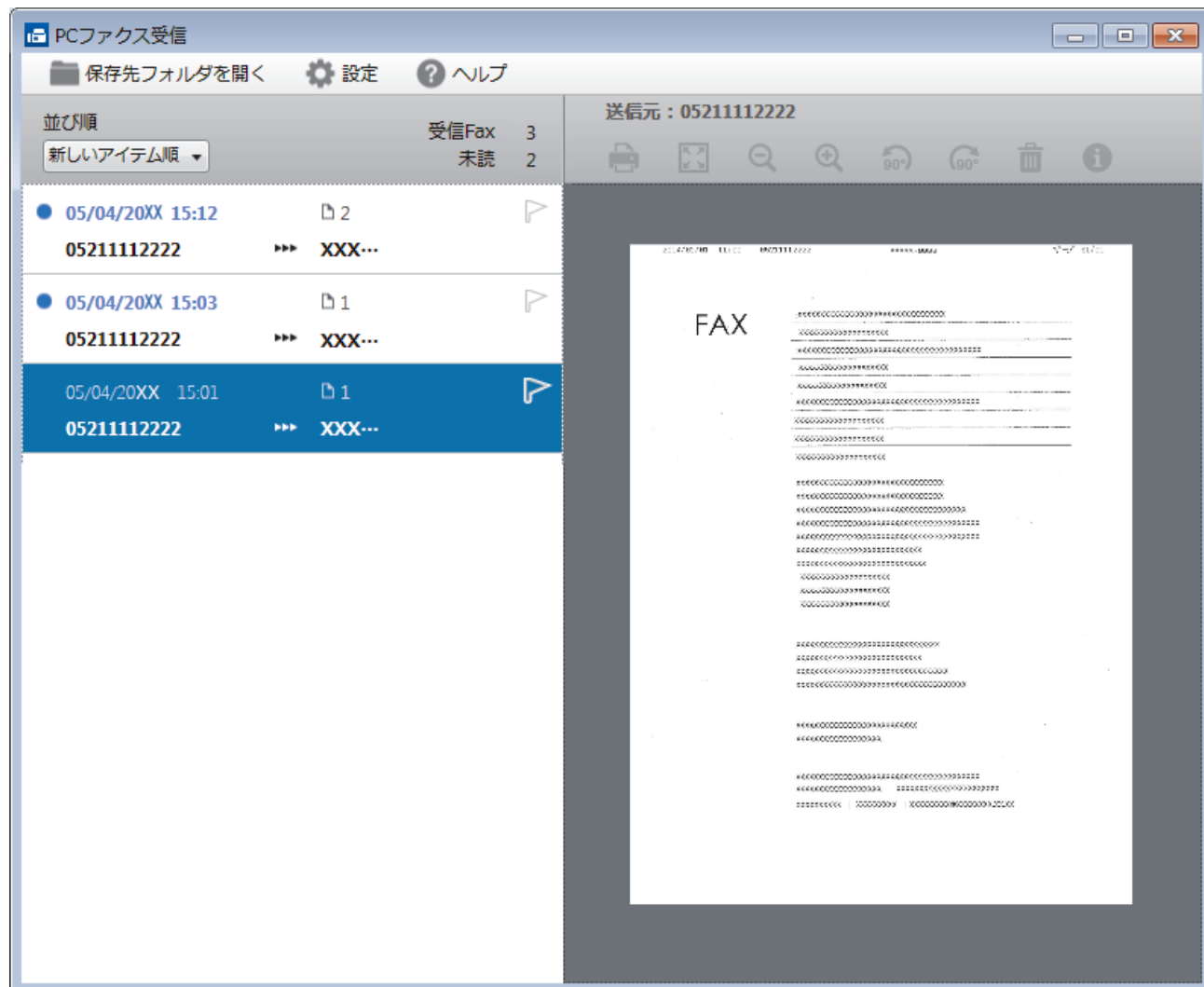
関連モデル: MFC-J1500N/MFC-J1605DN

受信ステータス

アイコン	表示されるステータス
	待機モード 未読メッセージなし
	メッセージを受信中
	メッセージを受信済み 未読メッセージあり

- お使いのパソコンで、タスクトレイの  (PC ファクス受信) アイコンをダブルクリックします。

PC ファクス受信画面が表示されます。



- リストをクリックすると、ファクスが表示されます。
- 終了するには、ウィンドウの右上隅にある  をクリックしてウィンドウを閉じます。



ウィンドウを閉じた後も、PC-FAX 受信は起動しているので、パソコンのタスクトレイに  (PC ファクス受信) アイコンが表示されたままになります。PC-FAX 受信を閉じるには、パソコンのタスクトレイのアイコンをクリックし、**閉じる**をクリックします。



関連情報

- [PC-FAX 受信を使ってファクスを受信する\(Windows\)](#)

Mac 用 PC-FAX (MFC モデル)

本製品の PC-FAX ソフトウェアを使用して、印刷せずに Mac から直接ファクスを送信します。この機能により、用紙の消費を抑えたり、時間を節約したりすることができます。

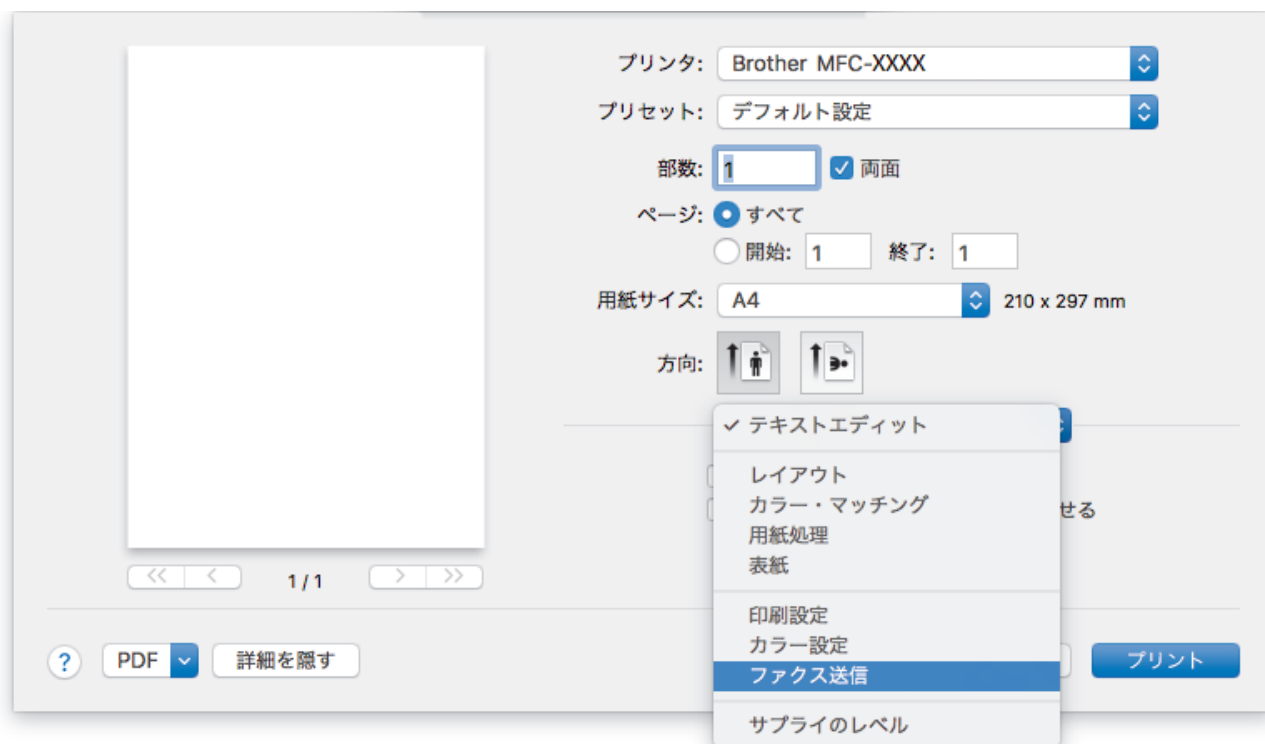
- [アプリケーションからファクスを送信する\(Mac\)](#)

アプリケーションからファクスを送信する(Mac)

関連モデル: MFC-J1500N/MFC-J1605DN

PC-FAX はモノクロのファクスにのみ対応しています。元のデータがカラーで、かつ受信側のファクス機がカラー対応のファクスであったとしても、モノクロファクスが送信されます。

1. Mac アプリケーションでファイルを作成します。
2. Apple テキストエディットなどのアプリケーションから、**ファイル**メニューをクリックし、**プリント**を選択します。
3. アプリケーションのポップアップメニューをクリックし、**ファクス送信**を選択します。



4. **出力先**のポップアップメニューをクリックし、**ファクシミリ**を選択します。



5. **ファクス番号**にファクス番号を入力し、**追加**をクリックします。
ファクス番号が**送信先アドレス**に表示されます。



2つ以上の番号にファクスを送信するときは、1件目のファクス番号を追加した後に次のファクス番号を入力してもう一度**追加**ボタンをクリックします。送信先のファクス番号は、**送信先アドレス**にリストアップされます。

プリンタ: Brother MFC-XXXX
プリセット: デフォルト設定
部数: 1 ☒ 両面
ページ: ☒ すべて
開始: 1 終了: 1
用紙サイズ: A4 210 x 297 mm
方向:
ファクス送信
出力先: ファクシミリ
送信先アドレス:
名前: ファクス番号
9055551234
ダイヤル制限機能
ファクス番号: 9087042312 **追加**
PDF 詳細を隠す キャンセル プリント



ファクス番号は、必ず市外局番から登録してください。ナンバーディスプレイの名前や着信履歴が正しく表示されない場合があります。

6. **プリント**をクリックしてファクスを送信します。



関連情報

- Mac 用 PC-FAX (MFC モデル)

■ ネットワーク

- [操作パネルを使用してネットワークの詳細を設定する](#)
- [対応している基本ネットワーク機能について](#)
- [ネットワーク管理ソフトウェアおよびユーティリティ](#)
- [他の無線ネットワーク設定方法について](#)
- [高度なネットワーク機能について](#)
- [上級ユーザーのための技術的な情報について](#)
- [トラブルシューティング](#)

操作パネルを使用してネットワークの詳細を設定する

本製品のネットワークの設定を行うには、操作パネルの[ネットワーク]メニューの項目を使用します。



- BRAdmin Light (Windows)、BRAdmin Professional (Windows)、ウェブブラウザなどの管理ユーティリティソフトを使用して、本製品のネットワークの設定や変更を行うこともできます。

「関連情報」をご覧ください： ネットワーク管理ソフトウェアとユーティリティについて

1.  [メニュー] > [全てのメニュー] > [ネットワーク]を押します。
2. ▲または▼を押してネットワークオプションを表示し、それを押します。このステップを繰り返して設定したいメニューにアクセスし、画面の指示に従ってください。



関連情報

- [ネットワーク](#)

関連トピック：

- [ネットワーク管理ソフトウェアとユーティリティについて](#)

対応している基本ネットワーク機能について

本製品は、使用される OS に合わせて、さまざまな機能をサポートしています。この表で、各 OS でサポートされるネットワーク機能と接続を確認してください。

オペレーティングシステム	Windows 7 Windows 8 Windows 10	Windows Server 2008/2008 R2/2012/2012 R2/2016	macOS
印刷	○	○	○
スキャン	○		○
PC ファクス送信（特定モデルのみ対応） ¹	○		○
PC ファクス受信（特定モデルのみ対応） ¹	○		
BRAdmin Light ^{2 4}	○	○	
BRAdmin Professional ^{3 4}	○	○	
ウェブブラウザによる設定 ⁴	○	○	○
リモートセットアップ（特定モデルのみ対応） ^{1 4}	○		
ステータスマニター	○		○
オートマチックドライバインストール	○	○	



関連情報

- ネットワーク

¹ DCP モデルでは使用できません。

² BRAdmin Light は、support.brother.co.jp のお使いのモデルのページからダウンロードできます。

³ BRAdmin Professional は、support.brother.co.jp のお使いのモデルのページからダウンロードできます。

⁴ 製品設定を管理するための初期ログインパスワードは、**initpass** です。不正アクセスから本製品を保護するため、パスワードを変更することをお勧めします。

ネットワーク管理ソフトウェアおよびユーティリティ

ユーティリティソフトを使用して、本製品のネットワークの設定や変更を行います。

- ネットワーク管理ソフトウェアとユーティリティについて
- パソコンを使用して製品の設定を変更する

ネットワーク管理ソフトウェアとユーティリティについて

ウェブブラウザによる設定

ウェブブラウザ設定は、ハイパーテキスト転送プロトコル (HTTP) または SSL (セキュアソケットレイヤー) 上のハイパーテキスト転送プロトコル (HTTPS) を使用して本製品を管理するための標準的なウェブブラウザを使用するユーティリティです。ご使用のウェブブラウザに本製品の IP アドレスを入力して、プリントサーバーの設定値の表示や変更を行います。

BRAdmin Light (Windows)

BRAdmin Light は、ネットワークに接続された本製品の初期設定を行うためのユーティリティです。ネットワーク上の本製品の検索、状態の閲覧、IP アドレスなどのネットワークの基本設定が行えます。

サポートサイト (support.brother.co.jp) で、お使いの製品のソフトウェアダウンロードページを開き、BRAdmin Light をダウンロードします。



- Windows ファイアウォール、またはアンチスパイウェアやアンチウィルスアプリケーションのファイアウォール機能を使用している場合、それらを一時的に無効にします。印刷が可能であることを確認し、指示に従ってソフトウェアを設定します。

BRAdmin Professional (Windows)

BRAdmin Professional は、ネットワークに接続されたブラザー機器を詳細に管理するためのユーティリティです。このユーティリティは、Windows システムが稼働するパソコンからネットワーク上のブラザー製品の検索、状態の閲覧ができます。各機器のステータスを分かりやすく表示させるため、画面上の色は変更されます。



- サポートサイト (support.brother.co.jp) で、お使いの製品のソフトウェアダウンロードページを開き、本製品の **BRAdmin Professional** ユーティリティの最新版をダウンロードします。
- BRAdmin Professional で表示される本製品のお買い上げ時のノード名は、有線 LAN の場合は [BRNxxxxxxxxxxxx]、無線 LAN の場合は [BRWxxxxxxxxxxxx] となっています。([xxxxxxxxxxxx] は MAC アドレス (イーサネットアドレス) です。)
- Windows ファイアウォール、またはアンチスパイウェアやアンチウィルスアプリケーションのファイアウォール機能を使用している場合、それらを一時的に無効にします。印刷が可能であることを確認し、指示に従ってソフトウェアを設定します。

リモートセットアップ (Windows) (MFC-J1500N/MFC-J1605DN)

リモートセットアップは、Windows アプリケーションから、多くの製品とネットワークを設定するためのプログラムです。このアプリケーションを起動すると、本製品の設定値がお使いのパソコンに自動的にダウンロードされ、パソコン画面に表示されます。設定を変更する場合は、変更した設定値を本製品に直接送信します。



関連情報

- ネットワーク管理ソフトウェアおよびユーティリティ

関連トピック：

- ウェブブラウザを使用して製品の設定を変更する

他の無線ネットワーク設定方法について

本製品を無線ネットワークに接続する場合、ブラザーインストール CD-ROM を使用することを推奨します。

- 無線 LAN ネットワークに本製品を設定する前に
- Wi-Fi Protected Setup™ (WPS) のワンプッシュ方式を使って、お使いの製品に無線ネットワークを設定する
- Wi-Fi Protected Setup™ (WPS) の PIN 方式を使って、本製品に無線ネットワークを設定する
- SSID が隠ぺいされている場合に、本製品に無線ネットワークを設定する
- エンタープライズ無線ネットワーク用に本製品を設定する
- Wi-Fi Direct®を使用する

無線 LAN ネットワークに本製品を設定する前に

無線 LAN ネットワークを設定する前に、以下の点を確認してください。

- エンタープライズ無線ネットワークを使用している場合、ユーザー ID とパスワードを知っておく必要があります。
- 常に文書を快適に印刷するために、本製品を無線 LAN アクセスポイントまたはルーターの近くに設置し、無線通信に支障のないようにしてください。本製品と無線 LAN アクセスポイントまたはルーターとの間に大きな障害物や壁があったり、他の電子機器からの電磁干渉があると、印刷する文書のデータ転送速度に影響を与える可能性があります。

無線 LAN 接続は必ずしもすべてのタイプの文書やアプリケーションに最適な接続方法とは限りません。複雑で文字数の多い文書や写真などの大きいサイズのデータを印刷する場合は、データ転送速度のより速い有線 LAN 接続（サポート対象モデルのみ）、または最速で処理可能な USB 接続で印刷することをお勧めします。

- 本製品は有線 LAN と無線 LAN のいずれのネットワークでも使用できますが（サポート対象モデルのみ）、両方のネットワークを同時に使用することはできません。ただし、無線 LAN 接続と Wi-Fi Direct 接続、または有線 LAN 接続（サポート対象モデルのみ）と Wi-Fi Direct 接続は同時に使用できます。



セキュリティ情報（ネットワーク名（SSID）、ネットワークキーなど）がわからない場合は、ルーターの製造業者、システム管理者、またはインターネットプロバイダーにお問い合わせください。



関連情報

- [他の無線ネットワーク設定方法について](#)

Wi-Fi Protected Setup™ (WPS) のワンプッシュ方式を使って、お使いの製品に無線ネットワークを設定する

お使いの無線 LAN アクセスポイントまたはルーターが、WPS (プッシュボタン設定) をサポートしている場合、本製品の操作パネルメニューから WPS を使用して、無線ネットワークを設定することができます。



WPS をサポートしているルーターまたはアクセスポイントは、次の記号で示されます。



1.  [メニュー] > [全てのメニュー] > [ネットワーク] > [無線 LAN] > [WPS] を押します。
2. [無線 LAN をオンにしますか?] が表示されたら、[はい] を押します。
無線 LAN 接続セットアップウィザードが起動します。キャンセルするには、[いいえ] を押します。
3. 画面に WPS を開始する指示が表示されたら、無線 LAN アクセスポイントまたはルーターの、WPS ボタンを押します。製品の [OK] を押します。自動的に無線ネットワークへの接続を試みます。

無線機器に正しく接続された場合は、液晶ディスプレイに [接続しました] と表示されます。

無線ネットワークのセットアップが完了しました。本製品の操作に必要なフルパッケージダウンロードをインストールするには、本製品のインストールディスクをパソコンに挿入するか、サポートサイト (support.brother.co.jp) でお使いのモデルのソフトウェアダウンロードページをご覧ください。



関連情報

- [他の無線ネットワーク設定方法について](#)

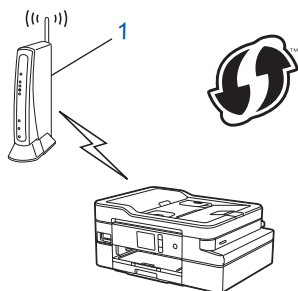
Wi-Fi Protected Setup™ (WPS) の PIN 方式を使って、本製品に無線ネットワークを設定する

お使いの無線 LAN アクセスポイント／ルーターが WPS をサポートしている場合、暗証番号 (PIN : Personal Identification Number) 方式を使用して無線ネットワークを設定できます。

PIN 方式は、Wi-Fi Alliance®により開発された接続方式の一つです。本製品で作成された PIN コードを、レジストラー (無線 LAN を管理する機器) に送信することで、無線ネットワークとセキュリティの設定を行うことができます。WPS モードへのアクセス方法の詳細については、お使いの無線 LAN アクセスポイント／ルーターの説明書を参照してください。

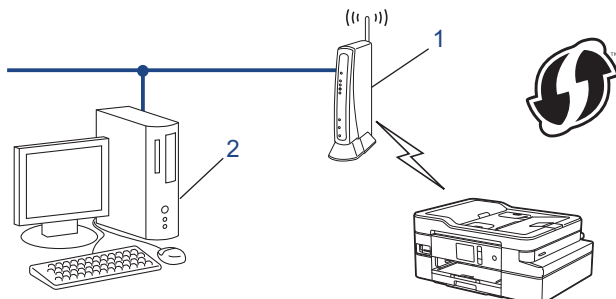
使用例 A

無線 LAN アクセスポイントまたはルーター (1) がレジストラー (登録管理機器) を兼用する場合の接続。



使用例 B

パソコンなどの別の機器 (2) がレジストラー (登録管理機器) として使用される場合の接続。



 WPS をサポートしているルーターまたはアクセスポイントは、次の記号で示されます。



1.  [メニュー] > [全てのメニュー] > [ネットワーク] > [無線 LAN] > [WPS (PIN コード)] を押します。
2. [無線 LAN をオンにしますか?] が表示されたら、[はい] を押します。
無線 LAN 接続セットアップウィザードが起動します。キャンセルするには、[いいえ] を押します。
3. 本製品の画面に 8 桁の PIN が表示され、製品は無線 LAN アクセスポイント／ルーターの検索を開始します。
4. ネットワークに接続したパソコンを使って、レジストラーとして使用している機器の IP アドレスをブラウザのアドレスバーに入力します。(例 : <http://192.168.1.2>)
5. WPS の設定ページを表示して PIN を入力したあと、画面の指示に従います。



- レジストラー（登録管理機器）は通常、無線 LAN アクセスポイント/ルーターです。
- 設定画面は、無線 LAN アクセスポイント/ルーターの種類によって異なります。詳細については、無線 LAN アクセスポイントまたはルーターの取扱説明書をご覧ください。

Windows 7、Windows 8、または Windows 10 パソコンをレジストラーとして使用している場合、以下の手順をすべて行ってください。

6. 以下のいずれかを行ってください：

- Windows 7



(スタート) > デバイスとプリンター > デバイスの追加をクリックします。

- Windows 8

マウスを、デスクトップの右下隅に移動します。メニューバーが表示されたら、**設定 > コントロール パネル > ハードウェアとサウンド > デバイスとプリンター > デバイスの追加**をクリックします。

- Windows 10



> **Windows システム ツール > コントロール パネル**をクリックします。**ハードウェアとサウンド**グループで、**デバイスの追加**をクリックします。



- Windows 7、Windows 8、または Windows 10 パソコンをレジストラーとして使用する場合、使用するパソコンをネットワークに事前に登録する必要があります。詳細については、無線 LAN アクセスポイントまたはルーターの取扱説明書をご覧ください。
- Windows 7、Windows 8、または Windows 10 をレジストラーとして使用する場合は、画面の指示に従って無線設定を行ったあと、プリンタードライバーをインストールできます。本製品の操作に必要な**フルパッケージダウンロード**をインストールするには、本製品のインストールディスクをパソコンに挿入するか、サポートサイト (support.brother.co.jp) でお使いのモデルの**ソフトウェアダウンロードページ**をご覧ください。

7. 本製品を選択し、**次へ**をクリックします。

8. 製品の画面に表示された PIN を入力し、**次へ**をクリックします。

9. (Windows 7) ネットワークを選択して、**次へ**をクリックします。

10. **閉じる** をクリックします。



関連情報

- [他の無線ネットワーク設定方法について](#)

SSID が隠ぺいされている場合に、本製品に無線ネットワークを設定する

本製品を設定する前に、無線ネットワークの設定を書き留めておくことをおすすめします。設定を行う前に、この情報が必要になります。

1. 現在の無線 LAN の設定を調べて書き留めてください。

ネットワーク名 (SSID)			
接続モード	認証方式	暗号化方式	ネットワークキー
インフラストラクチャー	オープンシステム	なし	-
		WEP	
	共有キー	WEP	
		AES	
		TKIP	

例：

ネットワーク名 (SSID)			
HELLO			
接続モード	認証方式	暗号化方式	ネットワークキー
インフラストラクチャー	WPA2-PSK	AES	12345678



お使いのルーターが WEP 暗号化方式を使用している場合、最初の WEP キーとして使用されているキーを入力します。本製品では、1 番目の WEP キーのみ使用できます。

2.  [メニュー] > [全てのメニュー] > [ネットワーク] > [無線 LAN] > [無線接続ウィザード] を押します。
3. [無線 LAN をオンにしますか?] が表示されたら、[はい] を押します。
無線 LAN 接続セットアップウィザードが起動します。キャンセルするには、[いいえ] を押します。
4. ネットワークの検索が行われた後、利用可能な SSID の一覧が表示されます。▲または▼を押して [<New SSID>] オプションを表示させ、それを押します。
5. [OK] を押します。
6. SSID 名を入力し、[OK] を押します。



文字入力に関する詳しい説明は「付録」をご覧ください。

7. [インフラストラクチャ] を押します。
8. 認証方式を選択し、それを押します。
9. 以下のいずれかを行ってください：
 - [オープンシステム認証] オプションを選択した場合、[なし] または [WEP] を押します。
暗号化方式に [WEP] オプションを選択した場合、WEP キーを入力し、[OK] を押します。
 - [共有キー認証] オプションを選択した場合、WEP キーを入力し、[OK] を押します。
 - [WPA/WPA2-PSK] オプションを選択した場合、[TKIP+AES] または [AES] を押します。
WPA キーを入力し、[OK] を押します。



- 文字入力に関する詳しい説明は「付録」をご覧ください。
- 本製品では、1 番目の WEP キーのみ使用できます。

10. 製品は、選択された無線機器に接続しようとします。

無線機器に正しく接続された場合は、液晶ディスプレイに「接続しました」と表示されます。

無線ネットワークのセットアップが完了しました。本製品の操作に必要な**フルパッケージダウンロード**をインストールするには、本製品のインストールディスクをパソコンに挿入するか、サポートサイト (support.brother.co.jp) でお使いのモデルの**ソフトウェアダウンロード**ページをご覧ください。



関連情報

- [他の無線ネットワーク設定方法について](#)

関連トピック：

- [無線ネットワーク設定を完了できません](#)

エンタープライズ無線ネットワーク用に本製品を設定する

本製品を設定する前に、無線ネットワークの設定を書き留めておくことをおすすめします。設定を行う前に、この情報が必要になります。

1. 現在の無線ネットワーク設定を確認して記録します。

ネットワーク名 (SSID)

接続モード	認証方式	暗号化方式	ユーザー ID	パスワード
インフラストラクチャ	LEAP	CKIP		
	EAP-FAST/NONE	AES		
		TKIP		
	EAP-FAST/MS-CHAPv2	AES		
		TKIP		
	EAP-FAST/GTC	AES		
		TKIP		
	PEAP/MS-CHAPv2	AES		
		TKIP		
	PEAP/GTC	AES		
		TKIP		
	EAP-TTLS/CHAP	AES		
		TKIP		
	EAP-TTLS/MS-CHAP	AES		
		TKIP		
	EAP-TTLS/MS-CHAPv2	AES		
		TKIP		
	EAP-TTLS/PAP	AES		
		TKIP		
	EAP-TLS	AES		-
		TKIP		-

例：

ネットワーク名 (SSID)
HELLO

接続モード	認証方式	暗号化方式	ユーザー ID	パスワード
インフラストラクチャ	EAP-FAST/MS-CHAPv2	AES	Brother	12345678



- EAP-TLS 認証を使用して本製品を設定する場合、設定の開始前に、CA により発行されたクライアント証明書を必ずインストールしてください。クライアント証明書については、ネットワーク管理者に問い合わせてください。複数の証明書をインストールした場合、使用する証明書の名前を書き留めておくことをお勧めします。
- サーバー証明書の共通名を使用して本製品を確認する場合、設定の開始前に、使用する共通名を書き留めておくことをお勧めします。サーバー証明書の共通名については、ネットワーク管理者に問い合わせてください。

2.  [メニュー] > [全てのメニュー] > [ネットワーク] > [無線 LAN] > [無線接続ウィザード] を押します。
3. [無線 LAN をオンにしますか?] が表示されたら、[はい] を押します。
無線 LAN 接続セットアップウィザードが起動します。キャンセルするには、[いいえ] を押します。
4. ネットワークの検索が行われた後、利用可能な SSID の一覧が表示されます。▲ または ▼ を押して [<New SSID>] オプションを表示させ、それを押します。
5. [OK] を押します。
6. SSID 名を入力し、[OK] を押します。



文字入力に関する詳しい説明は「付録」をご覧ください。

7. [インフラストラクチャ] を押します。
8. 認証方式を選択し、それを押します。
9. 以下のいずれかを行ってください：
 - [LEAP] オプションを選択した場合、ユーザー ID を入力し、[OK] を押します。パスワードを入力し、[OK] を押します。
 - [EAP-FAST]、[PEAP] または [EAP-TTLS] を選択した場合、内部認証方式を [NONE]、[CHAP]、[MS-CHAP]、[MS-CHAPv2]、[GTC] または [PAP] から選択します。



使用する認証方式によって、選択する内部認証方式は異なります。

暗号化タイプを [TKIP+AES] または [AES] から選択します。

検証方式を [検証しない]、[CA 証明書]、または [CA 証明書+サーバー ID] から選択します。

- [CA 証明書+サーバー ID] を選択した場合、サーバー ID、ユーザー ID、パスワード（必要に応じて）を入力し、その都度 [OK] を押します。
- その他を選択した場合は、ユーザー ID とパスワードを入力し、[OK] を押します。



本製品に CA 証明書をインポートしていない場合、[検証しない] と表示されます。

- [EAP-TLS] オプションを選択した場合、暗号化タイプを [TKIP+AES] または [AES] から選択します。
使用可能なクライアント証明書のリストが本製品に表示されます。表示されたリストから証明書を選択します。
検証方式を [検証しない]、[CA 証明書]、または [CA 証明書+サーバー ID] から選択します。
- [CA 証明書+サーバー ID] を選択した場合、サーバー ID、ユーザー ID を入力し、その都度 [OK] を押します。
- その他を選択した場合は、ユーザー ID を入力し、[OK] を押します。

10. 製品は、選択された無線機器に接続しようとします。

無線機器に正しく接続された場合は、液晶ディスプレイに [接続しました] と表示されます。

無線ネットワークのセットアップが完了しました。本製品の操作に必要なフルパッケージダウンロードをインストールするには、インストールディスクを使用するか、サポートサイト (support.brother.co.jp) で、お使いのモデルのソフトウェアダウンロードページをご覧ください。



関連情報

- [他の無線ネットワーク設定方法について](#)

Wi-Fi Direct®を使用する

- Wi-Fi Direct を使用した携帯端末からの印刷またはスキャンについて
- Wi-Fi Direct の設定について
- 無線ネットワーク設定を完了できません

Wi-Fi Direct を使用した携帯端末からの印刷またはスキャンについて

Wi-Fi Direct は、Wi-Fi Alliance®により開発された無線設定方法の一つです。本製品と、Android™端末、Windows 端末、iPhone、iPod touch、または iPad などの携帯端末間に、アクセスポイントを使用することなく、安全な無線ネットワークを設定することができます。Wi-Fi Direct は、Wi-Fi Protected Setup™ (WPS) のワンプッシュ方式や PIN 方式を使用した無線ネットワーク設定に対応しています。また、SSID とパスワードを手動で設定して、無線ネットワークを設定することも可能です。本製品の Wi-Fi Direct 機能は、AES 暗号化を使用する WPA2™に対応しています。



1. 携帯端末
2. 本製品



- 本製品は有線 LAN 接続（サポート対象モデルのみ）または無線 LAN 接続のどちらでも使用できますが、同時に使用することはできません。ただし、無線 LAN 接続と Wi-Fi Direct 接続、または有線 LAN 接続（サポート対象モデルのみ）と Wi-Fi Direct 接続は同時に使用できます。
- Wi-Fi Direct をサポートしている機器は、グループオーナー（G/O）になります。Wi-Fi Direct ネットワークを設定する場合、グループオーナー（G/O）はアクセスポイントとして機能します。



関連情報

- [Wi-Fi Direct®を使用する](#)

Wi-Fi Direct の設定について

製品の操作パネルから、Wi-Fi Direct の設定をします。

- [Wi-Fi Direct 設定の概要](#)
- [ワンプッシュ方式を使用して Wi-Fi Direct を接続する](#)
- [Wi-Fi Protected Setup™（WPS）のワンプッシュ方式を使用して Wi-Fi Direct ネットワークを設定する](#)
- [PIN 方式を使用して Wi-Fi Direct を接続する](#)
- [Wi-Fi Protected Setup™（WPS）の PIN 方式を使用して Wi-Fi Direct を接続する](#)
- [Wi-Fi Direct を手動で接続する](#)

Wi-Fi Direct 設定の概要

無線ネットワーク環境で本製品を設定するには、以下の5つの方法があります。お使いの環境に合わせて方法を選択してください。

設定を行う携帯端末を確認してください。

1. お使いの携帯端末は Wi-Fi Direct に対応していますか？

オプション	説明
はい	手順 2 に進みます
いいえ	手順 3 に進みます

2. お使いの携帯端末は Wi-Fi Direct のワンプッシュ設定に対応していますか？

オプション	説明
はい	「関連情報」をご覧ください：ワンプッシュ方式を使用して Wi-Fi Direct を接続する
いいえ	「関連情報」をご覧ください：PIN 方式を使用して Wi-Fi Direct を接続する

3. お使いの携帯端末は Wi-Fi Protected Setup™ (WPS) に対応していますか？

オプション	説明
はい	手順 4 に進みます
いいえ	「関連情報」をご覧ください：Wi-Fi Direct を手動で接続する

4. お使いの携帯端末は Wi-Fi Protected Setup™ (WPS) のワンプッシュ設定に対応していますか？

オプション	説明
はい	「関連情報」をご覧ください：Wi-Fi Protected Setup™ (WPS) のワンプッシュ方式を使用して Wi-Fi Direct ネットワークを設定する
いいえ	「関連情報」をご覧ください：Wi-Fi Protected Setup™ (WPS) の PIN 方式を使用して Wi-Fi Direct を接続する

Wi-Fi Direct 使用のワンプッシュ設定または、Wi-Fi Direct 使用の PIN 方式設定により設定された Wi-Fi Direct ネットワークで、Brother iPrint&Scan 機能を使用するには、Wi-Fi Direct の設定に使用する機器で、Android™ 4.0 以降が動作している必要があります。

✓ 関連情報

- [Wi-Fi Direct の設定について](#)

関連トピック：

- [ワンプッシュ方式を使用して Wi-Fi Direct を接続する](#)
- [PIN 方式を使用して Wi-Fi Direct を接続する](#)
- [Wi-Fi Direct を手動で接続する](#)
- [Wi-Fi Protected Setup™ \(WPS\) のワンプッシュ方式を使用して Wi-Fi Direct ネットワークを設定する](#)
- [Wi-Fi Protected Setup™ \(WPS\) の PIN 方式を使用して Wi-Fi Direct を接続する](#)

ワンプッシュ方式を使用して Wi-Fi Direct を接続する

お使いの携帯端末が Wi-Fi Direct をサポートしている場合、以下の手順に従って Wi-Fi Direct を設定します。



本製品が携帯端末から Wi-Fi Direct 要求を受信すると、画面に [Wi-Fi Direct の接続リクエストがきています通信を開始するには [OK] を押してください] とメッセージが表示されます。[OK] を押して接続します。

1.  [メニュー] > [全てのメニュー] > [ネットワーク] > [Wi-Fi Direct] > [プッシュボタン接続] を押します。
2. [相手側デバイスの Wi-Fi Direct 設定を有効にして [OK] を押してください] が表示されたら、携帯端末の Wi-Fi Direct を有効にします（有効化の手順については、お使いの携帯端末の取扱説明書を参照してください）。本製品の [OK] を押します。
これにより Wi-Fi Direct セットアップが起動します。
3. 以下のいずれかを行ってください：
 - 本ブラザー製品がグループオーナー（G/O）の場合、お使いの携帯端末を本製品に直接接続します。
 - 本ブラザー製品がグループオーナー（G/O）ではない場合、Wi-Fi Direct ネットワークの設定が可能な機器の名前が表示されます。接続したい携帯端末を選択します。[再検索] を押して、利用可能な機器を再検索します。

携帯端末が正常に接続されると、本製品に [接続しました] と表示されます。Wi-Fi Direct ネットワークのセットアップが完了しました。



関連情報

- [Wi-Fi Direct の設定について](#)

関連トピック：

- [Wi-Fi Direct 設定の概要](#)

■ [ホーム](#) > [ネットワーク](#) > [他の無線ネットワーク設定方法について](#) > [Wi-Fi Direct®を使用する](#) > [Wi-Fi Directの設定について](#) > [Wi-Fi Protected Setup™ \(WPS\) のワンプッシュ方式を使用して Wi-Fi Direct ネットワークを設定する](#)

Wi-Fi Protected Setup™ (WPS)のワンプッシュ方式を使用して Wi-Fi Direct ネットワークを設定する

お使いの携帯端末が WPS (PBC: プッシュボタン設定) をサポートしている場合、以下の手順に従い Wi-Fi Direct ネットワークを設定します。



本製品が携帯端末から Wi-Fi Direct 要求を受信すると、画面に [Wi-Fi Direct の接続リクエストがきています通信を開始するには [OK] を押してください] とメッセージが表示されます。[OK] を押して接続します。

1.  [メニュー] > [全てのメニュー] > [ネットワーク] > [Wi-Fi Direct] > [グループ オーナー] > [オン] を押します。
2. [プッシュボタン接続] を押します。
3. お使いの携帯端末の WPS ワンプッシュ設定方式を有効にします (手順についてはお使いの携帯端末のユーザーガイドを参照してください)。本製品の画面に [相手側デバイスの Wi-Fi Direct 設定を有効にして [OK] を押してください] と表示されたら、本製品の [OK] を押します。

Wi-Fi Direct セットアップが起動します。

携帯端末が正常に接続されると、本製品に [接続しました] と表示されます。Wi-Fi Direct ネットワークのセットアップが完了しました。



関連情報

- [Wi-Fi Direct の設定について](#)

関連トピック：

- [Wi-Fi Direct 設定の概要](#)

PIN 方式を使用して Wi-Fi Direct を接続する

お使いの携帯端末が Wi-Fi Direct の PIN 方式をサポートしている場合、以下の手順に従って Wi-Fi Direct ネットワークを設定します。



本製品が携帯端末から Wi-Fi Direct 要求を受信すると、画面に [Wi-Fi Direct の接続リクエストがきています通信を開始するには [OK] を押してください] とメッセージが表示されます。[OK] を押して接続します。

1.  [メニュー] > [全てのメニュー] > [ネットワーク] > [Wi-Fi Direct] > [PIN コード接続] を押します。
2. [相手側デバイスの Wi-Fi Direct 設定を有効にして [OK] を押してください] が表示されたら、携帯端末の Wi-Fi Direct を有効にします（有効化の手順については、お使いの携帯端末の取扱説明書を参照してください）。本製品の [OK] を押します。
これにより Wi-Fi Direct セットアップが起動します。
3. 以下のいずれかを行ってください：
 - 本製品がグループオーナー（G/O）の場合、携帯端末からの接続要求を待ちます。[PIN コード接続] が表示されたら、携帯端末に表示された PIN を、製品に入力します。[OK] を押します。指示に従います。
本製品に PIN が表示されたら、表示された PIN を携帯端末に入力します。
 - 本製品がグループオーナー（G/O）ではない場合、Wi-Fi Direct ネットワークの設定が可能な機器の名前が表示されます。接続先の携帯端末を選択します。[再検索] を押して、利用可能な機器を再検索します。
以下のいずれかを行ってください：
 - [PIN Code 表示] を押して本製品に PIN を表示し、表示された PIN を携帯端末に入力します。指示に従います。
 - [PIN Code 入力] を押して携帯端末に表示された PIN を本製品に入力し、[OK] を押します。指示に従います。

携帯端末に PIN コードが表示されない場合は、本製品の  を押します。手順 1 に戻ってやり直します。

携帯端末が正常に接続されると、本製品に [接続しました] と表示されます。Wi-Fi Direct ネットワークのセットアップが完了しました。



関連情報

- [Wi-Fi Direct の設定について](#)

関連トピック：

- [Wi-Fi Direct 設定の概要](#)

Wi-Fi Protected Setup™ (WPS) の PIN 方式を使用して Wi-Fi Direct を接続する

お使いの携帯端末で Wi-Fi Protected Setup™ (WPS) の PIN 方式がサポートされている場合、以下の手順に従って Wi-Fi Direct ネットワークを設定します。



本製品が携帯端末から Wi-Fi Direct 要求を受信すると、画面に [Wi-Fi Direct の接続リクエストがきています通信を開始するには [OK] を押してください] とメッセージが表示されます。[OK] を押して接続します。

1.  [メニュー] > [全てのメニュー] > [ネットワーク] > [Wi-Fi Direct] > [グループ オーナー] > [オン] > [PIN コード接続] を押します。
2. [相手側デバイスの Wi-Fi Direct 設定を有効にして [OK] を押してください] と表示されたら、携帯端末の WPS PIN 設定方式を有効にして（手順については、お使いの携帯端末のユーザーズガイドを参照）、本ブラザー製品の [OK] を押します。
Wi-Fi Direct セットアップが起動します。
3. 本製品が携帯端末からの接続要求を待ちます。[PIN コード接続] が表示されたら、携帯端末に表示された PIN を、製品に入力します。[OK] を押します。

携帯端末が正常に接続されると、本製品に [接続しました] と表示されます。Wi-Fi Direct ネットワークのセットアップが完了しました。



関連情報

- [Wi-Fi Direct の設定について](#)

関連トピック：

- [Wi-Fi Direct 設定の概要](#)

Wi-Fi Direct を手動で接続する

お使いの携帯端末で、Wi-Fi Direct または WPS が未サポートの場合、Wi-Fi Direct ネットワークを手動で設定する必要があります。

1.  [メニュー] > [全てのメニュー] > [ネットワーク] > [Wi-Fi Direct] > [手動接続] を押します。
2. 本製品に SSID 名とパスワードが表示されます。ご使用の携帯端末の無線ネットワーク設定画面で、この SSID 名を選択して、パスワードを入力します。

携帯端末が正常に接続されると、本製品に [接続しました] と表示されます。Wi-Fi Direct ネットワークのセットアップが完了しました。

関連情報

- [Wi-Fi Direct の設定について](#)

関連トピック：

- [Wi-Fi Direct 設定の概要](#)

高度なネットワーク機能について

- ネットワーク設定リストを印刷する
- ウェブブラウザ設定を使用した、SNTP サーバーとの時間の同期について

ネットワーク設定リストを印刷する

ネットワーク設定リストには、ネットワークプリントサーバーの設定値を含む、ネットワーク設定の一覧が表示されます。



- ノード名：ノード名は、ネットワーク設定リストに表示されます。お買い上げ時のノード名は、有線 LAN の場合は「BRNxxxxxxxxxxxx」、無線 LAN の場合は「BRWxxxxxxxxxxxx」です。（「xxxxxxxxxxxx」は、本製品の MAC アドレス／イーサネットアドレスを示します。）
- ネットワーク設定リストに表示される [IP Address] が 0.0.0.0 の場合、1 分間待ってから、もう一度印刷してください。
- IP アドレス、サブネットマスク、ノード名、および MAC アドレスなどの、本製品の設定をレポートで確認できます。以下は一例です：
 - IP アドレス：192.168.0.5
 - サブネットマスク：255.255.255.0
 - ノード名：BRN000ca0000499
 - MAC アドレス：00-0c-a0-00-04-99

1.  [メニュー] > [全てのメニュー] > [レポート印刷] > [ネットワーク設定リスト] > [はい] を押します。

ネットワーク設定リストを印刷します。



関連情報

- [高度なネットワーク機能について](#)

関連トピック：

- [ウェブブラウザにアクセスする](#)
- [本製品のネットワーク設定はどこを確認すればいいですか？](#)
- [ネットワーク診断修復ツールを使用する（Windows）](#)
- [ネットワーク機器が正常に作動しているか確認する場合](#)

ウェブブラウザ設定を使用した、SNTP サーバーとの時間の同期について

簡易ネットワークタイムプロトコル（SNTP : Simple Network Time Protocol）は、本製品が認証に使用する時間と、SNTP タイムサーバーとの時刻を同期させます。（この時刻は、本製品の操作パネルに表示される時間とは異なります。）SNTP タイムサーバーを使用して、本製品の時刻と協定世界時（UTC: Coordinated Universal Time）を、自動または手動で同期させることができます。

- ウェブブラウザで日時を設定する
- ウェブブラウザで SNTP プロトコルを設定する

ウェブブラウザで日時を設定する

本製品で使用する時刻と SNTP タイムサーバーが同期するように、日時を設定します。

1. ウェブブラウザを起動します。
2. ブラウザーのアドレスバーに「https://製品の IP アドレス」と入力します（「製品の IP アドレス」には、本製品の IP アドレスを入力します）。

例：

https://192.168.1.2

3. パスワードを入力するように求められたら入力し、をクリックします。
4. **管理者設定**タブをクリックします。
5. 左側にあるナビゲーションバーの**時計設定**をクリックします。



基本設定 | アドレス帳 | ファクス | 印刷 | スキャン | **管理者設定** | ネットワーク

ログインパスワード
制限機能
外付けカードリーダー
▶ **時計設定**
リセットメニュー
ファームウェアの更新

時計設定

日付 / /

時間 : 24時間制

タイムゾーン

☐ **SNTPサーバーと同期する**
本機能を使用するためには
SNTPサーバーの設定が必要です。
[SNTP](#)

6. **タイムゾーン** 設定を確認します。



タイムゾーン ドロップダウンリストから、自分の場所と UTC との時差を選択します。

7. **SNTP サーバーと同期する** チェックボックスを選択します。
8. **OK** をクリックします。



関連情報

- ・ [ウェブブラウザ設定を使用した、SNTP サーバーとの時間の同期について](#)

ウェブブラウザで SNTP プロトコルを設定する

SNTP プロトコルを設定して、本製品が認証に使用する時間と SNTP タイムサーバーが維持する時間を同期させます。

1. ウェブブラウザを起動します。
2. ブラウザーのアドレスバーに「https://製品の IP アドレス」と入力します（「製品の IP アドレス」には、本製品の IP アドレスを入力します）。
例：
https://192.168.1.2
3. パスワードを入力するように求められたら入力し、をクリックします。
4. **ネットワーク**タブをクリックします。
5. 左側にあるナビゲーションバーの**プロトコル**メニューをクリックします。
6. **SNTP** チェックボックスをオンにして、設定を有効にします。
7. **OK** をクリックします。
8. 製品を再起動して、設定を有効にします。
9. SNTP チェックボックスの横にある**詳細設定**をクリックします。
10. 設定を確認します。

オプション	詳細
状態	SNTP プロトコルが有効か無効かを表示します。
同期状態	最新の同期状態を確認します。
SNTP サーバー設定の方法	AUTO または STATIC を選択します。 • AUTO ネットワーク上に DHCP サーバーがあれば、SNTP サーバーが自動的に DHCP サーバーからアドレスを取得します。 • STATIC 使用したいアドレスを入力します。
プライマリー SNTP サーバーアドレス セカンダリー SNTP サーバーアドレス	サーバーアドレスを 64 文字以内で入力します。 セカンダリー SNTP サーバーアドレスは、プライマリー SNTP サーバーアドレスの予備として使用されます。プライマリーサーバーが利用できない場合、本製品はセカンダリー SNTP サーバーと通信します。
プライマリー SNTP サーバーポート セカンダリー SNTP サーバーポート	ポート番号を入力します（1～65535）。 セカンダリー SNTP サーバーポートは、プライマリー SNTP サーバーポートの予備として使用されます。プライマリーポートが利用できない場合、本製品はセカンダリー SNTP ポートと通信します。
同期間隔	サーバーとの同期処理の間隔（1～168 時間）を入力します。

11. **OK** をクリックします。



関連情報

- [ウェブブラウザ設定を使用した、SNTP サーバーとの時間の同期について](#)

上級ユーザーのための技術的な情報について

- ネットワーク設定をお買い上げ時の設定にリセットする
- 無線 LAN レポートを印刷する

ネットワーク設定をお買い上げ時の設定にリセットする

本製品の操作パネルを使用して、プリントサーバーをお買い上げ時の設定にリセットします。パスワードや IP アドレスなど、すべての情報がリセットされます。



- すべての有線 LAN（サポート対象モデルのみ）および無線ネットワークの設定が、お買い上げ時の設定に戻ります。
- BRAdmin Light、BRAdmin Professional、またはウェブブラウザを使用して、プリントサーバーをお買い上げ時の設定にリセットすることもできます。

1.  [メニュー] > [全てのメニュー] > [ネットワーク] > [ネットワーク設定リセット] を押します。
2. リセットを確認するメッセージが表示されます。[OK] を 2 秒間押します。
本製品が再起動します。



関連情報

- [上級ユーザーのための技術的な情報について](#)

無線 LAN レポートを印刷する

無線 LAN レポートには、本製品の無線の状態が印刷されます。無線接続に失敗した場合、印刷されたレポートでエラーコードを確認してください。

1.  [メニュー] > [全てのメニュー] > [レポート印刷] > [無線 LAN レポート] > [はい] を押します。

製品は無線 LAN レポートを印刷します。

無線 LAN レポートが印刷されない場合、製品のエラーの有無を確認します。目視できるエラーがない場合、1 分間待ったあと、もう一度レポートを印刷してみてください。

✓ 関連情報

- [上級ユーザーのための技術的な情報について](#)
 - [無線 LAN レポートのエラーコードについて](#)

関連トピック：

- 本製品で、ネットワーク経由の印刷、スキャン、または PC-FAX の受信ができません
- ネットワーク機器が正常に作動しているか確認する場合

無線 LAN レポートのエラーコードについて

無線 LAN レポート機能により接続の失敗が示された場合、印刷したレポートでエラーコードを確認し、表を参照してエラーコードに対応する指示に従います。

エラーコード	問題と推奨される解決方法
TS-01	無線設定が有効ではありません。無線設定をオンに変更します。 ネットワークケーブルが本製品に接続されている場合、接続を外し、本製品の無線設定をオンに変更します。
TS-02	無線 LAN アクセスポイントまたはルーターを検出できません。 1. 以下の 2 つの内容を確認します。 - 無線 LAN アクセスポイントまたはルーターの電源を抜き、10 秒間待ってから再度電源を差し込みます。 - お使いの無線 LAN アクセスポイントまたはルーターが MAC アドレスフィルターを使用している場合、本ブザー製品の MAC アドレスがフィルターで許可されているか確認します。 2. SSID とセキュリティ情報（SSID／認証方式／暗号化方式／ネットワークキー）を手動で入力した場合、入力された情報が誤っている可能性があります。 SSID とセキュリティ情報を再確認して、必要に応じて正しい情報を入力し直します。 本製品は 5GHz SSID/ESSID をサポートしていないため、2.4 GHz SSID/ESSID を選択する必要があります。アクセスポイントまたはルーターが、2.4 GHz または 2.4 GHz/5 GHz の混合モードに設定されていることを確認してください。
TS-03	入力した無線ネットワークおよびセキュリティ設定が正しくない可能性があります。無線ネットワーク設定を再確認してください。 この情報が分からない場合は、ネットワーク管理者にお問い合わせください。
TS-04	選択された無線 LAN アクセスポイントまたはルーターが使用している認証／暗号化方式を、本製品がサポートしていません。 無線 LAN アクセスポイントまたはルーターの認証および暗号化方式を変更します。本製品は、以下の認証方式をサポートしています。 - WPA-パーソナル TKIP または AES - WPA2-パーソナル TKIP または AES - Open WEP または None（暗号化なし） - 共有キー WEP 問題が解決しない場合は、入力した SSID またはネットワーク設定が誤っている可能性があります。無線ネットワーク設定を確認してください。
TS-05	セキュリティ情報（SSID／ネットワークキー）に誤りがあります。 SSID およびネットワークキーを確認してください。
TS-06	無線セキュリティ情報（認証方式／暗号化方式／ネットワークキー）に誤りがあります。 無線セキュリティ情報（認証方式／暗号化方式／ネットワークキー）を確認してください。
TS-07	本製品は、WPS が有効になっている無線 LAN アクセスポイントまたはルーターを検出できません。 WPS で接続する場合は、本製品と無線 LAN アクセスポイントまたはルーターの両方を操作する必要があります。無線 LAN アクセスポイントまたはルーターの WPS の接続方式を確認して、再起動してください。 WPS を使用する無線 LAN アクセスポイントまたはルーターの操作方法が分からない場合、無線 LAN アクセスポイントまたはルーターに同梱の説明書をご覧になるか、無線 LAN アクセスポイントまたはルーターのメーカー、もしくはネットワーク管理者にお問い合わせください。

エラーコード	問題と推奨される解決方法
TS-08	WPS が有効になっている無線 LAN アクセスポイントが、2 個以上検出されています。 - WPS が有効になっている無線 LAN アクセスポイントまたはルーターが範囲内で 1 つのみであることを確認して、再試行します。 - 他のアクセスポイントからの干渉を避けるために、数分待ってから再試行してください。



無線 LAN アクセスポイントまたはルーターの、無線セキュリティ情報（SSID／認証方式／暗号化方式／ネットワークキー）の確認方法：

- お買い上げ時のセキュリティ設定が、無線 LAN アクセスポイントまたはルーターに貼られているラベルに記載されている場合があります。または、無線 LAN アクセスポイントまたはルーターのメーカー名もしくは型番が、お買い上げ時のセキュリティ設定として使用されている場合があります。
- セキュリティ設定の表示方法については、お使いの無線 LAN アクセスポイントまたはルーターに同梱の説明書をご覧ください。
 - 無線 LAN アクセスポイントまたはルーターが SSID をブロードキャストするように設定されていない場合、SSID は自動的に検出されません。SSID 名を手動で入力する必要があります。
 - ネットワークキーは、パスワード、セキュリティキー、または暗号化キーとして記載されることもあります。

無線 LAN アクセスポイントまたはルーターの SSID および無線セキュリティ設定、または設定の変更方法が分からない場合、無線 LAN アクセスポイントまたはルーターに同梱の説明書をご覧ください。無線 LAN アクセスポイントまたはルーターのメーカーもしくは、ご契約のインターネットプロバイダーまたはネットワーク管理者にお問い合わせください。



関連情報

- [無線 LAN レポートを印刷する](#)

関連トピック：

- [本製品で、ネットワーク経由の印刷、スキャン、または PC-FAX の受信ができません](#)
- [ネットワーク機器が正常に作動しているか確認する場合](#)

■ トラブルシューティング

本製品をご使用の際に起こり得る一般的なネットワークの問題は、本章を参照して解決してください。

- [問題解決のための事前トラブルシューティングについて](#)
- [ネットワークの問題](#)
- [Wi-Fi Direct のエラーメッセージ](#)

問題解決のための事前トラブルシューティングについて

本製品の使用時にネットワークに問題が発生した場合、トラブルシューティングの章を参照する前に、確認する事項があります。

以下を必ず確認してください。

- 電源コードが正しく接続され、本製品の電源が入っている。
- アクセスポイント（無線の場合）、ルーター、またはハブの電源が入った状態で、リンクボタンが点滅している。
- テープや保護材などの保護包装は、本製品からすべて取り除かれている。
- インクカートリッジが正しく取り付けられている。
- スキャナーカバーと紙詰まり解除カバーが完全に閉まっている。
- 用紙トレイに用紙が正しくセットされている。
- （有線 LAN の場合）ネットワークケーブルが、本製品と、ルーターまたはハブに確実に接続されている。

上記事項をすべて確認しても問題が解決しない場合は、サポートサイト（support.brother.co.jp）を参照してください。

他のマニュアルをダウンロードするには、サポートサイト（support.brother.co.jp）にアクセスし、お使いのモデルの**製品マニュアル**ページを参照します。



関連情報

- [トラブルシューティング](#)

ネットワークの問題

- ネットワーク診断修復ツールを使用する（Windows）
- 本製品のネットワーク設定はどこを確認すればいいですか？
- 無線ネットワーク設定を完了できません
- 本製品で、ネットワーク経由の印刷、スキャン、または PC-FAX の受信ができません
- ネットワーク機器が正常に作動しているか確認する場合

ネットワーク診断修復ツールを使用する (Windows)

ネットワーク診断修復ツールを使用して本製品のネットワーク設定を修正してください。正しい IP アドレスとサブネットマスクが割り当てられます。

- Windows 7/Windows 8/Windows 10
管理者権限でログオンする必要があります。
- 本製品の電源がオンになっており、パソコンと同じネットワークに接続されていることを確認してください。

1. 以下のいずれかを行ってください：

オプション	詳細
Windows 7	 (スタート) > すべてのプログラム > Brother > Brother Utilities をクリックします。 ドロップダウンリストをクリックして、お使いの機器のモデル名を選択します (未選択の場合)。左ナビゲーションバーのツールをクリックして、 ネットワーク診断修復ツール をクリックします。
Windows 8/ Windows 10	 (Brother Utilities) を起動させ、ドロップダウンリストをクリックして、お使いの機器のモデル名を選択します (未選択の場合)。左ナビゲーションバーのツールをクリックして、 ネットワーク診断修復ツール をクリックします。



ユーザー アカウント制御 画面が表示されたら、**はい**をクリックします。

2. 画面の指示に従います。
3. ネットワーク設定リストを印刷し、診断結果を確認します。



ステータスマニターで**接続状態を常に監視する**オプションを選択した場合、ネットワーク診断修復ツールが自動的に開始します。ステータスマニターを右クリックし、**その他の設定 > 接続状態を常に監視する**をクリックします。ネットワーク管理者が IP アドレスを「Static」に設定している場合は、IP アドレスが自動的に変更されるため推奨しません。

ネットワーク診断修復ツールを使用しても正しい IP アドレスとサブネットマスクが割り当てられない場合は、ネットワーク管理者にこれらの設定値をお問い合わせください。



関連情報

- ネットワークの問題

関連トピック：

- ネットワーク設定リストを印刷する
- 本製品で、ネットワーク経由の印刷、スキャン、または PC-FAX の受信ができません
- ネットワーク機器が正常に作動しているか確認する場合

■ 本製品のネットワーク設定はどこを確認すればいいですか？

- ・ パソコンを使用して製品の設定を変更する
- ・ ネットワーク設定リストを印刷する

無線ネットワーク設定を完了できません

無線 LAN ルーターの電源を切って、電源を入れ直してください。その後で、再度、無線設定を行ってください。それでも問題が解決しない場合は、次の手順に従ってください。

無線 LAN レポートで問題について調べます。

原因	対処方法	インターフェイス
セキュリティの設定（SSID/ネットワークキー）が正しくありません。	- 無線 LAN 情報確認ツールを使用して、セキュリティの設定を確認します。ユーティリティの詳細とダウンロードについては、サポートサイト (support.brother.co.jp) で、本モデルのソフトウェアダウンロードページを参照してください。 - セキュリティ設定が正しいことを確認します。 - セキュリティ設定については、お使いの無線 LAN アクセスポイントルーターに付属の取扱説明書をご覧ください。 - セキュリティの初期設定に、無線 LAN アクセスポイントルーターの製造元の名前やモデル番号が使用されている可能性があります。 - アクセスポイントルーターの製造元、インターネットプロバイダー、またはネットワーク管理者に問い合わせてください。	無線 LAN
本製品の MAC アドレスが許可されていません。	本製品の MAC アドレスがフィルターで許可されていることを確認してください。MAC アドレスは、本製品の操作パネルで確認できます。	無線 LAN
無線 LAN アクセスポイントルーターがステルスモードです（SSID の隠れが有効になっています）。	- 正しい SSID 名またはネットワークキーを手動で入力します。 - 無線 LAN アクセスポイントルーターの取扱説明書に記載されている SSID 名やネットワークキーを確認し、無線ネットワークを再設定します。	無線 LAN
セキュリティ設定（SSID/パスワード）に誤りがあります。	- SSID とパスワードを確認します。 - ネットワークを手動で設定する際、本製品の操作パネルに SSID とパスワードが表示されます。お使いの携帯端末が手動設定に対応している場合は、お使いの携帯端末の画面に SSID とパスワードが表示されます。	Wi-Fi Direct
Android™ 4.0 を使用しています。	携帯端末の接続が切断された場合（Wi-Fi Direct を使用してから約 6 分後）、WPS（推奨）を使ったワンプッシュ設定を試み、本製品を G/O（グループオーナー）として設定してください。	Wi-Fi Direct
本製品がお使いの携帯端末から離れ過ぎています。	本製品を携帯端末の約 1 メートル以内に近づけて、Wi-Fi Direct 接続の設定を行います。	Wi-Fi Direct
本製品と携帯端末との間に何らかの障害物（壁や家具など）があります。	本製品を障害物のない場所へ移動してください。	Wi-Fi Direct
本製品または携帯端末の近くに、無線パソコン、Bluetooth®対応機器、電子レンジ、またはデジタルコードレス電話があります。	他の機器を、本製品または携帯端末から離れた場所に移動します。	Wi-Fi Direct
上記の対策すべてを試しても Wi-Fi Direct の設定が完了できない場合は、右記の対応を行ってください。	- 本製品の電源を一度切ってから、再度、入れ直します。Wi-Fi Direct 設定をもう一度行います。 - 本製品をクライアントとして使用している場合、現在の Wi-Fi Direct 接続で許可されている機器の数と、接続されている機器の数を確認します。	Wi-Fi Direct

Windows の場合

上記の対策をすべて行っても、無線 LAN 接続に問題がある場合は、ネットワーク診断修復ツールを使用することをお勧めします。

関連情報

- ネットワークの問題

関連トピック：

- SSID が隠ぺいされている場合に、本製品に無線ネットワークを設定する
 - Wi-Fi Direct[®]を使用する
-

本製品で、ネットワーク経由の印刷、スキャン、または PC-FAX の受信ができません

原因	対処方法	インターフェイス
お使いのセキュリティソフトウェアにより、本製品のネットワークへのアクセスがブロックされています。(ネットワークスキャン機能が動作していません。)	- Windows ネットワークスキャンを許可するように、サードパーティのセキュリティ/ファイアウォールソフトウェアの設定を行ってください。ネットワークスキャンにポート 54925 を追加するには、以下の情報を入力します。 - 名前: ブラザー NetScan など、説明を入力します。 - ポート番号: 54925 を入力します。 - プロトコル: UDP が選択されます。 サードパーティのセキュリティ/ファイアウォールのソフトウェアに添付された説明書を参照するか、ソフトウェアの製造元に問い合わせてください。 - Mac (Brother iPrint&Scan) Finder メニューバーで 移動 > アプリケーション をクリックし、Brother iPrint&Scan アイコンをダブルクリックします。Brother iPrint&Scan 画面が表示されます。製品を選択 ボタンをクリックし、画面の指示に従ってお使いのネットワーク機器を再度選択します。 (TWAIN ドライバー) Finder メニューバーで 移動 > アプリケーション > Brother > TWAIN Driver Utility をクリックし、デバイスセクターアイコンをダブルクリックします。デバイスセクター画面が表示されます。お使いのネットワーク機器を再度選択し、状態が待機中 であることを確認し、OK をクリックします。	有線/無線
お使いのセキュリティソフトウェアにより、本製品のネットワークへのアクセスがブロックされています。(ネットワーク PC-Fax 受信機能が動作していません。) (Windows)	PC-FAX 受信を許可するように、サードパーティのセキュリティ/ファイアウォールソフトウェアの設定を行ってください。ネットワーク PC-FAX Rx にポート 54926 を追加するには、以下の情報を入力します。 - 名前: ブラザー PC-FAX Rx など、説明を入力します。 - ポート番号: 54926 を入力します。 - プロトコル: UDP が選択されます。 サードパーティのセキュリティ/ファイアウォールのソフトウェアに添付された説明書を参照するか、ソフトウェアの製造元に問い合わせてください。	有線/無線
お使いのセキュリティソフトウェアが、本製品のネットワークへのアクセスをブロックしています。	正常にインストールできた場合でも、一部のセキュリティソフトウェアは、セキュリティ警告のダイアログボックスを表示しないでアクセスをブロックする場合があります。 アクセスを許可するには、セキュリティソフトウェアの説明書を参照するか、ソフトウェアの製造元に問い合わせてください。	有線/無線
本製品に、有効な IP アドレスが割り当てられていません。	IP アドレスとサブネットマスクを確認します。	有線/無線

原因	対処方法	インターフェイス
	お使いのパソコンと本製品の、IP アドレスとサブネットマスクがいずれも正確で、同一のネットワーク上に存在することを確認します。 IP アドレスとサブネットマスクを確認する方法についての詳細は、ネットワーク管理者に問い合わせてください。 - Windows ネットワーク診断修復ツールを使用して、IP アドレスとサブネットマスクを確認します。 - Mac ping コマンドを使ってネットワーク機器を確認します。ネットワーク設定の確認方法に関する詳細は「関連情報」をご覧ください：ネットワーク機器を確認する	
失敗した印刷ジョブが、パソコンの印刷キューに残っています。	- 失敗した印刷ジョブがパソコンの印刷キューに残っている場合は、そのジョブを削除します。 - または、以下のフォルダーでプリンターアイコンをダブルクリックし、すべての文書をキャンセルします。 - Windows 7  (スタート) > デバイスとプリンターをクリックします。 - Windows 8 マウスを、デスクトップの右下隅に移動します。メニューバーが表示されたら、設定 > コントロール パネルをクリックします。ハードウェアとサウンドグループで、デバイスとプリンターの表示をクリックします。 - Windows 10 および Windows Server 2016  > Windows システム ツール > コントロール パネルをクリックします。ハードウェアとサウンドグループで、デバイスとプリンターの表示をクリックします。 - Windows Server 2008 スタート > コントロール パネル > プリントをクリックします。 - Windows Server 2012 マウスを、デスクトップの右下隅に移動します。メニューバーが表示されたら、設定 > コントロール パネルをクリックします。ハードウェアグループで、デバイスとプリンターの表示 > プリントをクリックします。 - Windows Server 2012 R2 スタート画面でコントロールパネルをクリックします。ハードウェアグループで、デバイスとプリンターの表示をクリックします。 - Mac システム環境設定 > プリントとスキャナをクリックします。	有線/無線
お使いのブラザー製品は無線ネットワークに接続されていません。	無線 LAN レポートを印刷して、エラーコードを確認します。	無線 LAN

上記のすべての対応を確認して試したものの、本製品で印刷およびスキャンができない場合、ブラザーソフトウェアとドライバーをアンインストールし、再インストールしてください。



関連情報

- ネットワークの問題

関連トピック：

- 無線 LAN レポートを印刷する
- ネットワーク診断修復ツールを使用する (Windows)

-
- 無線 LAN レポートのエラーコードについて
 - ネットワーク機器を確認する
 - ネットワーク機器が正常に作動しているか確認する場合
-

ネットワーク機器が正常に作動しているか確認する場合

確認	対処方法	インターフェイス
本製品、アクセスポイント／ルーター、またはネットワークハブの電源が入っていることを確認します。	次の点を確認してください。 - 電源コードが正しく接続され、本製品の電源が入っている。 - アクセスポイント／ルーターまたはハブの電源が入った状態で、リンクボタンが点滅している。 - すべての保護用梱包材が本製品から取り除かれている。 - インクカートリッジが正しく取り付けられている。 - 本体カバーと紙詰まり解除カバーが完全に閉まっている。 - 用紙トレイに用紙が正しく挿入されている。 (有線 LAN の場合) ネットワークケーブルが、本製品と、ルーターまたはハブに確実に接続されている。	有線/無線
ping コマンドを使用してパソコンと本製品の接続を確認します。	Windows のコマンドプロンプトまたは Mac ターミナルアプリケーションで、IP アドレスまたはノード名を使用して、パソコンから本製品に対して ping を実行します。 ping [<ipaddress>] または [<nodename>]。 - 成功：本製品は正しく動作していて、お使いのパソコンと同じネットワークに接続されています。 - 失敗：本製品は、お使いのパソコンと同じネットワークに接続されていません。 (Windows) ネットワーク管理者に問い合わせ、ネットワーク診断修復ツールで IP アドレスとサブネットマスクを修正してください。 (Mac) IP アドレスとサブネットマスクが正しく設定されていることを確認してください。	有線/無線
本製品が無線 LAN に接続されていることを確認します。	無線 LAN レポートを印刷して、エラーコードを確認します。	無線 LAN

上記の対策をすべて試みても問題が解決しない場合は、お使いの無線 LAN アクセスポイント／ルーターの説明書で SSID とネットワークキーの情報を参照し、それらを正しく設定してください。

✓ 関連情報

- ネットワークの問題
 - ネットワーク機器を確認する

関連トピック：

- ネットワーク設定リストを印刷する
- 無線 LAN レポートを印刷する
- ネットワーク診断修復ツールを使用する (Windows)
- 本製品で、ネットワーク経由の印刷、スキャン、または PC-FAX の受信ができません
- 無線 LAN レポートのエラーコードについて

ネットワーク機器を確認する

お使いのパソコンと本製品の両方の IP アドレスを確かめ、ネットワークが正しく機能しているかどうかを確認します。

- >> パソコンの IP アドレスを設定する(Windows)
- >> パソコンの IP アドレスを設定する(Mac)
- >> 本製品の IP アドレスを設定する

パソコンの IP アドレスを設定する(Windows)

1. 以下のいずれかを行ってください：

- Windows 7



(スタート) > すべてのプログラム > アクセサリ > コマンド プロンプトをクリックします。

- Windows 8

マウスを、デスクトップの右下隅に移動します。メニューバーが表示されたら、**検索 > コマンド プロンプト**をクリックします。

- Windows 10



> Windows システム ツール > コマンド プロンプトをクリックします。

- "ipconfig"を入力し、キーボードの Enter キーを押します。
- IPv4 アドレスとサブネットマスクの値を確認します。
- "exit"を入力し、キーボードの Enter キーを押します。

パソコンの IP アドレスを設定する(Mac)

- Apple メニューから**システム環境設定**を選択します。
- ネットワーク > 詳細 > TCP/IP** をクリックします。
- IPv4 アドレスとサブネットマスクの値を確認します。

本製品の IP アドレスを設定する

ネットワーク設定リストを印刷し、IP アドレスとサブネットマスクの値を確認します。

<IP Settings >		
IP Address	192.168.11.250	(set manually)
Subnet Mask	255.255.255.0	
IP Gateway	192.168.100.200	
Boot Method	STATIC	
Boot Tries	3	
IP Filter	Disabled	

パソコンと本製品の両方の IP アドレスを確認します。ネットワークアドレス部分が同一であることを確認します。例えば、サブネットマスクが「255.255.255.0」の場合、ホストアドレス部分のみが異なっていれば正常です。

	ネットワークアドレス	サーバー アドレス	
IP アドレス	192.168.100.	250	サブネットマスクでは「0」に相当する最後の数字を、1-254 に設定します。
サブネットマスク	255.255.255.	0	通常、サブネットマスクが「255.255.255.0」であれば問題ありません。お使いのすべてのパソコンに同じ値を使用します。



関連情報

- ネットワーク機器が正常に作動しているか確認する場合

関連トピック：

- 本製品で、ネットワーク経由の印刷、スキャン、または PC-FAX の受信ができません
-

Wi-Fi Direct のエラーメッセージ

エラーが発生すると、本製品にエラーメッセージが表示されます。最も一般的なエラーメッセージを次の表に示します。

エラーメッセージ	原因	対処方法
[接続できません他のデバイスと接続中です]	本製品がグループオーナー（G/O）のときに、携帯端末の最大数がすでに Wi-Fi Direct ネットワークに接続されています。	本製品と他の携帯端末との接続が切れてから、Wi-Fi Direct をもう一度設定します。接続状態は、ネットワーク設定リストを印刷して確認することができます。
[接続エラー]	他の機器が同時に、Wi-Fi Direct ネットワークに接続しようとしています。	Wi-Fi Direct への接続を試みている機器がないことを確認してから、Wi-Fi Direct の設定をもう一度行います。
[接続に失敗しました]	Wi-Fi Direct ネットワークの設定中は、本製品とお使いの携帯端末が通信できません。	• 携帯端末を本製品に近づけます。 • 本製品と携帯端末を、障害物のない場所に移動します。 • WPS の PIN 方式を使用している場合、PIN コードは必ず正確に入力してください。
[デバイスが見つかりません]	Wi-Fi Direct ネットワークの設定時に、本製品がお使いの携帯端末を認識できません。	• 本製品とお使いの携帯端末が、Wi-Fi Direct モードであることを確認します。 • 携帯端末を本製品に近づけます。 • 本製品と携帯端末を、障害物のない場所に移動します。 • Wi-Fi Direct を手動で設定する場合、パスワードが正しく入力されたことを確認します。 • IP アドレスを取得する方法について、お使いの携帯端末に設定ページがある場合、携帯端末の IP アドレスが DHCP を通して設定されたことを確認します。



関連情報

- [トラブルシューティング](#)

■ セキュリティ

- ・ ネットワークセキュリティ機能

ネットワークセキュリティ機能

- ネットワークセキュリティ機能をご使用になる前に
- セキュリティ機能ロック 3.0
- Active Directory 認証を使用する
- LDAP 認証方式を使用する
- SSL/TLS を使用したネットワーク製品の安全な管理について
- IPsec を使用したネットワーク製品の安全な管理について
- 安全な E-mail の送信について
- 有線または無線 LAN への IEEE 802.1x 認証の使用について

ネットワークセキュリティ機能をご使用になる前に

本製品には、最新のネットワークセキュリティの一部と、現在利用可能な暗号化プロトコルが使用されています。これらのネットワーク機能は、お使いの全体的なネットワークセキュリティプランの一部として、データを保護し、本製品への不正なアクセスを防ぐことができます。



FTP および TFTP プロトコルを無効にすることをお勧めします。これらのプロトコルを使用した本製品へのアクセスは安全ではありません。ただし、FTP を無効にした場合、スキャン to FTP 機能が無効になることにご注意ください。



関連情報

- ネットワークセキュリティ機能

セキュリティ機能ロック 3.0

セキュリティ機能ロック 3.0 は、本製品で利用できる機能を制限し、安全性を高めます。

- セキュリティ機能ロック 3.0 を使用する前に
- ウェブブラウザを使用してセキュリティ機能ロック 3.0 を設定する
- セキュリティ機能ロック 3.0 を使用してスキャンする
- セキュリティ機能ロック 3.0 のパブリックモードを設定する
- セキュリティ機能ロック 3.0 その他の機能について
- 外付け IC カードリーダーに登録する

セキュリティ機能ロック 3.0 を使用する前に

セキュリティ機能ロックを使用してパスワードを設定し、特定のユーザーページへのアクセスを設定して、以下の機能の一部または全部へのアクセスを許可します。

ウェブブラウザまたは BRAdmin Professional (Windows) を使用して、以下のセキュリティ機能ロック 3.0 設定値の設定や変更を行うことができます。

- **印刷**

印刷には、AirPrint、Google クラウド プリント™、および Brother iPrint&Scan を経由するプリントジョブの送信が含まれます。

ユーザーのログイン名を事前に登録すると、ユーザーはパスワードの入力なしで印刷機能を使用できます。

- **コピー**

- **スキャン**

スキャンには Brother iPrint&Scan を経由するスキャンジョブの送信が含まれます。

- **ファックス (サポート対象モデルのみ)**

- 送信

- 受信

- **メディア**

- プリント

- スキャン

- **クラウド接続 (サポート対象モデルのみ)**

- **お役立ちツール (サポート対象モデルのみ)**

- **枚数制限 (*)**

- **カラープリント**

- **ページカウンター**

- **カード ID (サポート対象モデルのみ)**



関連情報

- [セキュリティ機能ロック 3.0](#)

ウェブブラウザーを使用してセキュリティ機能ロック 3.0 を設定する

1. ウェブブラウザーを起動します。
2. ブラウザーのアドレスバーに「https://製品の IP アドレス」と入力します（「製品の IP アドレス」には、本製品の IP アドレスを入力します）。
例：
https://192.168.1.2
3. パスワードを入力するように求められたら入力し、をクリックします。
4. **管理者設定**タブをクリックします。
5. 左側にあるナビゲーションバーの**制限管理**または**制限機能**メニューをクリックします。
6. **セキュリティ機能ロック**を選択します。
7. **OK** をクリックします。
8. 左側にあるナビゲーションバーの**機能制限**メニューをクリックします。
9. **ユーザーリスト/機能制限** 欄にグループ名またはユーザ名を入力します。
10. **印刷**およびその他の列で、チェックボックスを選択して一覧表示されている機能を許可するか、チェックボックスの選択を解除してこれらの機能を制限します。
11. 最大ページ数を設定するには、**枚数制限**列の**オン**チェックボックスを選択し、**最大ページ数**欄で最大数を入力します。
12. **OK** をクリックします。
13. 左側にあるナビゲーションバーの**ユーザーリスト**メニューをクリックします。
14. **ユーザーリスト**欄で、ユーザー名を入力します。
15. **パスワード**欄で、4 桁のパスワードを入力します。
16. ユーザーのカード ID を登録するには、**カード ID** 欄でカード番号を入力します（特定モデルのみ対応）。
17. それぞれのユーザーでドロップダウンリストから**ユーザーリスト/機能制限**を選択します。
18. **OK** をクリックします。

✓ 関連情報

- ・ [セキュリティ機能ロック 3.0](#)

セキュリティ機能ロック 3.0 を使用してスキャンする

スキャン制限を設定する（管理者向け）

セキュリティ機能ロック 3.0 を使用すると、管理者はスキャンを許可するユーザーを制限できます。パブリックユーザー設定でスキャン機能がオフに設定されている場合、**スキャン**チェックボックスが選択されているユーザーだけがスキャンを実行できます。

スキャン機能を使用する（制限されたユーザー向け）

- 本製品の操作パネルを使用してスキャンする場合：
制限されたユーザーは、操作パネルで PIN を入力してスキャンモードにアクセスする必要があります。
- パソコンからスキャンする場合：
制限されたユーザーは、各自のパソコンからスキャンする前に、操作パネルで PIN を入力する必要があります。操作パネルで PIN が入力されなかった場合、ユーザーのパソコンにエラーメッセージが表示されます。

✓ 関連情報

- [セキュリティ機能ロック 3.0](#)

セキュリティ機能ロック 3.0 のパブリックモードを設定する

セキュリティ機能ロック画面を使用してパブリックモードを設定します。これにより、パブリックユーザーに利用可能な機能が制限されます。パブリックユーザーは、パブリックモード設定により利用可能となった機能に、パスワードの入力なしでアクセスできます。



パブリックモードの対象は、Google クラウド プリント™、Brother iPrint&Scan、および CUPS ドライバー (Mac) を介して送信される印刷ジョブなどです。

1. ウェブブラウザを起動します。
2. ブラウザーのアドレスバーに「https://製品の IP アドレス」と入力します（「製品の IP アドレス」には、本製品の IP アドレスを入力します）。
例：
https://192.168.1.2
3. パスワードを入力するように求められたら入力し、 をクリックします。
4. **管理者設定**タブをクリックします。
5. 左側にあるナビゲーションバーの**制限管理**または**制限機能**メニューをクリックします。
6. **セキュリティ機能ロック**を選択します。
7. **OK** をクリックします。
8. 左側にあるナビゲーションバーの**機能制限**メニューをクリックします。
9. **一般モード**行で、チェックボックスを選択して一覧表示されている機能を許可するか、チェックボックスの選択を解除してこれらの機能を制限します。
10. **OK** をクリックします。



関連情報

- [セキュリティ機能ロック 3.0](#)

セキュリティ機能ロック 3.0 その他の機能について

セキュリティ機能ロック画面で以下の機能を設定します。

カウンターリセット

ページカウンター列で**カウンターリセット**をクリックして、ページカウンターをリセットします。

CSV ファイルへ出力

CSV ファイルへ出力をクリックして、**ユーザーリスト/機能制限**情報を含む現在および前回のページカウンターを、CSV ファイルとしてエクスポートします。

カード ID（サポート対象モデルのみ）

ユーザーリストメニューをクリックして、**カード ID** フィールドにユーザーのカード ID を入力します。IC カードを認証に使用できます。

前回ログ

カウンターをリセットした後でページ数を確認したい場合は、**前回ログ**をクリックします。

カウンター自動リセット

カウンター自動リセットをクリックして、ページカウンターのリセット間隔を設定します。毎日、毎週、毎月のいずれかを選択します。



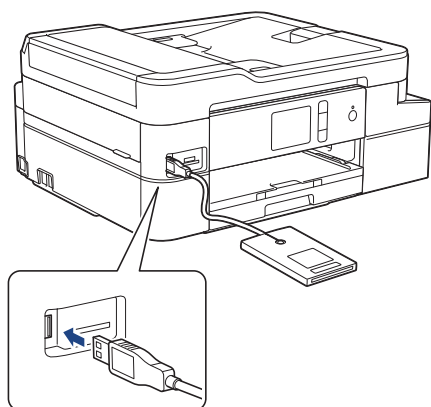
関連情報

- ・ [セキュリティ機能ロック 3.0](#)

外付け IC カードリーダーに登録する

外付け IC カードリーダーを接続する場合、ウェブブラウザでカードリーダーを登録してください。本製品は外付け IC カードリーダーに対応する HID クラスのドライバーをサポートしています。

1. ウェブブラウザを起動します。
2. ブラウザーのアドレスバーに「https://製品の IP アドレス」と入力します（「製品の IP アドレス」には、本製品の IP アドレスを入力します）。
例：
https://192.168.1.2
3. パスワードを入力するように求められたら入力し、をクリックします。
4. **管理者設定**タブをクリックします。
5. **外付けカードリーダー**メニューをクリックして、必要な情報を入力します。
6. **OK** をクリックします。
7. 製品を再起動して、設定を有効にします。
8. 電源コードを電源コンセントから抜きます。
9. カードリーダーを本製品に接続し、本製品の電源コードを電源コンセントに差し込みます。



10. カード認証を使用するときに、カードをカードリーダーにタッチします。

✓ 関連情報

- [セキュリティ機能ロック 3.0](#)

Active Directory 認証を使用する

- Active Directory 認証について
- ウェブブラウザを使用して Active Directory 認証を設定する
- 本製品にログインし、操作パネルを使用して設定値を変更する（Active Directory 認証）

Active Directory 認証について

Active Directory 認証により、本製品の使用が制限されます。Active Directory 認証が有効の場合、本製品の操作パネルはロックされます。本製品の設定を変更するには、ユーザー ID とパスワードを入力する必要があります。

Active Directory 認証では、以下の機能が利用可能です。

- 受信ファクスデータを保存する

Active Directory 認証が有効の場合、本製品にはすべての受信ファクスデータが保存されます。ログイン後、製品は保存されたファクスデータを印刷します。

Active Directory 認証の設定は、ウェブブラウザまたは BRAdmin Professional (Windows) を使用して変更できます。



関連情報

- [Active Directory 認証を使用する](#)

ウェブブラウザを使用して Active Directory 認証を設定する

Active Directory 認証は、Kerberos 認証および NTLMv2 認証をサポートしています。認証のための SNTP プロトコル（ネットワークタイムサーバー）と DNS サーバー構成を設定する必要があります。

1. ウェブブラウザを起動します。
2. ブラウザーのアドレスバーに「https://製品の IP アドレス」と入力します（「製品の IP アドレス」には、本製品の IP アドレスを入力します）。
例：
https://192.168.1.2
3. パスワードを入力するように求められたら入力し、をクリックします。
4. **管理者設定**タブをクリックします。
5. 左側にあるナビゲーションバーの**制限機能**メニューをクリックします。
6. **Active Directory 認証**を選択します。
7. **OK** をクリックします。
8. 左側にあるナビゲーションバーの **Active Directory 認証**メニューを選択します。
9. 次の設定を行います。

オプション	詳細
ファクス受信データ蓄積	このオプションを選択して、受信ファクスデータを保存します。製品へのログイン後、すべての受信ファクスデータを印刷できます。
ユーザー ID を記憶	このオプションを選択して、ユーザー ID を保存します。
Active Directory サーバアドレス	Active Directory サーバーの IP アドレスまたはサーバー名（例：ad.example.com）を入力します。
Active Directory ドメイン名	Active Directory のドメイン名を入力します。
プロトコルと認証方式	プロトコルと認証方式を選択します。
ユーザーのホームディレクトリ取得	このオプションを選択して、スキャン to ネットワークファイルの送信先のホームディレクトリを取得します。（LDAP + kerberos 認証方式の場合のみ可能）
LDAP ポート	ポート番号を入力して LDAP 経由で Active Directory サーバー（LDAP + kerberos 認証方式のみ対応）に接続します。
LDAP 検索場所	LDAP 検索ルートを入力します（LDAP + kerberos 認証方式の場合のみ可能）。

10. **OK** をクリックします。

✓ 関連情報

- [Active Directory 認証を使用する](#)

本製品にログインし、操作パネルを使用して設定値を変更する (Active Directory 認証)

Active Directory 認証が有効の場合、本製品の操作パネルにユーザー ID とパスワードが入力されるまで、操作パネルはロックされた状態となります。

1. 操作パネルを使用して、製品の画面にユーザー ID とパスワードを入力します。
2. [OK] を押します。
3. 認証が成功すると、製品の操作パネルのロックが解除されます。



関連情報

- [Active Directory 認証を使用する](#)

LDAP 認証方式を使用する

- LDAP 認証について
- ウェブブラウザを使用して LDAP 認証を設定する
- 本製品にログインし、操作パネルを使用して設定値を変更する（LDAP 認証）

LDAP 認証について

LDAP 認証により、本製品の使用が制限されます。LDAP 認証が有効の場合、本製品の操作パネルはロックされます。本製品の設定を変更するには、ユーザー ID とパスワードを入力する必要があります。

LDAP 認証では以下の機能が提供されます。

- 受信ファクスデータを保存する

LDAP 認証が有効の場合、本製品にはすべての受信ファクスデータが保存されます。ログイン後、製品は保存されたファクスデータを印刷します。

LDAP 認証設定は、ウェブブラウザまたは BRAdmin Professional (Windows) を使用して変更できます。



関連情報

- [LDAP 認証方式を使用する](#)

ウェブブラウザを使用して LDAP 認証を設定する

1. ウェブブラウザを起動します。
2. ブラウザーのアドレスバーに「https://製品の IP アドレス」と入力します（「製品の IP アドレス」には、本製品の IP アドレスを入力します）。
例：
https://192.168.1.2
3. パスワードを入力するように求められたら入力し、をクリックします。
4. **管理者設定**タブをクリックします。
5. 左側にあるナビゲーションバーの**制限機能**メニューをクリックします。
6. **LDAP 認証**を選択します。
7. **OK** をクリックします。
8. 左側にあるナビゲーションバーの**LDAP 認証**メニューをクリックします。
9. 次の設定を行います。

オプション	詳細
ファクス受信データ蓄積	このオプションを選択して、受信ファクスデータを保存します。製品へのログイン後、すべての受信ファクスデータを印刷できます。
ユーザー ID を記憶	このオプションを選択して、ユーザー ID を保存します。
LDAP アドレス	LDAP サーバーの IP アドレスまたはサーバー名（例：ldap.example.com）を入力します。
ユーザーのホームディレクトリ取得 ¹	このオプションを選択して、スキャン to ネットワークファイルの送信先のホームディレクトリを取得します。
LDAP ポート	LDAP サーバーのポート番号を入力します。
LDAP 検索場所	LDAP 検索のルートディレクトリを入力します。
名前属性名 (検索する属性)	検索キーとする属性を入力します。

¹ このオプションが利用できない場合は、本製品のファームウェアを更新してください。サポートサイト（ブラザーソリューションセンター）（support.brother.co.jp）にアクセスして、お使いのモデルの**ソフトウェアダウンロード**ページをご覧ください。

10. **OK** をクリックします。



関連情報

- [LDAP 認証方式を使用する](#)

■ 本製品にログインし、操作パネルを使用して設定値を変更する (LDAP 認証)

LDAP 認証が有効の場合、本製品の操作パネルにユーザー ID とパスワードが入力されるまで、操作パネルはロックされた状態となります。

1. 操作パネルを使用して、製品の画面にユーザー ID とパスワードを入力します。
2. [OK] を押します。
3. 認証が成功すると、製品の操作パネルのロックが解除されます。

✓ 関連情報

- [LDAP 認証方式を使用する](#)

SSL/TLS を使用したネットワーク製品の安全な管理について

- 証明書とウェブブラウザによる設定について

証明書とウェブブラウザによる設定について

ネットワークに接続された本製品を SSL/TLS を使用して安全に管理するために、証明書を設定する必要があります。ウェブブラウザによる設定を使用して証明書を設定してください。

- [サポートされているセキュリティ証明書機能](#)
- [証明書の作成とインストールについて](#)
- [複数の証明書を管理する](#)

サポートされているセキュリティ証明書機能

本製品は、複数のセキュリティ証明書の使用をサポートしています。これにより、安全な認証および本製品との通信が可能になります。本製品では、以下のセキュリティ証明書機能を使用できます。

- SSL/TLS 通信
- IEEE 802.1x 認証
- IPsec

本製品は、次をサポートしています。

- プリインストール証明書

本製品には、自己署名証明書がプリインストールされています。この証明書により、別の証明書を作成またはインストールしなくても、SSL/TLS 通信を使用できます。



プリインストールされた自己署名証明書により、一定レベルまでは通信が保護されます。セキュリティを強化するために、信頼できる組織から発行された証明書を使用することをお勧めします。

- 自己署名証明書

本プリントサーバーは自己の証明書を発行します。この証明書を使用すると、別の証明書を作成したり、CA 発行の証明書をインストールしなくても、SSL/TLS 通信を簡単に使用できます。

- 認証局 (CA) 発行の証明書

CA 発行の証明書をインストールする場合、2 とおりの方法があります。CA 発行の証明書がすでにある場合、または外部の信頼できる CA の証明書を使用する場合：

- 本プリントサーバーからの証明書署名要求 (CSR) を使用する場合。
- 証明書とプライベートキーをインポートする場合。

- 認証局 (CA) 証明書

CA を識別し、プライベートキーを所有する CA 証明書を使用するには、ネットワークのセキュリティ機能を設定する前に、CA が発行した CA 証明書をインポートする必要があります。



- SSL/TLS 通信を使用する場合は、まずシステム管理者に連絡することをお勧めします。
- プリントサーバーをお買い上げ時の設定にリセットする場合、インストールされている証明書とプライベートキーは削除されます。プリントサーバーのリセット後にも同じ証明書とプライベートキーを保持する場合は、リセット前にこれらをエクスポートし、リセット後に再インストールします。



関連情報

- [証明書とウェブブラウザによる設定について](#)

関連トピック：

- [ウェブブラウザを使用して有線または無線 LAN の IEEE 802.1x 認証を設定する](#)

証明書の作成とインストールについて

- 証明書の作成とインストールの手順
- 自己署名証明書の作成とインストールについて
- 認証局（CA）からの証明書の作成とインストールについて
- CA 証明書のインポートとエクスポートについて

証明書の作成とインストールの手順

セキュリティ証明書を使用する場合、自己署名証明書を使用するか、認証局（CA）発行の証明書を使用するかを選択できます。

選択内容により必要となる操作を簡単に以下に示します。

オプション 1

自己署名証明書

1. ウェブブラウザを使用して自己署名証明書を作成します。
2. パソコンへ自己署名証明書をインストールします。

オプション 2

CA からの証明書

1. ウェブブラウザを使用して、証明書署名要求（CSR）を作成します。
2. ウェブブラウザを使用して、CA が発行した証明書を、本ブラウザ製品にインストールします。
3. パソコンへ証明書をインストールします。



関連情報

- ・ [証明書の作成とインストールについて](#)

自己署名証明書の作成とインストールについて

- 自己署名証明書を作成する
- 管理者権限を持つ Windows ユーザー用の自己署名証明書をインストールする
- 自己署名証明書を本製品にインポート、または本製品からエクスポートする

自己署名証明書を作成する

1. ウェブブラウザを起動します。
2. ブラウザーのアドレスバーに「https://製品の IP アドレス」と入力します（「製品の IP アドレス」には、本製品の IP アドレスを入力します）。

例：

https://192.168.1.2



- ドメイン名システムを使用しているか、NetBIOS 名を有効にしている場合、IP アドレスの代わりに「SharedPrinter」など、他の名前を入力することができます。

- 例：

https://SharedPrinter

NetBIOS 名を有効にした場合は、ノード名も使用できます。

- 例：

https://brnxxxxxxxxxxxxx

NetBIOS 名は、ネットワーク設定リストで確認できます。

- Mac の場合、**ステータスモニター**画面に表示される本製品のアイコンをクリックして、ウェブブラウザにアクセスします。

3. パスワードを入力するように求められたら入力し、をクリックします。
4. **ネットワーク**タブをクリックします。
5. **セキュリティ**タブをクリックします。
6. 左側にあるナビゲーションバーの**証明書**メニューをクリックします。
7. **自己署名証明書の作成** をクリックします。
8. **コモンネーム**および**有効期限**を入力します。
 - **コモンネーム**の長さは 64 バイト以下です。SSL/TLS 通信を介して本製品にアクセスする場合に使用する、IP アドレス、ノード名、ドメイン名などの識別子を入力します。お買い上げ時の設定では、ノード名が表示されます。
 - IPPS または HTTPS プロトコルを使用し、自己署名証明書に使用された**コモンネーム**とは異なる名前が URL に入力された場合は、警告が表示されます。
9. **公開鍵アルゴリズム**ドロップダウンリストから設定を選択します。お買い上げ時の設定は **RSA(2048bit)** です。
10. **メッセージダイジェストアルゴリズム**ドロップダウンリストから設定を選択します。お買い上げ時の設定は **SHA256** です。
11. **OK** をクリックします。
12. **ネットワーク**タブをクリックします。
13. 左側にあるナビゲーションバーの**プロトコル**メニューをクリックします。
14. **HTTP サーバー設定** をクリックします。
15. **証明書の選択**ドロップダウンリストから、設定対象の証明書を選択します。
16. **OK** をクリックします。
17. **はい**をクリックしてプリントサーバーを再起動します。

自己署名証明書が作成され、本製品のメモリーに保存されます。

SSL/TLS 通信を使用するには、お使いのパソコンに自己署名証明書も必ずインストールしてください。



関連情報

- 自己署名証明書の作成とインストールについて

■ ホーム > セキュリティ > ネットワークセキュリティ機能 > SSL/TLS を使用したネットワーク製品の安全な管理について > 証明書とウェブブラウザによる設定について > 証明書の作成とインストールについて > 自己署名証明書の作成とインストールについて > 管理者権限を持つ Windows ユーザー用の自己署名証明書をインストールする

管理者権限を持つ Windows ユーザー用の自己署名証明書をインストールする

以下は、Microsoft Internet Explorer を使用する場合の手順です。その他のウェブブラウザを使用する場合、そのブラウザの説明書を参照して証明書をインストールしてください。

1. 以下のいずれかを行ってください：

- (Windows 7 および Windows Server 2008)

 (スタート) > すべてのプログラムをクリックします。

- (Windows 8)

タスクバーの  (Internet Explorer) アイコンを右クリックします。

- (Windows 10 および Windows Server 2016)

 > Windows アクセサリをクリックします。

- (Windows Server 2012 および Windows Server 2012 R2)

 (Internet Explorer) をクリックし、タスクバーに表示された  (Internet Explorer) アイコンを右クリックします。

2. Internet Explorer を右クリックしてから 管理者として実行をクリックします。



その他 オプションが表示されたら、 他をクリックします。

ユーザー アカウント制御 画面が表示されたら、 はいをクリックします。

3. ブラウザーのアドレスバーに「https://製品の IP アドレス/」を入力して、本製品にアクセスします（「製品の IP アドレス」には本製品の IP アドレス、または証明書に割り当てたノード名を入力します）。

4. このサイトの閲覧を続行する（推奨されません）。をクリックします。

5. 証明書のエラーをクリックして、 証明書の表示をクリックします。



-
6. **証明書のインストール...** をクリックします。
 7. **証明書のインポート ウィザード**が表示されたら、**次へ**をクリックします。
 8. **証明書をすべて次のストアに配置する** を選択してから **参照...** をクリックします。
 9. **信頼されたルート証明機関** を選択してから **OK** をクリックします。
 10. **次へ** をクリックします。
 11. **完了** をクリックします。
 12. フィンガープリント（拇印）が正しければ、**はい**をクリックします。
 13. **OK** をクリックします。

自己署名証明書がお使いのパソコンにインストールされ、SSL/TLS 通信が可能になりました。

関連情報

- [自己署名証明書の作成とインストールについて](#)

関連トピック：

- [自己署名証明書をインポートする](#)
-

■ [ホーム](#) > [セキュリティ](#) > [ネットワークセキュリティ機能](#) > [SSL/TLS を使用したネットワーク製品の安全な管理について](#) > [証明書とウェブブラウザによる設定について](#) > [証明書の作成とインストールについて](#) > [自己署名証明書の作成とインストールについて](#) > [自己署名証明書を本製品にインポート、または本製品からエクスポートする](#)

■ 自己署名証明書を本製品にインポート、または本製品からエクスポートする

自己署名証明書を本製品に保存し、インポートまたはエクスポートすることで証明書を管理できます。

- [自己署名証明書をインポートする](#)
- [自己署名証明書をエクスポートする](#)

▲ホーム > セキュリティ > ネットワークセキュリティ機能 > SSL/TLS を使用したネットワーク製品の安全な管理について > 証明書とウェブブラウザによる設定について > 証明書の作成とインストールについて > 自己署名証明書の作成とインストールについて > 自己署名証明書を本製品にインポート、または本製品からエクスポートする > 自己署名証明書をインポートする

自己署名証明書をインポートする

1. ウェブブラウザを起動します。
2. ブラウザーのアドレスバーに「https://製品の IP アドレス」と入力します（「製品の IP アドレス」には、本製品の IP アドレスを入力します）。

例：

https://192.168.1.2



- ドメイン名システムを使用しているか、NetBIOS 名を有効にしている場合、IP アドレスの代わりに「SharedPrinter」など、他の名前を入力することができます。

- 例：

https://SharedPrinter

NetBIOS 名を有効にした場合は、ノード名も使用できます。

- 例：

https://brnxxxxxxxxxxxxx

NetBIOS 名は、ネットワーク設定リストで確認できます。

- Mac の場合、**ステータスマニター**画面に表示される本製品のアイコンをクリックして、ウェブブラウザにアクセスします。

3. パスワードを入力するように求められたら入力し、をクリックします。
4. **ネットワーク**タブをクリックします。
5. **セキュリティ**タブをクリックします。
6. 左側にあるナビゲーションバーの**証明書**メニューをクリックします。
7. **証明書と秘密鍵のインポート** をクリックします。
8. インポートするファイルを表示します。
9. ファイルが暗号化されている場合はパスワードを入力し、**OK** をクリックします。

自己署名証明書がお使いの製品にインポートされます。

SSL/TLS 通信を使用するには、お使いのパソコンに自己署名証明書も必ずインストールしてください。ネットワーク管理者にお問い合わせください。



関連情報

- [自己署名証明書を本製品にインポート、または本製品からエクスポートする](#)

関連トピック：

- [管理者権限を持つ Windows ユーザー用の自己署名証明書をインストールする](#)

■ホーム > セキュリティ > ネットワークセキュリティ機能 > SSL/TLS を使用したネットワーク製品の安全な管理について > 証明書とウェブブラウザによる設定について > 証明書の作成とインストールについて > 自己署名証明書の作成とインストールについて > 自己署名証明書を本製品にインポート、または本製品からエクスポートする > 自己署名証明書をエクスポートする

自己署名証明書をエクスポートする

1. ウェブブラウザを起動します。
2. ブラウザーのアドレスバーに「https://製品の IP アドレス」と入力します（「製品の IP アドレス」には、本製品の IP アドレスを入力します）。

例：

https://192.168.1.2



- ドメイン名システムを使用しているか、NetBIOS 名を有効にしている場合、IP アドレスの代わりに「SharedPrinter」など、他の名前を入力することができます。

- 例：

https://SharedPrinter

NetBIOS 名を有効にした場合は、ノード名も使用できます。

- 例：

https://brnxxxxxxxxxxxxx

NetBIOS 名は、ネットワーク設定リストで確認できます。

- Mac の場合、**ステータスマニター**画面に表示される本製品のアイコンをクリックして、ウェブブラウザにアクセスします。

3. パスワードを入力するように求められたら入力し、をクリックします。

4. **ネットワーク**タブをクリックします。

5. **セキュリティ**タブをクリックします。

6. 左側にあるナビゲーションバーの**証明書**メニューをクリックします。

7. **証明書一覧**と共に表示される**エクスポート**をクリックします。

8. ファイルを暗号化する場合、**パスワード設定**欄にパスワードを入力します。

パスワード設定欄が空白の場合、出力ファイルは暗号化されません。

9. **パスワード確認**欄にパスワードを再度入力し、**OK** をクリックします。

10. **保存**の横の▼をクリックし、ファイルの保存先を指定します。

自己署名証明書がお使いのパソコンにエクスポートされます。

ご使用のパソコンに自己署名証明書をインポートすることもできます。



関連情報

- 自己署名証明書を本製品にインポート、または本製品からエクスポートする

■ 認証局（CA）からの証明書の作成とインストールについて

外部の信頼された CA からの証明書がすでに存在する場合、その証明書とプライベートキーを本製品に保存し、インポートやエクスポートを行うことによってそれらを管理することができます。外部の信頼された CA からの証明書が存在しない場合、証明書署名要求（CSR）を作成し、CA に送信して認証を受けたあと、返却された証明書を本製品にインストールします。

- 証明書署名要求（CSR : Certificate Signing Request）を作成する
- 証明書を本製品にインストールする
- 証明書とプライベートキーのインポートとエクスポートについて

■ホーム > セキュリティ > ネットワークセキュリティ機能 > SSL/TLS を使用したネットワーク製品の安全な管理について > 証明書とウェブブラウザによる設定について > 証明書の作成とインストールについて > 認証局 (CA) からの証明書の作成とインストールについて > 証明書署名要求 (CSR : Certificate Signing Request) を作成する

証明書署名要求 (CSR : Certificate Signing Request) を作成する

証明書署名要求 (CSR) は、証明書に含まれる資格情報を認証するために、認証局 (CA) に送信される要求です。

CSR を作成する前に、CA からのルート証明書をお使いのパソコンにインストールしておくことを推奨します。

1. ウェブブラウザを起動します。
2. ブラウザーのアドレスバーに「https://製品の IP アドレス」と入力します（「製品の IP アドレス」には、本製品の IP アドレスを入力します）。

例：

https://192.168.1.2



- ドメイン名システムを使用しているか、NetBIOS 名を有効にしている場合、IP アドレスの代わりに「SharedPrinter」など、他の名前を入力することができます。

- 例：

https://SharedPrinter

NetBIOS 名を有効にした場合は、ノード名も使用できます。

- 例：

https://brnxxxxxxxxxxxx

NetBIOS 名は、ネットワーク設定リストで確認できます。

- Mac の場合、**ステータスマニター**画面に表示される本製品のアイコンをクリックして、ウェブブラウザにアクセスします。

3. パスワードを入力するように求められたら入力し、をクリックします。
4. **ネットワーク**タブをクリックします。
5. **セキュリティ**タブをクリックします。
6. 左側にあるナビゲーションバーの**証明書**メニューをクリックします。
7. **CSR の作成**をクリックします。
8. **コモンネーム**（必須）を入力して、ご使用の**組織**に関するその他の情報（任意）を追加します。



- CA がお客様の身元を確認し、外部に向けて証明するために、お客様の会社の情報が必要です。
- **コモンネーム**の長さは 64 バイト未満である必要があります。SSL/TLS 通信を介して本プリンターにアクセスする場合に使用する、IP アドレス、ノード名、ドメイン名などの識別子を入力します。お買い上げ時の設定では、ノード名が表示されます。**コモンネーム**は必須です。
- 証明書に使用された共通名とは異なる名前が URL に入力された場合は、警告が表示されます。
- **組織、部署、市、および県/州**の長さは 64 バイト未満の必要があります。
- **国**は、2 文字の ISO3166 国コードです。
- X.509v3 証明書拡張を設定する場合、**拡張領域設定**チェックボックスを選択後、**自動 (本機の IPv4 アドレスを登録します。)**または**手動**を選択します。

9. **公開鍵アルゴリズム**ドロップダウンリストから選択します。お買い上げ時の設定は **RSA(2048bit)**です。
10. **メッセージダイジェストアルゴリズム**ドロップダウンリストから選択します。お買い上げ時の設定は **SHA256**です。
11. **OK**をクリックします。

CSR が画面に表示されます。表示された CSR をファイルとして保存するか、認証局から提供されたオンラインの CSR フォームにコピー・ペーストします。

12. **保存** をクリックします。

13. **保存**の横の▼をクリックし、ファイルの保存先を指定します。



- CSR をお客様の CA に送信する方法については、お客様の CA の方針に従ってください。
- Windows Server 2008/2012/2012 R2/2016 の Enterprise root CA を使用している場合、クライアント証明書の安全な作成のために、証明書用ウェブサーバーテンプレートを使用することを推奨します。EAP-TLS 認証を行う IEEE 802.1x 環境のためのクライアント証明書を作成する場合、証明書用ユーザーテンプレートを使用することを推奨します。詳細については、サポートサイトにアクセスし、お使いのモデルの**よくあるご質問 (Q&A)** ページを参照してください。 support.brother.co.jp で、本機種のページを参照してください。「SSL」で検索します。



関連情報

- [認証局 \(CA\) からの証明書の作成とインストールについて](#)

証明書を本製品にインストールする

証明書を CA から受信した後、以下の手順でプリントサーバーにインストールします。

本製品には、本製品の CSR と一緒に発行された証明書のみをインストールできます。他の CSR を作成する場合は、CSR 作成前に、この証明書がインストールされていることを確認してください。この証明書を必ず先にインストールしてから、他の CSR を作成してください。この証明書が先にインストールされなかった場合、作成した CSR は無効になります。

1. ウェブブラウザを起動します。
2. ブラウザーのアドレスバーに「https://製品の IP アドレス」と入力します（「製品の IP アドレス」には、本製品の IP アドレスを入力します）。

例：

https://192.168.1.2



- ドメイン名システムを使用しているか、NetBIOS 名を有効にしている場合、IP アドレスの代わりに「SharedPrinter」など、他の名前を入力することができます。

- 例：

https://SharedPrinter

NetBIOS 名を有効にした場合は、ノード名も使用できます。

- 例：

https://brnxxxxxxxxxxxxx

NetBIOS 名は、ネットワーク設定リストで確認できます。

- Mac の場合、**ステータスモニター**画面に表示される本製品のアイコンをクリックして、ウェブブラウザにアクセスします。

3. パスワードを入力するように求められたら入力し、をクリックします。

4. **ネットワーク**タブをクリックします。

5. **セキュリティ**タブをクリックします。

6. 左側にあるナビゲーションバーの**証明書**メニューをクリックします。

7. **証明書のインストール**をクリックします。

8. CA に発行された証明書を含むファイルを表示して、**OK**をクリックします。

証明書が作成され、本製品のメモリーに正常に保存されます。

SSL/TLS 通信を使用する場合は、お使いのパソコンに、CA から取得したルート証明書を必ずインストールしてください。ネットワーク管理者にお問い合わせください。



関連情報

- [認証局 \(CA\) からの証明書の作成とインストールについて](#)

■ ホーム > セキュリティ > ネットワークセキュリティ機能 > SSL/TLS を使用したネットワーク製品の安全な管理について > 証明書とウェブブラウザによる設定について > 証明書の作成とインストールについて > 認証局（CA）からの証明書の作成とインストールについて > 証明書とプライベートキーのインポートとエクスポートについて

証明書とプライベートキーのインポートとエクスポートについて

証明書とプライベートキーを本製品に保存して、インポートまたはエクスポートすることにより、これらを管理します。

- 証明書とプライベートキーをインポートする
- 証明書とプライベートキーをエクスポートする

▲ホーム > セキュリティ > ネットワークセキュリティ機能 > SSL/TLS を使用したネットワーク製品の安全な管理について > 証明書とウェブブラウザによる設定について > 証明書の作成とインストールについて > 認証局 (CA) からの証明書の作成とインストールについて > 証明書とプライベートキーのインポートとエクスポートについて > 証明書とプライベートキーをインポートする

証明書とプライベートキーをインポートする

1. ウェブブラウザを起動します。
2. ブラウザーのアドレスバーに「https://製品の IP アドレス」と入力します（「製品の IP アドレス」には、本製品の IP アドレスを入力します）。

例：

https://192.168.1.2



- ドメイン名システムを使用しているか、NetBIOS 名を有効にしている場合、IP アドレスの代わりに「SharedPrinter」など、他の名前を入力することができます。

- 例：

https://SharedPrinter

NetBIOS 名を有効にした場合は、ノード名も使用できます。

- 例：

https://brnxxxxxxxxxxxxx

NetBIOS 名は、ネットワーク設定リストで確認できます。

- Mac の場合、**ステータスマニター**画面に表示される本製品のアイコンをクリックして、ウェブブラウザにアクセスします。

3. パスワードを入力するように求められたら入力し、をクリックします。
4. **ネットワーク**タブをクリックします。
5. **セキュリティ**タブをクリックします。
6. 左側にあるナビゲーションバーの**証明書**メニューをクリックします。
7. **証明書と秘密鍵のインポート** をクリックします。
8. インポートするファイルを表示します。
9. ファイルが暗号化されている場合はパスワードを入力し、**OK** をクリックします。

証明書とプライベートキーが本製品にインポートされます。

SSL/TLS 通信を使用する場合は、お使いのパソコンに、CA から取得したルート証明書も必ずインストールしてください。ネットワーク管理者にお問い合わせください。



関連情報

- 証明書とプライベートキーのインポートとエクスポートについて

■ホーム > セキュリティ > ネットワークセキュリティ機能 > SSL/TLS を使用したネットワーク製品の安全な管理について > 証明書とウェブブラウザによる設定について > 証明書の作成とインストールについて > 認証局 (CA) からの証明書の作成とインストールについて > 証明書とプライベートキーのインポートとエクスポートについて > 証明書とプライベートキーをエクスポートする

証明書とプライベートキーをエクスポートする

1. ウェブブラウザを起動します。
2. ブラウザーのアドレスバーに「https://製品の IP アドレス」と入力します（「製品の IP アドレス」には、本製品の IP アドレスを入力します）。

例：

https://192.168.1.2



- ドメイン名システムを使用しているか、NetBIOS 名を有効にしている場合、IP アドレスの代わりに「SharedPrinter」など、他の名前を入力することができます。

- 例：

https://SharedPrinter

NetBIOS 名を有効にした場合は、ノード名も使用できます。

- 例：

https://brnxxxxxxxxxxxxx

NetBIOS 名は、ネットワーク設定リストで確認できます。

- Mac の場合、**ステータスマニター**画面に表示される本製品のアイコンをクリックして、ウェブブラウザにアクセスします。

3. パスワードを入力するように求められたら入力し、をクリックします。

4. **ネットワーク**タブをクリックします。

5. **セキュリティ**タブをクリックします。

6. 左側にあるナビゲーションバーの**証明書**メニューをクリックします。

7. **証明書一覧**と共に表示される**エクスポート**をクリックします。

8. ファイルを暗号化する場合は、パスワードを入力します。

パスワードを空白のままにすると、出力内容は暗号化されません。

9. 確認のためにパスワードを再入力し、**OK** をクリックします。

10. **保存**の横の▼をクリックし、ファイルの保存先を指定します。

証明書とプライベートキーがお使いのパソコンにエクスポートされます。

ご使用のパソコンに証明書をインポートすることもできます。



関連情報

- [証明書とプライベートキーのインポートとエクスポートについて](#)

■ [ホーム](#) > [セキュリティ](#) > [ネットワークセキュリティ機能](#) > [SSL/TLS を使用したネットワーク製品の安全管理について](#) > [証明書とウェブブラウザによる設定について](#) > [証明書の作成とインストールについて](#) > [CA 証明書のインポートとエクスポートについて](#)

CA 証明書のインポートとエクスポートについて

本製品では、CA 証明書のインポートやエクスポート、または保存ができます。

- [CA 証明書をインポートする](#)
- [CA 証明書をエクスポートする](#)

CA 証明書をインポートする

1. ウェブブラウザを起動します。
2. ブラウザーのアドレスバーに「https://製品の IP アドレス」と入力します（「製品の IP アドレス」には、本製品の IP アドレスを入力します）。

例：

https://192.168.1.2



- ドメイン名システムを使用しているか、NetBIOS 名を有効にしている場合、IP アドレスの代わりに「SharedPrinter」など、他の名前を入力することができます。

- 例：

https://SharedPrinter

NetBIOS 名を有効にした場合は、ノード名も使用できます。

- 例：

https://brnxxxxxxxxxxxxx

NetBIOS 名は、ネットワーク設定リストで確認できます。

- Mac の場合、**ステータスモニター**画面に表示される本製品のアイコンをクリックして、ウェブブラウザにアクセスします。

3. パスワードを入力するように求められたら入力し、をクリックします。
4. **ネットワーク**タブをクリックします。
5. **セキュリティ**タブをクリックします。
6. 左側にあるナビゲーションバーの **CA 証明書**メニューをクリックします。
7. **CA 証明書のインポート** をクリックします。
8. インポートするファイルを表示します。
9. **OK** をクリックします。



関連情報

- [CA 証明書のインポートとエクスポートについて](#)

CA 証明書をエクスポートする

1. ウェブブラウザを起動します。
2. ブラウザーのアドレスバーに「https://製品の IP アドレス」と入力します（「製品の IP アドレス」には、本製品の IP アドレスを入力します）。

例：

https://192.168.1.2



- ドメイン名システムを使用しているか、NetBIOS 名を有効にしている場合、IP アドレスの代わりに「SharedPrinter」など、他の名前を入力することができます。

- 例：

https://SharedPrinter

NetBIOS 名を有効にした場合は、ノード名も使用できます。

- 例：

https://brnxxxxxxxxxxxxx

NetBIOS 名は、ネットワーク設定リストで確認できます。

- Mac の場合、**ステータスマニター**画面に表示される本製品のアイコンをクリックして、ウェブブラウザにアクセスします。

3. パスワードを入力するように求められたら入力し、をクリックします。
4. **ネットワーク**タブをクリックします。
5. **セキュリティ**タブをクリックします。
6. 左側にあるナビゲーションバーの **CA 証明書**メニューをクリックします。
7. エクスポートする証明書を選択し、**エクスポート**をクリックします。
8. **OK** をクリックします。
9. **保存**の横の▼をクリックし、ファイルの保存先を指定します。



関連情報

- [CA 証明書のインポートとエクスポートについて](#)

複数の証明書を管理する

複数証明書の機能により、ウェブブラウザを使用して、本製品にインストールされている証明書を管理することができます。ウェブブラウザで、**証明書**または **CA 証明書**画面に移動して、証明書の内容の表示、また証明書の削除やエクスポートを行えます。

	本製品に保存できる証明書の最大数
自己署名証明書または、CA 発行の証明書	5
CA 証明書	6

保存する証明書は最大数から 1 個少ない数にし、証明書の期限切れに備えて 1 個分の空きを確保しておくことをお勧めします。証明書の期限が切れた場合、新しい証明書を確保した場所にインポートして、期限切れの証明書を削除します。こうすることで、設定エラーを回避できます。



- HTTPS/IPPS または IEEE 802.1x を使用する場合、使用する証明書を選択する必要があります。
- SMTP 通信に SSL を使用する場合、証明書を選択する必要はありません。必要な証明書は自動的に選択されます。



関連情報

- [証明書とウェブブラウザによる設定について](#)

IPsec を使用したネットワーク製品の安全な管理について

- IPsec について
- ウェブブラウザを使用して IPsec を設定する
- ウェブブラウザを使用して IPsec アドレステンプレートを設定する
- ウェブブラウザを使用して IPsec テンプレートを設定する

IPsec について

IPsec (Internet Protocol Security) は、任意のインターネットプロトコル機能を使用してデータの改ざんを防止し、IP パケットとして送信されるデータの信頼性を確保するセキュリティプロトコルです。IPsec は、パソコンからプリンターへ送信される印刷データなど、ネットワーク経由で転送されるデータを暗号化します。データはネットワーク層で暗号化されるため、高レベルのプロトコルを使用するアプリケーションには、ユーザーが認識していなくても、IPsec が使用されています。

IPsec では、以下の機能をサポートしています。

- IPsec 送信

IPsec 設定条件に従い、ネットワークに接続されたパソコンは、IPsec に対応している指定機器との間でデータの送受信を行います。機器が IPsec を使用して通信を開始すると、インターネットキー交換 (IKE : Internet Key Exchange) を使用してキーが交換されたあと、それらのキーを使用して暗号化されたデータが送信されます。

また、IPsec には、トランスポートモードおよびトンネルモードの、2 種類の操作モードがあります。トランスポートモードは、主に機器間の通信に使用され、トンネルモードは仮想プライベートネットワーク (VPN : Virtual Private Network) などの環境で使用されます。



IPsec 送信には、以下の条件が必要です。

- IPsec を使用して通信できるパソコンが、ネットワークに接続されている。
- 本ブラザー製品が IPsec 通信用に設定されている。
- 本ブラザー製品に接続されているパソコンが、IPsec 接続用に設定されている。

- IPsec 設定

IPsec を使用する接続に必要な設定。これらの設定は、ウェブブラウザを使用して行うことができます。



IPsec を設定するには、該当ネットワークに接続されているパソコンのブラウザを使用する必要があります。



関連情報

- [IPsec を使用したネットワーク製品の安全な管理について](#)

ウェブブラウザを使用して IPsec を設定する

IPsec の接続条件は、アドレスおよび IPsec の 2 種類のテンプレートで構成されます。最大 10 個の接続条件を設定できます。

1. ウェブブラウザを起動します。
2. ブラウザーのアドレスバーに「https://製品の IP アドレス」と入力します（「製品の IP アドレス」には、本製品の IP アドレスを入力します）。
例：
https://192.168.1.2
3. パスワードを入力するように求められたら入力し、をクリックします。
4. **ネットワーク**タブをクリックします。
5. **セキュリティ**タブをクリックします。
6. 左側にあるナビゲーションバーの **IPsec** メニューをクリックします。
7. 設定を確認します。

オプション	詳細
状態	IPsec を有効または無効にします。
接続モード	IKE Phase 1 の 接続モード を選択します。IKE はプロトコルであり、IPsec を使用して暗号化通信を行うための、暗号キーの交換に使用されます。 メイン モードでは、処理速度は遅くなりますが、安全性は高くなります。 アグレッシブ モードでは、処理速度は メイン モードの場合より速くなりますが、安全性は低くなります。
IPsec 以外のトラフィックルール	IPsec 以外のパケットに対する対処方法を選択します。 Web サービスを使用するとき、 IPsec 以外のトラフィックルール に対して 通過 を選択する必要があります。 遮断 を選択すると、Web サービスは使用できません。
Broadcast/Multicast Bypass	有効 または 無効 を選択します。
Protocol Bypass	使用したいオプションのチェックボックスを選択します。
ルール	有効 チェックボックスを選択して、テンプレートを有効にします。複数のチェックボックスを選択し、それらの設定が競合する場合は、番号が小さい方のチェックボックスの設定が優先されます。 対応するドロップダウンリストをクリックして、IPsec の接続条件に使用される アドレステンプレート を選択します。 アドレステンプレート を追加するには、 テンプレートの追加 をクリックします。 対応するドロップダウンリストをクリックして、IPsec の接続条件に使用される IPsec テンプレート を選択します。 IPsec テンプレート を追加するには、 テンプレートの追加 をクリックします。

8. **OK** をクリックします。
新しい設定を登録するために本製品を再起動する必要がある場合は、再起動の確認画面が表示されます。
ルールで有効化したテンプレートに空白の項目が含まれる場合、エラーメッセージが表示されます。選択した項目を確認し、もう一度 **OK** をクリックします。

✓ 関連情報

- [IPsec を使用したネットワーク製品の安全な管理について](#)

ウェブブラウザを使用して IPsec アドレステンプレートを設定する

1. ウェブブラウザを起動します。
2. ブラウザーのアドレスバーに「https://製品の IP アドレス」と入力します（「製品の IP アドレス」には、本製品の IP アドレスを入力します）。
例：
https://192.168.1.2
3. パスワードを入力するように求められたら入力し、をクリックします。
4. **ネットワーク**タブをクリックします。
5. **セキュリティ**タブをクリックします。
6. 左側にあるナビゲーションバーの **IPsec アドレステンプレート**メニューをクリックします。
テンプレートリストが表示され、10 種類のアドレステンプレートが示されます。
削除ボタンをクリックして**アドレステンプレート**を削除します。**アドレステンプレート**が使用中の場合は、削除できません。
7. 作成したい**アドレステンプレート**をクリックします。**IPsec アドレステンプレート**が表示されます。
8. 設定を確認します。

オプション	詳細
テンプレート名	作成するテンプレートの名前を入力します（最大 16 文字）。
ローカル IP アドレス	• IP アドレス IP アドレスを指定します。ドロップダウンリストから、すべての IPv4 アドレス、すべての IPv6 アドレス、すべてのリンクローカル IPv6 アドレス、またはカスタムを選択します。 ドロップダウンリストからカスタムを選択した場合、テキストボックスに IP アドレス（IPv4 または IPv6）を入力します。 • IP アドレス範囲 テキストボックスに IP アドレス範囲の開始アドレスと終了アドレスを入力します。開始および終了の IP アドレスが IPv4 または IPv6 に合わせて標準化されていない場合、または終了 IP アドレスが開始アドレスより小さい場合、エラーが発生します。 • IP アドレスプレフィックス IP アドレスを CIDR 表記で指定します。 例：192.168.1.1/24 192.168.1.1 に対しプレフィックスを 24 ビットのサブネットマスク（255.255.255.0）で指定するため、192.168.1.xxx というアドレスが有効となります。
リモート IP アドレス	• すべて すべてを選択すると、すべての IP アドレスが有効になります。 • IP アドレス 指定した IP アドレス（IPv4 または IPv6）をテキストボックスに入力します。 • IP アドレス範囲 IP アドレス範囲の開始および終了アドレスを入力します。開始および終了の IP アドレスが IPv4 または IPv6 に合わせて標準化されていない場合、または終了 IP アドレスが開始アドレスより小さい場合、エラーが発生します。 • IP アドレスプレフィックス IP アドレスを CIDR 表記で指定します。 例：192.168.1.1/24

オプション	詳細
	192.168.1.1 に対しプレフィックスを 24 ビットのサブネットマスク (255.255.255.0) で指定するため、192.168.1.xxx というアドレスが有効となります。

9. **OK** をクリックします。



使用中のテンプレートの設定を変更する場合は、本製品を再起動して設定を有効にします。



関連情報

- [IPsec を使用したネットワーク製品の安全な管理について](#)

ウェブブラウザを使用して IPsec テンプレートを設定する

1. ウェブブラウザを起動します。
2. ブラウザーのアドレスバーに「https://製品の IP アドレス」と入力します（「製品の IP アドレス」には、本製品の IP アドレスを入力します）。
例：
https://192.168.1.2
3. パスワードを入力するように求められたら入力し、をクリックします。
4. **ネットワーク**タブをクリックします。
5. **セキュリティ**タブをクリックします。
6. 左側にあるナビゲーションバーの **IPsec テンプレート**をクリックします。
テンプレートリストが表示され、10 種類の IPsec テンプレートが示されます。
削除ボタンをクリックして **IPsec テンプレート**を削除します。IPsec テンプレートが使用中の場合は、削除できません。
7. 作成したい **IPsec テンプレート**をクリックします。IPsec テンプレート画面が表示されます。設定欄は、選択する**テンプレートを使用する**および **IKE** によって異なります。
8. **テンプレート名**欄に、テンプレートの名前を入力します（最大 16 文字）。
9. **テンプレートを使用する**ドロップダウンリストで**カスタム**を選択した場合、**IKE** を選択してから、必要に応じて設定値を変更します。
10. **OK** をクリックします。

✓ 関連情報

- [IPsec を使用したネットワーク製品の安全な管理について](#)
 - [IPsec テンプレートの IKEv1 の設定](#)
 - [IPsec テンプレートの IKEv2 設定](#)
 - [IPsec テンプレートの手動設定](#)

IPsec テンプレートの IKEv1 の設定

オプション	詳細
テンプレート名	作成するテンプレートの名前を入力します（最大 16 文字）。
テンプレートを使用する	カスタム、IKEv1 高セキュリティまたは IKEv1 中セキュリティを選択します。設定項目は、選択したテンプレートにより異なります。  デフォルトのテンプレートは、IPsec 設定画面の接続モードでメインとアグレッシブのどちらを選択したかによって異なります。
IKE	IKE は通信プロトコルであり、IPsec を使用して暗号化通信を行うための暗号キーの交換に使用されます。1 回限りの暗号化通信を実行するために、IPsec に必要な暗号化アルゴリズムが決定され、暗号化キーは共有されます。IKE の場合、暗号化キーは Diffie-Hellman キー交換方式を使用して交換され、IKE に制限された暗号化通信が実行されます。 テンプレートを使用するでカスタムを選択した場合、IKEv1を選択します。
認証タイプ	DH グループ このキー交換方式により、保護されていないネットワーク上で、秘密キーを安全に交換することができます。Diffie-Hellman キー交換方式では、秘密キーではなく離散対数問題を利用して、乱数および秘密キーを使って生成された公開情報が送受信されます。 グループ 1、グループ 2、グループ 5、またはグループ 14を選択します。 暗号化方式 DES、3DES、AES-CBC 128、または AES-CBC 256 を選択します。 ハッシュ MD5、SHA1、SHA256、SHA384、または SHA512 を選択します。 SA ライフタイム IKE SA のライフタイムを指定します。 時間（秒）とキロバイト数（KByte）を入力します。
動作セキュリティ	プロトコル ESP、AH、または AH+ESP を選択します。  ESP は、IPsec を使用して暗号化通信を行うためのプロトコルの 1 つです。ESP は、ペイロード（通信内容）を暗号化し、付加情報を追加します。IP パケットは、ヘッダーと、ヘッダーに続く暗号化されたペイロードで構成されます。IP パケットには、暗号化されたデータに加え、暗号化方式、暗号化キー、認証データなどに関する情報も含まれます。 AH は、送信者を認証する IPsec プロトコルの一部であり、データの改ざんを防止します（完全性を保証します）。IP パケットでは、データはヘッダーの直後に挿入されます。また、送信者のなりすましやデータの改ざんを防止するために、パケットには、通信内容に含まれる等式を使用して計算されたハッシュ値や秘密キーなどが含まれます。ESP と異なり、通信内容は暗号化されず、データはプレーンテキストとして送受信されます。 暗号化方式 DES、3DES、AES-CBC 128、または AES-CBC 256 を選択します。

オプション	詳細
	• ハッシュ なし、MD5、SHA1、SHA256、SHA384、または SHA512 を選択します。 • SA ライフタイム IKE SA のライフタイムを指定します。 時間（秒）とキロバイト数（KByte）を入力します。 • 動作モード トランスポートまたはトンネルを選択します。 • リモートルーター IP アドレス リモートルーターの IP アドレス（IPv4 または IPv6）を入力します。この情報は、トンネルモードが選択されている場合にのみ入力します。  SA（セキュリティアソシエーション）は、IPsec または IPv6 を使用する暗号化通信方式です。通信の開始前に安全な通信チャネルを確立するために、暗号化方式や暗号化キーなどの情報を交換、共有します。SA は、すでに確立された仮想的な暗号通信路（トンネル）を指す場合もあります。IPsec による通信で使用する SA では、暗号化方式を確立し、キーを交換して、IKE（インターネットキー交換）の標準手続に従って相互認証を行います。さらに、SA は定期的に更新されます。
PFS	PFS では、メッセージの暗号化に使用された以前のキーからキーは導出されません。また、親キーから導出されたキーでメッセージが暗号化されている場合でも、その親キーを使用して他のキーが導出されることはありません。そのため、キーの情報が洩れた場合でも、被害はそのキーを使用して暗号化されたメッセージだけに限られます。 有効または無効を選択します。
認証方式	認証方式を選択します。 事前共有キーまたは証明書を選択します。
事前共有キー	通信を暗号化する際に、事前に別の通信路を使用して暗号化キーが交換および共有されます。 認証方式で事前共有キーを選択した場合は、事前共有キー（最大 32 文字）を入力します。 • ローカルID タイプ/ID 送信者の ID タイプを選択し、ID を入力します。 タイプとして、IPv4 アドレス、IPv6 アドレス、FQDN、E-mail アドレス、または証明書を選択します。 証明書を選択した場合は、ID フィールドに証明書の共通名を入力します。 • リモートID タイプ/ID 受信者の ID タイプを選択し、その ID を入力します。 タイプとして、IPv4 アドレス、IPv6 アドレス、FQDN、E-mail アドレス、または証明書を選択します。 証明書を選択した場合は、ID フィールドに証明書の共通名を入力します。
証明書	認証方式で証明書を選択した場合、証明書を選択します。  選択できる証明書は、ウェブブラウザのセキュリティ設定画面の証明書ページを使用して作成された証明書のみです。



関連情報

- [ウェブブラウザを使用して IPsec テンプレートを設定する](#)

IPsec テンプレートの IKEv2 設定

オプション	詳細
テンプレート名	作成するテンプレートの名前を入力します（最大 16 文字）。
テンプレートを使用する	カスタム 、 IKEv2 高セキュリティ または IKEv2 中セキュリティ を選択します。設定項目は、選択したテンプレートにより異なります。
IKE	IKE は通信プロトコルであり、IPsec を使用して暗号化通信を行うための暗号化キーの交換に使用されます。1 回限りの暗号化通信を実行するために、IPsec に必要な暗号化アルゴリズムが決定され、暗号化キーは共有されます。IKE の場合、暗号化キーは Diffie-Hellman キー交換方式を使用して交換され、IKE に制限された暗号化通信が実行されます。 テンプレートを使用するでカスタムを選択した場合、IKEv2 を選択します。
認証タイプ	DH グループ このキー交換方式により、保護されていないネットワーク上で、秘密キーを安全に交換することができます。Diffie-Hellman キー交換方式では、秘密キーではなく離散対数問題を利用して、乱数および秘密キーを使って生成された公開情報が送受信されます。 グループ 1、グループ 2、グループ 5、またはグループ 14 を選択します。 暗号化方式 DES、3DES、AES-CBC 128、または AES-CBC 256 を選択します。 ハッシュ MD5、SHA1、SHA256、SHA384、または SHA512 を選択します。 SA ライフタイム IKE SA のライフタイムを指定します。 時間（秒）とキロバイト数（KByte）を入力します。
動作セキュリティ	プロトコル ESP を選択します。  ESP は、IPsec を使用して暗号化通信を行うためのプロトコルの 1 つです。ESP は、ペイロード（通信内容）を暗号化し、付加情報を追加します。IP パケットは、ヘッダーと、ヘッダーに続く暗号化されたペイロードで構成されます。IP パケットには、暗号化されたデータに加え、暗号化方式、暗号化キー、認証データなどに関する情報も含まれます。 暗号化方式 DES、3DES、AES-CBC 128、または AES-CBC 256 を選択します。 ハッシュ MD5、SHA1、SHA256、SHA384、または SHA512 を選択します。 SA ライフタイム IKE SA のライフタイムを指定します。 時間（秒）とキロバイト数（KByte）を入力します。 動作モード トランスポートまたはトンネルを選択します。

オプション	詳細
	リモートルーター IP アドレス リモートルーターの IP アドレス (IPv4 または IPv6) を入力します。この情報は、トンネルモードが選択されている場合にのみ入力します。  SA (セキュリティアソシエーション) は、IPsec または IPv6 を使用する暗号化通信方式です。通信の開始前に安全な通信チャネルを確立するために、暗号化方式や暗号化キーなどの情報を交換、共有します。SA は、すでに確立された仮想的な暗号通信路 (トンネル) を指す場合もあります。IPsec による通信で使用する SA では、暗号化方式を確立し、キーを交換して、IKE (インターネットキー交換) の標準手続に従って相互認証を行います。さらに、SA は定期的に更新されます。
PFS	PFS では、メッセージの暗号化に使用された以前のキーからキーは導出されません。また、親キーから導出されたキーでメッセージが暗号化されている場合でも、その親キーを使用して他のキーが導出されることはありません。そのため、キーの情報が洩れた場合でも、被害はそのキーを使用して暗号化されたメッセージだけに限られます。 有効 または 無効 を選択します。
認証方式	認証方式を選択します。 事前共有キー 、 証明書 、 EAP - MD5 、または EAP - MS-CHAPv2 を選択します。  EAP は、PPP を拡張した認証プロトコルです。EAP を使用した IEEE802.1x 認証では、セッションごとに異なるキーを使用してユーザー認証が行われます。 以下の設定は、 認証方式 で EAP - MD5 または EAP - MS-CHAPv2 が選択されている場合にのみ必要です。 モード サーバーモードまたはクライアントモードを選択します。 証明書 証明書を選択します。 ユーザー名 ユーザー名を入力します (最大 32 文字)。 パスワード パスワードを入力します (最大 32 文字)。確認のため、パスワードは 2 回入力します。
事前共有キー	通信を暗号化する際に、事前に別の通信路を使用して暗号化キーが交換および共有されます。 認証方式 で 事前共有キー を選択した場合は、 事前共有キー (最大 32 文字) を入力します。 ローカル ID タイプ/ID 送信者の ID タイプを選択し、ID を入力します。 タイプとして、IPv4 アドレス、IPv6 アドレス、FQDN、E-mail アドレス、または証明書を選択します。 証明書を選択した場合は、ID フィールドに証明書の共通名を入力します。 リモート ID タイプ/ID 受信者の ID タイプを選択し、その ID を入力します。 タイプとして、IPv4 アドレス、IPv6 アドレス、FQDN、E-mail アドレス、または証明書を選択します。 証明書を選択した場合は、ID フィールドに証明書の共通名を入力します。
証明書	認証方式 で 証明書 を選択した場合、 証明書 を選択します。

オプション	詳細
	 選択できる証明書は、ウェブブラウザのセキュリティ設定画面の 証明書 ページを使用して作成された証明書のみです。

関連情報

- ウェブブラウザを使用して IPsec テンプレートを設定する

IPsec テンプレートの手動設定

オプション	詳細
テンプレート名	作成するテンプレートの名前を入力します（最大 16 文字）。
テンプレートを使用する	カスタム を選択します。
IKE	IKE は通信プロトコルであり、IPsec を使用して暗号化通信を行うための暗号キーの交換に使用されます。1 回限りの暗号化通信を実行するために、IPsec に必要な暗号化アルゴリズムが決定され、暗号化キーは共有されます。IKE の場合、暗号化キーは Diffie-Hellman キー交換方式を使用して交換され、IKE に制限された暗号化通信が実行されます。 手動を選択します。
認証キー（ESP, AH）	In/Out 値を入力します。 こうした設定は、テンプレートを使用するにカスタムが選択され、IKEに手動が選択され、動作セキュリティセクションのハッシュになし以外の設定が選択されているときに必要です。  設定可能な文字数は、動作セキュリティセクションでハッシュに選択した設定によって異なります。 指定した認証キーの長さが、選択したハッシュアルゴリズムの長さとは一致していない場合、エラーとなります。 • MD5 : 128 ビット（16 バイト） • SHA1 : 160 ビット（20 バイト） • SHA256 : 256 ビット（32 バイト） • SHA384 : 384 ビット（48 バイト） • SHA512 : 512 ビット（64 バイト） キーをアスキーコードで指定する場合は、文字を二重引用符（"）で囲みます。
コードキー（ESP）	In/Out 値を入力します。 こうした設定は、テンプレートを使用するでカスタムが選択され、IKEで手動が選択され、動作セキュリティのプロトコルでESPが選択されているときに必要です。  設定可能な文字数は、動作セキュリティセクションで暗号化方式に選択した設定によって異なります。 指定したコードキーの長さが、選択した暗号化アルゴリズムの長さとは一致していない場合、エラーとなります。 • DES : 64 ビット（8 バイト） • 3DES : 192 ビット（24 バイト） • AES-CBC 128 : 128 ビット（16 バイト） • AES-CBC 256 : 256 ビット（32 バイト） キーをアスキーコードで指定する場合は、文字を二重引用符（"）で囲みます。
SPI	セキュリティー情報を識別するためのパラメーターです。複数の種類の IPsec 通信に対応するために、通常、ホストには複数の SA（Security Association）が用意されています。したがって、IPsec パケットを受信したときに、該当する SA を識別する必要があります。SPI パラメーター（SA を識別する）は、AH（認証ヘッダー）と ESP（Encapsulated Security Payload、暗号ペイロード）ヘッダーに含まれます。 こうした設定は、テンプレートを使用するにカスタムが選択され、IKEに手動が選択されているときに必要です。 In/Out 値を入力します。（3～10 文字）

オプション	詳細
動作セキュリティ	プロトコル ESP または AH を選択します。 - ESP は、IPsec を使用して暗号化通信を行うためのプロトコルの 1 つです。ESP は、ペイロード（通信内容）を暗号化し、付加情報を追加します。IP パケットは、ヘッダーと、ヘッダーに続く暗号化されたペイロードで構成されます。IP パケットには、暗号化されたデータに加え、暗号化方式、暗号化キー、認証データなどに関する情報も含まれます。 - AH は IPsec プロトコルの一部であり、送信元の認証やデータの改ざん防止（完全性の保証）を実現します。IP パケットでは、データはヘッダーの直後に挿入されます。また、送信者のなりすましやデータの改ざんを防止するために、パケットには、通信内容に含まれる等式を使用して計算されたハッシュ値や秘密キーなどが含まれます。ESP と異なり、通信内容は暗号化されず、データはプレーンテキストとして送受信されます。 暗号化方式 DES、3DES、AES-CBC 128、または AES-CBC 256 を選択します。 ハッシュ なし、MD5、SHA1、SHA256、SHA384、または SHA512 を選択します。プロトコルで ESP が選択されている場合にのみ、なしを選択できます。 SA ライフタイム IKE SA のライフタイムを指定します。 時間（秒）とキロバイト数（KByte）を入力します。 動作モード トランスポートまたはトンネルを選択します。 リモートルーター IP アドレス リモートルーターの IP アドレス（IPv4 または IPv6）を入力します。この情報は、トンネルモードが選択されている場合にのみ入力します。 SA（セキュリティアソシエーション）は、IPsec または IPv6 を使用する暗号化通信方式です。通信の開始前に安全な通信チャネルを確立するために、暗号化方式や暗号化キーなどの情報を交換、共有します。SA は、すでに確立された仮想的な暗号通信路（トンネル）を指す場合もあります。IPsec による通信で使用する SA では、暗号化方式を確立し、キーを交換して、IKE（インターネットキー交換）の標準手続に従って相互認証を行います。さらに、SA は定期的に更新されます。



関連情報

- [ウェブブラウザを使用して IPsec テンプレートを設定する](#)

安全な E-mail の送信について

- ウェブブラウザを使用して E メール送信の設定を行う
- ユーザー認証を使用して E メールを送信する
- SSL/TLS を使用して安全な E-mail 送信を行う

ウェブブラウザを使用して E メール送信の設定を行う

ウェブブラウザを使用して、安全なユーザー認証付き E メール送信の設定、または SSL/TLS を使用した E メール送信の設定を行うことを推奨します。

1. ウェブブラウザを起動します。
2. ブラウザーのアドレスバーに「https://製品の IP アドレス」と入力します（「製品の IP アドレス」には、本製品の IP アドレスを入力します）。
例：
https://192.168.1.2
3. パスワードを入力するように求められたら入力し、をクリックします。
4. **ネットワーク**タブをクリックします。
5. 左側にあるナビゲーションバーの**プロトコル**メニューをクリックします。
6. **SMTP** 欄で、**詳細設定**をクリックして、**SMTP が有効**であることを確認します。
7. **SMTP** 設定を確認します。
 - テストメールを送信して、E-mail の設定値が正しいことを確認します。
 - SMTP サーバーの設定値が不明の場合は、ネットワーク管理者またはインターネットサービスプロバイダー(ISP)にお問い合わせください。
8. 完了後、**OK** をクリックします。
E メール送信設定テストダイアログボックスが表示されます。
9. ダイアログボックスに表示される指示に従って、現在の設定値をテストします。



関連情報

- [安全な E-mail の送信について](#)

ユーザー認証を使用して E メールを送信する

本製品は、ユーザー認証が必要な E-mail サーバーを経由して E-mail を送信するための SMTP-AUTH 方式をサポートしています。この方式により、非認証のユーザーによる E-mail サーバーへのアクセスが防止されます。

E メール通知および E メールレポートには、SMTP-AUTH 方式を使用できます（特定モデルのみ対応）。



ウェブブラウザを使用して SMTP 認証を設定することをお勧めします。

E-mail サーバー設定

本製品の SMTP 認証方式を、お使いの E-mail サーバーが使用する方式と一致するように設定する必要があります。お使いの E-mail サーバーの設定については、ネットワーク管理者またはインターネットサービスプロバイダー(ISP)にお問い合わせください。



SMTP サーバー認証を有効にするには、ウェブブラウザで **SMTP** 画面にある**送信メールサーバー認証方式**で、**SMTP-AUTH** を選択する必要があります。



関連情報

- [安全な E-mail の送信について](#)

SSL/TLS を使用して安全な E-mail 送信を行う

本製品では SSL/TLS 通信方式をサポートしています。SSL/TLS 通信を使用している E メールサーバーを使用するには、次の設定が必要です。



ウェブブラウザを使用して SSL/TLS を設定することを推奨します。

サーバー証明書を検証する

SSL/TLS で、SSL または TLS を選択している場合、**サーバー証明書を検証** チェックボックスが自動的に選択されます。



- サーバー証明書を検証する前に、該当のサーバー証明書に署名した CA 発行の、CA 証明書をインポートする必要があります。CA 証明書のインポートの必要性について確認するには、ネットワーク管理者または契約しているインターネットサービスプロバイダー（ISP）にお問い合わせください。
- サーバー証明書を検証する必要がない場合は、**サーバー証明書を検証** チェックボックスの選択を解除してください。

ポート番号

SSL または TLS を選択すると、**ポート**値がプロトコルと一致するように変更されます。手動でポート番号を変更するには、**SSL/TLS** 設定を選択した後、ポート番号を入力します。

本製品の通信方式を、お使いの E-mail サーバーで使用されている方式に合わせて設定する必要があります。お使いの E-mail サーバーの設定については、ネットワーク管理者またはインターネットサービスプロバイダー（ISP）にお問い合わせください。

ほとんどの場合、安全なウェブメールサービスには次の設定が必要です。

SMTP	ポート	25
	送信メールサーバー認証方式	SMTP-AUTH
	SSL/TLS	TLS



関連情報

- [安全な E-mail の送信について](#)

有線または無線 LAN への IEEE 802.1x 認証の使用について

- [IEEE 802.1x 認証について](#)
- [ウェブブラウザを使用して有線または無線 LAN の IEEE 802.1x 認証を設定する](#)
- [IEEE 802.1x 認証方式](#)

IEEE 802.1x 認証について

IEEE 802.1x は、有線および無線 LAN の IEEE 標準であり、非認証のネットワーク機器からのアクセスを制限します。本ブラザー製品（サブリカント）は、アクセスポイントまたはハブを通して、RADIUS サーバー（認証サーバー）に認証要求を送信します。要求が RADIUS サーバーに確認されると、本製品はネットワークにアクセスすることができます。



関連情報

- [有線または無線 LAN への IEEE 802.1x 認証の使用について](#)

ウェブブラウザを使用して有線または無線 LAN の IEEE 802.1x 認証を設定する

- EAP-TLS 認証を使用して本製品を設定する場合、設定の開始前に、CA により発行されたクライアント証明書を必ずインストールしてください。クライアント証明書については、ネットワーク管理者に問い合わせてください。複数の証明書をインストールした場合、使用する証明書の名前を書き留めておくことをお勧めします。
- サーバー証明書を検証する前に、該当のサーバー証明書に署名した CA 発行の、CA 証明書をインポートする必要があります。ネットワーク管理者または契約しているインターネットサービスプロバイダー（ISP）にお問い合わせください。



以下を使用して IEEE 802.1x 認証を設定することもできます。

- BAdmin Professional（有線または無線ネットワーク）
- 操作パネルからの無線セットアップウィザード（無線 LAN）
- インストールディスクのセットアップウィザード（無線ネットワーク）

1. ウェブブラウザを起動します。
2. ブラウザーのアドレスバーに「https://製品の IP アドレス」と入力します（「製品の IP アドレス」には、本製品の IP アドレスを入力します）。

例：

https://192.168.1.2



- ドメイン名システムを使用しているか、NetBIOS 名を有効にしている場合、IP アドレスの代わりに「SharedPrinter」など、他の名前を入力することができます。

- 例：

https://SharedPrinter

NetBIOS 名を有効にした場合は、ノード名も使用できます。

- 例：

https://brnxxxxxxxxxxxxx

NetBIOS 名は、ネットワーク設定リストで確認できます。

- Mac の場合、**ステータスモニター**画面に表示される本製品のアイコンをクリックして、ウェブブラウザにアクセスします。

3. パスワードを入力するように求められたら入力し、をクリックします。

4. **ネットワーク**タブをクリックします。

5. 以下のいずれかを行ってください：

オプション	詳細
有線 LAN	有線タブをクリックし、左側のナビゲーションバーで 有線 802.1x 認証 を選択します。
無線 LAN	無線タブをクリックし、左側のナビゲーションバーで 無線 (エンタープライズ) を選択します。

6. IEEE 802.1x 認証を設定します。



- 有線 LAN の IEEE 802.1x 認証を有効にするには、**有線 802.1x 認証**ページの**有線 802.1x**で**有効**を選択します。
- EAP-TLS** 認証を使用している場合、検証のためにインストールされているクライアント証明書（証明書の名前付きで表示）、**クライアント証明書**ドロップダウンリストから選択する必要があります。
- EAP-FAST**、**PEAP**、**EAP-TTLS**、または **EAP-TLS** 認証を選択する場合は、**サーバー証明書の検証**ドロップダウンリストから検証方式を選択します。該当のサーバー証明書に署名した CA が発行し、あらかじめ製品にインポートされた CA 証明書を使用して、サーバー証明書を検証します。

サーバー証明書の検証ドロップダウンリストから、以下の検証方式のいずれかを選択します。

オプション	詳細
検証しない	このサーバー証明書は常に信頼できます。検証は実施されません。
CA 証明書	該当のサーバー証明書に署名した CA により発行された CA 証明書を使用して、サーバー証明書の CA 信頼性を確認する検証方法。
CA 証明書+サーバー ID	サーバー証明書の CA 信頼性に加え、サーバー証明書の共通名 ¹ を確認する検証方法。

7. 設定が終了したら、**OK** をクリックします。

有線 LAN の場合：設定後、IEEE 802.1x がサポートされたネットワークに、使用製品を接続します。数分後、ネットワーク設定リストを印刷して、<**Wired IEEE 802.1x**>の状態を確認します。

オプション	詳細
Success	有線の IEEE 802.1x 機能は有効で、認証は成功しました。
Failed	有線の IEEE 802.1x 機能は有効ですが、認証は失敗しました。
Off	有線の IEEE 802.1x 機能は利用不可です。



関連情報

- [有線または無線 LAN への IEEE 802.1x 認証の使用について](#)

関連トピック：

- [サポートされているセキュリティ証明書機能](#)

¹ 共通名の検証では、サーバー証明書の共通名と、**サーバー ID** に設定された文字列を比較します。この方式を使用する前に、サーバー証明書の共通名についてシステム管理者に問い合わせ、**サーバー ID** を設定してください。

IEEE 802.1x 認証方式

LEAP（無線ネットワーク）

軽量拡張可能認証プロトコル（LEAP : Lightweight Extensible Authentication Protocol）は、Cisco Systems 社が開発した独自の EAP 方式で、ユーザー ID とパスワードを使用して認証を行います。

EAP-FAST

EAP-FAST（Extensible Authentication Protocol-Flexible Authentication via Secured Tunneling）は、Cisco Systems 社が開発したプロトコルで、認証のためのユーザー ID とパスワード、および対称キーアルゴリズムを使用してトンネル認証プロセスを実現します。

本ブラザー製品は、以下の内部認証方式をサポートしています。

- EAP-FAST/NONE
- EAP-FAST/MS-CHAPv2
- EAP-FAST/GTC

EAP-MD5（有線 LAN）

拡張可能認証プロトコルメッセージダイジェストアルゴリズム 5（EAP-MD5 : Extensible Authentication Protocol-Message Digest Algorithm 5）はユーザー ID とパスワードを使用して、チャレンジ/レスポンス認証を行います。

PEAP

保護された拡張可能認証プロトコル（PEAP : Protected Extensible Authentication Protocol）は、Cisco Systems 社、Microsoft 社、および RSA セキュリティ社が開発した EAP 方式です。PEAP はユーザー ID とパスワードを送信するために、クライアントと認証サーバー間に、暗号化した Secure Sockets Layer (SSL)/Transport Layer Security (TLS) トンネルを作成します。PEAP により、サーバーとクライアント間の相互認証が行えます。

本ブラザー製品は、以下の内部認証をサポートしています。

- PEAP/MS-CHAPv2
- PEAP/GTC

EAP-TTLS

拡張可能認証プロトコルトンネル方式トランスポートレイヤーセキュリティ（EAP-TTLS : Extensible Authentication Protocol-Tunneled Transport Layer Security）は、ファンク・ソフトウェア社と Certicom 社によって開発されました。EAP-TTLS は、クライアントと認証サーバー間に、ユーザー ID およびパスワードを送信するための、PEAP 同様の暗号化 SSL トンネルを作成します。EAP-TTLS により、サーバーとクライアント間の相互認証が行えます。

本ブラザー製品は、以下の内部認証をサポートしています。

- EAP-TTLS/CHAP
- EAP-TTLS/MS-CHAP
- EAP-TTLS/MS-CHAPv2
- EAP-TTLS/PAP

EAP-TLS

拡張可能認証プロトコルトランスポートレイヤーセキュリティ（EAP-TLS : Extensible Authentication Protocol-Transport Layer Security）では、クライアントと認証サーバーのいずれにも、デジタル証明書認証が必要です。



関連情報

- [有線または無線 LAN への IEEE 802.1x 認証の使用について](#)

モバイル/クラウド接続

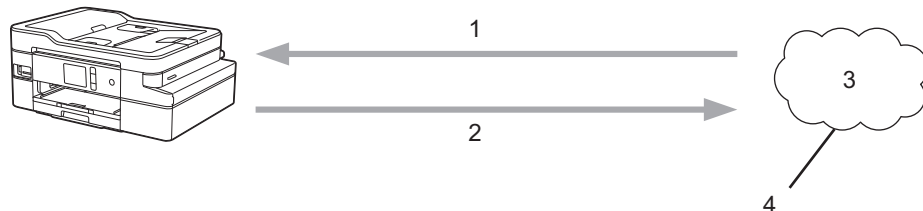
- クラウド接続機能
- Google クラウド プrint
- AirPrint
- Windows 用モバイルPrint
- Mopria®Printサービス
- モバイル向けの Brother iPrint&Scan
- 近距離無線通信（NFC）

クラウド接続機能

- クラウド接続機能の概要
- クラウド接続機能を使用してアクセスできるオンラインサービス
- クラウド接続機能を使用するための条件
- クラウド接続機能の設定
- 写真や原稿をスキャンしてアップロードする
- 外部メモリーに保存されている写真や文書をアップロードする
- 写真や文書をダウンロードして印刷する
- クラウド接続機能を使用して文書をダウンロードし、外部メモリーに保存する
- ファクスクラウド/Eメール転送
- クラウド接続機能のエラーメッセージ

クラウド接続機能の概要

ウェブサイト画像やファイルをアップロードしたり、閲覧したりできるサービスがあります。本製品では、画像をスキャンしてこのようなサービスにアップロードしたり、アップロードされている画像をダウンロードして印刷することができます。



1. 印刷
2. スキャン
3. 写真、画像、文書、その他のファイル
4. ウェブサービス

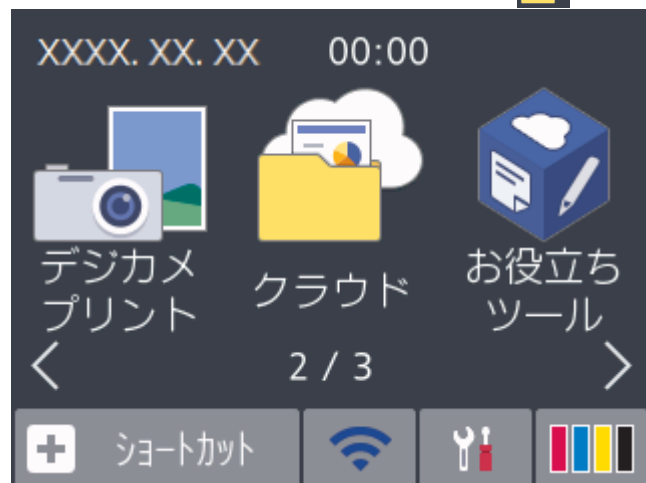
クラウド接続機能を使用するには、有線接続または無線接続で、本製品がインターネットにアクセスできるネットワーク環境が必要です。

プロキシサーバーを使用するネットワーク環境の場合は、お使いのブラザー製品でプロキシサーバーの設定をする必要があります。お使いのネットワークの設定が不明な場合は、ネットワーク管理者に問い合わせてください。



プロキシサーバーとは、直接インターネットに接続していない複数のパソコンとインターネットとの間を仲介するコンピュータのことです。

クラウド接続機能を使用するには、画面の （クラウド）または （お役立ちツール）を押します。



関連情報

- [クラウド接続機能](#)

クラウド接続機能を使用してアクセスできるオンラインサービス

クラウド接続機能を使用して、本製品からいろいろなウェブサービスにアクセスできます。いくつかのウェブサービスでは、ビジネス版を提供しています。

クラウド接続機能を使用するためには、利用するサービスのアカウントが必要です。アカウントをお持ちでない場合は、パソコンで利用したいサービスのウェブサイトアクセスし、アカウントを作成してください。

ブラザープリンターオリジナルコンテンツを利用する場合は、アカウントを作成する必要はありません。

Google Drive™

オンラインの文書保管、編集、共有、およびファイルの同期サービスです。

URL : drive.google.com

Evernote®

オンラインのファイル保管および管理サービスです。

URL : www.evernote.com

Dropbox

オンラインのファイル保管、共有、および同期化サービスです。

URL : www.dropbox.com

OneDrive

オンラインのファイル保管、共有、および管理サービスです。

URL : <https://onedrive.live.com>

Box

オンラインの文書編集および共有サービスです。

URL : www.box.com

OneNote

オンラインの文書編集および共有サービスです。

URL : www.onenote.com

ブラザープリンターオリジナルコンテンツ

ブラザープリンターオリジナルコンテンツは、ブラザーが運営する情報発信サイトです。グリーティングカードやペーパークラフトの素材を無料でダウンロードすることができます。

<https://online.brother.co.jp/ot/>

これらのサービスについて、詳しくは各サービスのウェブサイトを参照してください。

次の表は、クラウド接続機能で利用できるファイルの種類について説明しています。

アクセス可能なウェブサービス	Google Drive™ Evernote® Dropbox OneDrive Box	OneNote	ブラザープリンターオリジナルコンテンツ
画像をダウンロードして印刷またはメディアへ保存	JPEG PDF DOC DOCX XLS XLSX PPT	JPEG PDF DOC DOCX XLS XLSX PPT PPTX	(印刷のみ)

アクセス可能なウェブサービス	Google Drive™ Evernote® Dropbox OneDrive Box	OneNote	ブラザープリンターオリジナルコンテンツ
	PPTX		
スキャンした画像のアップロード	JPEG PDF DOCX XLSX PPTX TIFF	JPEG PDF DOCX XLSX PPTX TIFF	-
メディアに保存された画像のアップロード	JPEG	-	-
オンラインサービスへのファクス転送 (MFC-J1500N/ MFC-J1605DN)	JPEG PDF TIFF	JPEG PDF TIFF	-



関連情報

- クラウド接続機能

クラウド接続機能を使用するための条件

- クラウド接続機能を使用するためにブラザーのソフトウェアをインストールする
- 本製品のコントロールパネルを使用してプロキシサーバーの設定を行う
- ウェブブラウザを使用してプロキシサーバーを設定する

■ ホーム > モバイル/クラウド接続 > クラウド接続機能 > クラウド接続機能を使用するための条件 > クラウド接続機能を使用するためにブラザーのソフトウェアをインストールする

クラウド接続機能を使用するためにブラザーのソフトウェアをインストールする

クラウド接続機能を初めてインストールするときには、インターネットに接続されていて、本製品のソフトウェアがインストールされているパソコンが必要です。

Windows

ソフトウェアのインストール方法および有線・無線ネットワークの接続方法については、「かんたん設置ガイド」をご覧ください。

Mac

フルパッケージダウンロードをインストールするには、サポートサイト (support.brother.co.jp) にアクセスし、お使いのモデルのソフトウェアダウンロードページを確認します。

✓ 関連情報

- ・ [クラウド接続機能を使用するための条件](#)

本製品のコントロールパネルを使用してプロキシサーバーの設定を行う

ネットワークでプロキシサーバーを使用している場合、次のプロキシサーバーの情報を、お使いのブラウザ製品で設定する必要があります。

- プロキシサーバーのアドレス
- ポート番号
- ユーザー名
- パスワード

1.  [メニュー] > [全てのメニュー] > [ネットワーク] > [Web 接続設定] > [プロキシ設定] > [プロキシ経由接続] を押します。
2. [オン] を押します。
3. 設定したいオプションを押して、プロキシサーバーの情報を入力します。
[OK] を押します。
4.  を押します。

関連情報

- [クラウド接続機能を使用するための条件](#)

ウェブブラウザを使用してプロキシサーバーを設定する

ネットワークでプロキシサーバーを使用している場合、次のプロキシサーバーの情報を、ウェブブラウザ上で設定する必要があります。

- プロキシサーバーのアドレス
- ポート番号
- ユーザー名
- パスワード



Windows の場合は Microsoft Internet Explorer 11/Microsoft Edge、Mac の場合は Safari 10/11 が推奨されます。どのウェブブラウザの場合も、JavaScript および Cookies を有効にして使用してください。

1. ウェブブラウザを起動します。
2. ブラウザーのアドレスバーに「https://製品の IP アドレス」と入力します（「製品の IP アドレス」には、本製品の IP アドレスを入力します）。
例：
https://192.168.1.2
3. パスワードを入力するように求められたら入力し、をクリックします。
4. **ネットワーク**タブをクリックします。
5. 左側にあるナビゲーションバーの**プロトコル**メニューをクリックします。
6. **プロキシ**チェックボックスが選択されていることを確認して、**OK**をクリックします。
7. **プロキシ**欄で、**詳細設定**をクリックします。
8. プロキシサーバーの情報を入力します。
9. **OK**をクリックします。



関連情報

- [クラウド接続機能を使用するための条件](#)

クラウド接続機能の設定

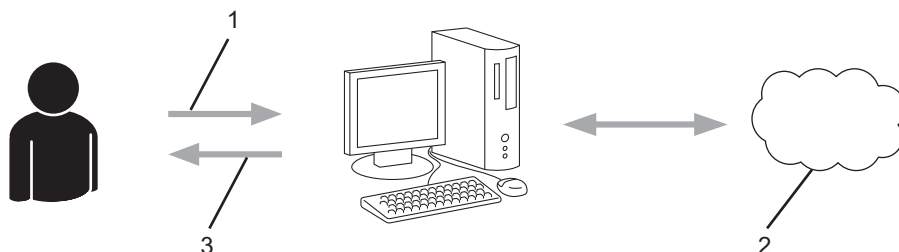
- クラウド接続機能設定の概要について
- クラウド接続機能を使用する前に各オンラインサービスのアカウントを作成する
- クラウド接続機能の利用申請を行う
- お使いのブラザー製品に、クラウド接続機能を使用するためのアカウントを登録する

クラウド接続機能設定の概要について

下記の手順に従ってクラウド接続機能を設定します（ブラザープリンターオリジナルコンテンツを使用する場合は、この手順は不要です）：

手順 1：利用するサービスのアカウントを作成する。

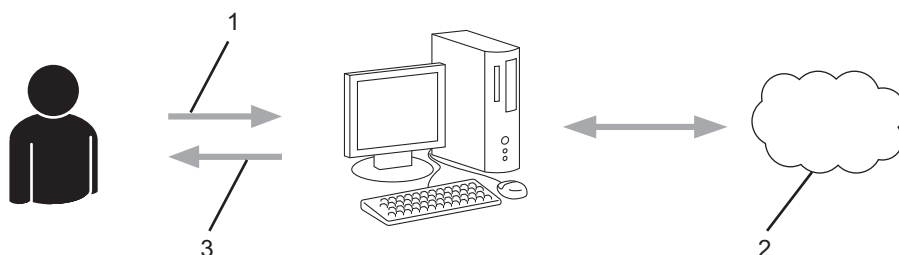
パソコンを使用してサービスのウェブサイトへアクセスし、アカウントを作成します。（既にアカウントをお持ちの場合は、追加のアカウントを作成する必要はありません。）



1. ユーザー登録
2. Web サービス
3. アカウント取得

手順 2：クラウド接続機能の利用申請を行う

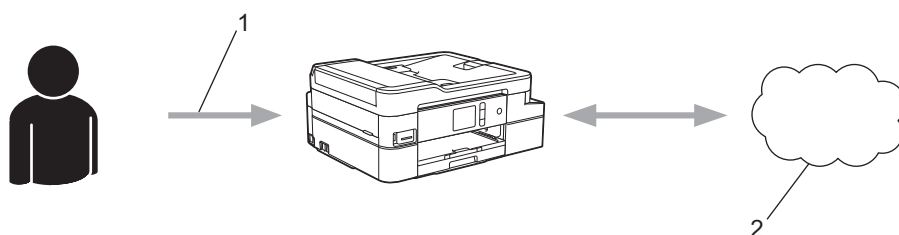
パソコンを使用してクラウド接続機能へアクセスし、仮登録 ID を取得します。



1. アカウント情報の入力
2. クラウド接続機能申請ページ
3. 仮登録 ID の取得

手順 3：利用対象のサービスにアクセスできるよう、本製品にアカウント情報を登録します。

本製品でサービスを利用できるように仮登録 ID を入力します。本製品で表示したいアカウント名を指定し、必要に応じて PIN コードを入力します。



1. 仮登録 ID の入力
2. Web サービス

お使いのブラザー製品で Web サービスを利用できます。



関連情報

- [クラウド接続機能の設定](#)

クラウド接続機能を使用する前に各オンラインサービスのアカウントを作成する

クラウド接続機能を使用してオンラインサービスにアクセスするには、利用するサービスのアカウントが必要です。アカウントをお持ちでない場合は、パソコンで利用したいサービスのウェブサイトアクセスし、アカウントを作成してください。アカウントを作成したら、クラウド接続機能を使用する前に、パソコンで一度アカウントにログインして使用してみます。一度もログインしていない場合、ブラウザクラウド接続機能を使ってサービスにアクセスできないことがあります。

すでにアカウントをお持ちの場合は、追加でアカウントを作成する必要はありません。

利用するオンラインサービスでアカウントを作成したら、クラウド接続機能へのアクセスを申請します。



関連情報

- [クラウド接続機能の設定](#)

クラウド接続機能の利用申請を行う

クラウド接続機能を使用してオンラインサービスが利用できるように、ソフトウェアがインストールされているパソコンを使用して、クラウド接続ページにアクセスし、クラウド接続機能の利用申請を行います。

1. クラウド接続機能のウェブページにアクセスします：

オプション	説明
Windows 7	 (スタート) > すべてのプログラム > Brother > Brother Utilities をクリックし、選択されていない場合は、ドロップダウンリストからお使いのモデル名を選択します。左ナビゲーションバーの もっと活用する をクリックし、 Brother Web Connect をクリックします。
Windows 8 Windows 10	 (Brother Utilities) を起動し、ドロップダウンリストをクリックして、お使いの機器のモデル名を選択します (未選択の場合)。左ナビゲーションバーの もっと活用する をクリックし、 Brother Web Connect をクリックします。
Windows 8.1	スタート 画面の左下角にマウスを移動し、  をクリックします (タッチ操作のパソコンをお使いの場合は、 スタート 画面の下から上に向けてフリックし、 アプリ 画面を表示させます)。  (Brother Utilities) をクリックし、選択されていない場合は、ドロップダウンリストからお使いのモデル名を選択します。ナビゲーションバーの もっと活用する をクリックし、 Brother Web Connect をクリックします。
Mac	Finder メニューから 移動 を選び、 アプリケーション > Brother > Utilities > Brother Web Connect をクリックします。

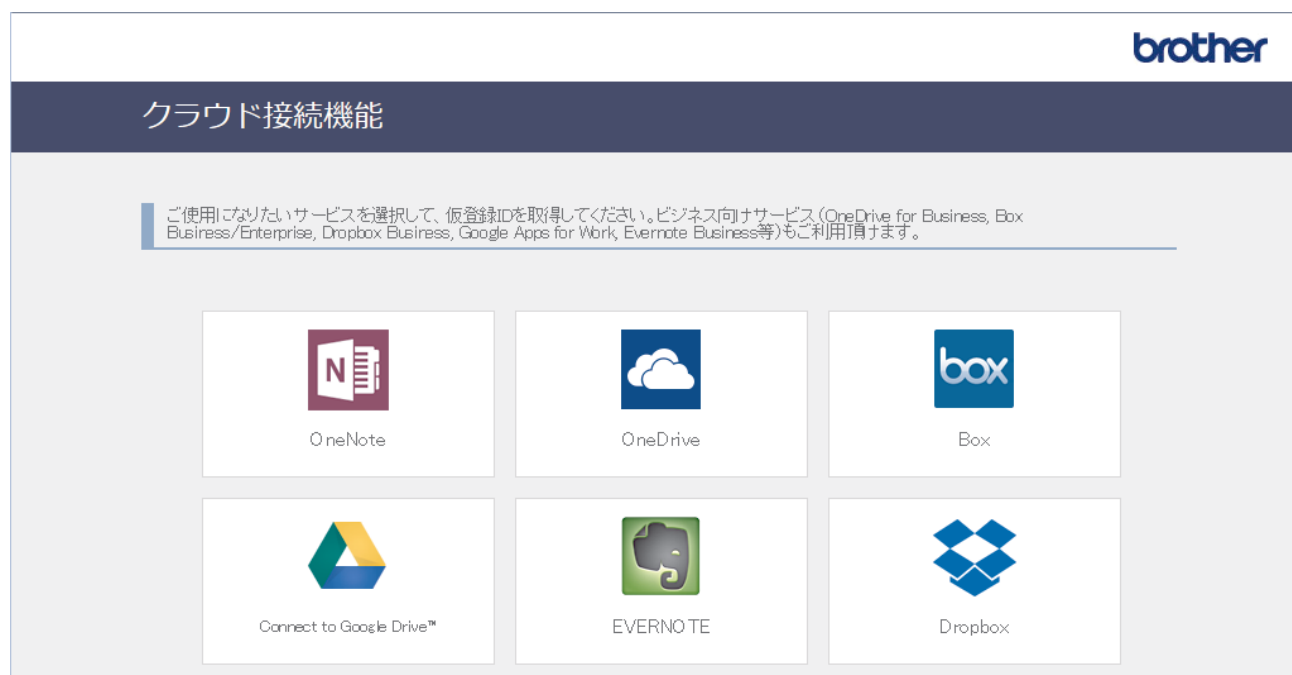


ウェブサイトに直接アクセスすることもできます。

お使いのウェブブラウザのアドレスバーに、bwc.brother.com と入力します。

ブラウザクラウド接続機能のページが起動します。

2. 利用するサービスを選択します。



実際に表示される画面は、上記と異なることがあります。

3. 画面の指示に従って、利用申請を行います。

申請が終了すると、仮登録 ID が表示されます。



クラウド接続機能

登録が完了しました

下記の仮登録IDを、本体の液晶画面で入力してアカウント登録を行ってください

仮登録ID (11 桁)
XXX XXXX XXXX

注意: この仮登録IDは24時間で失効します

4. 仮登録 ID をメモしておきます。この ID は、お使いのブラザー製品にアカウントを登録する際に必要となります。仮登録 ID は、24 時間有効です。
5. ウェブブラウザを閉じます。

次に、お使いのブラザー製品にアカウントを登録します。



関連情報

- [クラウド接続機能の設定](#)

お使いのブラザー製品に、クラウド接続機能を使用するためのアカウントを登録する

クラウド接続機能を使用するために、お使いのブラザー製品にアカウント情報を入力し設定します。

- 利用するサービスのウェブサイトアクセスし、アカウントを作成してください。
- アカウントを登録する前に、お使いのブラザー製品に正しい日付と時刻が設定されているかを確認します。

1. ◀または▶を押して[クラウド]を表示します。

[クラウド]を押します。



- インターネット接続に関する情報が表示された場合は、情報を確認し、[OK]を押します。
- アップデートまたは機能に関するお知らせが画面に表示されることがあります。情報を読んで [OK]を押します。

2. ▲または▼を押して、登録するサービスを表示します。

対象のサービス名を押します。

3. クラウド接続機能に関する情報が表示された場合、[OK]を押します。

4. [アカウントの登録/削除] > [アカウント登録]を押します。

5. クラウド接続機能の利用申請を行ったときに取得した仮登録 ID の入力を求められます。

[OK]を押します。

6. 画面を使用して仮登録 ID を入力し、[OK]を押します。



入力した情報が申請時に取得した仮登録 ID と一致しない場合、または仮登録 ID の有効期限が切れている場合は、画面にエラーメッセージが表示されます。正しい仮登録 ID を入力するか、または再度申請を行って新しい仮登録 ID を取得します。

7. 画面に表示するアカウント名の入力を求められます。

[OK]を押します。

8. 画面を使用して名前を入力し、[OK]を押します。

9. 以下のいずれかを行ってください：

- アカウントの PIN コードを設定するには、[はい]を押します。(PIN コードは、アカウントへの不正アクセスを防ぎます。) 4 桁の数字を入力し、[OK]を押します。
- PIN コードを設定しない場合は、[いいえ]を押します。



入力したアカウント情報が表示されたら、正しく入力されていることを確認します。

10. [はい]を押して入力した情報を登録します。

11. [OK]を押します。

アカウントの登録が完了し、本製品がサービスにアクセスできるようになりました。

12. を押します。



関連情報

- [クラウド接続機能の設定](#)

写真や原稿をスキャンしてアップロードする

スキャンした写真やドキュメントを、パソコンを使用せずに、直接 Web サービスにアップロードします。

- JPEG ファイルのスキャンまたはアップロードには、モノクロスキャンは対応していません。
- サーチャブル PDF ファイルや Microsoft Office ファイルのスキャンまたはアップロードには、モノクロスキャンは対応していません。
- JPEG ファイルは、1 ページごとに別のファイルでアップロードされます。
- アップロードされたファイルは、「**From_BrotherDevice**」というアルバムに保存されます。

アップロードできるファイルサイズや数などの制限については、各サービスのウェブサイトを参照してください。
セキュリティ機能ロック（特定のモデルのみ可能）によりクラウド接続の利用が制限されている場合、スキャンしたデータのアップロードはできません。

1. 原稿をセットします。
2. ◀または▶を押して[クラウド]を表示します。
[クラウド]を押します。



- [スキャン] > [クラウド]を押すこともできます。
- インターネット接続に関する情報が表示された場合は、情報を確認し、[OK]を押します。
- アップデートまたは機能に関するお知らせが画面に表示されることがあります。情報を読んで [OK]を押します。

3. ▲または▼を押して、アップロード先のアカウントを保持しているサービスを表示します。
対象のサービス名を押します。
4. ▲または▼を押してアカウント名を表示し、それを押します。
5. PIN 入力画面が表示された場合は、4桁のPINを入力して、[OK]を押します。
6. ▲または▼を押して[スキャンしてアップロード]を表示します。
[スキャンしてアップロード]を押します。



- [スキャン] > [クラウド]を押した場合、このオプションは表示されません。
- サービスによっては、このオプションが表示されない場合があります。

7. 画面の指示に従って、この操作を完了します。



関連情報

- [クラウド接続機能](#)

外部メモリーに保存されている写真や文書をアップロードする

本製品に接続されたメディア（メモリーカードや USB フラッシュメモリーなど）に保存されている文書を Web サービスに直接アップロードできます。

- アップロードされたファイルは、「**From_BrotherDevice**」というアルバムに保存されます。
- USB フラッシュメモリーは特定モデルのみ対応しています。

アップロードできるファイルサイズや数などの制限については、各サービスのウェブサイトを参照してください。セキュリティ機能ロック（特定モデルのみ対応）により制限されたユーザーの場合、メディアに保存されている文書をアップロードすることはできません。

重要

ブラザー製品がメディアにアクセスしている間は、メモリーカードや USB フラッシュメモリーを決して取り出さないでください。メモリーカードや USB フラッシュメモリー、またはカードに保存されているデータが壊れることがあります。

1. メモリーカードか USB フラッシュメモリーを本製品に差し込みます。
画面の表示が自動的に変わります。
2. 「クラウド」を押します。



- インターネット接続に関する情報が表示された場合は、情報を確認し、[OK]を押します。
- アップデートまたは機能に関するお知らせが画面に表示されることがあります。情報を読んで [OK]を押します。

3. ▲または▼を押して、アップロード先のアカウントを保持しているサービスを表示します。
対象のサービス名を押します。
4. ▲または▼を押してアカウント名を表示し、それを押します。
5. PIN 入力画面が表示された場合は、4桁のPINを入力して、[OK]を押します。
6. ▲または▼を押して「メディアからアップロード」を表示します。
「メディアからアップロード」を押します。
7. 画面の指示に従って、この操作を完了します。



関連情報

- [クラウド接続機能](#)

写真や文書をダウンロードして印刷する

Web サービスにアップロードされている写真や文書を、本製品に直接ダウンロードして印刷することができます。他のユーザーがアップロードした共有画像は、閲覧権限を持っていれば本製品にダウンロードして印刷することができます。ゲストユーザーでも公開されている画像を見ることができるサービスもあります。ゲストユーザーとしてアクセスすると、所有者が一般公開している閲覧制限が無い画像などを見ることができます。

他のユーザーの文書をダウンロードするには、該当のアルバムや文書を閲覧するためのアクセス権限が必要となります。

セキュリティ機能ロック（特定のモデルのみ可能）によりクラウド接続機能をご利用できないユーザーの場合は、データをダウンロードできません。

セキュリティ機能ロック（特定のモデルのみ可能）で印刷枚数を制限している場合、Web サービス上の文書の印刷も制限対象になります。

✓ 関連情報

- [クラウド接続機能](#)
 - [Web サービスを使用してダウンロードや印刷を行う](#)
 - [ブラザープリンターオリジナルコンテンツ](#)

Web サービスを使用してダウンロードや印刷を行う

ブラザープリンターオリジナルコンテンツについては、「関連情報」をご覧ください。

1. ◀または▶を押して「クラウド」を表示します。

「クラウド」を押します。



- インターネット接続に関する情報が表示された場合は、情報を確認し、[OK]を押します。
- アップデートまたは機能に関するお知らせが画面に表示されることがあります。情報を読んで [OK]を押します。

2. ▲または▼を押して、ダウンロードして印刷したい画像があるウェブサービスを表示させます。
サービス名を押します。

3. ▲または▼を押してアカウント名を表示し、それを押します。PIN 入力画面が表示された場合は、4桁のPINを入力して、[OK]を押します。

4. ▲または▼を押して「ダウンロードして印刷」を表示します。
「ダウンロードして印刷」を押します。

5. ▲または▼を押して必要なアルバムを表示し、それを押します。



- 本書では、画像を集めたものをアルバムとしています。お使いのウェブサービスによって名称は異なります。Evernote®をご利用の場合は、ノートブックを選択し、次にノートを選択してください。
- 一部のウェブサービスでは画像をアルバムに保存する必要はありません。アルバムに保存されていない画像を選択する場合は、「未分類のファイルを表示」を選択します。ただし、アルバムに保存されていない他のユーザーの画像は、ダウンロードできません。

6. 印刷したい画像のサムネイルを押します。画面上で画像を確認して [OK]を押します。印刷したいすべての画像を選択するまで、この手順を繰り返します。(最大 10 個までの画像を選択できます。)

7. 完了したら、[OK]を押します。

8. 画面の指示に従って、この操作を完了します。



関連情報

- [写真や文書をダウンロードして印刷する](#)

関連トピック：

- [ブラザープリンターオリジナルコンテンツ](#)

ブラザープリンターオリジナルコンテンツ

1. ◀または▶を押して、[お役立ちツール]を表示します。

[お役立ちツール]を押します。



- インターネット接続に関する情報が表示された場合は、情報を読み[OK]を押します。
- アップデートまたは機能に関するお知らせが表示されることがあります。情報を読み[OK]を押します。

2. ▲または▼を押して[オリジナルコンテンツ]を表示させます。

[オリジナルコンテンツ]を押します。

3. ブラザープリンターオリジナルコンテンツの利用規約に関する情報が表示された場合は、内容を確認して[OK]を押します。
4. カテゴリーのリストから、印刷したい画像が含まれるカテゴリーを選びます。
5. もう一度カテゴリーを選びます。
6. 画像のサムネイルを押します。
7. 画面上で画像を確認して[OK]を押します。



1 ページの画像は最大 10 個まで、複数ページの画像は 1 個のみ選択できます。

8. すべての画像を選択したら、[OK]を押します。
9. お勧め印刷設定に関する情報が表示されている場合は、[OK]を押します。今後この情報を表示するかどうかを尋ねるメッセージが表示されます。[はい]または[いいえ]を押します。



ブラザープリンターオリジナルコンテンツの画像を印刷する場合、カテゴリーや画像に応じたお勧めの印刷設定が初期設定値として表示されます。

10. 画面の指示に従って、この操作を完了します。



関連情報

- [写真や文書をダウンロードして印刷する](#)

クラウド接続機能を使用して文書をダウンロードし、外部メモリーに保存する

JPEG、PDF、および Microsoft Office ファイルをサービスからダウンロードし、本製品に接続されたメディアに直接保存できます。他のユーザーが共有用に自身のアカウントにアップロードした文書も、それらの文書の表示権限があれば、本製品にダウンロードできます。ゲストユーザーでも公開されている画像を見ることができるサービスがあります。サービスまたはアカウントにゲストユーザーとしてアクセスした場合、所有者が一般公開している閲覧制限がない文書などを見ることができます。

- ・ メモリーカードまたは USB フラッシュメモリーに十分な空き領域があることを確認します。
- ・ 他のユーザーの文書をダウンロードするには、対応するアルバムまたは文書を表示するアクセス権限が必要です。
- ・ USB フラッシュメモリーは特定モデルのみ対応しています。
- ・ ダウンロードしたファイルは、現在の日付に基づいて名前が変更されます。たとえば、7 月 1 日に最初に保存された画像の名前は 07010001.jpg になります。また、地域設定によって、ファイル名の日付形式が決まることに注意してください。
- ・ 画像は、お使いのメディアのルート階層（直下）に自動で作成された「BROTHER」フォルダーに保存されます。

重要

ブラザー製品がメディアにアクセスしている間は、メモリーカードや USB フラッシュメモリーを決して取り出さないでください。メモリーカードや USB フラッシュメモリー、またはカードに保存されているデータが壊れることがあります。

1. メモリーカードか USB フラッシュメモリーを本製品に差し込みます。
画面の表示が自動的に変わります。
 2. [クラウド]を押します。
-
- ・ インターネット接続に関する情報が表示された場合は、情報を確認し、[OK]を押します。
 - ・ アップデートまたは機能に関するお知らせが画面に表示されることがあります。情報を読んで [OK]を押します。
-
3. ▲または▼を押して、ダウンロードする文書を保持するサービスを表示します。
対象のサービス名を押します。
 4. ▲または▼を押してアカウント名を表示し、それを押します。PIN 入力画面が表示された場合は、4 桁の PIN を入力して、[OK]を押します。
 5. ▲または▼を押して [メディアにダウンロード] を表示します。
[メディアにダウンロード]を押します。
 6. 画面の指示に従って、この操作を完了します。



- ・ 本書では、画像を集めたものをアルバムとしています。お使いのウェブサービスによって名称は異なります。Evernote®をご利用の場合は、ノートブックを選択し、次にノートを選択してください。
- ・ 一部のウェブサービスでは画像をアルバムに保存する必要はありません。アルバムに保存されていない画像を選択する場合は、[未分類のファイルを表示]を選択します。ただし、アルバムに保存されていない他のユーザーの画像は、ダウンロードできません。



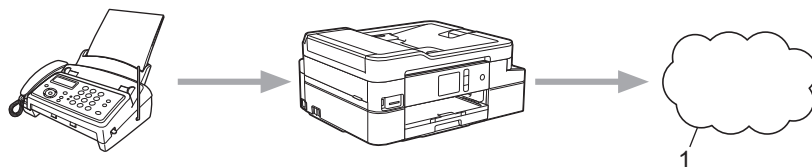
関連情報

- ・ クラウド接続機能

ファクスクラウド/Eメール転送

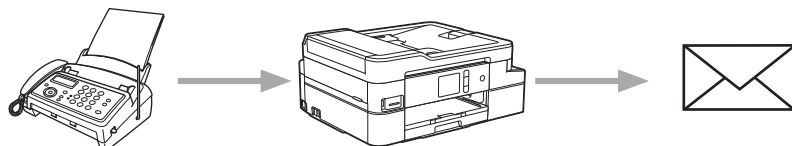
関連モデル: MFC-J1500N/MFC-J1605DN

- 受信したファクスをウェブサービスへ転送します。



1. ウェブサービス

- 受信したファクスを指定した E メールへ添付ファイルとして転送します。



✓ 関連情報

- クラウド接続機能
 - ファクスクラウド転送、またはファクス E メール転送をオンにする
 - ファクスクラウド転送、またはファクス E メール転送をオフにする

ファクスクラウド転送、またはファクス E メール転送をオンにする

関連モデル: MFC-J1500N/MFC-J1605DN

ファクスクラウド転送機能をオンにして、受信したファクスをウェブサービスへ転送したり、E メールへ添付ファイルとして転送します。

- 転送できるのは、モノクロファクスのみです。
- ファクス転送機能をオンにすると、下記の機能は使用できません：
 - [ファクス転送] (特定のモデルのみ可能)
 - [メモリ保持のみ]
 - [PC ファクス受信]

1. ◀または▶を押して[お役立ちツール]を表示します。

[お役立ちツール]を押します。



- インターネット接続に関する情報が表示された場合は、内容を確認してから、[OK]を押します。
- クラウド接続機能についての更新やお知らせが、液晶ディスプレイに表示されることがあります。表示された情報をお読みになり、[OK]を押します。

2. ▲または▼を押して[ファクスクラウド転送]を表示します。

[ファクスクラウド転送]を押します。



[ファクスクラウド転送]に関する情報が表示された場合、その情報をお読みになり、[OK]を押します。

3. [オン]を押します。

4. [クラウドサービスへ転送]または[メールで転送]を押します。

- [クラウドサービスへ転送]を選択した場合は、ファクスを転送したいウェブサービスを選択して、自分のアカウント名を指定します。
- [メールで転送]を選択した場合は、ファクスを添付ファイルとして転送したいE メールアドレスを入力します。

5. 画面の指示に従って、この操作を完了します。



関連情報

- [ファクスクラウド/E メール転送](#)

ファクスクラウド転送、またはファクス E メール転送をオフにする

関連モデル: MFC-J1500N/MFC-J1605DN

受信したファクスをウェブサービスまたは E メールに転送したくない場合は、ファクスクラウド転送機能をオフにします。

受信したファクスが本製品のメモリーに残っている場合は、ファクス転送をオフにすることはできません。

1. ◀または▶を押して[お役立ちツール]を表示します。

[お役立ちツール]を押します。



- インターネット接続に関する情報が表示された場合は、内容を確認してから、[OK]を押します。
- クラウド接続機能についての更新やお知らせが、液晶ディスプレイに表示されることがあります。表示された情報をお読みになり、[OK]を押します。

2. ▲または▼を押して[ファクスクラウド転送]を表示します。

[ファクスクラウド転送]を押します。



[ファクスクラウド転送]に関する情報が表示された場合、その情報をお読みになり、[OK]を押します。

3. [オフ]を押します。

4. [OK]を押します。



関連情報

- [ファクスクラウド/E メール転送](#)

クラウド接続機能のエラーメッセージ

エラーが発生すると、本製品にエラーメッセージが表示されます。ここでは、代表的なエラーメッセージを記載しています。

ほとんどのエラーはご自身で解決できます。さらに情報が必要な場合は、サポートサイト (support.brother.co.jp) にアクセスし、お使いのモデルのよくあるご質問 (Q&A) ページを参照してください。

接続エラー

エラーメッセージ	原因	対処方法
[ネットワーク接続エラー 02] [利用するためにはインターネット接続が必要です本製品のネットワーク設定メニューから設定を行ってください]	お使いのブラザー製品がネットワークに接続されていません。	- ネットワーク接続が良好であることを確認します。 - 本製品の電源を入れた後すぐに [クラウド] または [お役立ちツール] を押した場合は、ネットワーク接続がまだ確立されていない可能性があります。少し待ってから再度実行してください。
[ネットワーク接続エラー 03] [サーバーへの接続に失敗しました利用するためにはインターネットにアクセスできるネットワークに接続されている必要があります]	- ネットワークやサーバーの設定が間違っています。 - ネットワークまたはサーバーに問題があります。	- ネットワークの設定が正しいことを確認するか、少し待ってから再度実行してください。 - 本製品の電源を入れた後すぐに [クラウド] または [お役立ちツール] を押した場合は、ネットワーク接続がまだ確立されていない可能性があります。少し待ってから再度実行してください。
[ネットワーク接続エラー 07] [時刻が正しくないためサーバーに接続できませんでした本製品の時刻を正しく設定してください]	日付と時刻の設定が間違っています。	日付と時刻を正しく設定します。お使いのブラザー製品の電源コードが抜かれた場合、日付と時刻がお買い上げ時の設定にリセットされることがあります。

認証エラー

エラーメッセージ	原因	対処方法
[認証エラー 01] [PIN コードが正しくありません 正しい PIN を入力してください]	入力した PIN コードが正しくありません。PIN コードは、お使いのブラザー製品にアカウントを登録する際に入力した 4 桁の数字です。	正しい PIN コードを入力してください。
[認証エラー 02] [仮登録 ID が間違っているか発行された仮登録 ID がすでに失効しています または一度使用した仮登録 ID は使用できません 正しい仮登録 ID を入力するか仮登録 ID の再発行を行ってください 仮登録 ID の有効期限は発行から 24 時間です]	入力した仮登録 ID が間違っています。 入力された仮登録 ID の期限が切れています。仮登録 ID は、24 時間有効です。	正しい仮登録 ID を入力してください。 再度クラウド接続機能の利用申請を行い、新たに仮登録 ID を取得します。次に、新しい仮登録 ID を使ってお使いのブラザー製品にアカウントを登録してください。
[認証エラー 03] [表示名がすでに登録されています異なる表示名を登録してください]	表示名として入力した名前がすでに別のユーザーに登録されています。	別の表示名を入力してください。

サーバーエラー

エラーメッセージ	原因	対処方法
[サーバーエラー 01] [サービスへの認証情報が無効です 下記ウェブページより 仮登録 ID を 取得する必要があります http:// bwc.brother.com 仮登録 ID を取 得後 OK を押してください]	ブラザー製品の認証情報（サービスに アクセスするために必要）の有効期限 が切れている、または無効です。	再度クラウド接続機能の利用申請を 行い、新たに仮登録 ID を取得します。 次に、新しい仮登録 ID を使ってお使 いのブラザー製品にアカウントを登 録してください。
[サーバーエラー 03] [サービスが対応していないファイル の、アップロードに失敗しました未対 応のファイルもしくは画像が壊れて いますファイル情報を確認してくだ さい]	アップロードしようとしているファ イルに次のような問題があります。 • ファイルの画素数、サイズなどが サービスの制限を超えている。 • ファイル形式が非対応。 • ファイルが破損している。	このファイルは使えません。 • サービスが対応しているファイル サイズ、形式の上限を確認してく ださい。 • 別のファイル形式で保存してくだ さい。 • 可能であれば、新しく破損してい ないファイルを取得してくださ い。
[サーバーエラー 13] [サービスが一時的に利用できません 時間を置いて再試行してください]	Web サービスに問題があり、現在使用 できません。	少し待ってから再実行します。再度 メッセージが表示された場合は、ウェ ブサービスが利用可能かどうかを確 認するためにパソコンからウェブサ ービスにアクセスしてみてください。

ショートカットエラー

エラーメッセージ	原因	対処方法
[ショートカットエラー 02] [利用アカウントが使用できなくなっ ています 選択したショートカットを 削除後アカウントの再登録およびシ ョートカットの再登録を行なってく ださい]	ショートカットが登録された後にア カウントが削除されたため、ショール ットカットを使用することはできません。	ショートカットを削除し、再度アカウ ントとショートカットを登録します。



関連情報

- クラウド接続機能

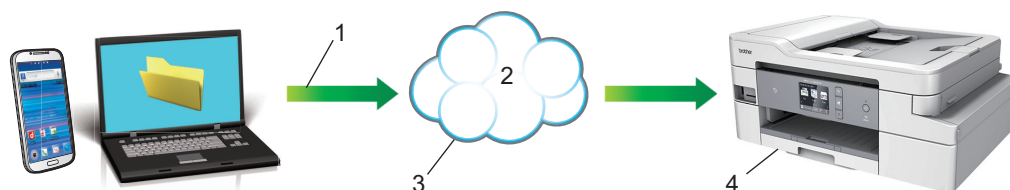
Google クラウド プリント

- Google クラウド プリントの概要
- Google クラウド プリントを使用する前に
- Google Chrome™、または Chrome OS™から印刷する
- モバイル向けの Google Drive™から印刷する
- モバイル向けの Gmail™ウェブメールサービスから印刷する
- Google クラウド プリントの問題

Google クラウド プリントの概要

Google クラウド プリント™は Google のサービスで、プリンタードライバーをインストールすることなく、ネットワーク端末（携帯電話やパソコンなど）を使って、Google アカウントに登録されたプリンターへ印刷することができます。

Android™アプリから印刷するには、Google Play™ ストアから Google クラウド プリント™アプリをインストールする必要があります。



1. 印刷リクエスト
2. インターネット
3. Google クラウド プリント™
4. 印刷

✓ 関連情報

- [Google クラウド プリント](#)

Google クラウド プリントを使用する前に

- Google クラウド プリントを使用するためのネットワーク設定
- Google Chrome™を使用して Google クラウド プリントに本製品を登録する
- ウェブブラウザを使用して Google クラウド プリントに本製品を登録する

▲ ホーム > モバイル/クラウド接続 > Google クラウド プrint > Google クラウド プrintを使用する前に > Google クラウド プrintを使用するためのネットワーク設定

Google クラウド プrintを使用するためのネットワーク設定

Google クラウド プrint™を使用するには、本製品がインターネットに接続しているネットワークと有線接続または無線接続されている必要があります。お使いのブラザー製品の接続および設定方法については、「かんたん設置ガイド」または本ガイドの関連箇所をご覧ください。

✓ 関連情報

- [Google クラウド プrintを使用する前に](#)
-

Google Chrome™を使用して Google クラウド プリントに本製品を登録する

Google アカウントをすでに作成していることを確認します。アカウントをお持ちでない場合は、パソコンまたは携帯端末を使用して Google のウェブサイト (<https://accounts.google.com/signup>) にアクセスし、アカウントを作成します。

登録作業を開始する前に、本製品が待機状態であることを確認します。



ここで説明している手順は、Windows ユーザー向けの参考例です。
お使いの OS や環境によって、実際の画面と異なることがあります。

1. パソコンで Google Chrome™を開きます。
2. Google アカウントにサインインします。
3. Google Chrome™メニューアイコンをクリックし、**設定 > 詳細設定を表示** をクリックします。
4. **Google クラウド プリント > 管理** をクリックします。
5. 画面の指示に従い、お使いの製品を登録します。
6. 本製品に確認メッセージが表示されたら、[OK] ボタンを押します。



確認メッセージが画面に表示されない場合は、上記の手順を繰り返します。

7. 本製品が正常に登録されると、**マイ デバイス** 欄に表示されます。



関連情報

- [Google クラウド プリントを使用する前に](#)

ウェブブラウザを使用して Google クラウド プリントに本製品を登録する

Google アカウントを作成済みであることを確認してください。アカウントをお持ちでない場合は、パソコンまたは携帯端末を使用して Google のウェブサイト (<https://accounts.google.com/signup>) にアクセスし、アカウントを作成します。

登録作業を始める前に、本ブラウザ製品が待ち受け画面になっていることを確認してください。

本製品の登録を開始する前に、本製品の操作パネルで日時が正しく設定されていることを確認します。

1. 本ブラウザ製品が、お使いのパソコンまたは携帯端末と同一のネットワークに接続していることを確認してください。
2. ウェブブラウザを起動します。
ブラウザのアドレスバーに「[https://製品の IP アドレス](https://製品のIPアドレス)」と入力します（「製品の IP アドレス」には、本製品の IP アドレスまたはプリントサーバー名を入力します）。例：<https://192.168.1.2>
パスワードを入力するように求められたら入力し、をクリックします。
3. **ネットワーク**タブをクリックします。
4. 左側にあるナビゲーションバーの**プロトコル**メニューをクリックします。
5. **Google クラウド プリント**が選択されていることを確認し、**詳細設定**をクリックします。
6. **状態が有効**に設定されていることを確認します。**登録**をクリックします。
7. 本製品の画面に確認メッセージが表示されたら、[OK]を押します。



本製品の画面に確認メッセージが表示されない場合は、これらの手順を繰り返してください。

8. **Google** をクリックします。
9. Google クラウド プリント™のサインイン画面が表示されます。Google アカウントでサインインし、画面の指示に従って本製品を登録します。
10. 本製品の登録が完了したら、ウェブブラウザによる設定画面に戻り、**登録状態が登録済み**に設定されていることを確認します。



お使いの製品が、セキュリティ機能ロックを使用して各ユーザーの PC プリントを制限している場合でも、Google クラウド プリント™を利用して印刷することができます。Google クラウド プリント™での印刷を無効にしたい場合は、ウェブブラウザを使用して Google クラウド プリント™を無効にするか、セキュリティ機能ロックを一般モードに設定して、一般モードユーザーの PC プリントを制限するかしてください。「関連情報」をご覧ください。



関連情報

- [Google クラウド プリントを使用する前に](#)

関連トピック：

- [ウェブブラウザを使用してセキュリティ機能ロック 3.0 を設定する](#)

Google Chrome™、または Chrome OS™ から印刷する

1. 本ブラザー製品の電源が入っていることを確認します。
2. 印刷したいウェブページを開きます。
3. Google Chrome™ のメニューアイコンをクリックします。
4. **印刷**をクリックします。
5. プリンター一覧からお使いの製品を選択します。
6. 必要に応じて印刷オプションを変更します。
7. **印刷**をクリックします。

✓ 関連情報

- [Google クラウド プリント](#)

モバイル向けの Google Drive™ から印刷する

1. 本製品の電源が入っていることを確認します。
2. お使いの Android™ 機器、または iOS 機器のウェブブラウザから Google Drive™ にアクセスします。
3. 印刷する文書を開きます。
4. メニューアイコンをタップします。
5. **印刷**をタップします。
6. プリンター一覧からお使いの製品を選択します。
7. 必要に応じて、印刷オプションを変更します。
8.  または **印刷**をタップします。

関連情報

- [Google クラウド プリント](#)

モバイル向けの Gmail™ウェブメールサービスから印刷する

1. 本製品の電源が入っていることを確認します。
2. お使いの Android™機器、または iOS 機器のウェブブラウザから Gmail™ウェブメールサービスにアクセスします。
3. 印刷するメールを開きます。
4. メニューアイコンをタップします。



添付ファイルの横に **印刷** が表示される場合、添付ファイルも印刷することができます。**印刷** をタップし、携帯端末の指示に従います。

5. **印刷** をタップします。
6. プリンター一覧からお使いの製品を選択します。
7. 必要に応じて、印刷オプションを変更します。
8.  または **印刷** をタップします。



関連情報

- [Google クラウド プリント](#)

Google クラウド プリントの問題

問題	対応
本製品がプリンター一覧に表示されない。	本製品の電源が入っていることを確認します。
	Google クラウド プリント™が有効になっていることを確認します。
	お使いの製品が Google クラウド プリント™に登録されていることを確認します。登録されていない場合は、もう一度登録してください。
印刷できない。	本製品の電源が入っていることを確認します。
	Google クラウド プリント™が有効になっていることを確認します。
	ファイルによっては、印刷できない場合、または表示された通りに印刷できない場合があります。
本製品を Google クラウド プリント™に登録できない。	お使いの製品が、インターネットにアクセスできるネットワークに接続されているか確認してください。
	お使いの製品で日付と時刻が正しく設定されていることを確認してください。
登録設定をやり直しても、Google クラウド プリント™登録時に、製品上に確認メッセージが表示されない。	Google クラウド プリント™に登録している間は、お使いの製品が待ち受け状態になっていることを確認してください。

✓ 関連情報

- [Google クラウド プリント](#)

関連トピック：

- [Google クラウド プリントを使用するためのネットワーク設定](#)

AirPrint

- [AirPrint の概要](#)
- [AirPrint を使用する前に（macOS）](#)
- [AirPrint を使用して印刷する](#)
- [AirPrint を使用してスキャンを行う（macOS）](#)
- [AirPrint を使用してファクス送信を行う（macOS）](#)
- [AirPrint の問題](#)

AirPrint の概要

AirPrint は、ドライバーをインストールすることなく、お使いの iPad、iPhone、iPod touch、および Mac パソコンから写真、E メール、ウェブページおよび文書をワイヤレスで印刷することを可能にする、Apple 社の OS 用の印刷ソリューションです。

AirPrint ではさらに、原稿を印刷せずに、お使いの Mac パソコンから直接ファクスを送信したり、お使いの Mac パソコンに原稿をスキャンしたりすることができます。(MFC-J1500N/MFC-J1605DN)

詳細については、Apple のウェブサイト参照してください。

Works with Apple バッジを使用するということは、その機能が、バッジで特定された技術で動作するように設計され、Apple のパフォーマンス基準を満たすように開発者に認定されていることを意味します。



✓ 関連情報

- [AirPrint](#)

AirPrint を使用する前に (macOS)

macOS を使用して印刷を行う前に、本製品を Mac パソコンのプリンター一覧に追加してください。

1. アップルメニューから**システム環境設定**を選択します。
2. **プリンタとスキャナ** をクリックします。
3. 画面左側のプリンターリストの下にある[+]アイコンをクリックします。
追加画面が表示されます。
4. 本製品を選択して、**ドライバ**のポップアップメニューから **AirPrint** を選択します。
5. **追加** をクリックします。

✓ 関連情報

- [AirPrint](#)

AirPrint を使用して印刷する

- iPad、iPhone、または iPod touch から印刷する
- AirPrint を使用して印刷を行う (macOS)

iPad、iPhone、または iPod touch から印刷する

印刷手順はアプリケーションによって異なる場合があります。以下の例では Safari を使用します。

1. 本製品の電源が入っていることを確認します。
2. 印刷するページを Safari で開きます。
3.  または  をタップします。
4. **プリント**をタップします。
5. 本製品が選択されていることを確認します。
6. 別の製品が選択されている場合や、プリンターが選択されていない場合は、**プリンタ**をタップします。
利用可能な製品の一覧が表示されます。
7. 一覧で本製品の名前をタップします。
8. 印刷枚数、両面印刷（本製品が対応している場合）など、必要なオプションを選択します。
9. **プリント**をタップします。



関連情報

- [AirPrint を使用して印刷する](#)

AirPrint を使用して印刷を行う (macOS)

印刷の手順は、アプリケーションによって異なります。ここでは、Safari で閲覧しているウェブページの印刷手順を例にして説明します。印刷する前に、Mac のプリンターリストに本製品が追加されていることを確認してください。

1. 本製品の電源が入っていることを確認します。
2. Mac の Safari で印刷したいウェブページを開きます。
3. **ファイル**をクリックして、**プリント**を選択します。
4. 本製品が選択されていることを確認します。別の製品が選択されている場合や、プリンターが選択されていない場合は、**プリンタ**のポップアップメニューをクリックし、本製品を選択します。
5. 印刷枚数や両面印刷（本製品が対応している場合）などを必要に応じて設定します。
6. **プリント**をクリックします。



関連情報

- [AirPrint を使用して印刷する](#)

関連トピック：

- [AirPrint を使用する前に \(macOS\)](#)

AirPrint を使用してスキャンを行う (macOS)

スキャンする前に、Mac のプリンターリストに本製品が追加されていることを確認してください。

1. 原稿をセットします。
2. アップルメニューから**システム環境設定**を選びます。
3. **プリンタとスキャナ**をクリックします。
4. スキャナーリストから本製品を選択します。
5. **スキャン**タブをクリックし、**スキャナを開く...**ボタンをクリックします。
スキャナー画面が表示されます
6. ADF (自動原稿送り装置) に原稿をセットした場合は、**書類フィーダを使用**チェックボックスを選択し、ポップアップメニューからスキャンサイズを選択します。
7. ポップアップメニューから保存先フォルダーまたはアプリケーションを選択します。
8. 必要に応じて、**詳細情報を表示**をクリックし、スキャン設定を変更します。
原稿台ガラスからスキャンした場合は、スキャンしたい部分にマウスポインタをドラッグして、画像をトリミングすることができます。
9. **スキャン**をクリックします。

✓ 関連情報

- [AirPrint](#)

関連トピック：

- [AirPrint を使用する前に \(macOS\)](#)

AirPrint を使用してファクス送信を行う (macOS)

関連モデル: MFC-J1500N/MFC-J1605DN

お使いの製品が Mac のプリンターリストに含まれていることを確認してください。以下の手順は、テキストエディットを例にして説明しています。



- AirPrint はモノクロのファクス原稿にのみ対応しています。
- 本製品ではセキュリティ機能ロックがサポートされています。ユーザーのファクス送信が制限されている場合、AirPrint 経由でファクスを送信できません。

1. 本製品の電源が入っていることを確認します。
2. Mac 上で、ファクスとして送信したいファイルを開きます。
3. **ファイル**をクリックして、**プリント**を選択します。
4. **プリンタ**のポップアップメニューをクリックし、**Brother MFC-XXXX - Fax** (XXXX は、お使いの製品のモデル名) を選択します。
5. 宛先などのファクス情報を入力します。
6. **ファクス**をクリックします。



関連情報

- [AirPrint](#)

関連トピック：

- [AirPrint を使用する前に \(macOS\)](#)

AirPrint の問題

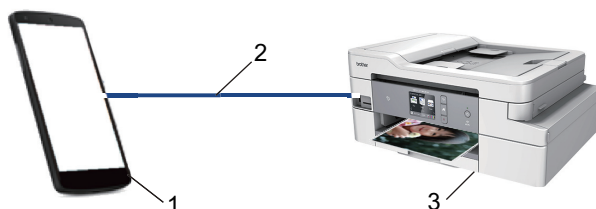
問題	対応
本製品がプリンター一覧に表示されません。	本製品の電源が入っていることを確認してください。
	ネットワーク設定を確認してください。
	携帯端末を無線 LAN アクセスポイント、ルーター、または本製品に近づけてください。
印刷できません。	本製品の電源が入っていることを確認します。
	ネットワーク設定を確認してください。
iOS 機器から複数のページを印刷しようとしても、最初のページしか印刷されません。	最新版の OS を実行していることを確認してください。 AirPrint の詳細については、次の Apple サポート記事を参照してください： support.apple.com/kb/HT4356 。

✓ 関連情報

- [AirPrint](#)

Windows 用モバイルプリント

Windows 用モバイルプリントは、お持ちの Windows の携帯端末からワイヤレスで印刷することができる機能です。ブラザー製品が接続されているネットワークに接続し、携帯端末にプリンタードライバーをインストールすることなく印刷することができます。この機能は多くの Windows アプリでサポートされています。



1. Windows の携帯端末（Windows 10 Mobile 以降）
2. Wi-Fi®接続
3. 本ブラザー製品

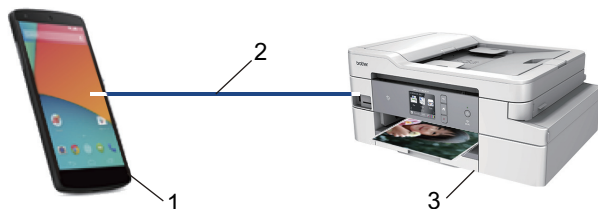


関連情報

- [モバイル/クラウド接続](#)

Mopria®プリントサービス

Mopria®プリントサービスは、Mopria® Alliance が開発した、Android™携帯端末（Android™バージョン 4.4 以降）用の印刷機能です。このサービスを使うことによって、追加の設定をしなくても製品と同じネットワークに接続し、印刷することができます。多くの Android™ネイティブアプリが、印刷に対応しています。



1. Android™ 4.4 以降
2. Wi-Fi®接続
3. 本製品

Google Play™ ストアから Mopria®プリントサービスをダウンロードして、お使いの Android™機器にインストールする必要があります。このサービスを使用する前に、機器の電源を入れておく必要があります。

✓ 関連情報

- [モバイル/クラウド接続](#)

モバイル向けの Brother iPrint&Scan

Brother iPrint&Scan を使用して、さまざまな携帯端末から印刷とスキャンを行います。

- Android™ 端末の場合

Brother iPrint&Scan を使用すると、パソコンを使わずに、お使いの Android™ 端末から直接本製品の機能を使用できます。

Google Play™ ストアアプリから、Brother iPrint&Scan のダウンロードとインストールを行います。

- iPhone、iPad、iPod touch を含む iOS 対応のすべての機器の場合

Brother iPrint&Scan を使用すると、お使いの iOS 機器から直接本製品の機能を使用できます。

App Store から、Brother iPrint&Scan をダウンロードして、インストールします。

- Windows 端末の場合

Brother iPrint&Scan を使用すると、パソコンを使わずに、お使いの Windows 端末から直接本製品の機能を使用できます。

Microsoft Store から、Brother iPrint&Scan のダウンロードとインストールを行います。

詳しい説明は、support.brother.co.jp/j/d/b5f3/を参照してください。

✓ 関連情報

- [モバイル/クラウド接続](#)

関連トピック：

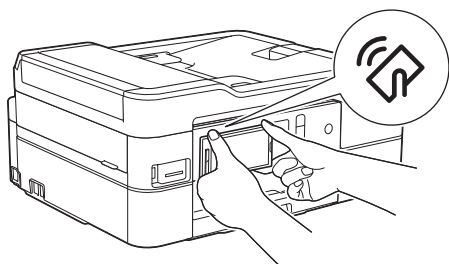
- [Windows および Mac 向けの Brother iPrint&Scan](#)

近距離無線通信（NFC）

関連モデル: DCP-J988N/MFC-J1500N

近距離無線通信（NFC）では、近距離に位置する 2 台の機器間の、簡易的な処理、データ交換、および無線接続が可能になります。

お使いの Android™ 機器が NFC 対応の場合、本製品の操作パネル上の NFC タッチ部分にかざして、データ（写真、PDF ファイル、テキストファイル、ウェブページ、および E メールメッセージ）を機器から印刷したり、写真や原稿をお使いの機器にスキャンすることができます。



この機能を使用するには、お使いの Android™ 端末に Brother iPrint&Scan をダウンロードしてインストールする必要があります。

✓ 関連情報

- [モバイル/クラウド接続](#)

ControlCenter

本製品の ControlCenter ソフトウェアを使用して、頻繁に使用するアプリケーションに簡単にアクセスできます。ControlCenter を使えば、特定のアプリケーションを直接起動することが可能です。

- [ControlCenter4 \(Windows\)](#)

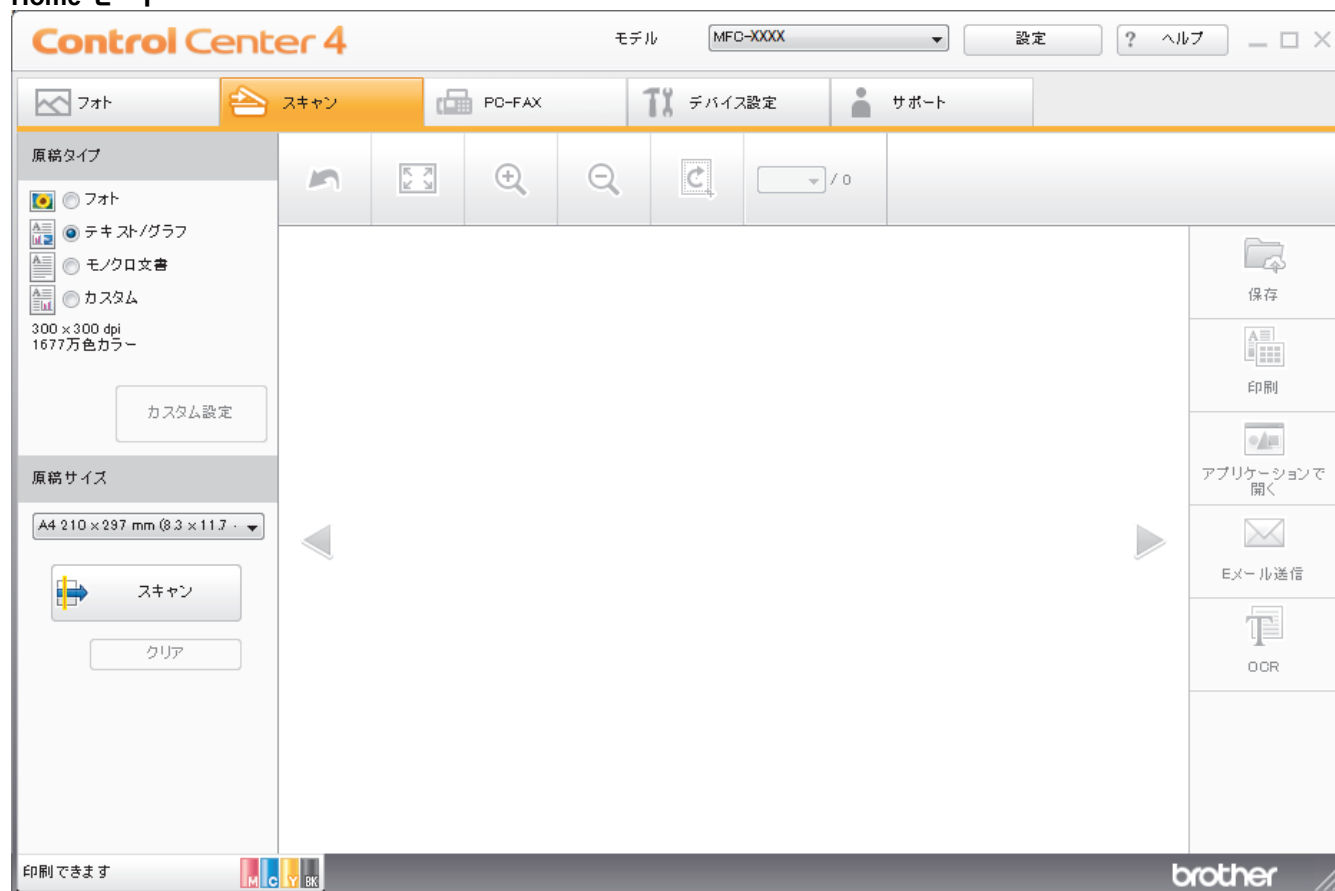
ControlCenter4 (Windows)

- [ControlCenter4 の操作モードを変更する\(Windows\)](#)
- [ControlCenter4 Home モードを使ってスキャンする \(Windows\)](#)
- [ControlCenter4 Advanced モードを使ってスキャンする \(Windows\)](#)
- [ControlCenter4 を使って本製品のセットアップを行う \(Windows\)](#)
- [ControlCenter4 Advanced モードを使用してカスタムタブを作成する \(Windows\)](#)
- [パソコンから本製品を設定する\(Windows\)](#)
- [ControlCenter4 \(Windows\) を使用して本製品のアドレス帳を設定する](#)

ControlCenter4 の操作モードを変更する(Windows)

ControlCenter4 には、**Home モード**および**Advanced モード**の、2つの操作モードがあります。モードはいつでも変更可能です。

Home モード



Advanced モード



- **Home モード**

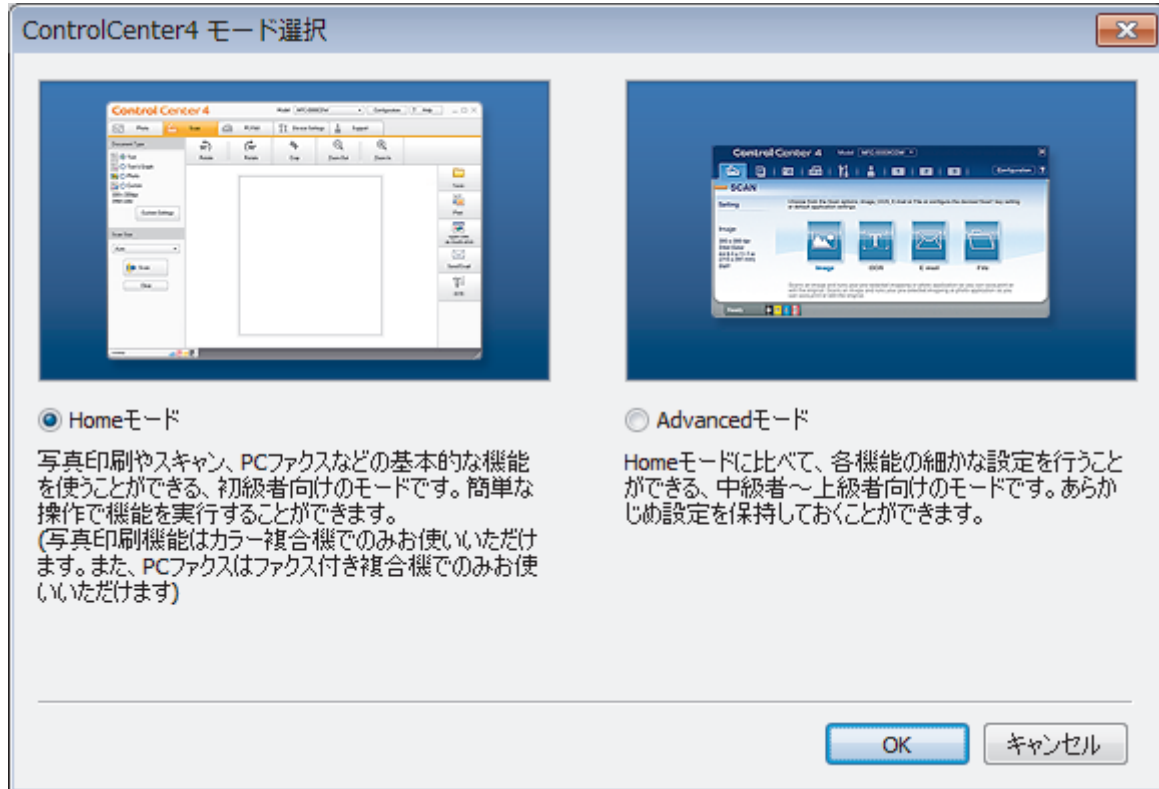
ControlCenter4 Home モードから、本製品の主要な機能を操作することが可能です。

- **Advanced モード**

ControlCenter4 Advanced モードでは、本製品のより詳細な機能を操作して、ワンタッチのスキャン操作に変更することができます。

操作モードを変更するには：

1. タスクトレイの  (ControlCenter4) アイコンをクリックし、**開く**を選択します。
2. **設定**ボタンをクリックし、**モード選択**を選択します。
3. モード選択ダイアログボックスが表示されます。**Home モード**または **Advanced モード**のどちらかを選択します。



4. **OK** をクリックします。

✓ 関連情報

- [ControlCenter4 \(Windows\)](#)

関連トピック：

- [ControlCenter4 Home モードを使ってスキャンする \(Windows\)](#)
- [ControlCenter4 Advanced モードを使ってスキャンする \(Windows\)](#)

ControlCenter4 Home モードを使ってスキャンする (Windows)

ControlCenter4 Home モードから、本製品の主要な機能进行操作できます。

- [ControlCenter4 Home モードを使ってスキャンする\(Windows\)](#)
- [ControlCenter4 Home モードを使ってスキャンしたデータを PDF ファイルとして保存する\(Windows\)](#)
- [ControlCenter4 Home モードのスキャン設定 \(Windows\)](#)
- [ControlCenter4 の操作モードを変更する\(Windows\)](#)

ControlCenter4 Advanced モードを使ってスキャンする (Windows)

ControlCenter4 Advanced モードでは、本製品のより詳細な機能进行操作して、ワンタッチのスキャン操作に変更することができます。

- [ControlCenter4 Advanced モードを使って、写真やグラフィックをスキャンする \(Windows\)](#)
- [ControlCenter4 Advanced モード \(Windows\) を使用して、スキャンデータを PDF ファイルとしてフォルダーに保存する](#)
- [ControlCenter4 Advanced モードを使って、ID カードの両面をスキャンする \(Windows\)](#)
- [ControlCenter4 Advanced モードを使用したスキャン to E メール添付 \(Windows\)](#)
- [ControlCenter4 Advanced モードを使って、原稿の文字をテキストデータとしてスキャンする\(OCR\) \(Windows\)](#)
- [ControlCenter4 Advanced モードを使って、スキャンしたデータを Office ファイルとして保存する\(Windows\)](#)
- [ControlCenter4 Advanced モードのスキャン設定 \(Windows\)](#)
- [ControlCenter4 の操作モードを変更する\(Windows\)](#)

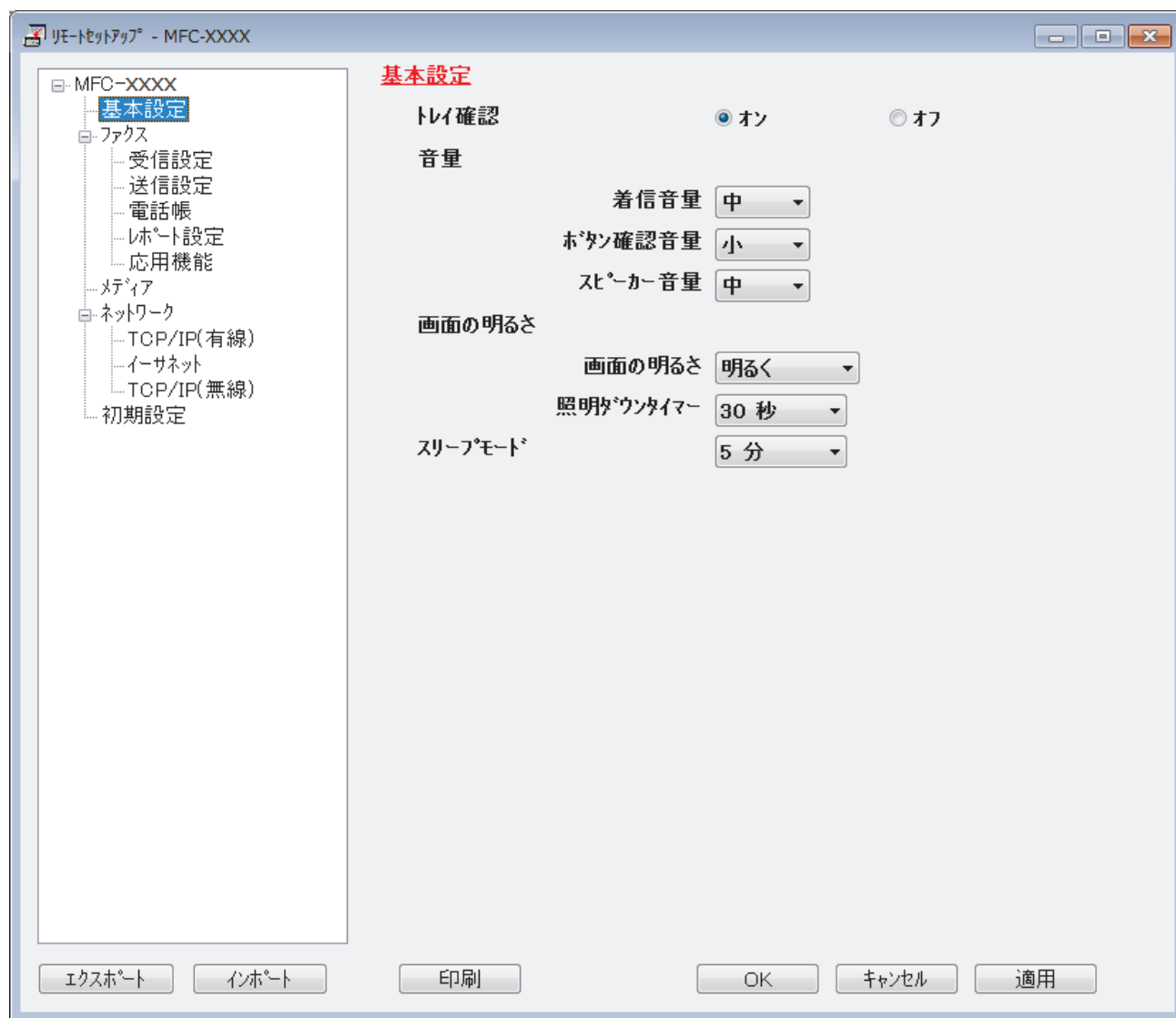
ControlCenter4 を使って本製品のセットアップを行う (Windows)

関連モデル: MFC-J1500N/MFC-J1605DN



セキュリティ機能ロックがオンに設定されている場合、リモートセットアップは使用できません。

1. タスクトレイの  (ControlCenter4)アイコンをクリックし、開くをクリックします。
2. デバイス設定タブをクリックします。
3. リモートセットアップボタンをクリックします。
4. 必要に応じて設定を行います。



エクスポート

クリックすると、現在の設定をファイルに保存します。



エクスポートをクリックすると、本製品のアドレス帳または本製品のすべての設定値の保存ができます。

インポート

クリックしてファイルをインポートし、設定値を読み込みます。

印刷

クリックすると、選択した項目の設定を印刷します。ただし、データが本製品に送信されるまでは、印刷できません。**適用**をクリックして、新しいデータを本製品に送信してから、**印刷**をクリックしてください。

OK

クリックすると、本製品へデータを送信し、リモートセットアップを終了します。エラーメッセージが表示された場合は、正しいデータを再度入力し、**OK** をクリックします。

キャンセル

クリックすると、設定内容を本製品へ送信せずに、リモートセットアップを終了します。

適用

クリックすると、設定内容を本製品へ送信します。

5. **OK** をクリックします。

- お使いのパソコンがファイアウォールにより保護されているためリモートセットアップが使用できない場合は、ファイアウォールの設定をポート番号 137 および 161 経由の通信を許可するよう変更してください。
- Windows ファイアウォールを使用し、ブラザーソフトウェアおよびドライバーをブラザーインストールディスクからインストールした場合は、必要なファイアウォールはすでに設定されています。



関連情報

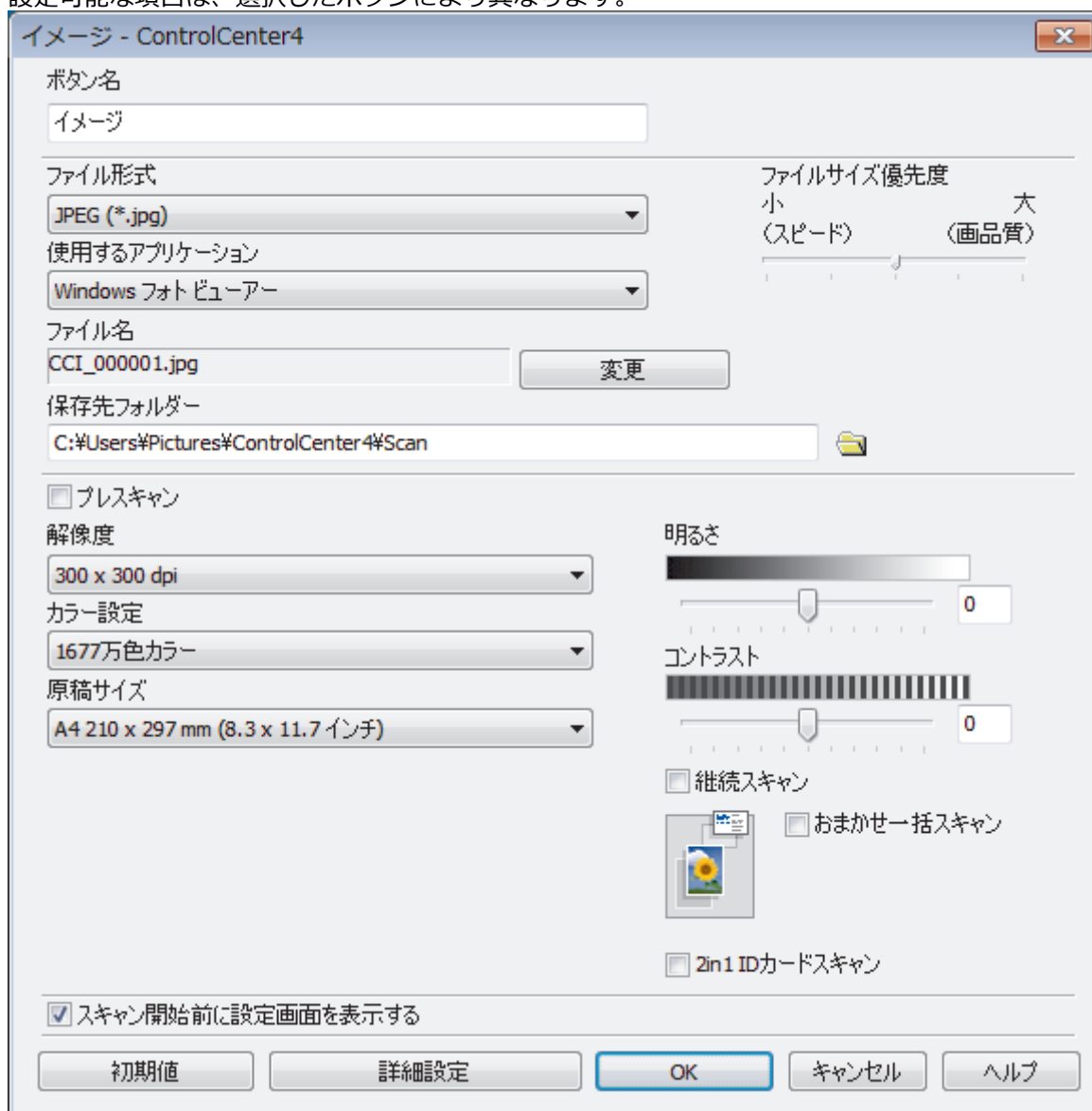
- [ControlCenter4 \(Windows\)](#)
- [リモートセットアップ\(Windows\)](#)

ControlCenter4 Advanced モードを使用してカスタムタブを作成する (Windows)

最大 3 個のタブをカスタマイズでき、各タブには、最大 5 個のカスタマイズしたボタンと設定を表示できます。

ControlCenter4 のモード設定で **Advanced モード** を選択します。

1. タスクトレイの  (ControlCenter4) アイコンをクリックし、**開く** をクリックします。
2. **設定** ボタンをクリックして、**カスタムタブの作成** を選択します。
カスタムタブが作成されます。
3. カスタムタブの名称を変更するには、カスタムタブを右クリックし、**カスタムタブの名前変更** を選択します。
4. **設定** をクリックして、**カスタムボタンの作成** を選択し、作成するボタンを選択します。
設定値のダイアログボックスが表示されます。
5. 必要に応じて、ボタン名を入力して設定を変更します。**OK** をクリックします。
設定可能な項目は、選択したボタンにより異なります。



 作成したタブ、ボタン、設定を変更または削除できます。**設定** ボタンをクリックして、操作してください。



関連情報

- [ControlCenter4 \(Windows\)](#)

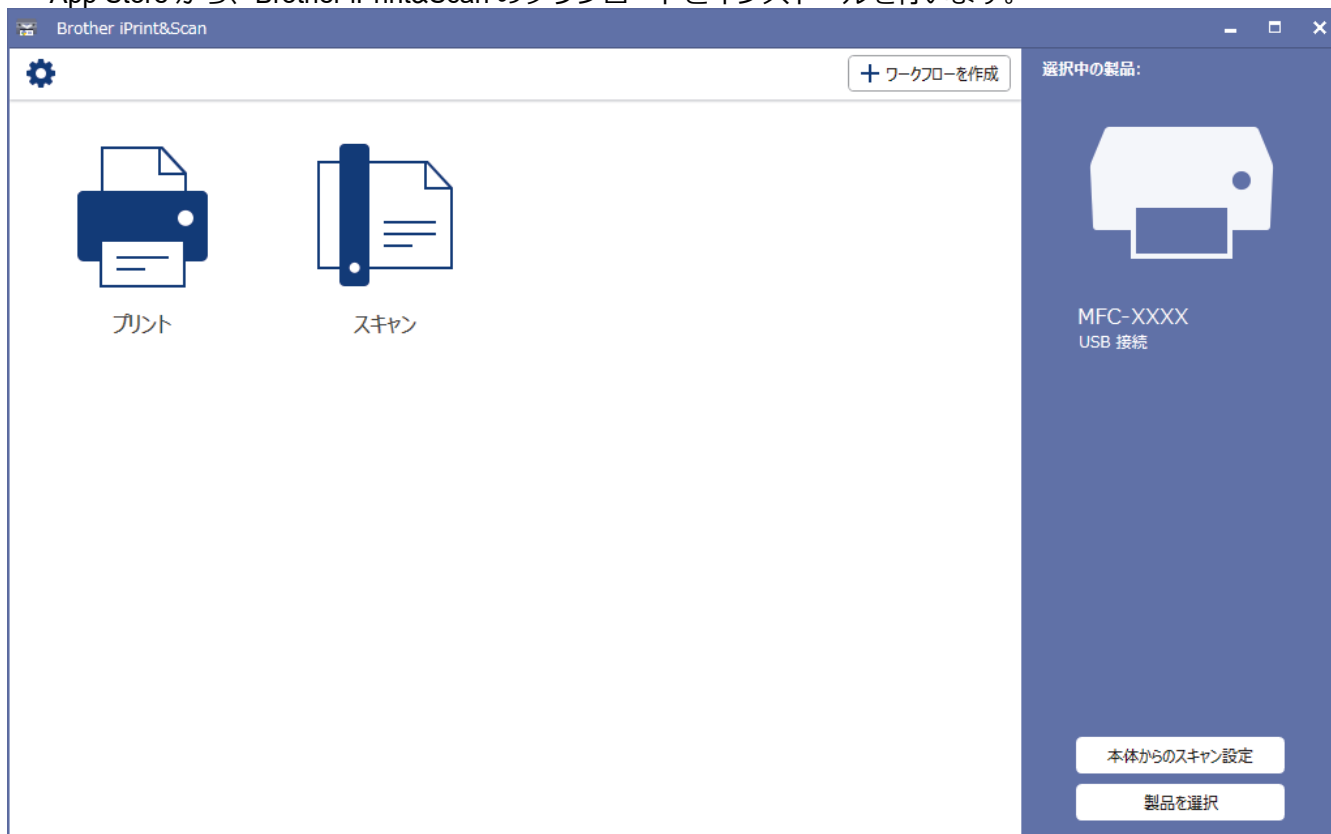
Windows および Mac 向けの Brother iPrint&Scan

- [Brother iPrint&Scan の概要](#)
- [Brother iPrint&Scan を使ってスキャンする \(Mac\)](#)

Brother iPrint&Scan の概要

Windows および Mac 向けの Brother iPrint&Scan を使用して、お使いのパソコンから印刷およびスキャンします。以下の画面は、Windows 向けの Brother iPrint&Scan の例を示しています。アプリケーションのバージョンによって、実際の画面と異なることがあります。

- Windows の場合
サポートサイト (support.brother.co.jp) で、お使いのモデルのソフトウェアダウンロードページを開き、最新のアプリケーションをダウンロードします。
- Mac の場合
App Store から、Brother iPrint&Scan のダウンロードとインストールを行います。



✓ 関連情報

- Windows および Mac 向けの Brother iPrint&Scan

関連トピック：

- モバイル向けの Brother iPrint&Scan

パソコンを使用して製品の設定を変更する

- ウェブブラウザを使用して製品の設定を変更する
- リモートセットアップ
- 本製品のネットワーク設定はどこを確認すればいいですか？
- ネットワーク管理ソフトウェアおよびユーティリティ

ウェブブラウザを使用して製品の設定を変更する

ウェブブラウザによる設定は、ハイパーテキスト転送プロトコル（HTTP）またはSSL（セキュアソケットレイヤー）上のハイパーテキスト転送プロトコル（HTTPS）を使用して本製品を管理するために標準的なウェブブラウザを使用します。

- ウェブブラウザ設定とは
- ウェブブラウザにアクセスする
- ウェブブラウザのログインパスワードを設定または変更する
- ウェブブラウザを使用して本製品のアドレス帳を設定する

▲ ホーム > パソコンを使用して製品の設定を変更する > ウェブブラウザを使用して製品の設定を変更する > ウェブブラウザ設定とは

ウェブブラウザ設定とは

ウェブブラウザ設定は、ハイパーテキスト転送プロトコル（HTTP）またはSSL（セキュアソケットレイヤー）上のハイパーテキスト転送プロトコル（HTTPS）を使用して本製品を管理するための標準的なウェブブラウザを使用するユーティリティです。ご使用のウェブブラウザに本製品の IP アドレスを入力して、プリントサーバーの設定値の表示や変更を行います。



- Windows の場合は Microsoft Internet Explorer 11/Microsoft Edge、Mac の場合は Safari 10/11 が推奨されます。どのウェブブラウザの場合も、JavaScript および Cookies を有効にして使用してください。
- ネットワーク上で TCP/IP プロトコルを使用し、プリントサーバーとパソコンに有効な IP アドレスがプログラムされている必要があります。

- 実際に表示される画面は、上の画面とは異なる場合があります。



関連情報

- ウェブブラウザを使用して製品の設定を変更する

ウェブブラウザにアクセスする

- ウェブブラウザ設定を使用する場合、HTTPS セキュリティプロトコルを使用することをおすすめします。
- ウェブブラウザ設定に HTTPS を使用すると、ブラウザに警告ダイアログボックスが表示されます。警告ダイアログボックスが表示されないようにするには、自己署名証明書をインストールして SSL/TLS 通信を使用します。詳細については、「関連情報」をご覧ください。
- 製品設定を管理するための初期ログインパスワードは **initpass** です。不正アクセスから本製品を保護するため、パスワードを変更することをお勧めします。

1. ウェブブラウザを起動します。
2. ブラウザーのアドレスバーに「https://製品の IP アドレス」と入力します（「製品の IP アドレス」には、本製品の IP アドレスを入力します）。

例：

https://192.168.1.2



- ドメイン名システムを使用しているか、NetBIOS 名を有効にしている場合、IP アドレスの代わりに「SharedPrinter」など、他の名前を入力することができます。

- 例：

https://SharedPrinter

NetBIOS 名を有効にした場合は、ノード名も使用できます。

- 例：

https://brnxxxxxxxxxxxxx

NetBIOS 名は、ネットワーク設定リストで確認できます。

- Mac の場合、**ステータスマニター**画面に表示される本製品のアイコンをクリックして、ウェブブラウザにアクセスします。

3. パスワードを入力するように求められたら入力し、をクリックします。

これでプリントサーバーの設定を変更できます。

プロトコル設定を変更する場合、**OK** をクリックして設定を有効化した後、本製品を再起動する必要があります。

ウェブブラウザへアクセスするたびに、**ログイン**欄にこのパスワードを入力して、をクリックします。設定後、をクリックしてログアウトします。



関連情報

- [ウェブブラウザを使用して製品の設定を変更する](#)

関連トピック：

- [ネットワーク設定リストを印刷する](#)
- [本製品の状態をパソコンで確認する\(Mac\)](#)
- [自己署名証明書を作成する](#)
- [管理者権限を持つ Windows ユーザー用の自己署名証明書をインストールする](#)

ウェブブラウザのログインパスワードを設定または変更する

ウェブブラウザへの不正アクセスを防止するため、初期ログインパスワードは変更することをお勧めします。

1. ウェブブラウザを起動します。
2. ブラウザーのアドレスバーに「https://製品の IP アドレス」と入力します（「製品の IP アドレス」には、本製品の IP アドレスを入力します）。

例：

https://192.168.1.2



- ドメイン名システムを使用しているか、NetBIOS 名を有効にしている場合、IP アドレスの代わりに「SharedPrinter」など、他の名前を入力することができます。

- 例：

https://SharedPrinter

NetBIOS 名を有効にした場合は、ノード名も使用できます。

- 例：

https://brnxxxxxxxxxxxxx

NetBIOS 名は、ネットワーク設定リストで確認できます。

- Mac の場合、**ステータスマニター**画面に表示される本製品のアイコンをクリックして、ウェブブラウザにアクセスします。

3. 以下のいずれかを行ってください：

- 事前にパスワードを設定してある場合は、そのパスワードを入力し、をクリックします。
- 事前にパスワードを設定していない場合は、**initpass** を入力し、をクリックします。

4. **管理者設定**タブをクリックします。
5. **新しいパスワードの入力欄**に、使用するパスワードを入力します（8～32 文字）。
6. **新しいパスワードの確認欄**に、パスワードをもう一度入力します。
7. **OK** をクリックします。



関連情報

- [ウェブブラウザを使用して製品の設定を変更する](#)

ウェブブラウザを使用して本製品のアドレス帳を設定する

- ウェブブラウザ設定を使用する場合、HTTPS セキュリティプロトコルを使用することをおすすめします。
- ウェブブラウザ設定に HTTPS を使用すると、ブラウザに警告ダイアログボックスが表示されます。

- ウェブブラウザを起動します。
- ブラウザのアドレスバーに「https://製品の IP アドレス」と入力します（「製品の IP アドレス」には、本製品の IP アドレスを入力します）。

例：

https://192.168.1.2



- ドメイン名システムを使用しているか、NetBIOS 名を有効にしている場合、IP アドレスの代わりに「SharedPrinter」など、他の名前を入力することができます。

- 例：

https://SharedPrinter

NetBIOS 名を有効にした場合は、ノード名も使用できます。

- 例：

https://brnxxxxxxxxxxxxx

NetBIOS 名は、ネットワーク設定リストで確認できます。

- Mac の場合、**ステータスモニター**画面に表示される本製品のアイコンをクリックして、ウェブブラウザにアクセスします。

- パスワードを入力するように求められたら入力し、をクリックします。

- アドレス帳**タブをクリックします。

- 必要に応じて、電話帳の情報を追加または更新します。



- 本製品の漢字は、JIS 第一水準および第二水準に対応しています。
- 電話番号およびファクス番号は、必ず市外局番から登録してください。ナンバーディスプレイの名前や着信履歴が正しく表示されない場合があります。

- OK** をクリックします。



関連情報

- [ウェブブラウザを使用して製品の設定を変更する](#)

リモートセットアップ

関連モデル: MFC-J1500N/MFC-J1605DN

リモートセットアッププログラムを使用すると、本製品の設定の多くをお使いのパソコンから行うことができます。このリモートセットアップを起動すると、本製品の設定値がお使いのパソコンにダウンロードされ、画面に表示されます。パソコンで設定を変更した場合、設定を本製品に直接アップロードすることが出来ます。

- [リモートセットアップ\(Windows\)](#)
- [リモートセットアップ\(Mac\)](#)

リモートセットアップ(Windows)

- パソコンから本製品を設定する(Windows)
- ControlCenter4 を使って本製品のセットアップを行う (Windows)
- ControlCenter4 (Windows) を使用して本製品のアドレス帳を設定する

パソコンから本製品を設定する(Windows)

関連モデル: MFC-J1500N/MFC-J1605DN



セキュリティ機能ロックがオンに設定されている場合、リモートセットアップは使用できません。

1. 以下のいずれかを行ってください：

- Windows 7



(スタート) > すべてのプログラム > Brother > Brother Utilities をクリックします。

モデル名が選択されていない場合は、ドロップダウンリストをクリックして、お使いの製品のモデル名を選択します。左ナビゲーションバーのツールをクリックし、さらにリモートセットアップをクリックします。

- Windows 8 および Windows 10



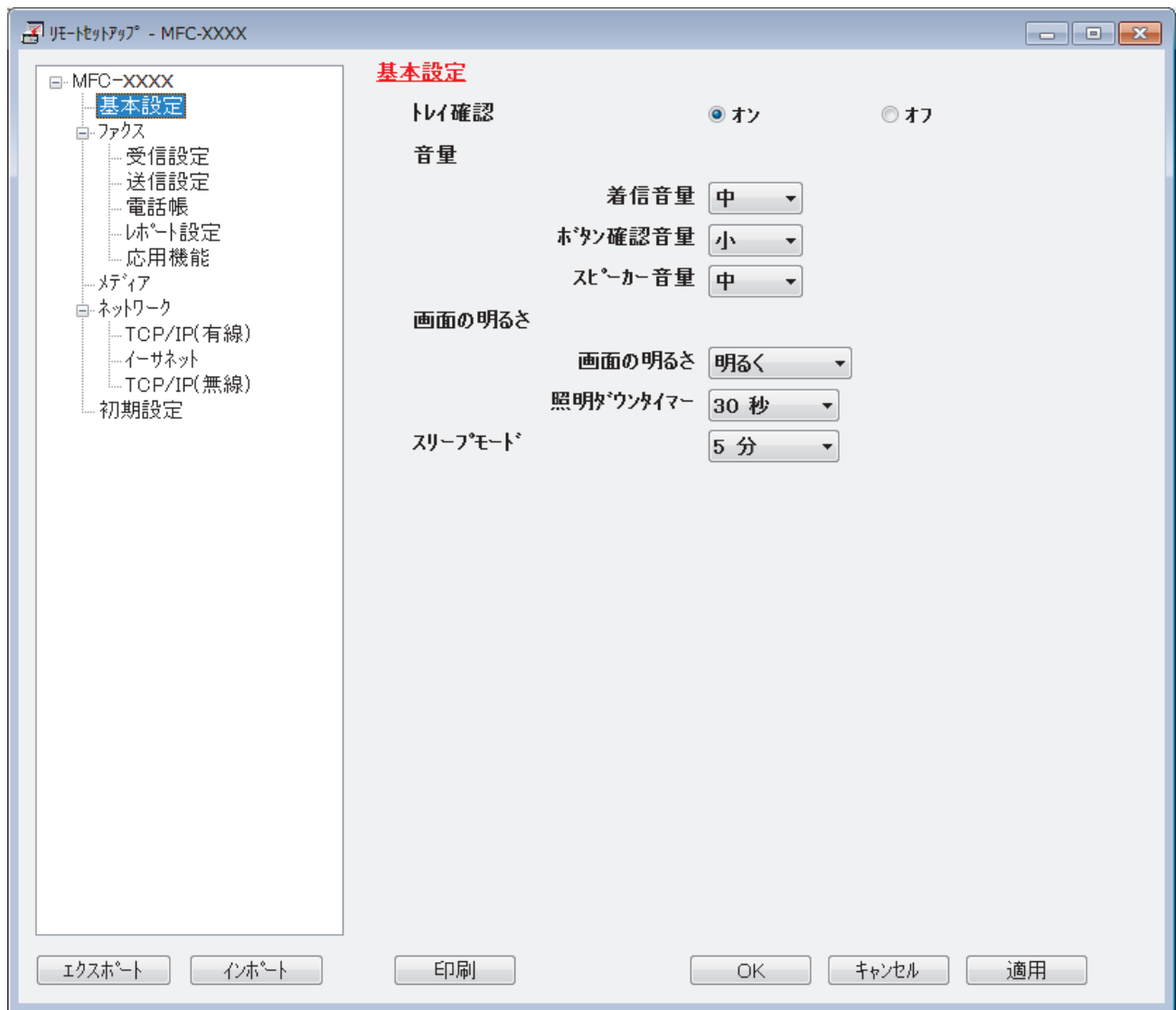
(Brother Utilities) を起動し、ドロップダウンリストをクリックして、お使いの機器のモデル名を選択します（未選択の場合）。左ナビゲーションバーのツールをクリックし、リモートセットアップをクリックします。

リモートセットアップ画面が表示されます。



本製品がネットワークを介して接続されている場合、必要に応じてパスワードを入力します。

2. 必要に応じて設定を行います。



エクスポート

クリックすると、現在の設定をファイルに保存します。



エクスポートをクリックすると、本製品のアドレス帳または本製品のすべての設定値の保存ができます。

インポート

クリックしてファイルをインポートし、設定値を読み込みます。

印刷

クリックすると、選択した項目の設定を印刷します。ただし、データが本製品に送信されるまでは、印刷できません。**適用**をクリックして、新しいデータを本製品に送信してから、**印刷**をクリックしてください。

OK

クリックすると、本製品へデータを送信し、リモートセットアップを終了します。エラーメッセージが表示された場合は、正しいデータを再度入力し、**OK**をクリックします。

キャンセル

クリックすると、設定内容を本製品へ送信せずに、リモートセットアップを終了します。

適用

クリックすると、設定内容を本製品へ送信します。

3. OK をクリックします。

- お使いのパソコンがファイアウォールにより保護されているためリモートセットアップが使用できない場合は、ファイアウォールの設定をポート番号 137 および 161 経由の通信を許可するよう変更してください。

-
- Windows ファイアウォールを使用し、ブラザーソフトウェアおよびドライバーをブラザーインストールディスクからインストールした場合は、必要なファイアウォールはすでに設定されています。

関連情報

- [リモートセットアップ\(Windows\)](#)

関連トピック：

- [ControlCenter4 \(Windows\)](#)
-

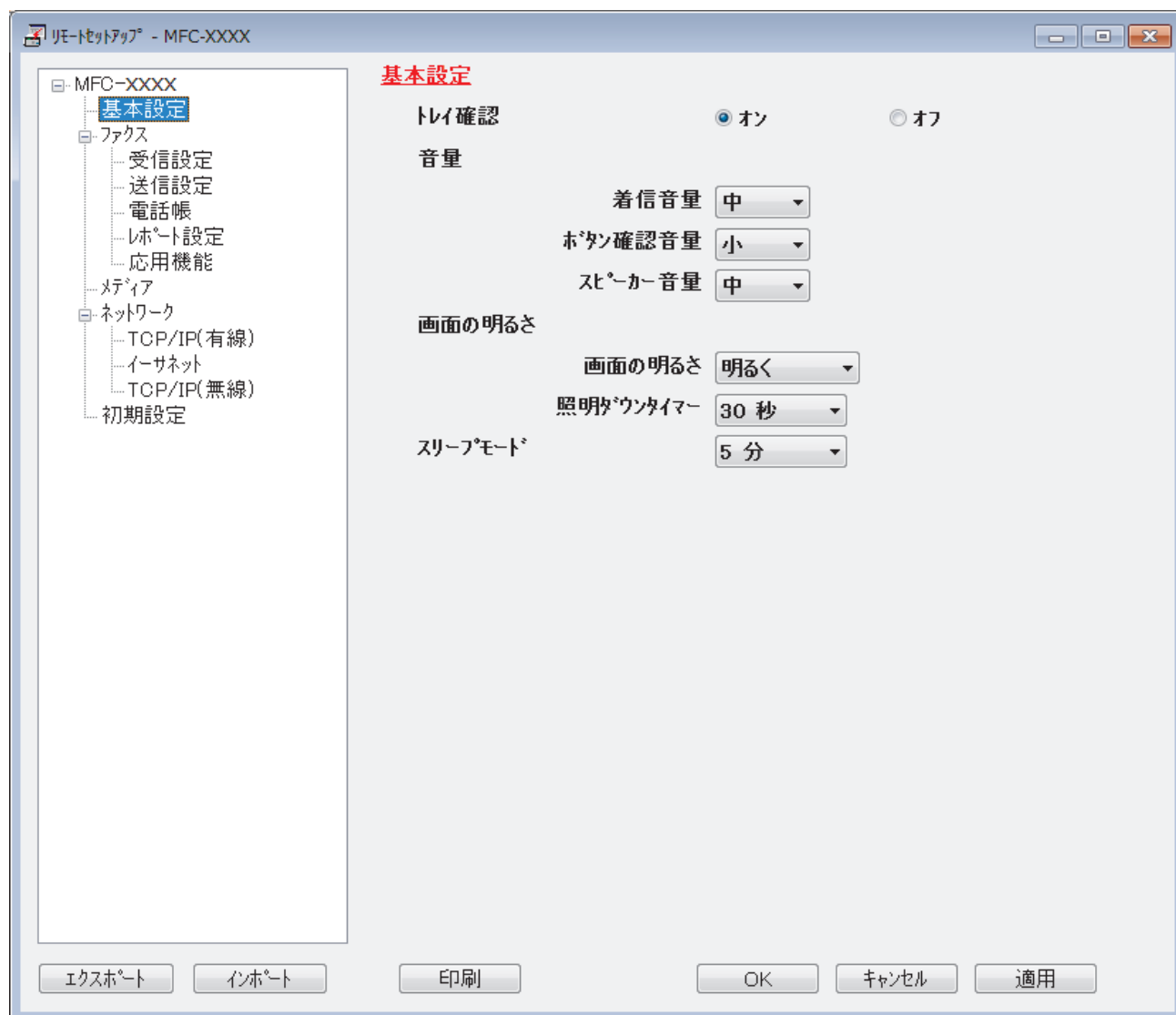
ControlCenter4 を使って本製品のセットアップを行う (Windows)

関連モデル: MFC-J1500N/MFC-J1605DN



セキュリティ機能ロックがオンに設定されている場合、リモートセットアップは使用できません。

1. タスクトレイの  (ControlCenter4)アイコンをクリックし、開くをクリックします。
2. デバイス設定タブをクリックします。
3. リモートセットアップボタンをクリックします。
4. 必要に応じて設定を行います。



エクスポート

クリックすると、現在の設定をファイルに保存します。



エクスポートをクリックすると、本製品のアドレス帳または本製品のすべての設定値の保存ができます。

インポート

クリックしてファイルをインポートし、設定値を読み込みます。

印刷

クリックすると、選択した項目の設定を印刷します。ただし、データが本製品に送信されるまでは、印刷できません。**適用**をクリックして、新しいデータを本製品に送信してから、**印刷**をクリックしてください。

OK

クリックすると、本製品へデータを送信し、リモートセットアップを終了します。エラーメッセージが表示された場合は、正しいデータを再度入力し、**OK** をクリックします。

キャンセル

クリックすると、設定内容を本製品へ送信せずに、リモートセットアップを終了します。

適用

クリックすると、設定内容を本製品へ送信します。

5. **OK** をクリックします。

- お使いのパソコンがファイアウォールにより保護されているためリモートセットアップが使用できない場合は、ファイアウォールの設定をポート番号 137 および 161 経由の通信を許可するよう変更してください。
- Windows ファイアウォールを使用し、ブラザーソフトウェアおよびドライバーをブラザーインストールディスクからインストールした場合は、必要なファイアウォールはすでに設定されています。



関連情報

- [ControlCenter4 \(Windows\)](#)
- [リモートセットアップ\(Windows\)](#)

ControlCenter4 (Windows) を使用して本製品のアドレス帳を設定する

関連モデル: MFC-J1500N/MFC-J1605DN

ControlCenter4 経由でリモートセットアップを使用して、お使いのパソコンから電話帳の番号を追加または変更します。



セキュリティ機能ロックがオンに設定されている場合、リモートセットアップは使用できません。

1. タスクトレイの  (ControlCenter4) アイコンをクリックし、**開く** をクリックします。
2. **デバイス設定** タブをクリックします。
3. **電話帳 / アドレス帳** ボタンをクリックします。
リモートセットアップ画面の、**電話帳** が開きます。
4. 必要に応じて、電話帳の情報を追加または更新します。



- 本製品の漢字は、JIS 第一水準および第二水準に対応しています。
- 電話番号およびファクス番号は、必ず市外局番から登録してください。ナンバーディスプレイの名前や着信履歴が正しく表示されない場合があります。

5. **OK** をクリックします。



関連情報

- [リモートセットアップ\(Windows\)](#)

関連トピック：

- [ControlCenter4 \(Windows\)](#)

リモートセットアップ(Mac)

- USB 接続で本製品のセットアップを行う (Mac)
- USB 接続で本製品のアドレス帳を設定する (Mac)

USB 接続で本製品のセットアップを行う (Mac)

関連モデル: MFC-J1500N

リモートセットアップを使って、USB 接続でお使いのブラザー製品を設定します。

リモートセットアップを使用するには、サポートサイト（ブラザーソリューションセンター）（support.brother.co.jp）にアクセスし、お使いのモデルのソフトウェアダウンロードページからリモートセットアップをダウンロードしてください。



- セキュリティ機能ロックがオンに設定されている場合、リモートセットアップは使用できません。
- Mac 向けのリモートセットアップは USB 接続のみをサポートしています。

1. **Finder** メニューバーで **移動 > アプリケーション > Brother** をクリックし、リモートセットアップアイコンをダブルクリックします。

リモートセットアップ画面が表示されます。



2. 必要に応じて設定を行います。

エクスポート

クリックすると、現在の設定をファイルに保存します。



エクスポートをクリックすると、本製品の電話帳または本製品のすべての設定値の保存ができます。

インポート

クリックしてファイルをインポートし、設定値を読み込みます。

印刷

クリックすると、選択した項目の設定を印刷します。ただし、データが本製品に送信されるまでは、印刷できません。**適用**をクリックして、新しいデータを本製品に送信してから、**印刷**をクリックします。

OK

クリックすると、本製品へデータを送信し、リモートセットアップを終了します。エラーメッセージが表示された場合は、正しいデータを再度入力し、**OK**をクリックします。

キャンセル

クリックすると、設定内容を本製品へ送信せずに、リモートセットアップを終了します。

適用

クリックすると、設定内容を本製品へ送信します。

3. 設定が完了したら、**OK**をクリックします。



関連情報

- ・ [リモートセットアップ\(Mac\)](#)

USB 接続で本製品のアドレス帳を設定する (Mac)

関連モデル: MFC-J1500N

リモートセットアップを使って、USB 接続でお使いのパソコンからアドレス帳の番号を追加または変更します。

リモートセットアップを使用するには、サポートサイト（ブラザーソリューションセンター）（support.brother.co.jp）にアクセスし、お使いのモデルのソフトウェアダウンロードページからリモートセットアップをダウンロードしてください。



- セキュリティ機能ロックがオンに設定されている場合、リモートセットアップは使用できません。
- Mac 向けのリモートセットアップは USB 接続のみをサポートしています。

1. **Finder** メニューバーで **移動 > アプリケーション > Brother** をクリックし、リモートセットアップアイコンをダブルクリックします。
リモートセットアップ画面が表示されます。
2. 左のメニューで、**ファクスの電話帳** をクリックします。
3. 必要に応じて、電話帳の情報を追加または更新します。



- 本製品の漢字は、JIS 第一水準および第二水準に対応しています。
- 電話番号およびファクス番号は、必ず市外局番から登録してください。ナンバーディスプレイの名前や着信履歴が正しく表示されない場合があります。

4. 設定が完了したら、**OK** をクリックします。



関連情報

- [リモートセットアップ\(Mac\)](#)

付録

- 本製品にテキストを入力する

本製品にテキストを入力する

- 設定している機能によりキー配列が異なる場合があります。

本製品でテキスト入力を行う際には画面にキーボードが表示されます。



- 文字、数字、または記号を切り替えるには  を押します。
- 小文字と大文字を切り替えるには  を押します。
- カーソルを左右に動かすには ◀ または ▶ を押します。

スペースを入力するには

- 「スペース」を押します。または、▶ を押してカーソルを移動させます。

文字を訂正するには

- 誤った文字を修正するには ◀ または ▶ を押して該当文字をハイライトさせます。  を押して文字を削除し、修正します。
- 文字を挿入するには、◀ または ▶ を押して挿入したい位置にカーソルを移動させて入力します。
-  を押すと 1 文字ずつ削除できます。  を長押しすると、文字を全て削除できます。

✓ 関連情報

- [付録](#)

brother



JPN
Version C